

# 令和5年度 奈良県の医療費の状況

## － 市町村国保及び後期高齢者医療制度に係る医療費の分析 －

### ●背景

高齢化及び医療技術の高度化に伴い、今後も医療費が増大していくことが見込まれる中、医療費の適正化に向けた対策を行うことが必要である。

### ●目的

医療費の現状等を把握することにより、データの見える化を図り、医療費の適正化に向けた対策を検討することや、県民に生活習慣病の予防、健康づくりの大切さを認識してもらうことを目指す。

### ●方法

令和3年度～令和5年度のレセプトデータを用いて、年齢別、疾病別、地域別等の観点から、県全体及び市町村の医療費を比較分析

### ●対象レセプト

・市町村国保及び後期高齢者医療

・レセプト件数

| 令和3年度      | 令和4年度      | 令和5年度      | 計          |
|------------|------------|------------|------------|
| 10,640,773 | 10,935,445 | 10,686,821 | 32,263,039 |

・診療年月 令和3年4月診療分～令和6年3月診療分

・医療費の範囲 内科及び歯科診療にかかる医療費、薬局調剤医療費、入院時食事・生活医療費

### ●前提条件

・本稿の分析上では、証記号・証番号が欠落しているレセプトデータ（国民健康保険：132件）を対象外とする。

・特段の記載のないものについては令和5年度のレセプトデータを使用して分析している。

## ●市町村国保及び後期高齢者医療制度に係る医療費の概況

### 1. 総医療費の状況

- ・ 市町村国保の総医療費は、対前年度増減率2.0%減少したが、被保険者数が総医療費を上回る減少率（5.5%）で減少したため、1人当たり医療費は3.7%増加した。  
また、後期高齢者の総医療費は、対前年度増減率5.5%、被保険者数は4.3%増加し、1人当たり医療費も1.2%増加した。【1-1】
- ・ 市町村国保及び後期高齢者の被保険者総数の約4割に当たる75歳以降の医療費は、総医療費の約6割を占め、被保険者総数の約7割に当たる65歳以降の医療費は、総医療費の9割近くを占める。【1-2】

### 2. 年齢別の状況

- ・ 被保険者1人当たり医療費は、20歳以降、年齢が高いほど増加し続ける。70歳以降、入院に係る1人当たり医療費の割合が増加し、85歳以降で入院外と歯科、調剤に係る1人当たり医療費が入院に係る1人当たり医療費と逆転する。【2-1】
- ・ 被保険者1人当たり医療費は、三要素分析の受診率（レセプト件数÷被保険者数）の傾向と類似している。入院の受診率は15～19歳以降年齢が高いほど増加しているため、高齢になるほど重症化する傾向があると考えられる。一方、入院外の受診率も20～24歳以降年齢が高いほど増加しているが、80～84歳をピークにその後は減少する。【2-2】
- ・ 年間医療費階層別の患者数は、50歳代までの各年齢層では5万円までの人数が最も多く、60歳代と70歳代では10～25万円、80歳代以降では25～50万円の人数が最も多い。  
また、70歳では1割以上、80歳代、90歳代では2割以上の受診者が年間100万円を超えている。全体でみても1割以上の受診者が年間100万円を超えている。【2-3】

（性別）

- ・ ほぼ全ての年齢層において、受診者数は女性が男性を上回るが、受診者1人当たり医療費は男性が女性よりも高い。80歳以降は女性の総医療費が男性を大きく上回っており、総医療費は受診者数の増加と比例している。【2-4】

### 3. 疾病別の状況

#### 《県全体の傾向》

(疾病大分類別)

- ・ 市町村国保及び後期高齢者に係る医療費を疾病大分類別にみると、循環器系疾患（22.3%）が最も高く、次いで新生物（13.6%）、消化器系の疾患（10.0%）、内分泌・栄養及び代謝疾患（8.9%）、損傷（8.5%）の順に高く、上位5疾病で医療費全体の6割弱を占めている。【3-1】
- ・ 後期高齢者では、循環器系の疾患が突出して高い。【3-2】

(疾病中分類別)

- ・ 疾病中分類別では、高血圧性疾患、糖尿病、骨折、その他の悪性新生物、その他の心疾患の順に高く、とりわけ高血圧性疾患、糖尿病の医療費が突出して高い。【3-7】

#### 《市町村ごとの傾向》

- ・ 市町村別1人当たり医療費を疾病中分類別にみると、全市町村において県全体の傾向と同様に高血圧性疾患、糖尿病が上位5疾病に入っている。骨折、その他の悪性新生物、その他の心疾患についても多くの市町村において上位5疾病に入る。県上位5疾病以外では歯肉炎及び歯周疾患等が各市町村の上位5位に入っていることが多い。【3-13】

## 4. 地域別の状況

### 《3つの地域別及び5つの医療圏別の状況》

- ・ 年齢別の医療費について、平野部・東部山間部・南部山間部の3つの地域別及び二次医療圏の5つの医療圏別にみると、70歳代までは一部を除き顕著な差異はないが、80歳以降の地域別では平野部が高く、東部山間部が低い。また、80歳以降の医療圏別では奈良が低く、西和と中和が高い。【4-1】
- ・ 上記の要因について入院、外来ともに、地域別に見ると、東部山間部や奈良医療圏では80歳以上の1人当たり医療費と受診率が低い。一方で、平野部や西和・中和医療圏では、80歳以上の1人当たり医療費と受診率が高い。【4-2,4-3】

### 《市町村別の状況》

- ・ 国保+後期の1人当たり医療費を市町村別にみると、最高額748,877円（平群町）、最低額554,095円（下北山村）で約1.35倍の差が生じている（金額差：約19.4万円）。【4-8】

※人口の少ない市町村においては、一部の被保険者の医療費が高額な場合、1人当たり医療費（平均値）を押し上げる。

- ・ 市町村ごとに異なる年齢構成割合の影響を考慮し、県平均の1人当たり医療費を用いて計算した年齢補正後の医療費では、最高額717,499円（平群町）、最低額486,655円（下北山村）となり、差は約1.47倍になる。（金額差：約23.1万円）。また、補正後の医療費が高い上位10市町村のうち、平野部が9割を占めている。【4-9】

## 【地域・二次医療圏】

- 地域別 : 奈良県を平野部、東部山間部、南部山間部の3地域に分けて集計したもの。

【平野部】 奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、御所市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、川西町、三宅町、田原本町、高取町、明日香村、香芝市、上牧町、王寺町、広陵町、河合町、葛城市

【東部山間部】 山添村、曽爾村、御杖村、宇陀市

【南部山間部】 五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

- 二次医療圏別 : 奈良県を5つの二次医療圏別に集計したもの。

【奈良保健医療圏】 奈良市

【西和保健医療圏】 大和郡山市、生駒市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、上牧町、王寺町、河合町

【中和保健医療圏】 大和高田市、橿原市、御所市、高取町、明日香村、香芝市、広陵町、葛城市

【東和保健医療圏】 天理市、桜井市、山添村、川西町、三宅町、田原本町、曽爾村、御杖村、宇陀市

【南和保健医療圏】 五條市、吉野町、大淀町、下市町、黒滝村、天川村、野迫川村、十津川村、下北山村、上北山村、川上村、東吉野村

## 【年齢補正後の1人当たり医療費】

1人当たり医療費は年齢が高いほど増加するため、各市町村での被保険者の年齢構成の違いが1人当たり医療費の額に影響を及ぼしている。そこで、年齢構成の違いによる影響を取り除いた市町村ごとの1人当たり医療費をみるため、各市町村の医療費と、県全体の年齢別1人当たり医療費を各市町村に当てはめて算出した医療費との比を用いて算出したものを「年齢補正後の1人当たり医療費」としている。

# 目次

## 令和5年度 奈良県の医療費の状況

|                            |   |
|----------------------------|---|
| ・背景、目的、方法、対象レセプト、前提条件      | 1 |
| ・市町村国保及び後期高齢者医療制度に係る医療費の概況 | 2 |

## 第1章 総医療費等の状況

|                 |    |
|-----------------|----|
| 1-1. 総医療費等の推移   | 12 |
| 1-2. 総医療費の年齢別状況 | 13 |

## 第2章 年齢別の状況

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 2-1. 年齢別の被保険者1人当たり医療費（診療種別）       | 15 |
| 2-2. 年齢別の被保険者1人当たり医療費の三要素分析（診療種別） | 16 |
| 2-3. 年齢別の年間医療費別の受診者数              | 20 |
| 2-4. 年齢別の性別の総医療費・受診者数・1人当たり医療費    | 21 |

## 第3章 疾病別の状況

|                                                |    |
|------------------------------------------------|----|
| 3-1. 疾病大分類別の医療費及び構成割合                          | 23 |
| 3-2. 疾病大分類別の医療費（国保／後期）                         | 24 |
| 3-3. 疾病大分類別の医療費（県上位10位疾病）の年齢別の総額               | 25 |
| 3-4. 疾病大分類別の医療費（県上位5位疾病）の年齢別の状況                | 26 |
| 3-5. 疾病大分類別の医療費（県上位10位疾病）に係る年齢別被保険者1人当たり医療費の状況 | 27 |
| 3-6. 疾病大分類別の医療費（県上位10位疾病）に係る年齢別受診者1人当たり医療費の状況  | 28 |
| 3-7. 疾病中分類別の医療費の経年比較                           | 29 |
| 3-8. 疾病中分類別の1人当たり医療費の経年比較                      | 30 |
| 3-9. 疾病中分類別の医療費の経年比較（国保／後期）                    | 31 |

# 目次

|                                              |    |
|----------------------------------------------|----|
| 3-10. 疾病中分類別の1人当たり医療費の経年比較（国保／後期）            | 32 |
| 3-11. 疾病中分類（県上位15疾病）に係る1人当たり医療費（診療種別）        | 33 |
| 3-12. 疾病中分類（県上位15疾病）に係る三要素分析（診療種別）           | 35 |
| 3-13. 市町村別1人当たり医療費に占める市町村の上位5疾病の状況           | 41 |
| 3-14. 疾病中分類（県上位5疾病）に係る市町村別の受診率（国保+後期）        | 42 |
| 3-15. 疾病中分類（県上位5疾病）に係る市町村別の受診率（国保+後期）〈年齢補正後〉 | 47 |
| 3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）                 | 52 |
| 3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）                 | 68 |

## 第4章 地域別の状況

|                                             |     |
|---------------------------------------------|-----|
| 4-1. 地域別・二次医療圏別の年齢別被保険者1人当たり医療費             | 85  |
| 4-2. 地域別・二次医療圏別の年齢別被保険者1人当たり医療費（診療種別）       | 86  |
| 4-3. 地域別・二次医療圏別の年齢別被保険者1人当たり医療費（診療種別）の三要素分析 | 87  |
| 4-4. 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保）                   | 89  |
| 4-5. 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保）〈年齢補正後〉            | 90  |
| 4-6. 市町村別被保険者1人当たり医療費（後期）                   | 91  |
| 4-7. 市町村別被保険者1人当たり医療費（後期）〈年齢補正後〉            | 92  |
| 4-8. 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保+後期）                | 93  |
| 4-9. 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保+後期）〈年齢補正後〉         | 94  |
| 4-10. 市町村別1人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保+後期）〈年齢補正後〉  | 95  |
| 4-11. 市町村別1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率（国保+後期）    | 116 |

# 目次

## 第5章 市町村別の寄与度

|                                                         |     |
|---------------------------------------------------------|-----|
| 5-1. 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保）に係る地域差指数（診療種別）〈年齢補正後〉          | 120 |
| 5-2. 診療種別寄与度（国保）                                        | 121 |
| 5-3. 年齢別寄与度（国保）                                         | 122 |
| 5-4. 地域差指数の三要素別寄与度（国保）                                  | 123 |
| 5-5. 診療種別寄与度のうち、入院に係る疾病分類別寄与度（国保）                       | 124 |
| 5-6. 診療種別寄与度のうち、入院外・調剤・歯科に係る疾病分類別寄与度（国保）                | 125 |
| 5-7. 地域差指数（入院）の三要素（1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率）別寄与度（国保）     | 126 |
| 5-8. 市町村別被保険者1人当たり医療費（後期）に係る地域差指数（診療種別）〈年齢補正後〉          | 127 |
| 5-9. 診療種別寄与度（後期）                                        | 128 |
| 5-10. 年齢別寄与度（後期）                                        | 129 |
| 5-11. 地域差指数の三要素別寄与度（後期）                                 | 130 |
| 5-12. 診療種別寄与度のうち、入院に係る疾病分類別寄与度（後期）                      | 131 |
| 5-13. 診療種別寄与度のうち、入院外・調剤・歯科に係る疾病分類別寄与度（後期）               | 132 |
| 5-14. 地域差指数（入院）の三要素（1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率）別寄与度（後期）    | 133 |
| 5-15. 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保+後期）に係る地域差指数（診療種別）〈年齢補正後〉      | 134 |
| 5-16. 診療種別寄与度（国保+後期）                                    | 135 |
| 5-17. 年齢別寄与度（国保+後期）                                     | 136 |
| 5-18. 地域差指数の三要素別寄与度（国保+後期）                              | 137 |
| 5-19. 診療種別寄与度のうち、入院に係る疾病分類別寄与度（国保+後期）                   | 138 |
| 5-20. 診療種別寄与度のうち、入院外・調剤・歯科に係る疾病分類別寄与度（国保+後期）            | 139 |
| 5-21. 地域差指数（入院）の三要素（1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率）別寄与度（国保+後期） | 140 |
| 5-22. 国保1人当たり医療費の対奈良県比（奈良県＝1）                           | 141 |
| 5-23. 後期1人当たり医療費の対奈良県比（奈良県＝1）                           | 142 |
| 5-24. 国保+後期1人当たり医療費の対奈良県比（奈良県＝1）                        | 143 |

# 目次

## 第6章 人工透析医療の状況

|                                                           |     |
|-----------------------------------------------------------|-----|
| 6-1. 市町村別年間新規人工透析患者の割合（3カ年比較、国保）                          | 145 |
| 6-2. 市町村別年間新規人工透析患者の割合（3カ年比較、後期）                          | 146 |
| 6-3. 市町村別年間新規人工透析患者の割合（3カ年比較、国保+後期）                       | 147 |
| 6-4. 市町村別年間人工透析患者の併発疾患の割合（1カ年、国保）                         | 148 |
| 6-5. 市町村別年間人工透析患者の併発疾患の割合（1カ年、後期）                         | 149 |
| 6-6. 市町村別年間人工透析患者の併発疾患の割合（1カ年、国保+後期）                      | 150 |
| 6-7. 市町村別腎不全(ICD10J-ド：N17、N18、N19) 中の人工透析患者数及び患者割合（国保）    | 151 |
| 6-8. 市町村別腎不全(ICD10J-ド：N17、N18、N19) 中の人工透析患者数及び患者割合（後期）    | 152 |
| 6-9. 市町村別腎不全(ICD10J-ド：N17、N18、N19) 中の人工透析患者数及び患者割合（国保+後期） | 153 |

## 第7章 重複投薬・多剤投薬の状況

|                                                   |     |
|---------------------------------------------------|-----|
| 7-1. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者数（割合）（国保）     | 155 |
| 7-2. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された薬剤費（割合）（国保）     | 156 |
| 7-3. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された患者数（割合）（国保）            | 157 |
| 7-4. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された薬剤費（割合）（国保）            | 158 |
| 7-5. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者数（割合）（後期）     | 159 |
| 7-6. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された薬剤費（割合）（後期）     | 160 |
| 7-7. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された患者数（割合）（後期）            | 161 |
| 7-8. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された薬剤費（割合）（後期）            | 162 |
| 7-9. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者数（割合）（国保+後期）  | 163 |
| 7-10. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された薬剤費（割合）（国保+後期） | 164 |
| 7-11. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された患者数（割合）（国保+後期）        | 165 |
| 7-12. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された薬剤費（割合）（国保+後期）        | 166 |
| 7-13. 同一月内に15種類以上の薬剤を投与された患者数（割合）（国保+後期）          | 167 |

# 目次

## 第8章 後発医薬品の状況

|                            |     |
|----------------------------|-----|
| 8-1. 市町村別後発医薬品の数量割合（国保）    | 169 |
| 8-2. 市町村別後発医薬品の効果額（国保）     | 171 |
| 8-3. 市町村別後発医薬品の数量割合（後期）    | 172 |
| 8-4. 市町村別後発医薬品の効果額（後期）     | 174 |
| 8-5. 市町村別後発医薬品の数量割合（国保+後期） | 175 |
| 8-6. 市町村別後発医薬品の効果額（国保+後期）  | 177 |

## 参考資料

|                    |     |
|--------------------|-----|
| 1. 年齢別被保険者数（国保+後期） | 179 |
| 2. 市町村別の被保険者状況     | 180 |
| 3. 地域別の被保険者状況      | 182 |

# **第1章 総医療費等の状況**

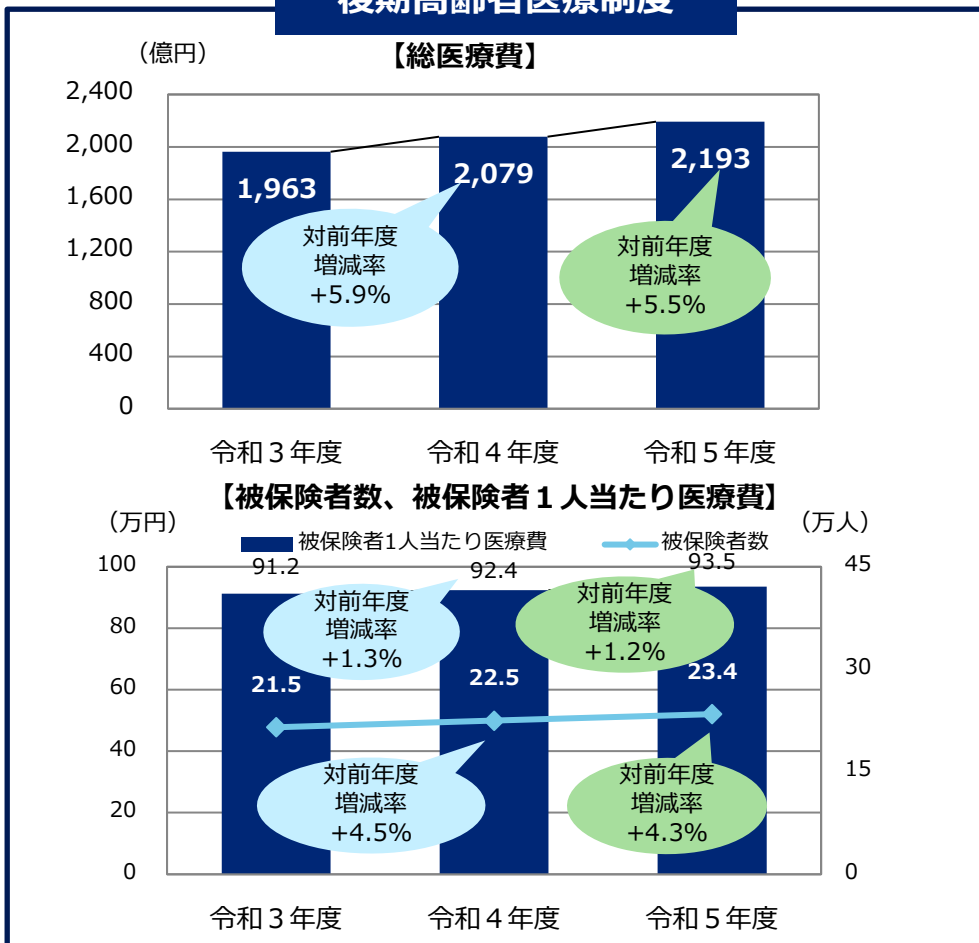
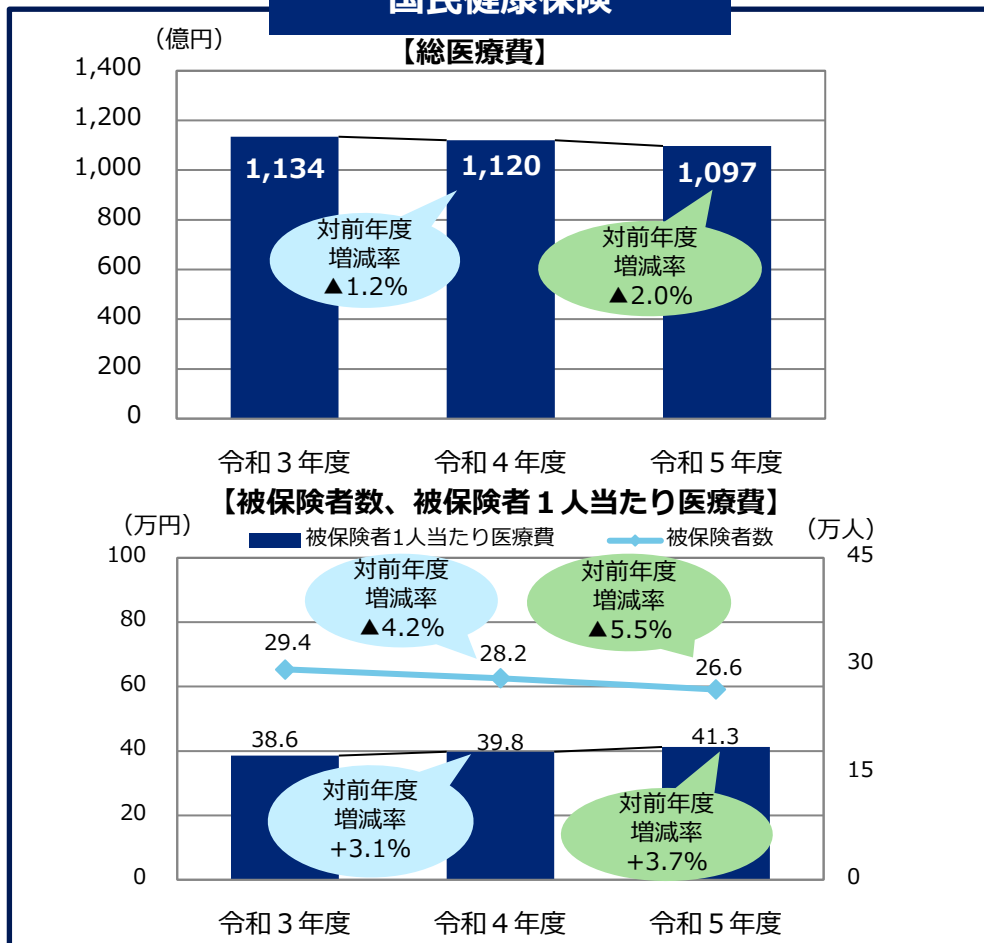
## 1-1. 総医療費等の推移

- 市町村国保の総医療費は、対前年度増減率で2.0%減少したが、被保険者数が総医療費を上回る減少率（5.5%）で減少したため、1人当たり医療費は3.7%増加した
- 後期高齢者の総医療費は、対前年度増減率で5.5%増加し、被保険者数は4.3%増加し、1人当たり医療費も1.2%増加した。

### 国民健康保険

※対前年度増減率は、各実数値より算出

### 後期高齢者医療制度

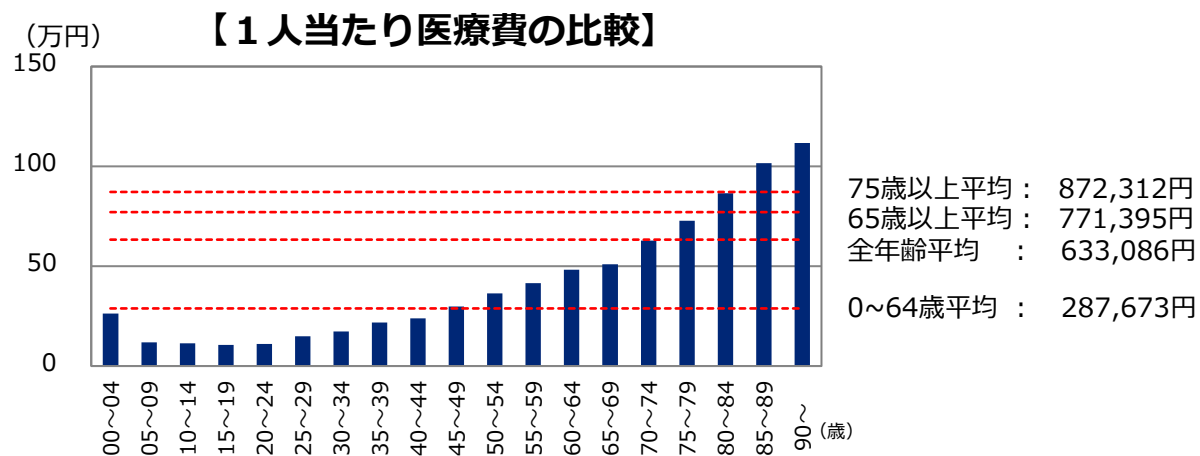
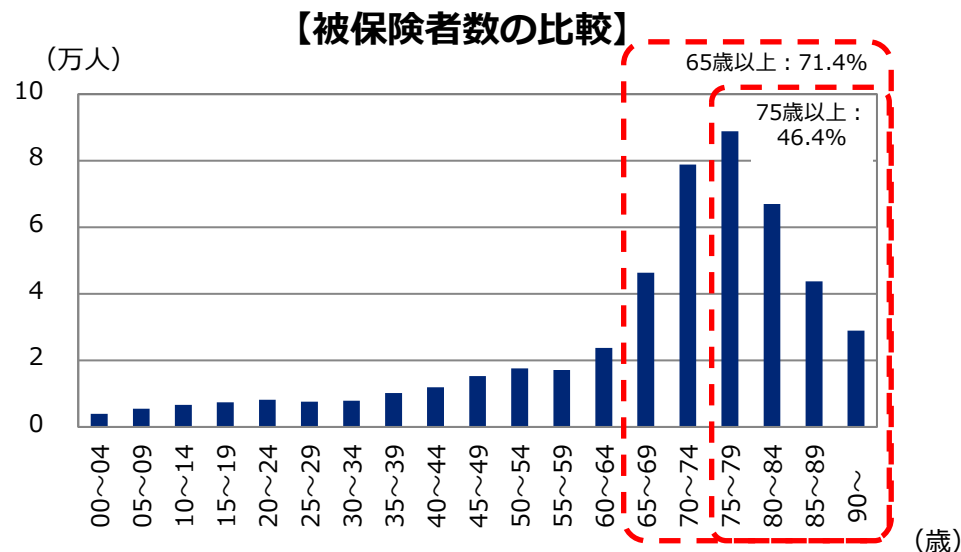
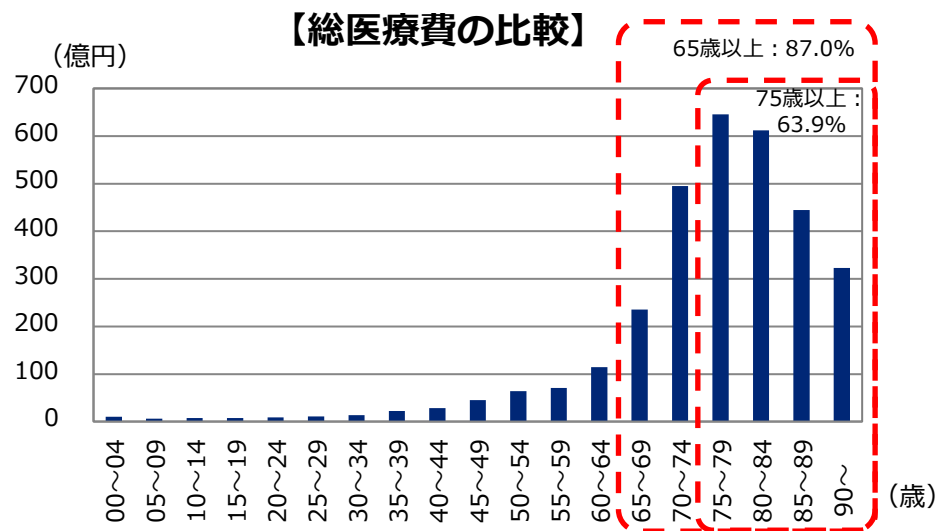


※総医療費は、事業年報C表（入院・入院外・歯科・調剤・食事療養・生活療養の合計）データから引用

※被保険者数は、国民健康保険及び後期高齢者医療にかかる実態調査データから引用

## 1-2. 総医療費の年齢別状況

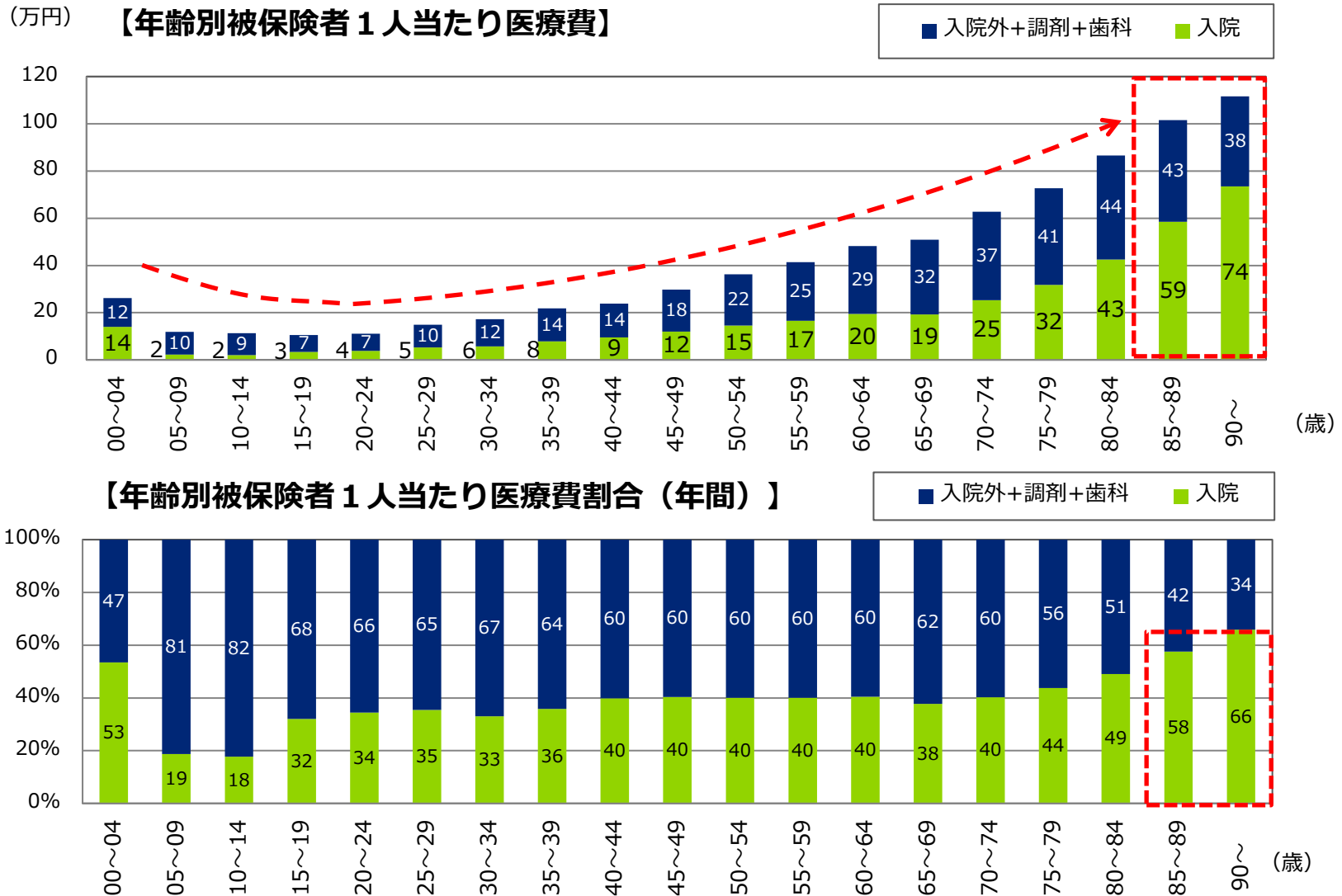
- 被保険者数の71.4%に当たる65歳以上の医療費が、総医療費の87.0%を占めている。
- 被保険者数の46.4%に当たる75歳以上の医療費が、総医療費の63.9%を占めている。
- 1人当たり医療費は年齢が高いほど高く、65歳以上平均で約77万円、75歳以上平均で約87万円となっている。



## 第2章 年齢別の状況

## 2-1. 年齢別の被保険者 1 人当たり医療費（診療種別）

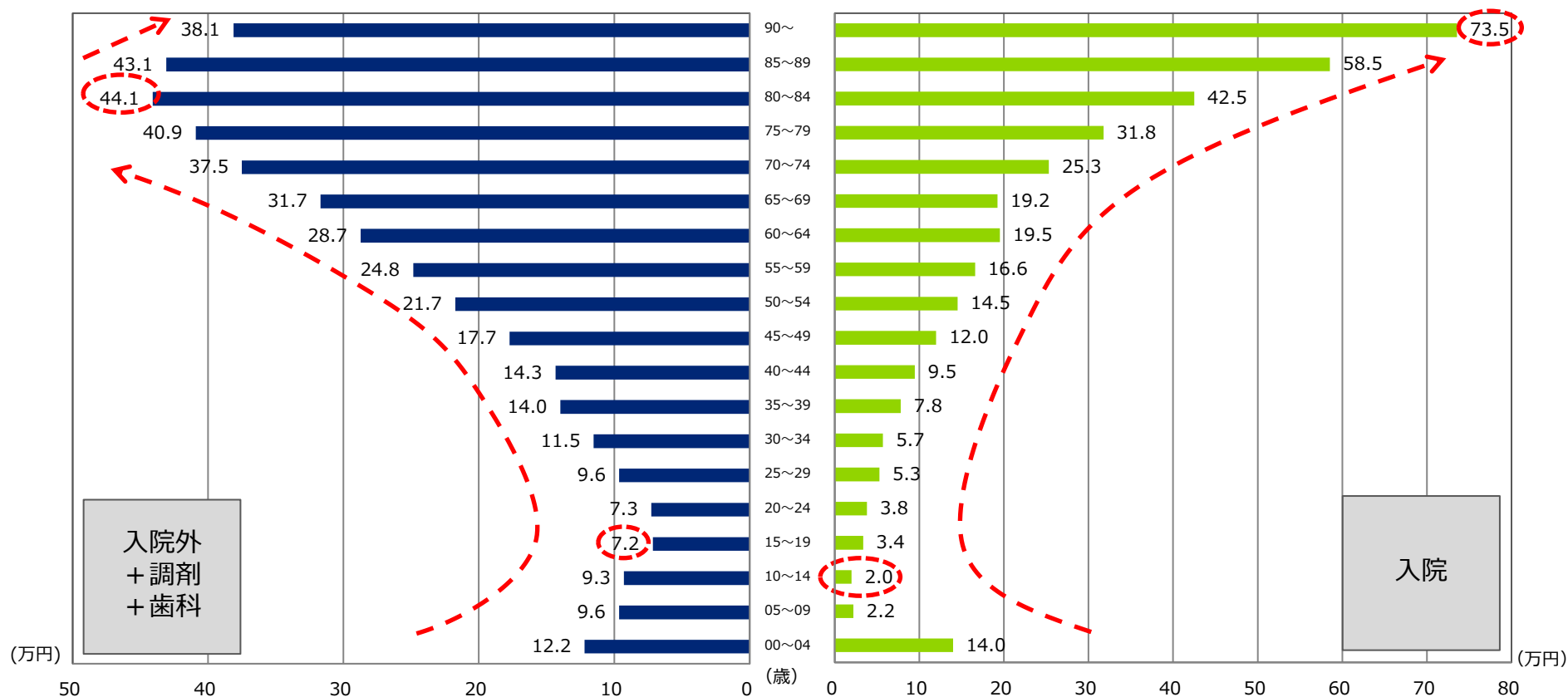
- 1 人当たり医療費は、15～19歳が最も低く、以降は年齢が高いほど増加している。  
また、5～84歳で入院外+調剤+歯科が入院を上回る。
- 40歳以降40%前後を推移していた入院医療費の割合は、70歳以降で増加し始め、85歳以降で入院外+調剤+歯科の割合を上回る。



## 2-2. 年齢別の被保険者 1 人当たり医療費の三要素分析

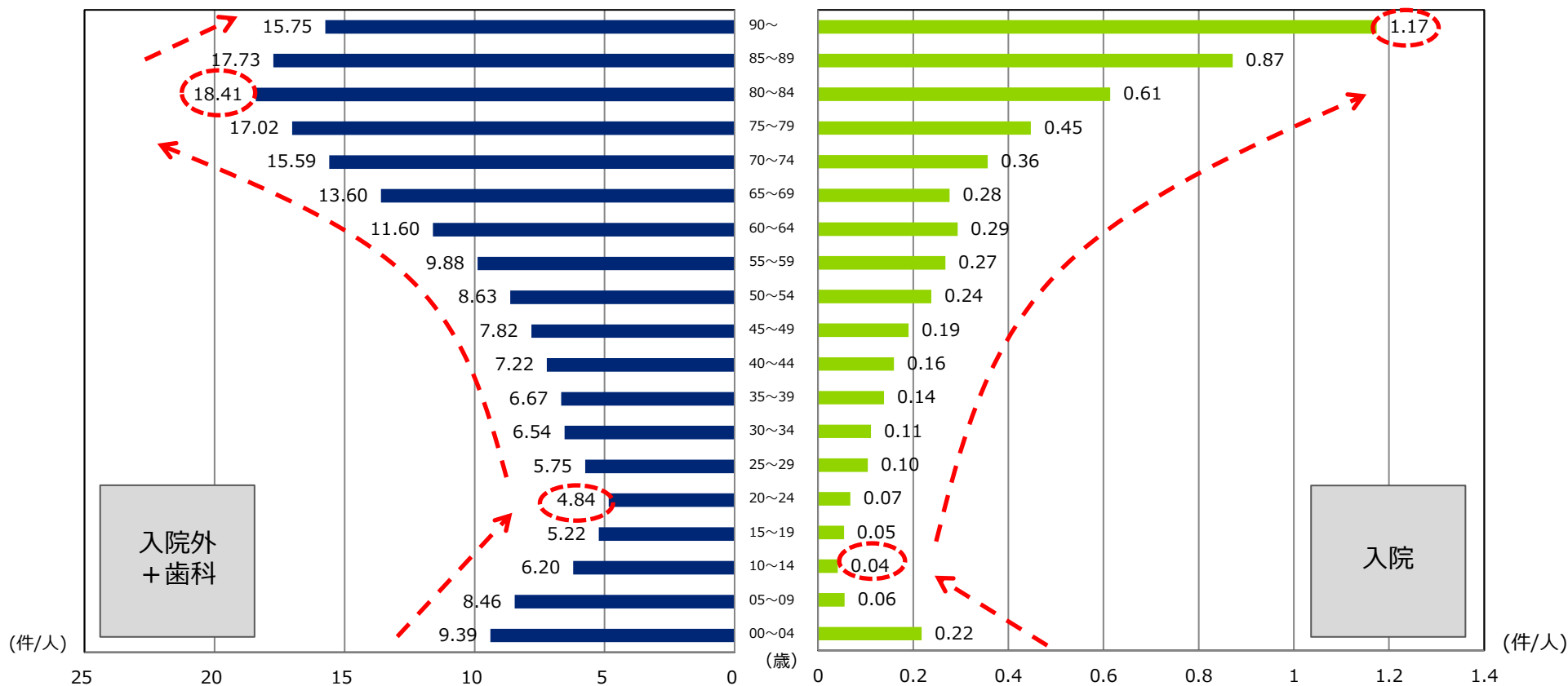
### (1) 1人当たり医療費（診療種別）

- 入院外+調剤+歯科の1人当たり医療費は、0歳から19歳にかけて減少していく傾向が見られるが、その後84歳まで増加し続け、85歳以降で再び減少に転じる。
- 入院の1人当たり医療費は、0歳から14歳にかけて減少していく傾向が見られるが、その後90歳以降まで増加し続ける。特に70歳以降はその増加割合が高くなっている。



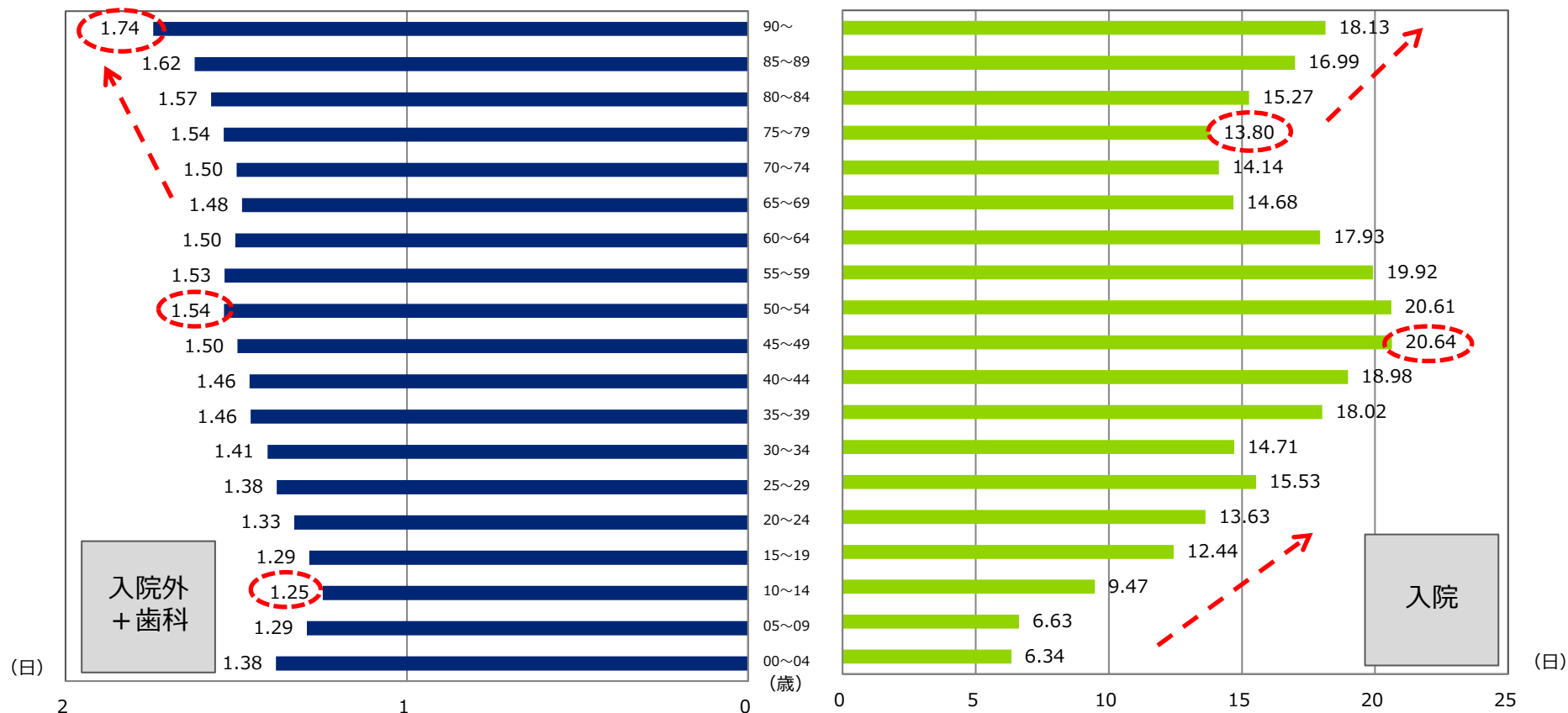
## (2) 受診率（レセプト件数／被保険者数）

- 入院外+歯科の受診率は、0歳から24歳にかけて減少していく傾向が見られるが、その後84歳まで増加し続け、85歳以降で再び減少に転じる。
- 入院の受診率は、0歳から14歳にかけて減少していく傾向が見られるが、その後増加に転じる。特に70歳以降はその増加割合が高くなっている。



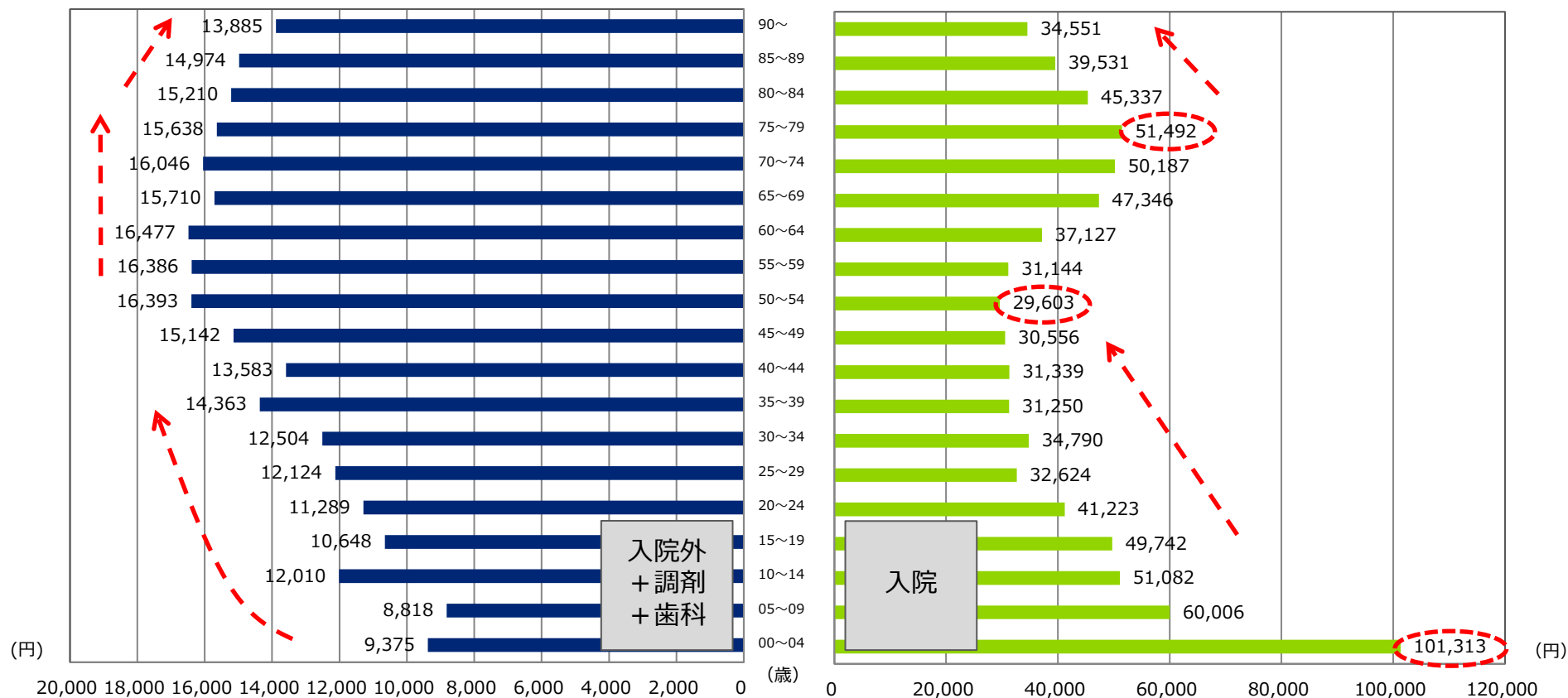
### (3) 1 件当たり日数（診療実日数／レセプト件数）

- 入院外+歯科の 1 件当たり日数は、0 から 14 歳にかけて減少していく傾向が見られるが、その後 54 歳まで増加し続け、55 歳から 69 歳まで減少するが、70 歳から 90 歳以降まで再び増加に転じる。
- 入院の 1 件当たり日数は、0 歳から 49 歳まで増加していく傾向が見られるが、その後 79 歳まで減少し続け、80 歳以降で再び増加に転じる。



### (4) 1 日当たり医療費（総医療費／診療実日数）

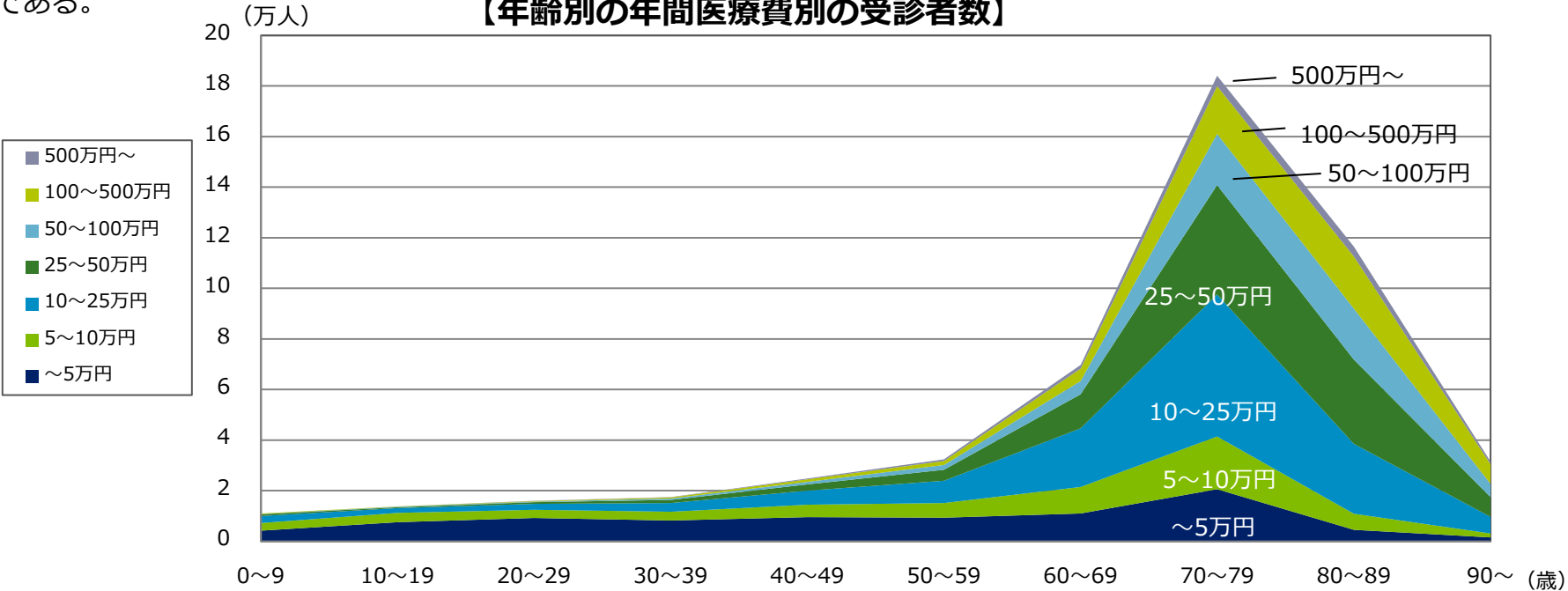
- 入院外＋調剤＋歯科の 1 日当たり医療費は、19 歳から 39 歳まで年齢が高いほど増加し、40 歳から 44 歳で減少するものの 45 歳から 64 歳までまた増加し、74 歳以降は減少に転じる。
- 入院の 1 日当たり医療費は、0～4 歳が最も高く 101,313 円で、その後 54 歳まで年齢が高いほど減少していき、55 歳から 79 歳まで年齢が高いほど増加するものの 80 歳以降は再び減少に転じる。



2-3. 年齢別の年間医療費別の受診者数

- 年間医療費を年齢別にみると0～59歳までは5万円未満の受診者が多く、60～79歳では10万円以上～25万円未満、80歳以降は25万円以上～50万円未満の受診者が最も多くなっている。
- 年間医療費が25万円以上となる70歳以降の受診者数は約18万6千人で、うち最も受診者数が多い年齢は70～79歳の86,442人である。

【年齢別の年間医療費別の受診者数】



低  
↓  
高

|           | 0～9歳   | 10～19歳 | 20～29歳 | 30～39歳 | 40～49歳 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70～79歳  | 80～89歳  | 90歳～   | 合計      |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|--------|---------|
| ～5万円      | 4,240  | 7,579  | 9,205  | 8,182  | 9,518  | 9,359  | 11,025 | 20,546  | 4,539   | 1,467  | 85,660  |
| 5～10万円    | 2,950  | 3,574  | 3,204  | 3,466  | 4,879  | 5,799  | 10,382 | 20,839  | 6,357   | 1,612  | 63,062  |
| 10～25万円   | 2,757  | 1,954  | 2,401  | 3,426  | 5,640  | 8,802  | 23,246 | 56,176  | 27,649  | 6,606  | 138,657 |
| 25～50万円   | 654    | 344    | 650    | 1,213  | 2,434  | 4,306  | 13,437 | 43,250  | 33,302  | 7,819  | 107,409 |
| 50～100万円  | 217    | 155    | 248    | 585    | 1,041  | 1,834  | 5,274  | 20,334  | 20,160  | 5,230  | 55,078  |
| 100～500万円 | 121    | 151    | 201    | 473    | 975    | 1,642  | 4,865  | 18,747  | 20,666  | 7,763  | 55,604  |
| 500万円～    | 25     | 22     | 48     | 97     | 297    | 666    | 1,431  | 4,111   | 3,830   | 991    | 11,518  |
| 合計        | 10,964 | 13,779 | 15,957 | 17,442 | 24,784 | 32,408 | 69,660 | 184,003 | 116,503 | 31,488 | 516,988 |

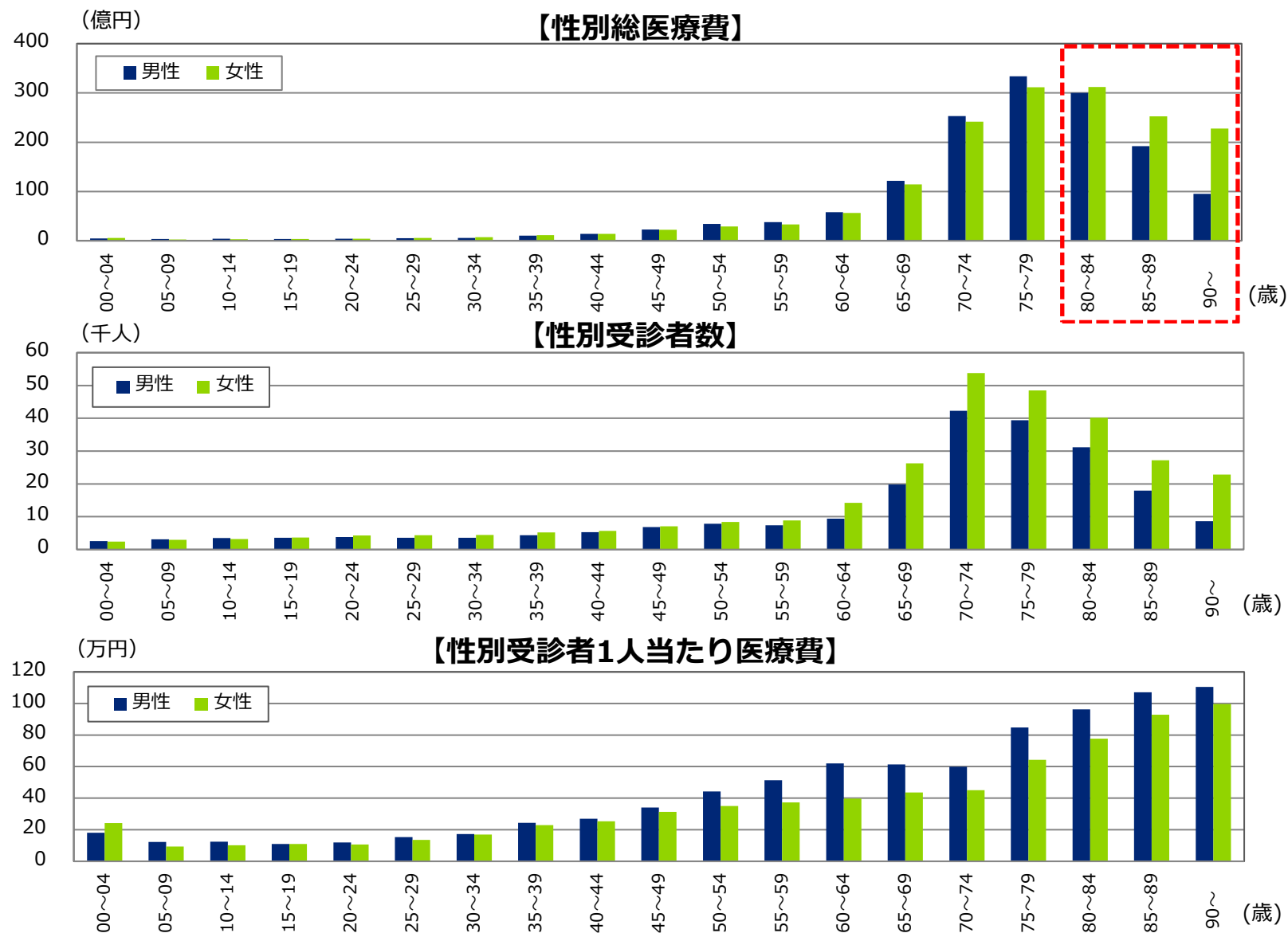
年齢階層  
最上位

年齢階層  
2位

※「～」は「以上未満」を意味します。 例：5～10万円（5万円以上10万円未満） ※入院+外来+調剤+歯科

## 2-4. 年齢別の性別の総医療費・受診者数・1人当たり医療費

- 被保険者が増加する60歳以降の性別の総医療費では、70歳代までは男性が多いが、80歳以降は女性が多くなる。
- ほぼすべての年代において受診者数は女性が多く、1人当たり医療費は男性が高い。

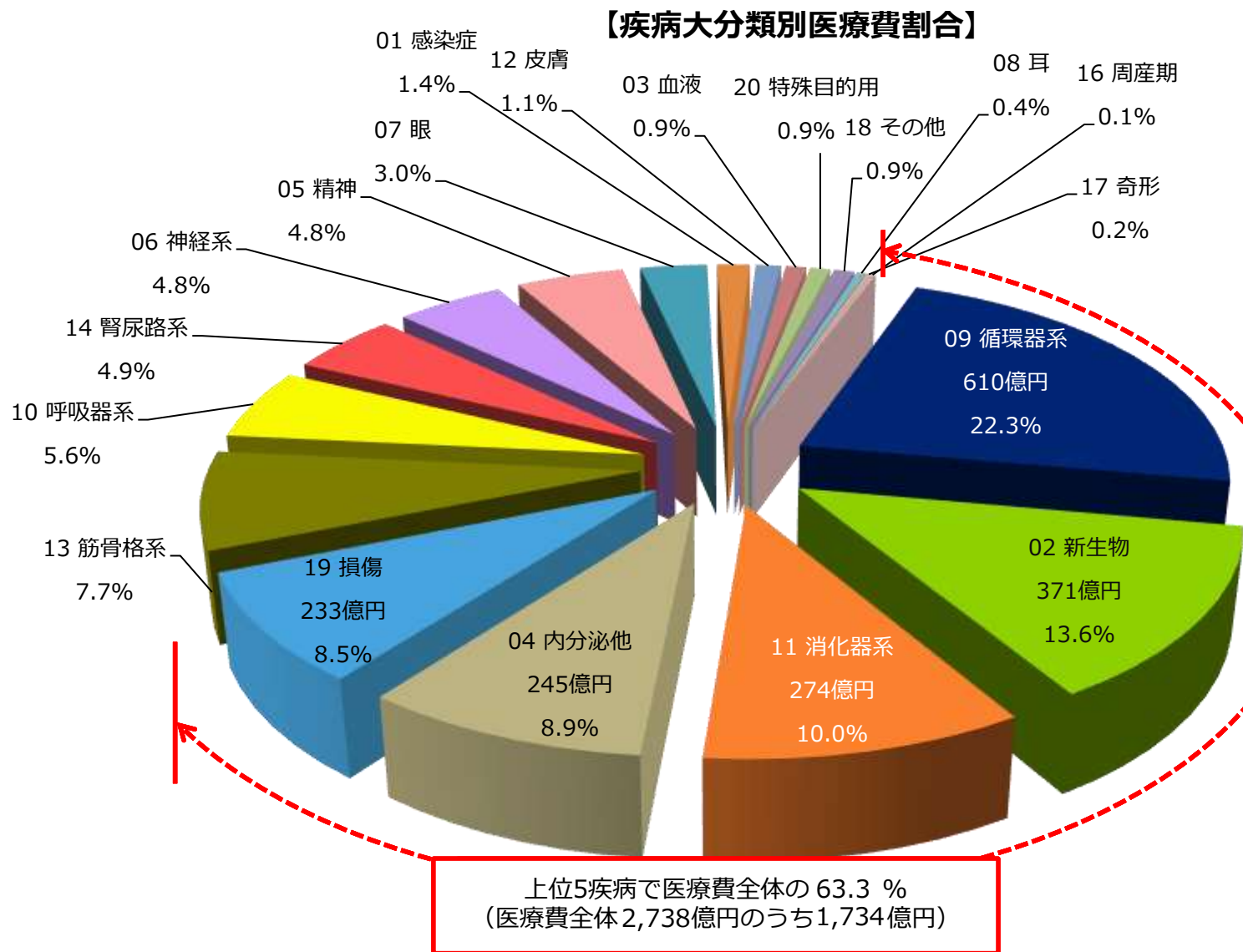


※入院+外来+調剤+歯科

## 第3章 疾病別の状況

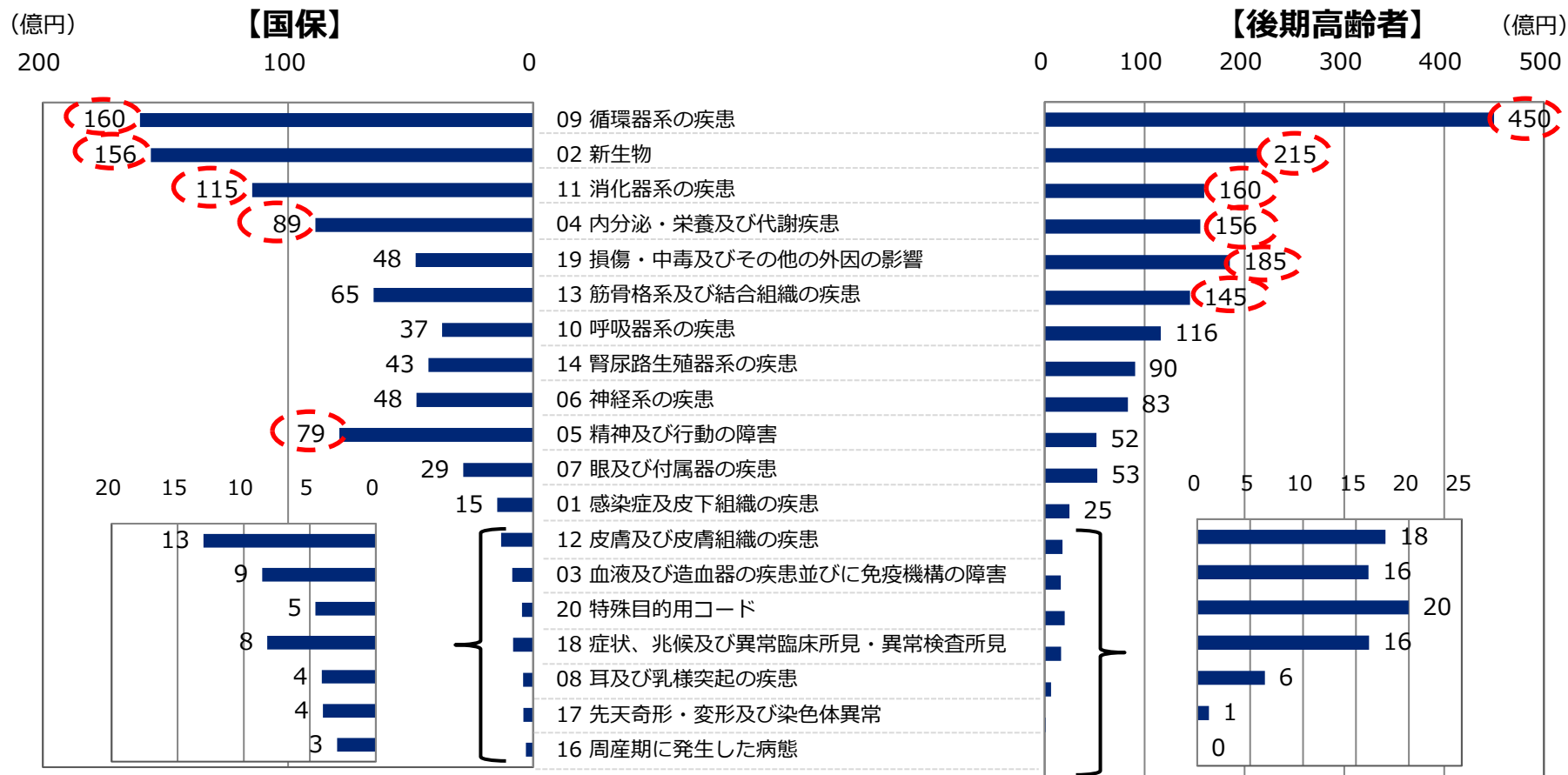
### 3-1. 疾病大分類別の医療費及び構成割合

- 国保及び後期高齢者の医科及び歯科の医療費を、疾病大分類別で見ると、循環器系（22.3%）が最も高く、続いて新生物（13.6%）、消化器系（10.0%）、内分泌他（8.9%）、損傷（8.5%）の順に高くなっている。
- 上記5疾病で医療費全体の63.3%を占めており、医療費合計は2,738億円となっている。



### 3-2. 疾病大分類別の医療費（国保／後期）

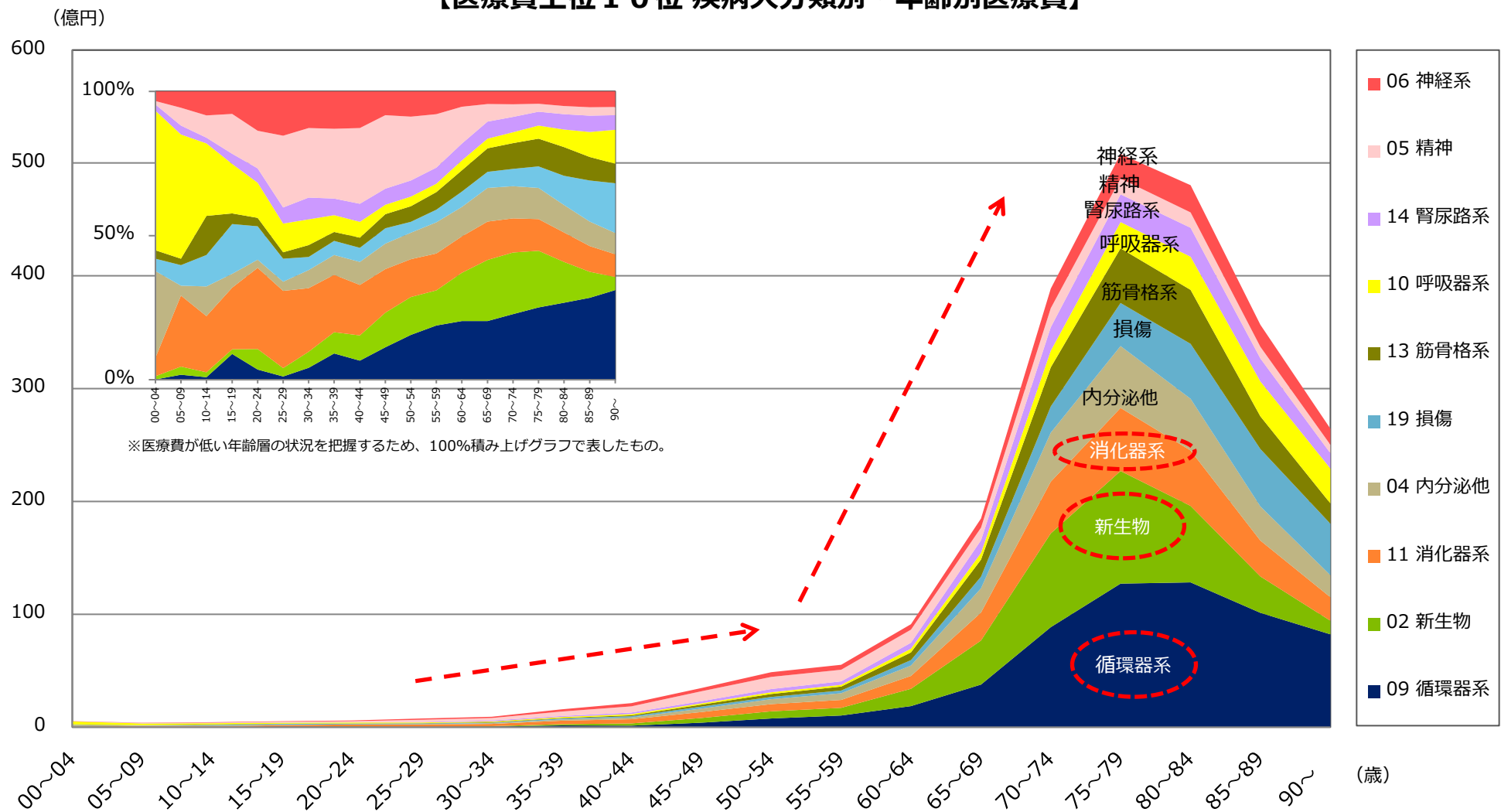
- 国保、後期高齢者ともに循環器系の医療費が高く、新生物や消化器系の疾患、内分泌・栄養及び代謝疾患などの医療費も比較的高い。
- 国保は精神及び行動の障害、後期高齢者は、損傷・中毒及びその他の外因の影響、筋骨格系及び結合組織の医療費がやや高くなっていることも特徴として挙げられる。



3-3. 疾病大分類別の医療費（県上位10位疾病）の年齢別の総額

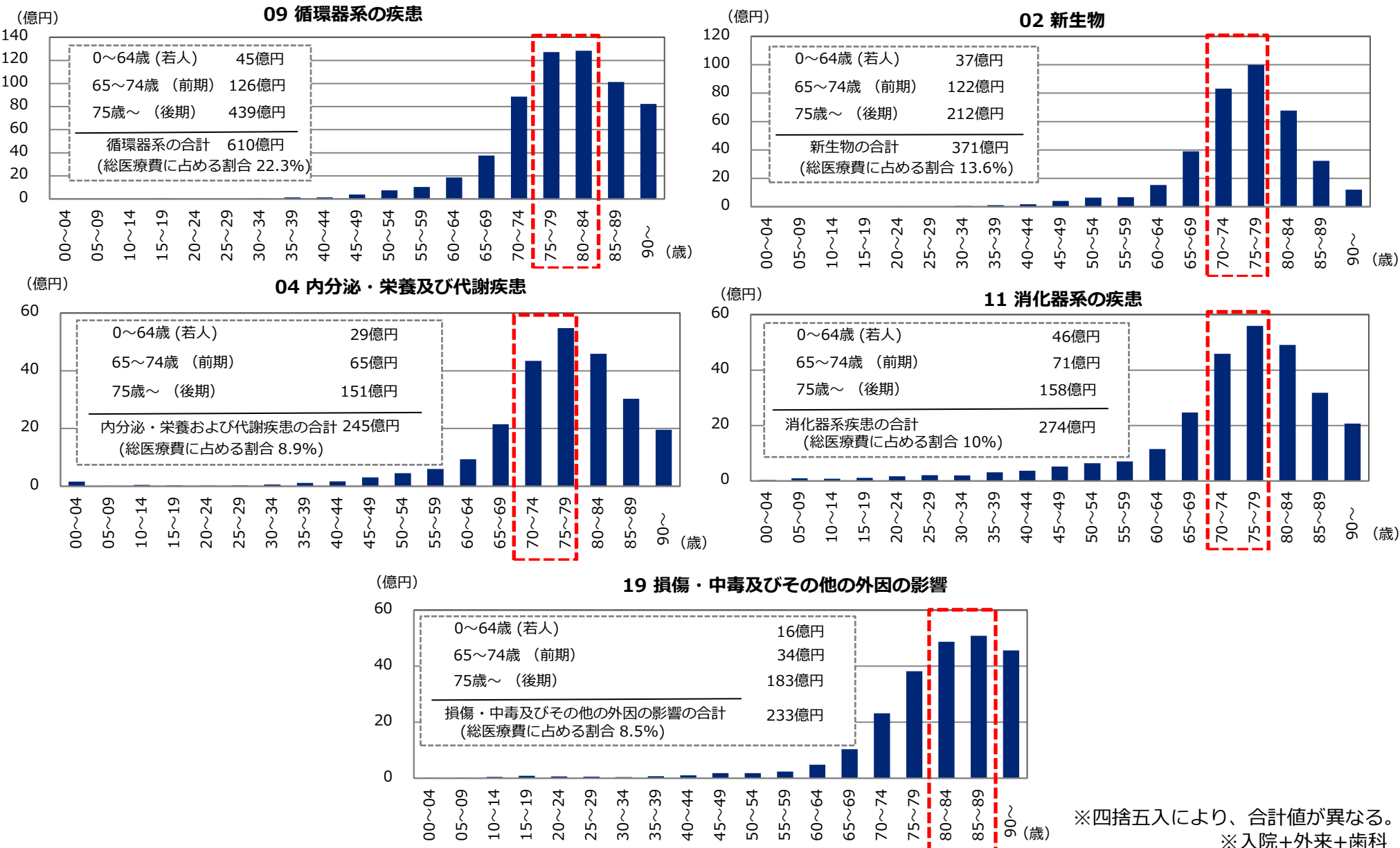
- 疾病大分類別の年齢別の医療費をみると、被保険者が増加する60歳から急激に上昇し、75～79歳で最も高くなっている。特に循環器系疾患の伸びが大きく、全体に対する割合は年齢が高いほど増加を続ける。
- 一方、精神に係る医療費は、年代があがると全体に対する比率は低下する。

【医療費上位10位 疾病大分類別・年齢別医療費】



※入院+外来+歯科

3-4. 疾病大分類別の医療費（県上位5位疾病）の状況

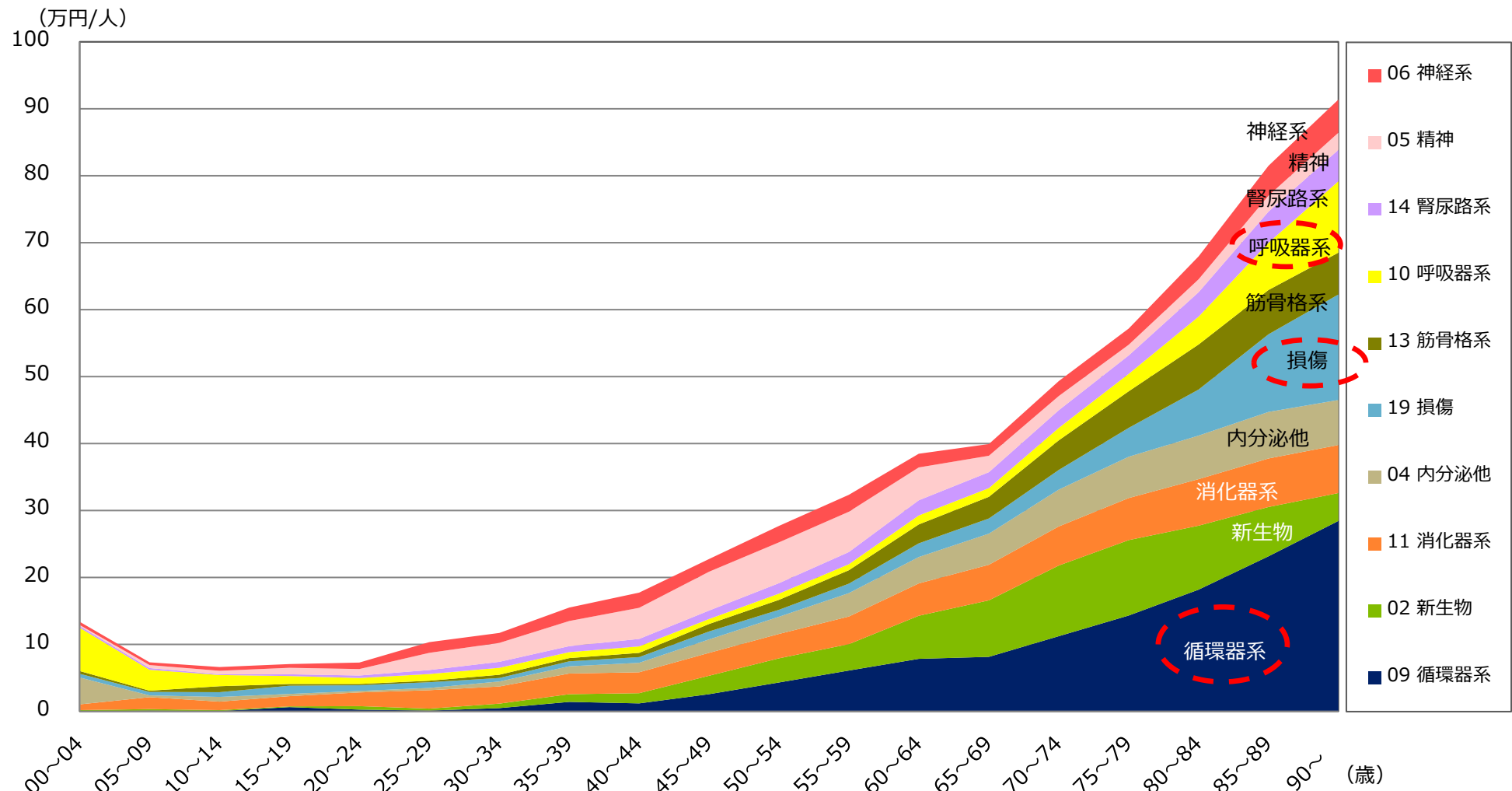


※四捨五入により、合計値が異なる。  
※入院+外来+歯科

3-5. 疾病大分類別の医療費（県上位10位疾病）に係る年齢別被保険者1人当たり医療費の状況

- 疾病大分類別の1人当たり医療費をみると、呼吸器系の疾患が0～4歳でやや高くなっている。
- 循環器系の疾患については、25歳以降年齢が高いほど医療費も高くなっている。
- 80歳以降では、損傷・中毒及びその他の外因の影響、呼吸器系の疾患の増加が目立つ。

【医療費上位10位 疾病大分類別・年齢別1人当たり医療費（国保+後期高齢者）】

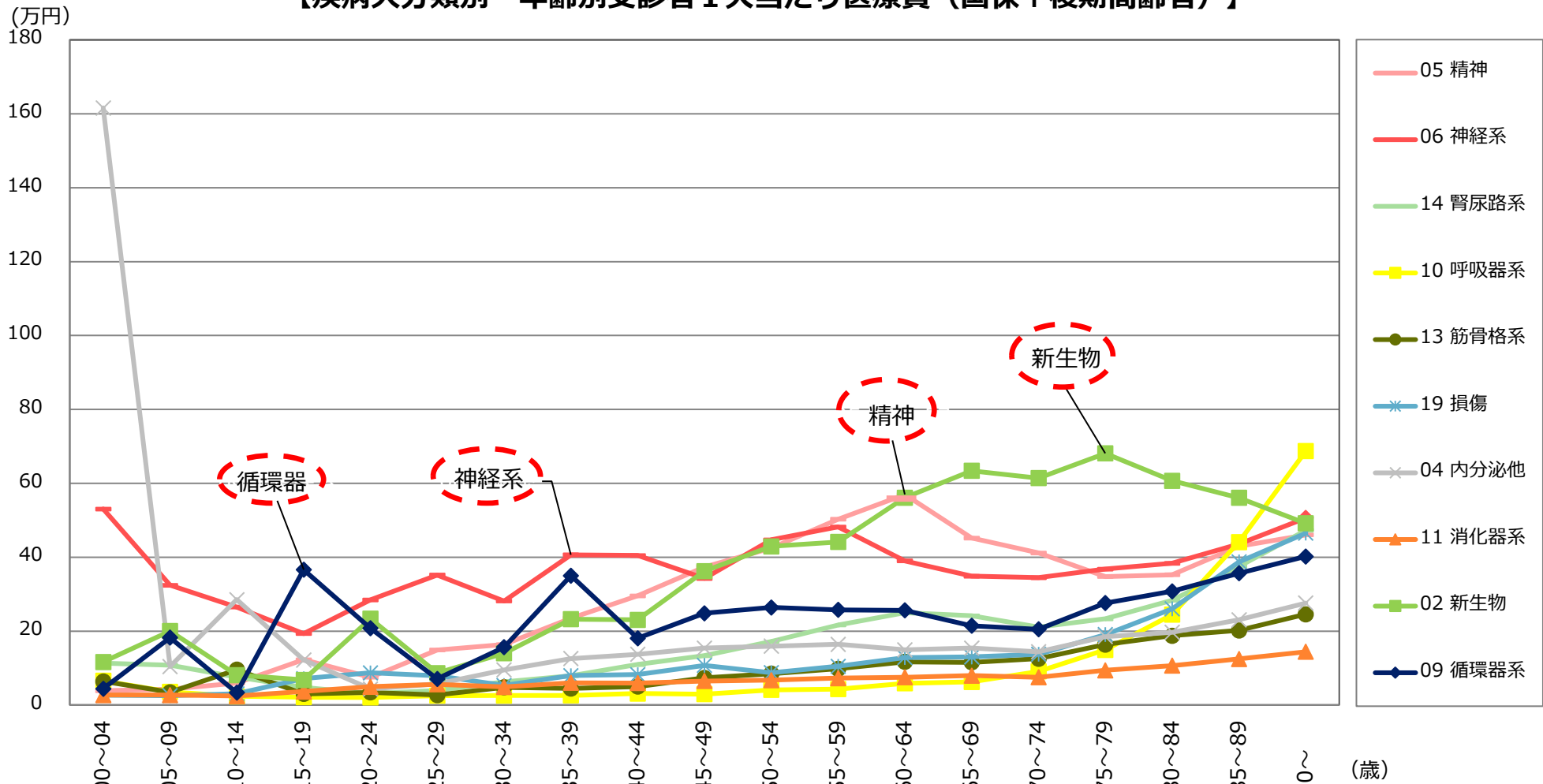


※入院+外来+歯科

### 3-6. 疾病大分類別の医療費（県上位10位疾病）に係る年齢別受診者1人当たり医療費の状況

- 15歳～44歳では、他の疾患に対し神経系の疾患に係る受診者1人当たり医療費が目立つ。
- 15～19歳では循環器系に係る受診者1人当たり医療費が最も高い。
- 60～64歳では精神の疾患に係る受診者1人当たり医療費が最も高い。
- 65～89歳では新生物に係る受診者1人当たり医療費が最も高い。

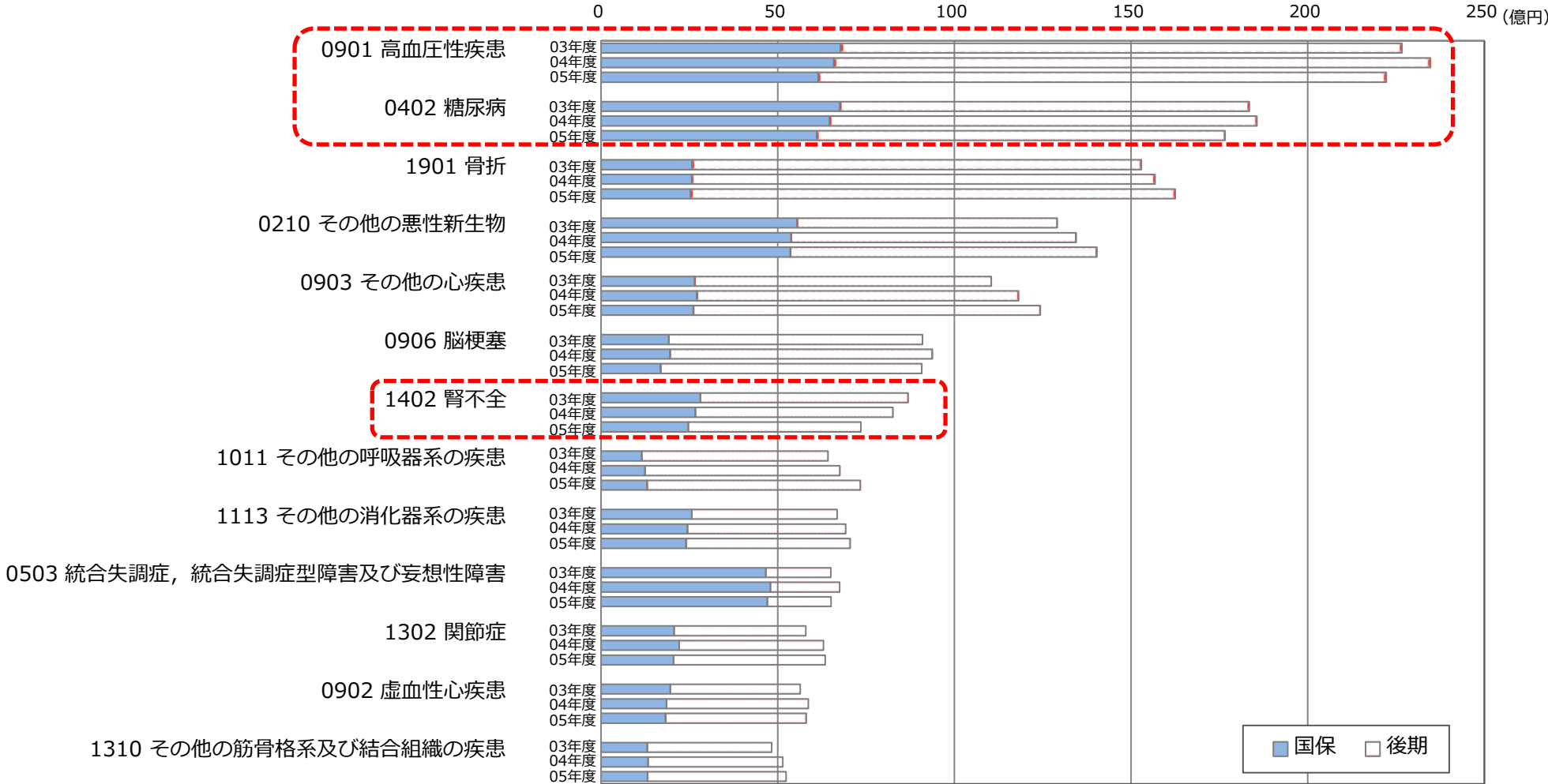
【疾病大分類別・年齢別受診者1人当たり医療費（国保+後期高齢者）】



※入院+外来+歯科

3-7. 疾病中分類別の医療費の経年比較

- 疾病中分類のうち、令和5年度に国保+後期の医療費が50億円を超える疾病は13分類あり、高血圧性疾患は約222億円、糖尿病は約177億円であった。
- 令和3年度から5年度にかけて多くの疾病の医療費が増加しているが、腎不全は年々減少している。



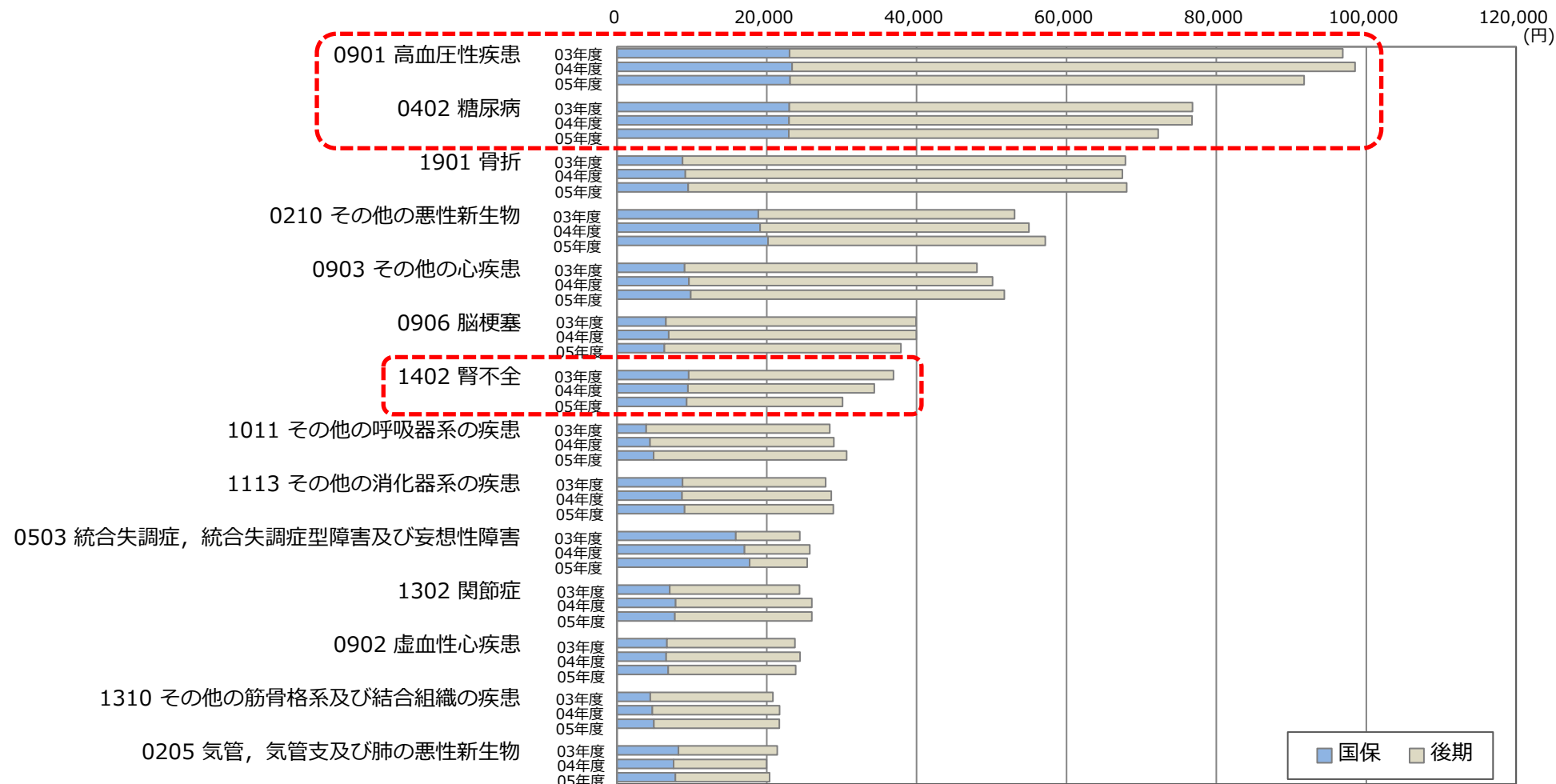
※その他の悪性新生物..... 胃、結腸、直腸、肝、肺（気管）、乳房、子宮の悪性新生物と悪性リンパ腫、白血病を除く悪性新生物  
※その他の心疾患..... 高血圧疾患、虚血性心疾患を除く心疾患  
※その他の消化器系の疾患..... 歯、胃腸、肝、胆のう、膵を除く消化器の疾患  
※その他の呼吸器系疾患..... インフルエンザ、誤嚥性肺炎、慢性鼻炎など  
※その他の筋骨格系及び結合組織の疾患.. 筋肉痛・神経痛、骨髄炎、S L E など  
※本項では、歯科レセプトは除外して集計している。

29

※入院+外来

3-8. 疾病中分類別の1人当たり医療費の経年比較

- 疾病中分類のうち、令和5年度に国保+後期の1人当たり医療費が2万円を超える疾病は14分類あり、高血圧性疾患は約9.2万円、糖尿病は約7.2万円であった。
- 令和3年度から5年度にかけて多くの疾病の医療費が増加しているが、腎不全は年々減少している。

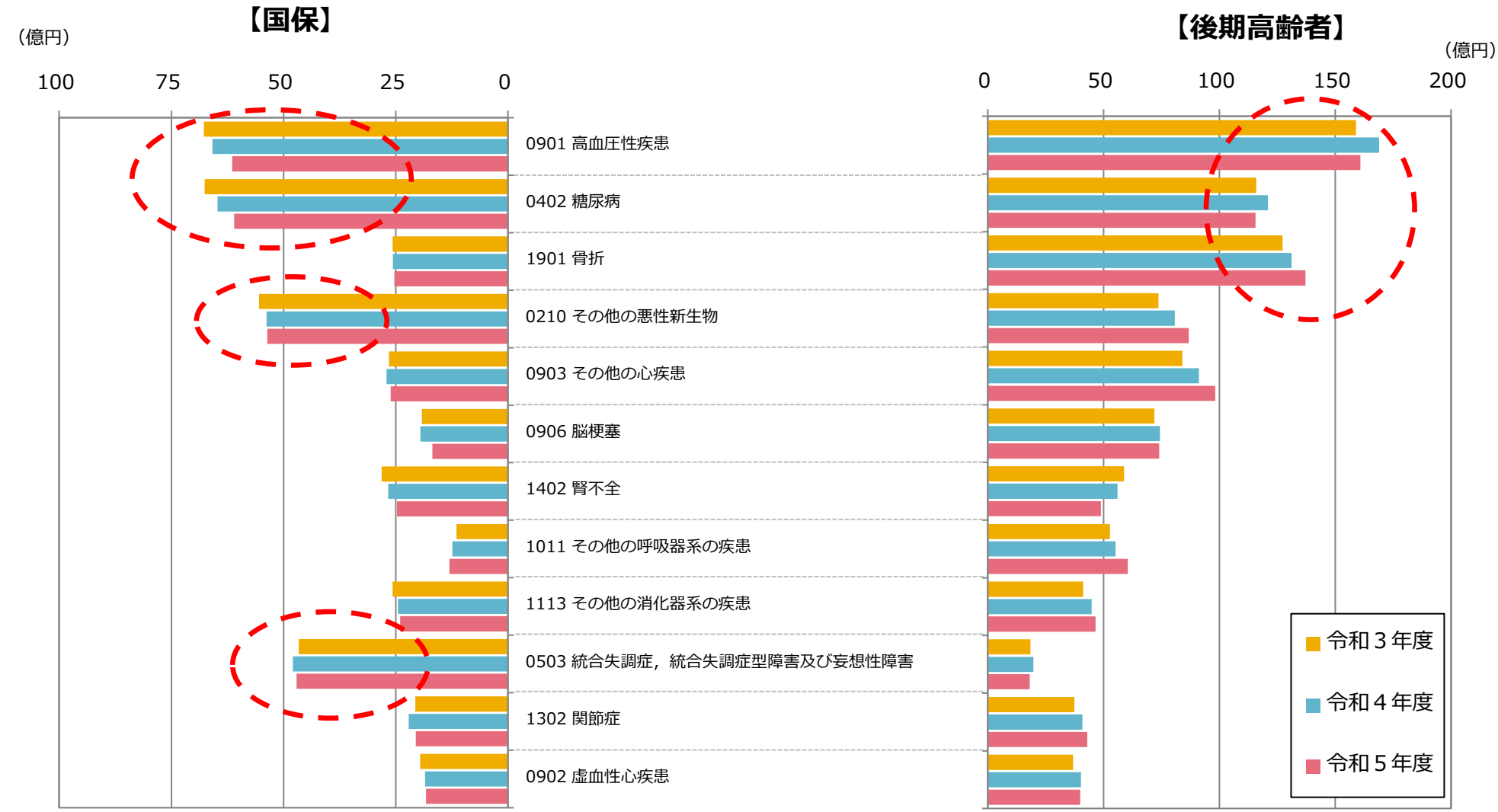


※その他の悪性新生物..... 胃、結腸、直腸、肝、肺（気管）、乳房、子宮の悪性新生物と悪性リンパ腫、白血病を除く悪性新生物  
※その他の心疾患..... 高血圧疾患、虚血性心疾患を除く心疾患  
※その他の消化器系の疾患..... 歯、胃腸、肝、胆のう、脾を除く消化器の疾患  
※その他の呼吸器系疾患..... インフルエンザ、誤嚥性肺炎、慢性鼻炎など  
※その他の筋骨格系及び結合組織の疾患.. 筋肉痛・神経痛、骨髄炎、SLEなど  
※本項では、歯科レセプトは除外して集計している。

※入院+外来

3-9. 疾病中分類別の医療費の経年比較（国保／後期）

- 国保では、高血圧性疾患、糖尿病、その他の悪性新生物、及び統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害の医療費が高い。
- 後期高齢者では、高血圧性疾患、糖尿病、及び骨折の医療費が高くなっている。

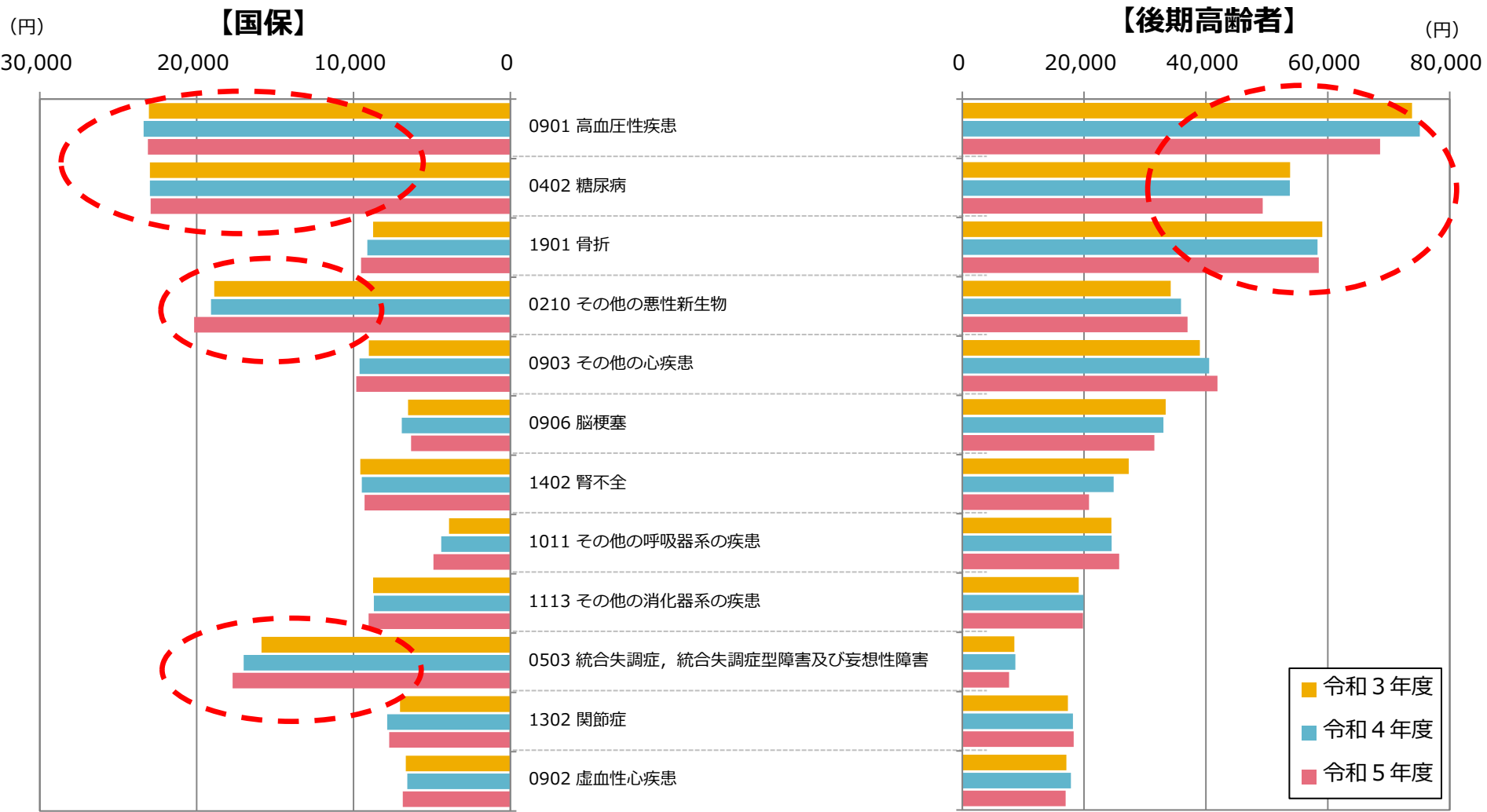


※本項では、歯科レセプトは除外して集計している。

※入院+外来

3-10. 疾病中分類別の1人当たり医療費の経年比較（国保／後期）

- 国保では、高血圧性疾患、糖尿病、その他の悪性新生物、及び統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害の1人当たり医療費が高い。
- 後期高齢者では高血圧性疾患、糖尿病、及び骨折の1人当たり医療費が高くなっている。



※本項では、歯科レセプトは除外して集計している。

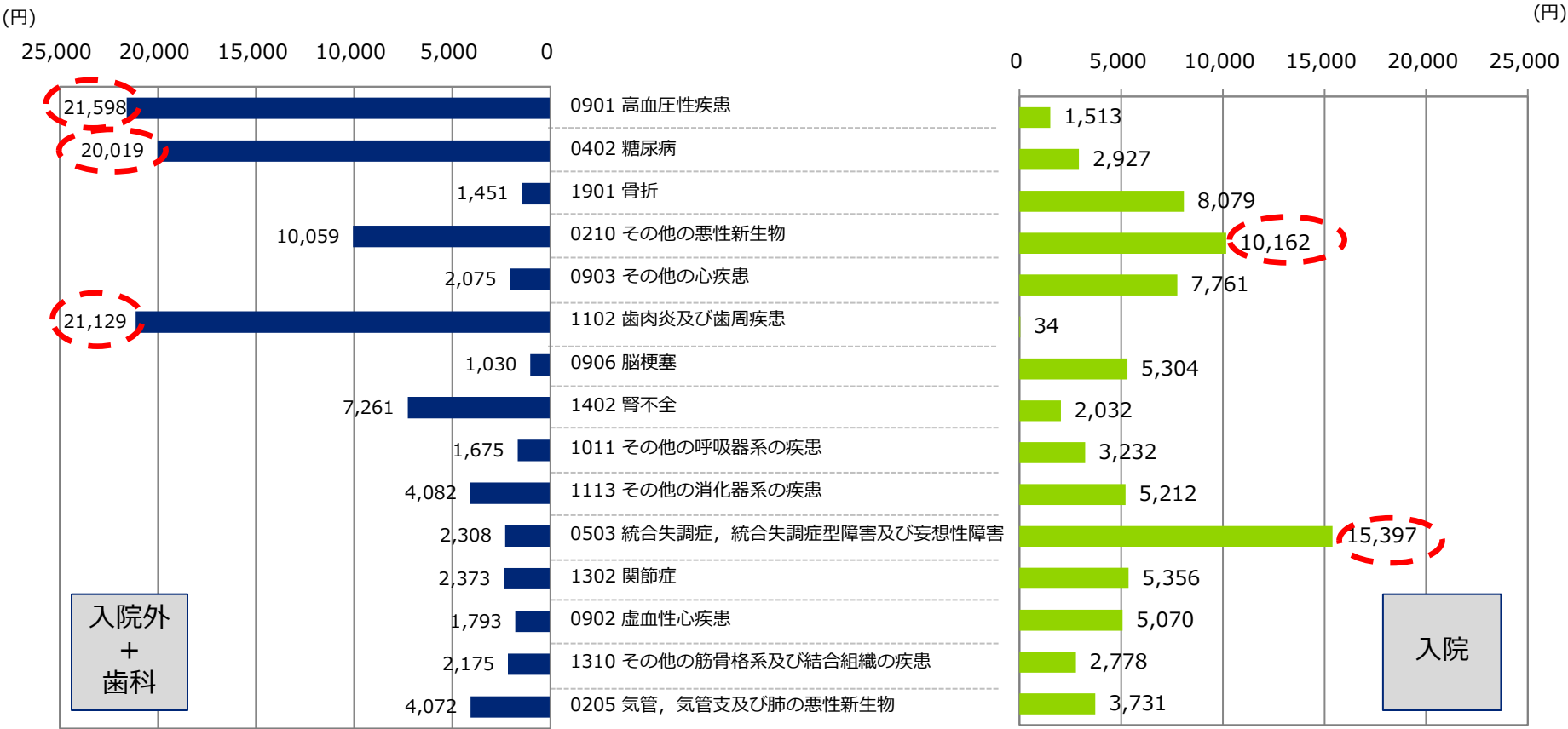
※入院+外来

3-11. 疾病中分類（県上位15疾病）に係る1人当たり医療費（診療種別）

（1）1人当たり医療費（国保）

- 入院外+歯科の1人当たり医療費（国保）では、高血圧性疾患（21,598円）、歯肉炎及び歯周疾患（21,129円）が高く、次いで糖尿病（20,019円）が高くなっている。
- 入院の1人当たり医療費（国保）では、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害（15,397円）が突出して高く、次いでその他の悪性新生物（10,162円）が高くなっている。

【国保】

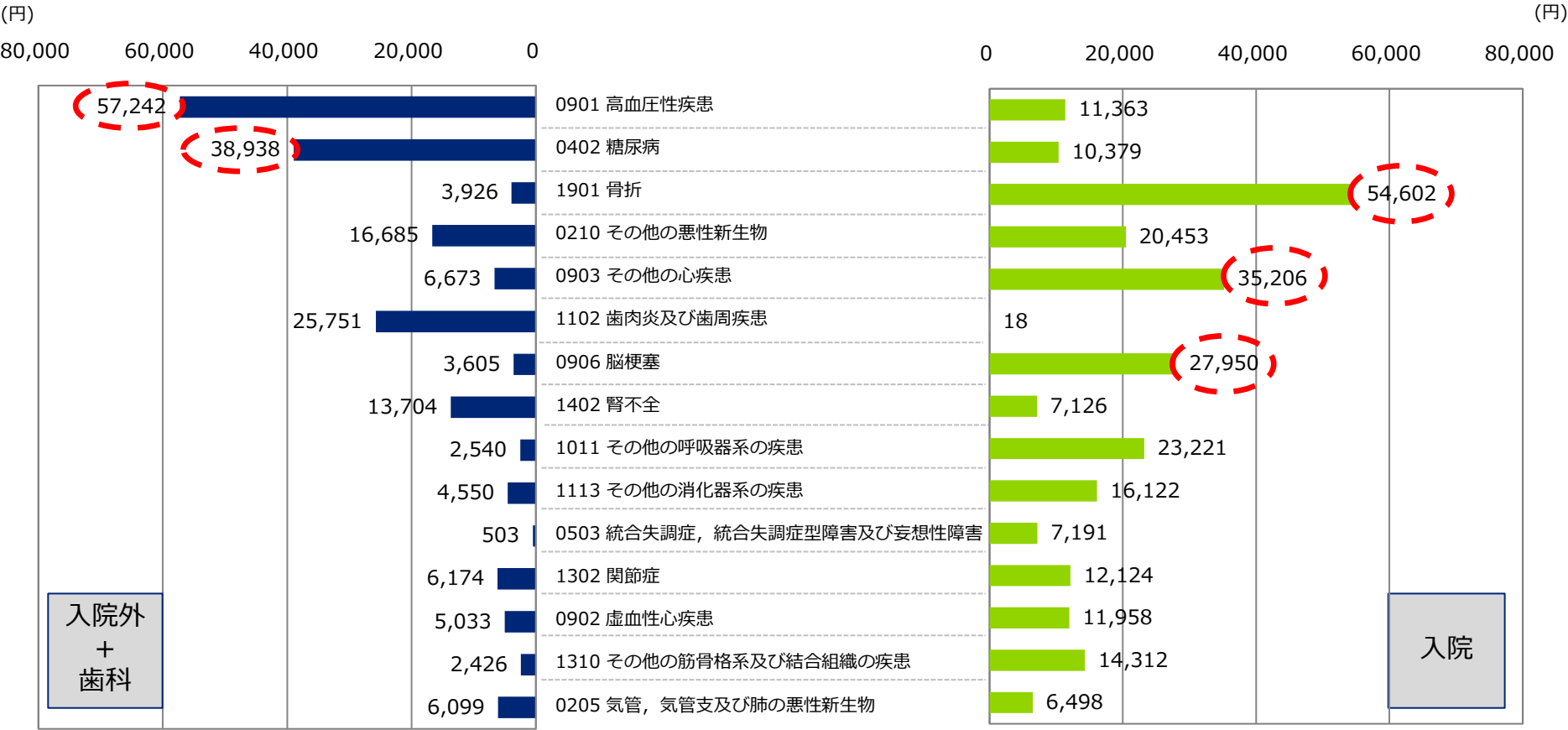


3-11. 疾病中分類（県上位15疾病）に係る1人当たり医療費（診療種別）

(2) 1人当たり医療費（後期）

- 入院外+歯科の1人当たり医療費（後期）では、高血圧性疾患（57,242円）、糖尿病（38,938円）が高くなっている。
- 入院の1人当たり医療費（後期）では、骨折（54,602円）が突出して高く、次いでその他の心疾患（35,206円）、脳梗塞（27,950円）が高くなっている。

【後期高齢者】

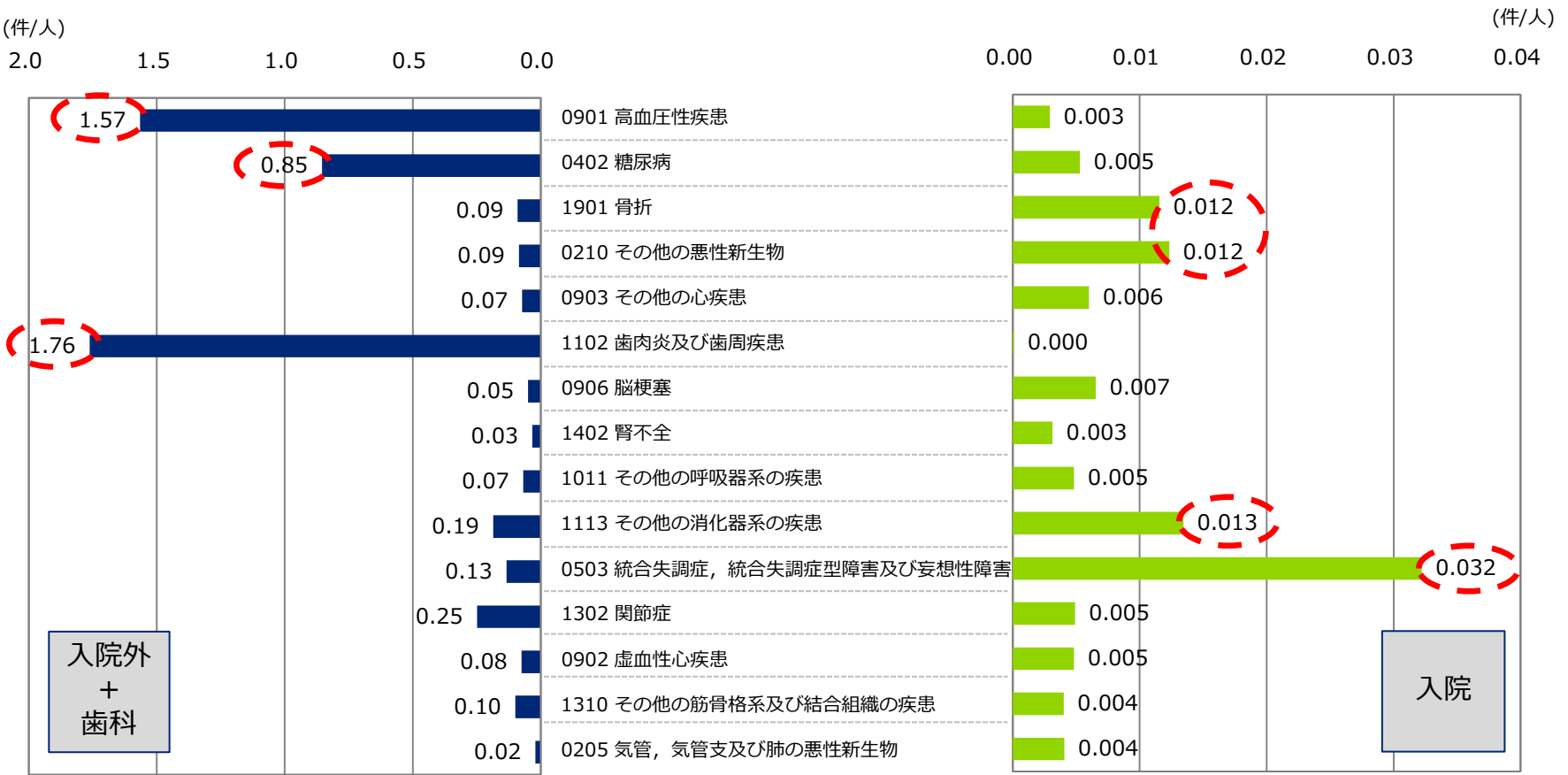


3-12. 疾病中分類（県上位15疾病）に係る三要素分析（診療種別）

（１）受診率（レセプト件数／被保険者数）（国保）

- 入院外+歯科の受診率（国保）は、歯肉炎及び歯周疾患（1.76件/人）、高血圧性疾患（1.57件/人）が高く、次いで糖尿病（0.85件/人）が高くなっている。
- 入院の受診率（国保）では、統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害（0.032件/人）が突出して高く、次いでその他の消化器系の疾患（0.013件/人）、骨折及びその他の悪性新生物（0.012件/人）の順で高くなっている。

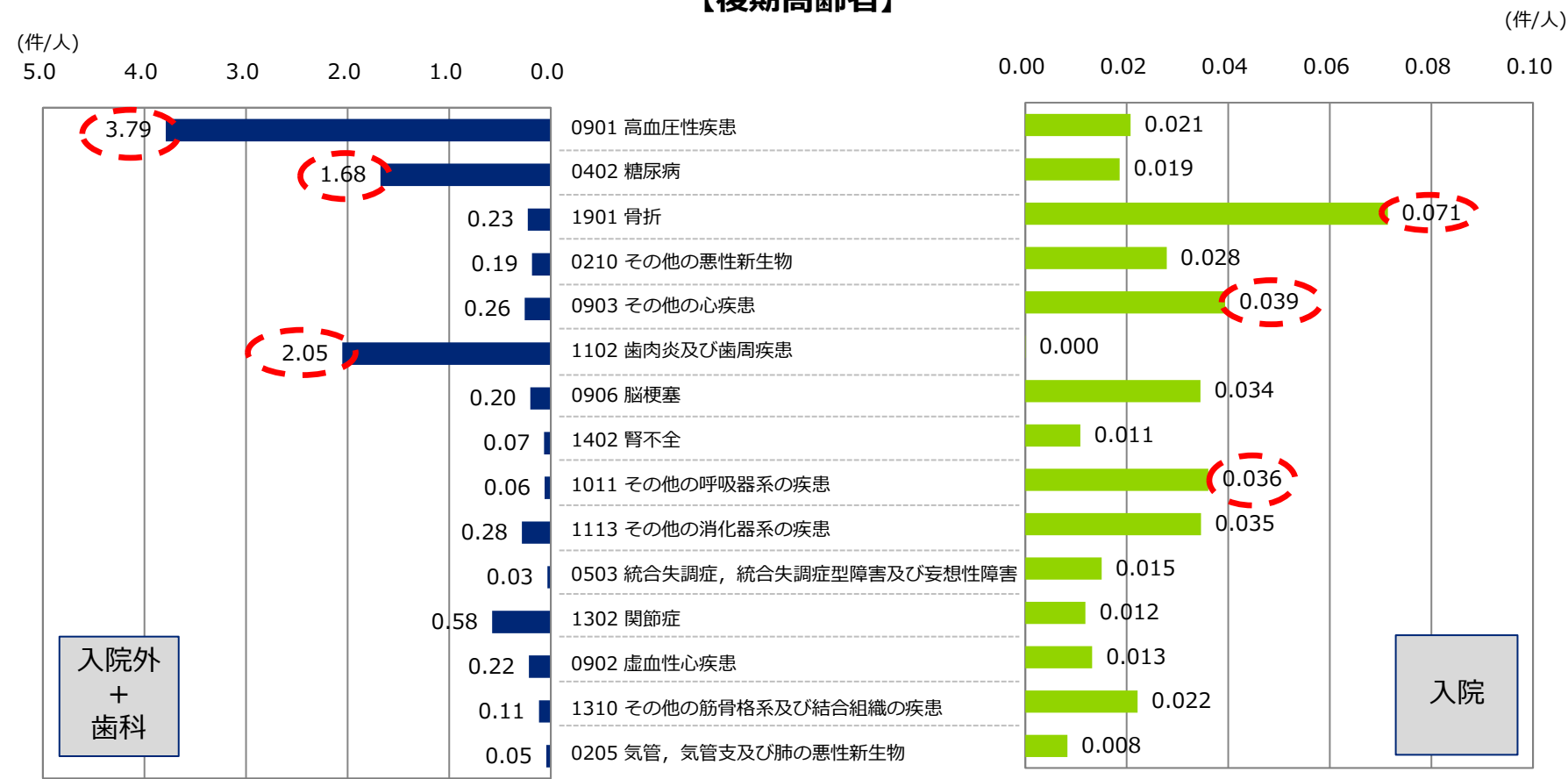
【国保】



（２）受診率（レセプト件数／被保険者数）（後期）

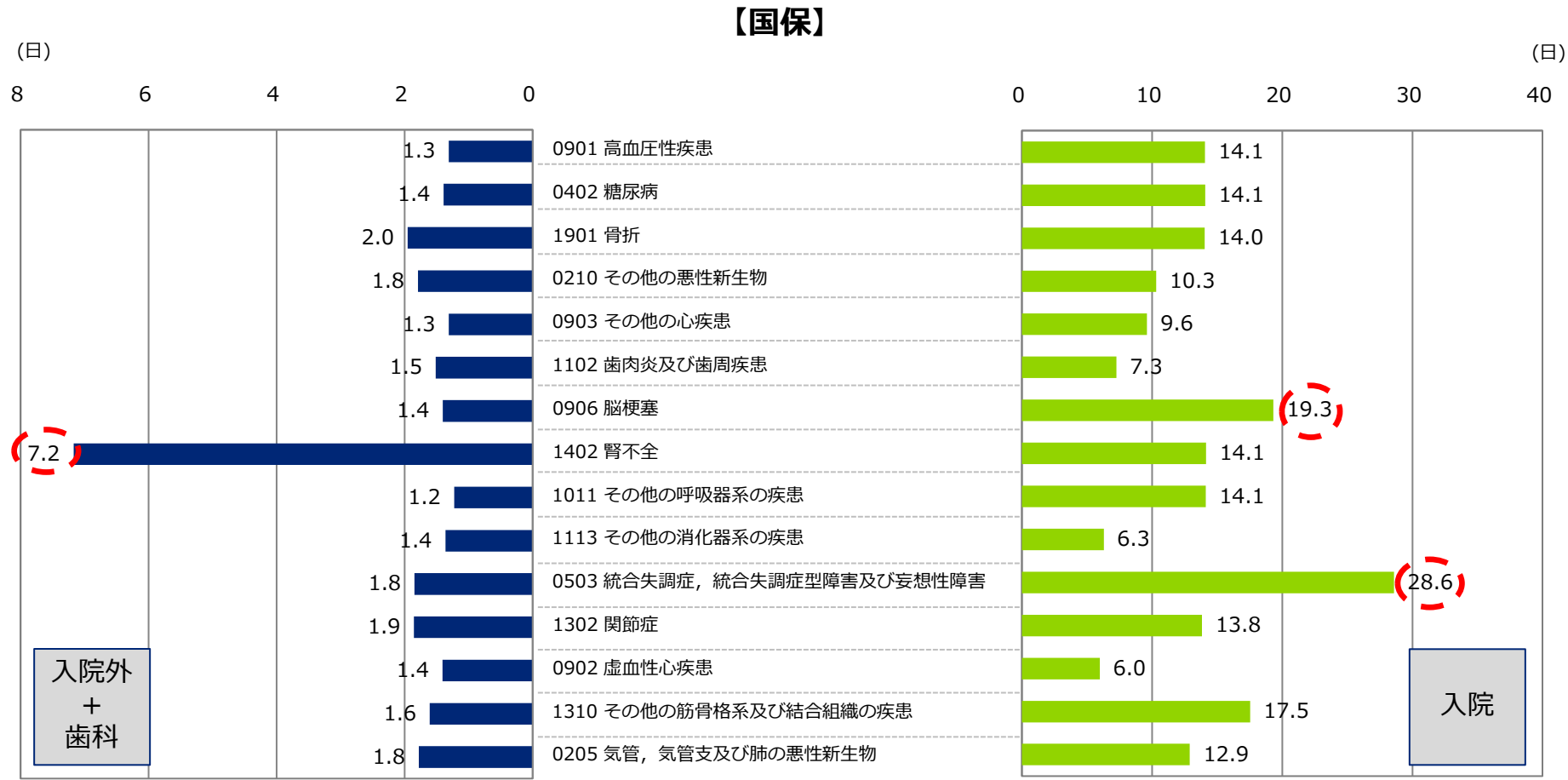
- 入院外+歯科の受診率（後期）は、高血圧性疾患（3.79件/人）が突出して高く、次いで歯肉炎及び歯周疾患（2.05件/人）、糖尿病（1.68件/人）の受診率が高くなっている。
- 入院の受診率（後期）では、骨折（0.071件/人）が突出して高く、次いでその他の心疾患（0.039件/人）、その他の呼吸器系の疾患（0.036件/人）、その他の消化器系の疾患（0.035件/人）が高めである。

【後期高齢者】



（3）1件当たり日数（診療実日数／レセプト件数）（国保）

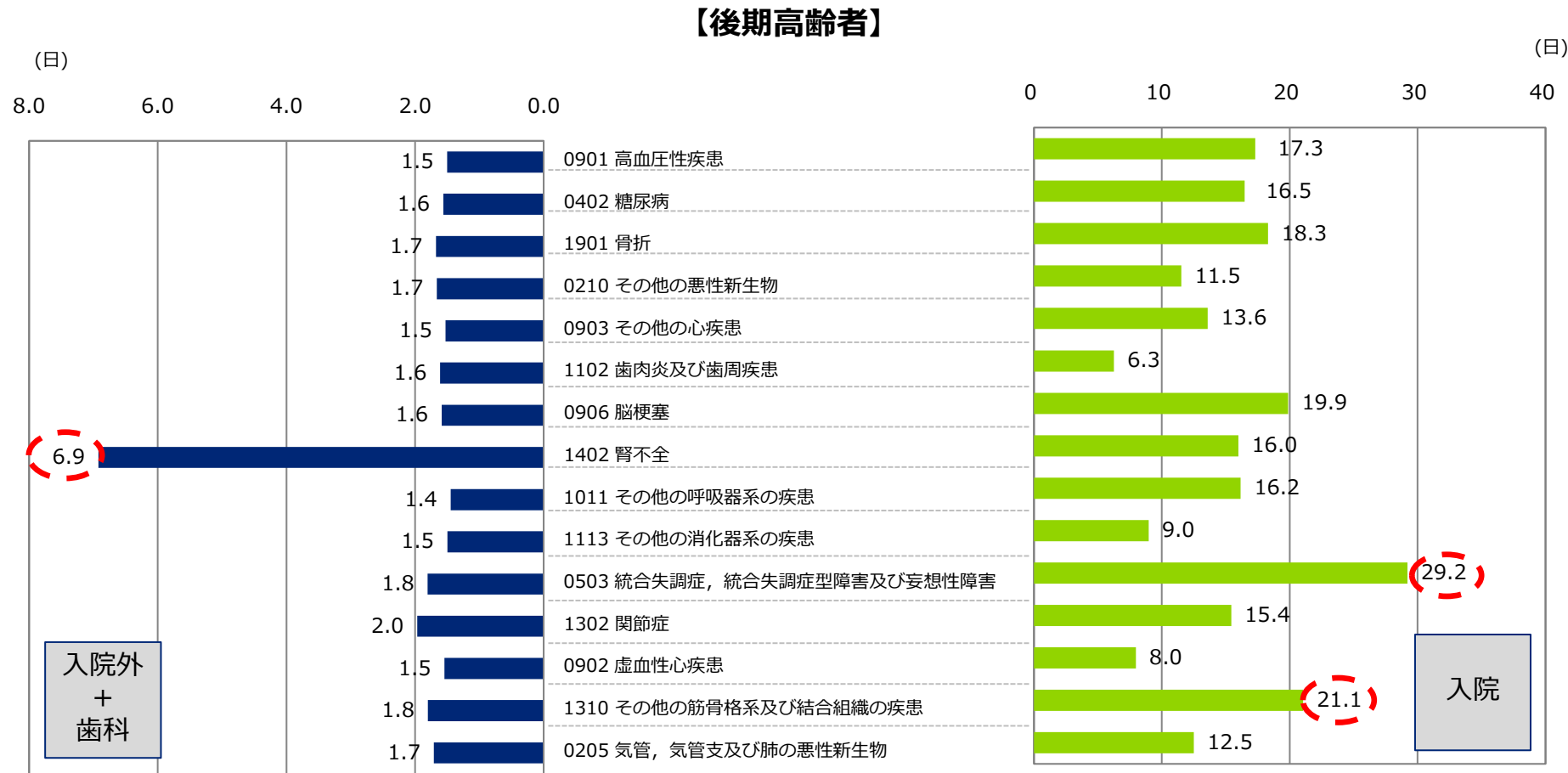
- 入院外+歯科の1件当たり日数（国保）は、腎不全（7.2日）が突出して多く、その他の疾病の1件当たり日数の差は小さい。
- 入院の1件当たり日数（国保）で20日を超えている疾病は、統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害（28.6日）である。  
また、脳梗塞（19.3日）もやや高くなっている。



3-12. 疾病中分類（県上位15疾病）に係る三要素分析（診療種別）

（４）１件当たり日数（診療実日数／レセプト件数）（後期）

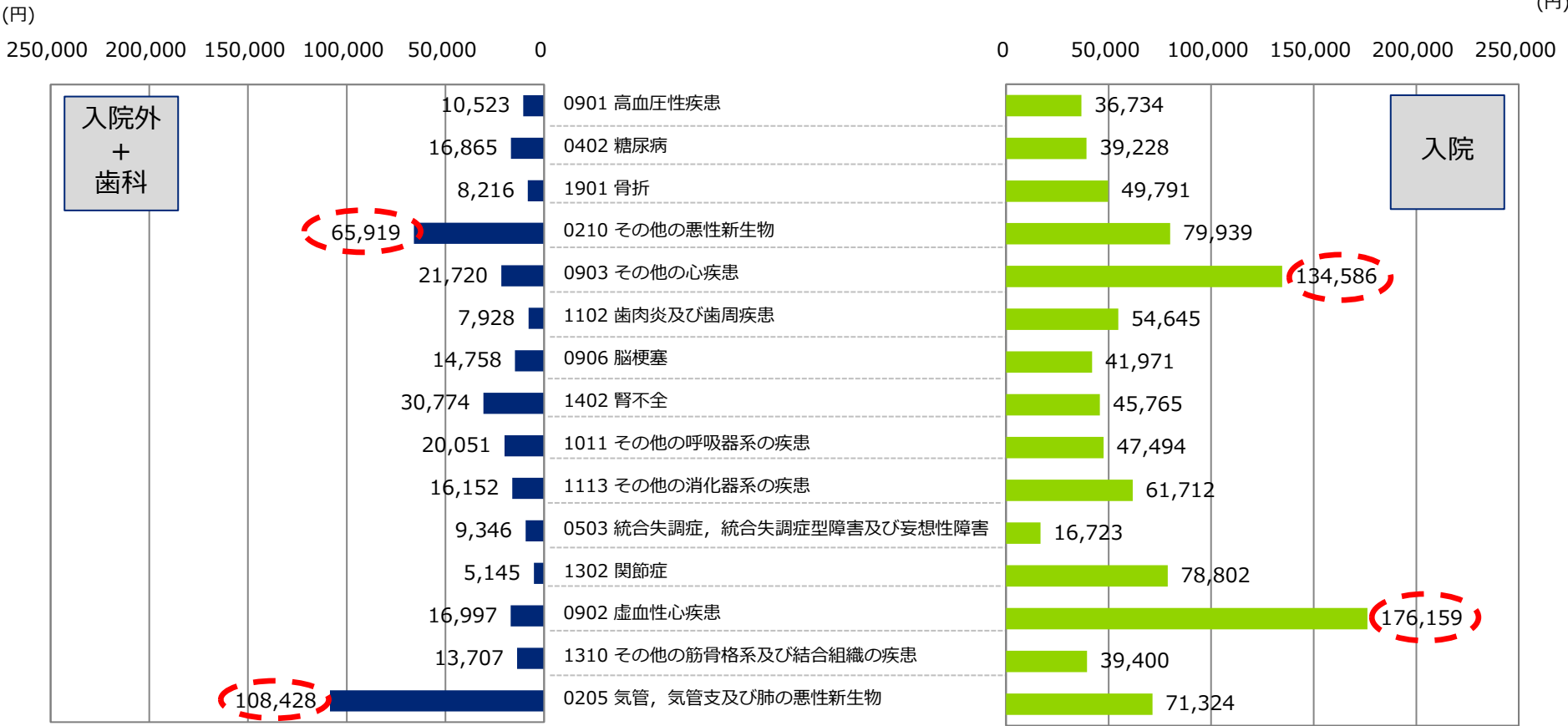
- 入院外+歯科の１件当たり日数（後期）は、腎不全（6.9日）が突出して多く、その他の疾病の１件当たり日数の差は小さい。
- 入院の１件当たり日数（後期）で20日を超えている疾病は、統合失調症，統合失調症型障害及び妄想性障害（29.2日）、その他の筋骨格系及び結合組織の疾患（21.1日）である。



（５）１日当たり医療費（総医療費／診療実日数）（国保）

- 入院外+歯科の１日当たり医療費（国保）は、気管、気管支及び肺の悪性新生物（108,428円）が突出して高く、次いでその他の悪性新生物（65,919円）が高くなっている。
- 入院の１日当たり医療費（国保）は、虚血性心疾患（176,159円）、その他の心疾患（134,586円）が突出して高くなっている。

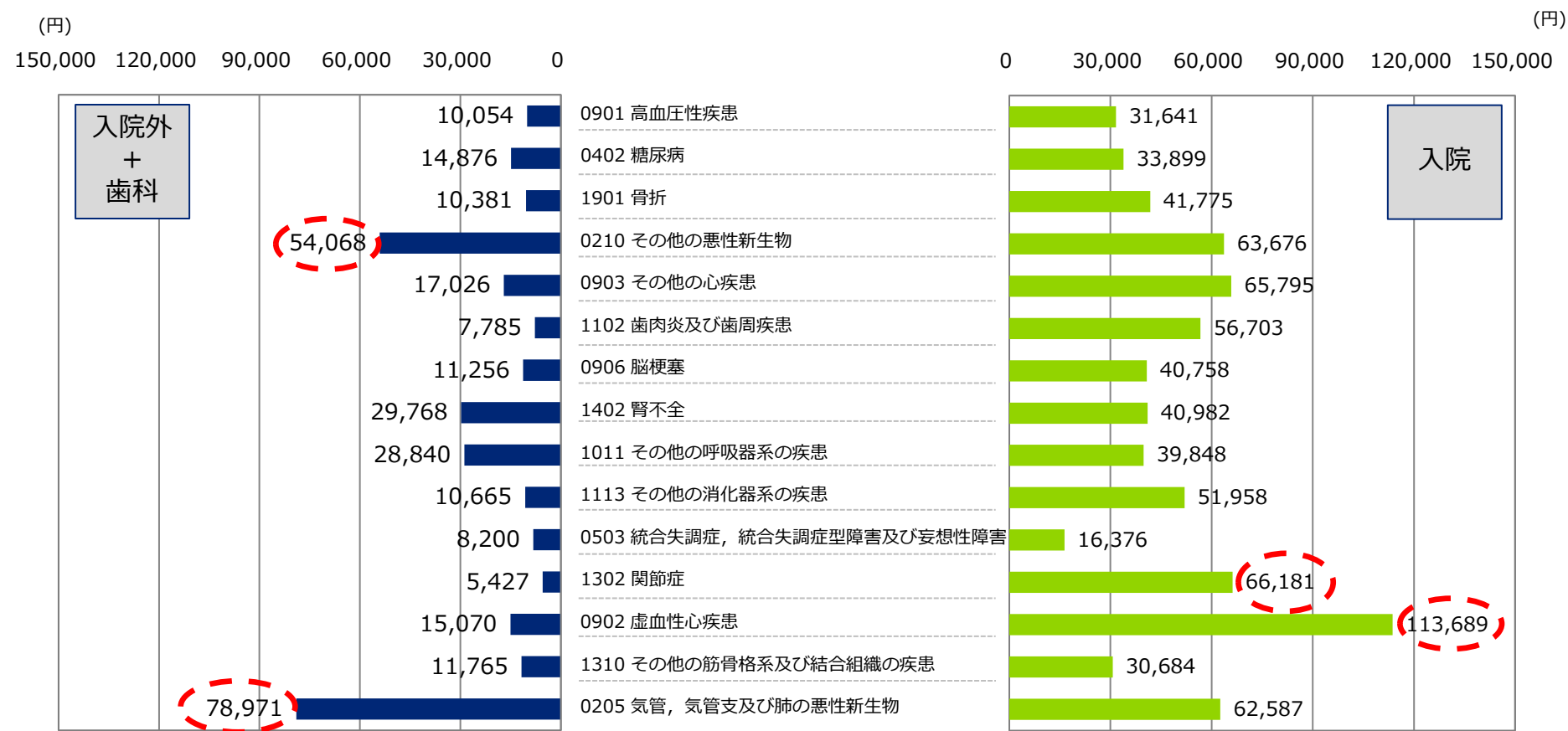
【国保】



（6）1日当たり医療費（総医療費／診療実日数）（後期）

- 入院外+歯科の1日当たり医療費（後期）は、気管、気管支及び肺の悪性新生物（78,971円）が突出して高く、次いでその他の悪性新生物（54,068円）が高くなっている。
- 入院の1日当たり医療費（後期）は、虚血性心疾患（113,689円）が突出して高く、次いで関節症（66,181円）が高くなっている。

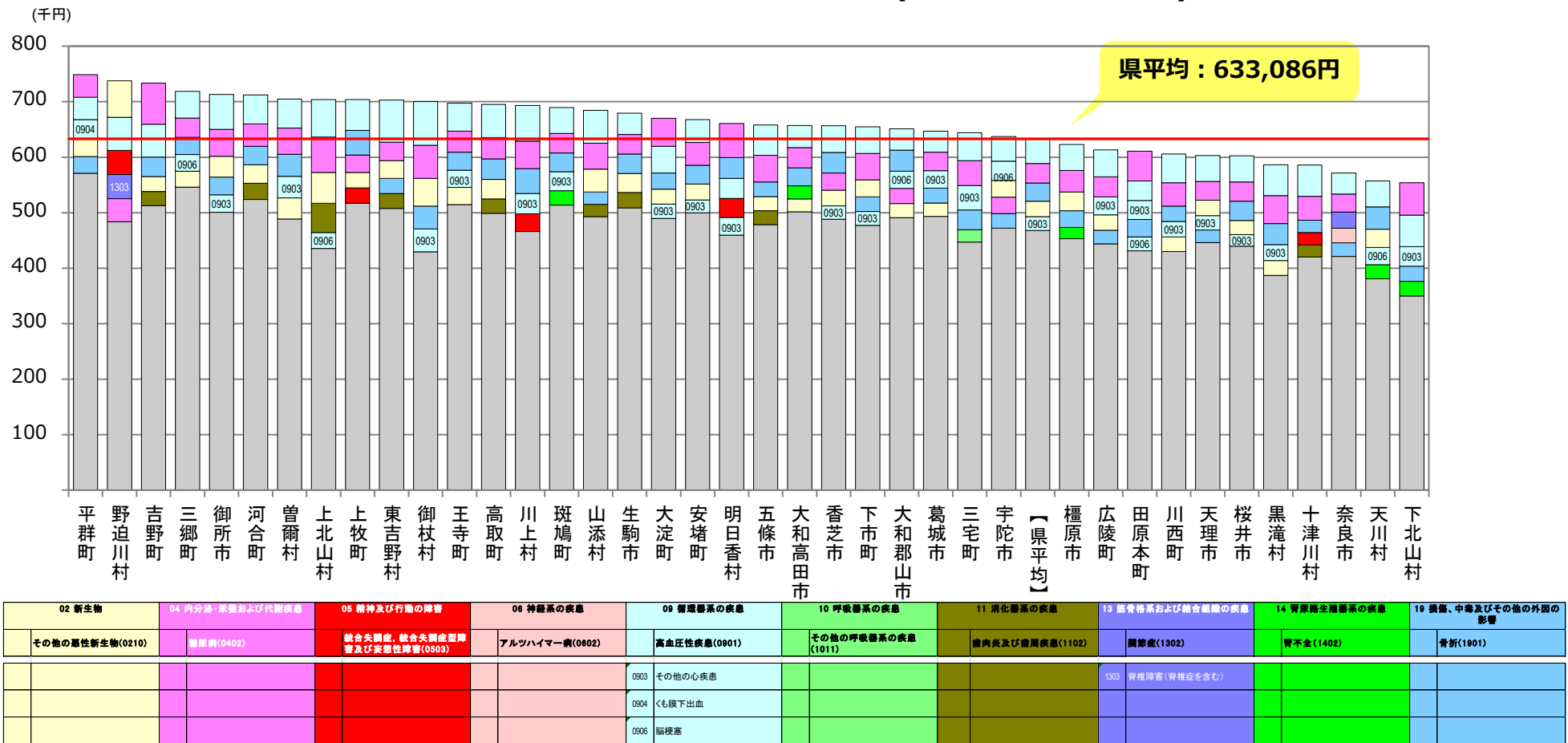
【後期高齢者】



3-13. 市町村別 1 人当たり医療費に占める市町村の上位 5 疾病の状況

- 県平均及び33市町村では高血圧性疾患の1人当たり医療費が最も高いが、その他平群町、吉野町、大淀町、明日香村、田原本町、下北山村では糖尿病の1人当たり医療費が最も高くなっている。
- 高血圧性疾患と糖尿病は全ての市町村で上位 5 位以内に入っている。  
その他の県上位 5 疾病（骨折、その他の悪性新生物、その他の心疾患）では、骨折で37市町村、その他の新生物で31市町村、その他の心疾患で20市町村と、多くの市町村で上位 5 位に入っている。
- 県上位 5 疾病以外では、腎不全、歯肉炎及び歯周疾患、脳梗塞等が各市町村の上位 5 位に入っていることが多い。

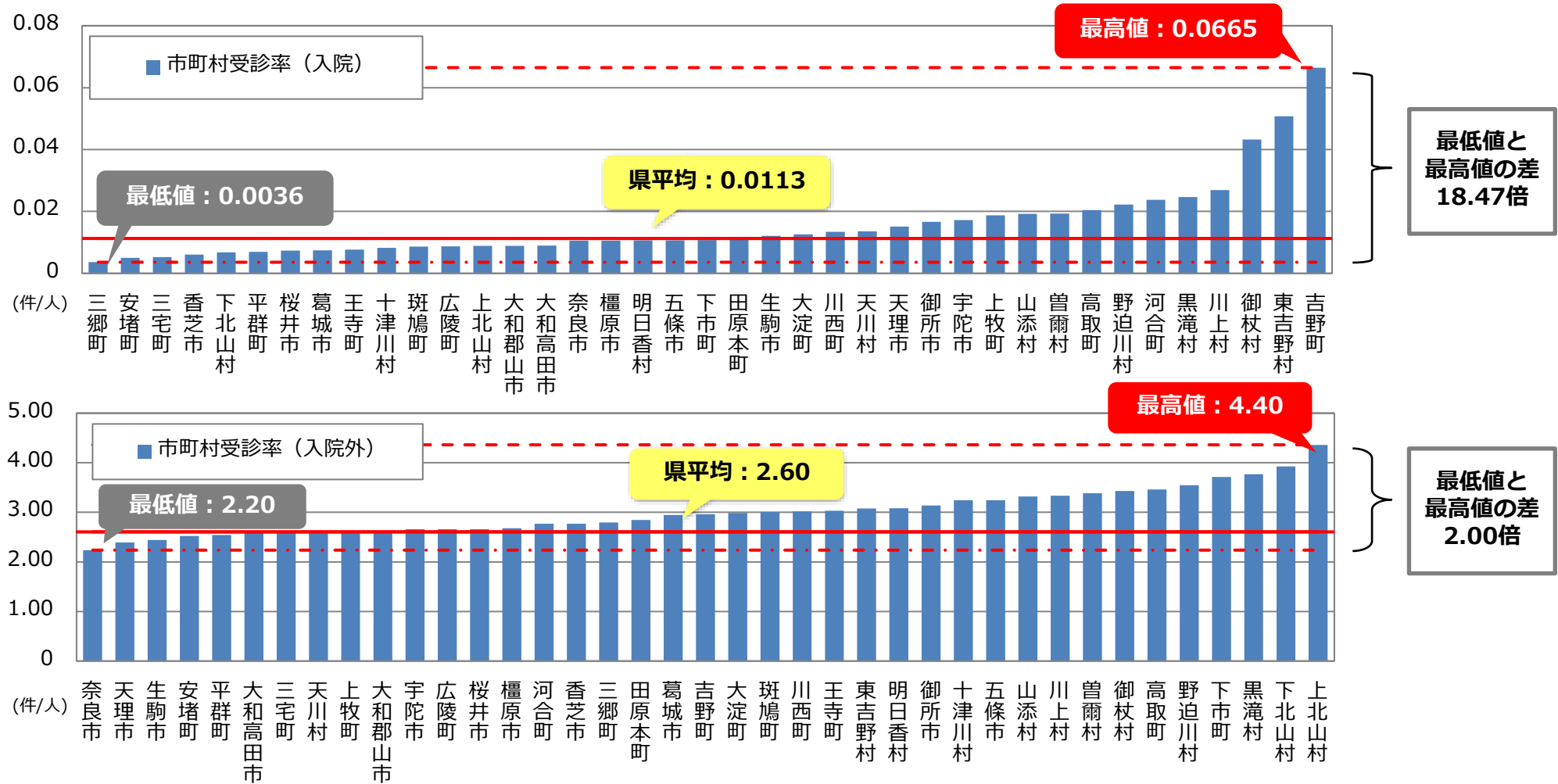
【市町村別疾病中分類別 1 人当たり医療費(市町村毎上位 5 疾病)】



3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

（1-1）高血圧性疾患

- 入院の受診率は、吉野町が最も高く、次いで東吉野村、御杖村が高い。
- 入院外の受診率は、上北山村が最も高く、次いで下北山村、黒滝村が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。



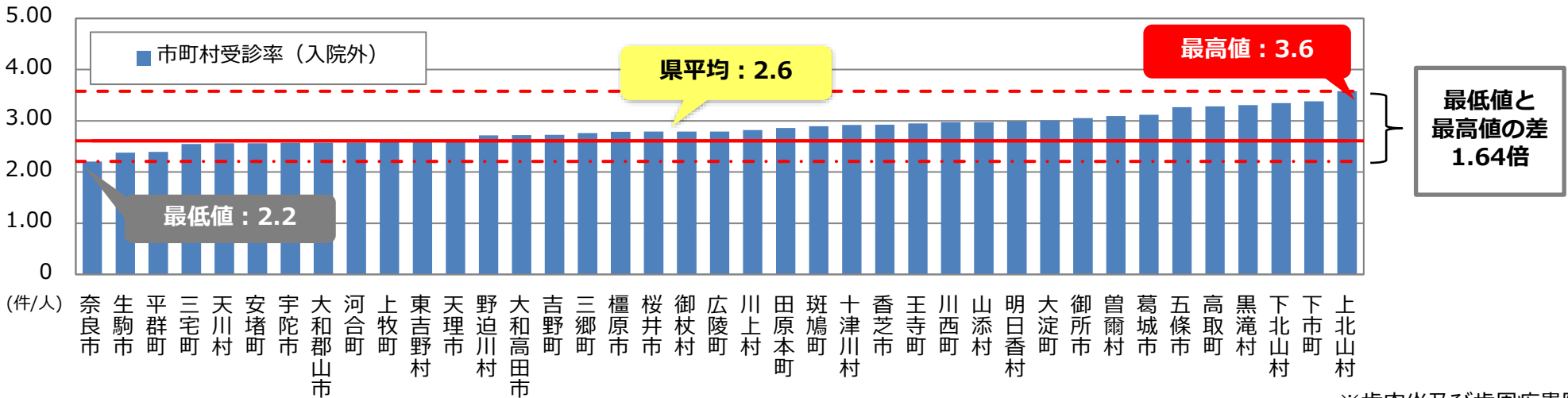
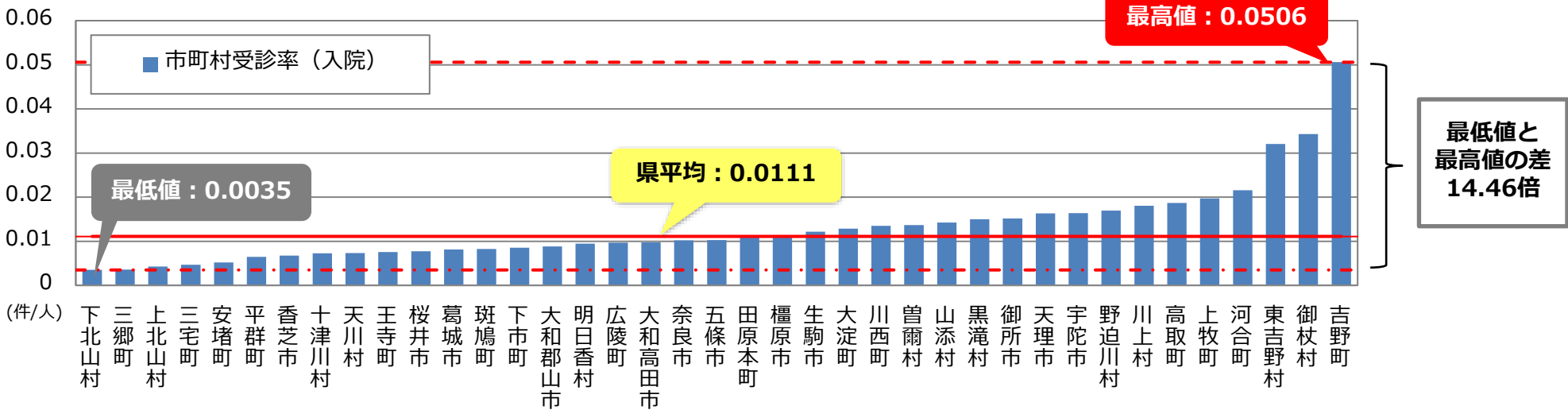
※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

（1-2）高血圧性疾患〈年齢補正後〉

- 入院の受診率は、吉野町が最も高く、次いで御杖村、東吉野村が高い。
- 入院外の受診率は、上北山村が最も高く、次いで下市町、下北山村が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。

※年齢補正についてはp.5を参照

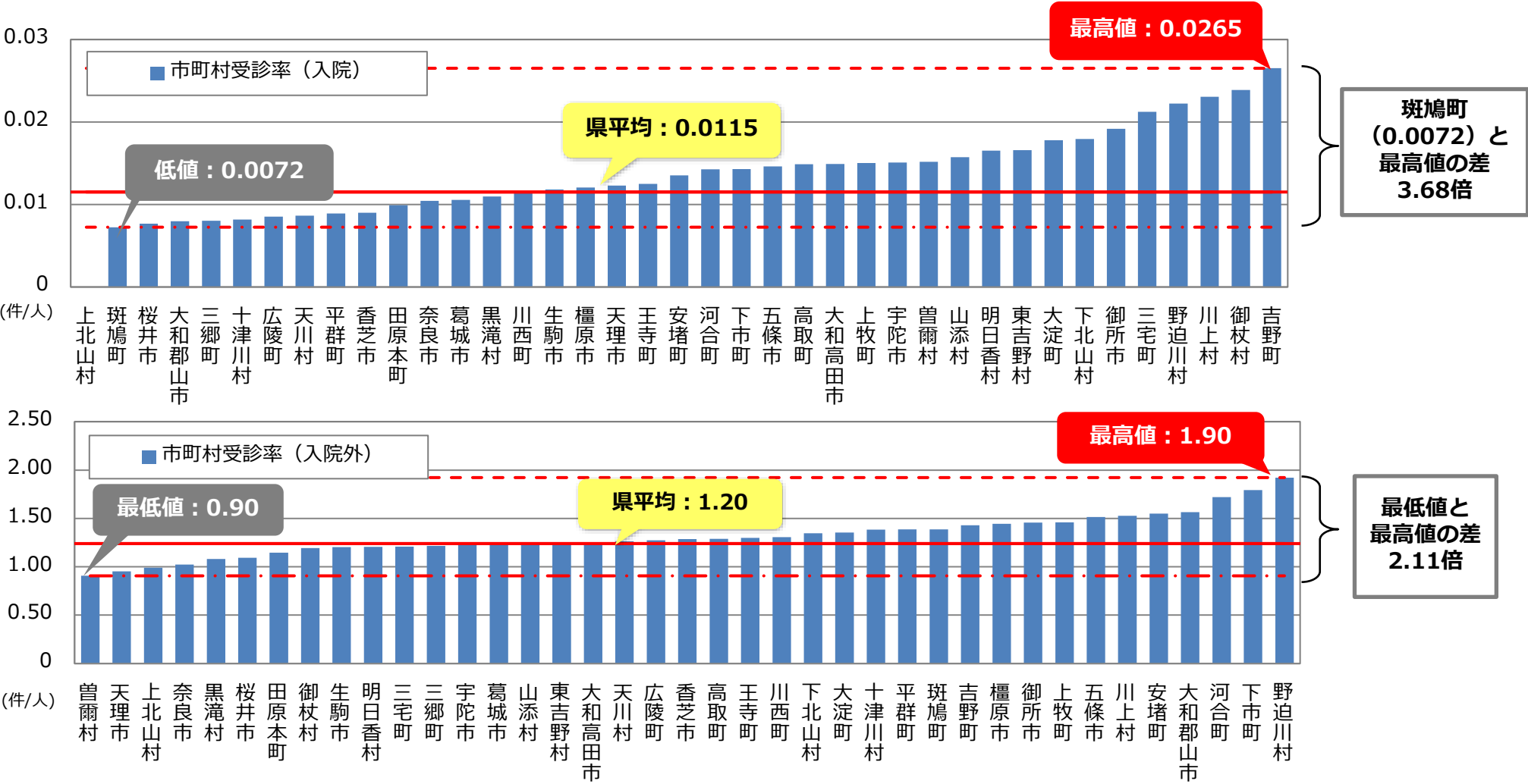


※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

（2-1）糖尿病

- 入院の受診率は、吉野町が最も高く、次いで御杖村、川上村が高い。
- 入院外の受診率は、野迫川村が最も高く、次いで下市町、河合町が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。



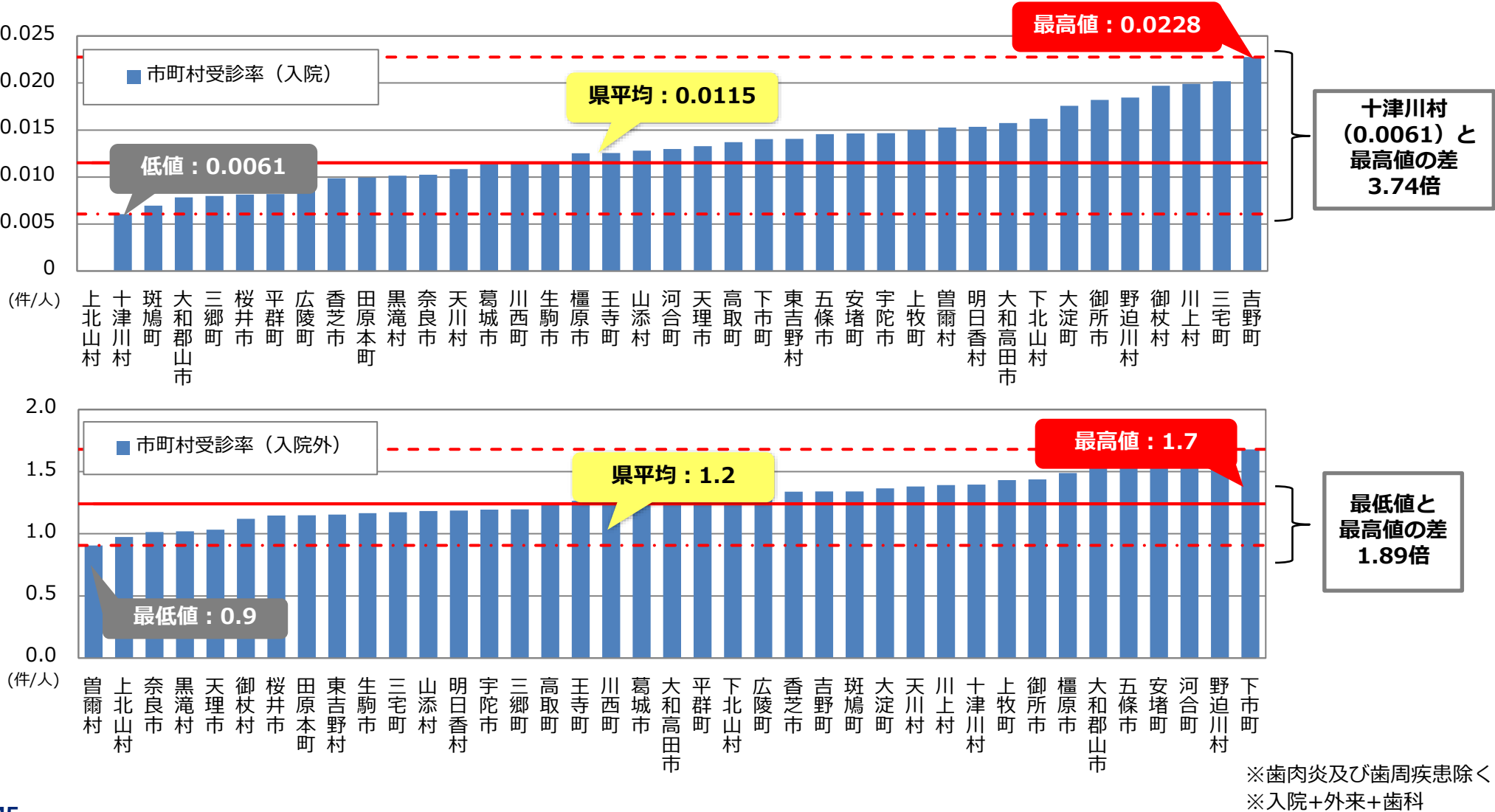
※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

（2-2）糖尿病〈年齢補正後〉

- 入院の受診率は、吉野村が最も高く、次いで三宅町、川上村が高い。
- 入院外の受診率は、下市町が最も高く、次いで野迫川村、河合町が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。

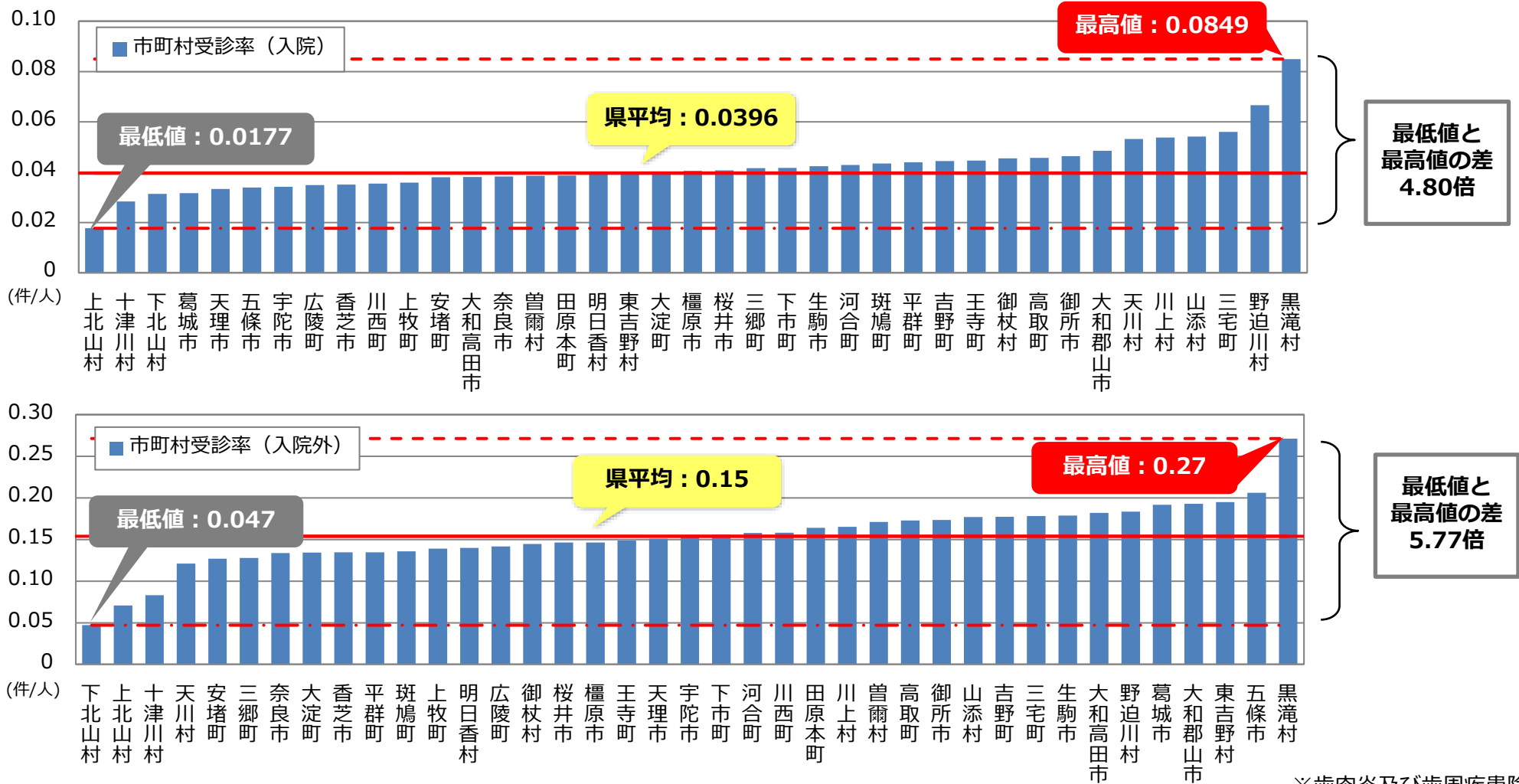
※年齢補正についてはp.5を参照



3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

（3-1）骨折

- 入院の受診率は、黒滝村が最も高く、次いで野迫川村、三宅町が高い。
- 入院外の受診率は、黒滝村が最も高く、次いで五條市、東吉野村が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院外のほうが入院より差が大きい。

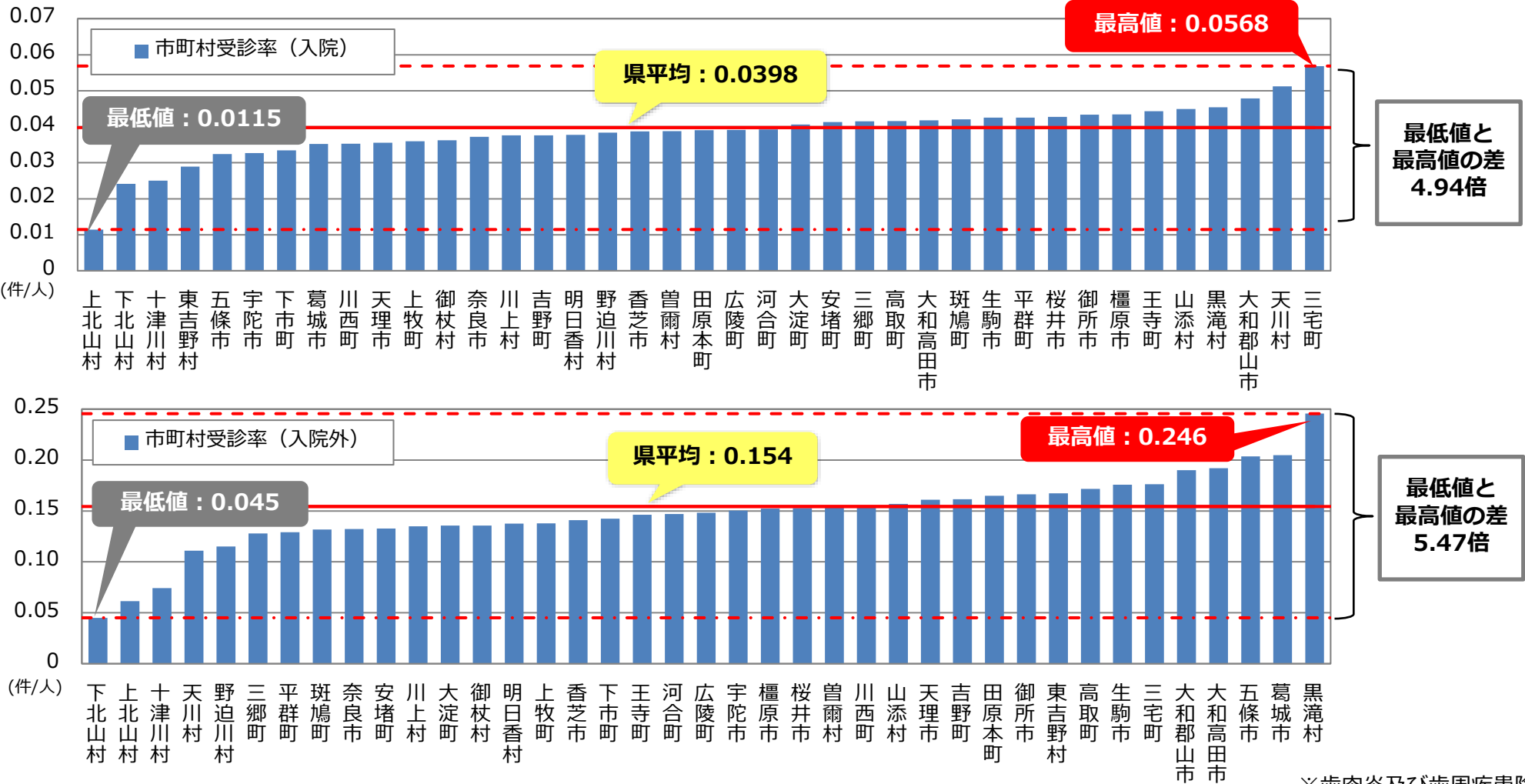


※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

（3-2）骨折〈年齢補正後〉

- 入院の受診率は、三宅町が最も高く、次いで天川村、大和郡山市が高い。
- 入院外の受診率は、黒滝村が最も高く、次いで葛城市、五條市が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院外のほうが入院より差が大きい。

※年齢補正についてはp.5を参照

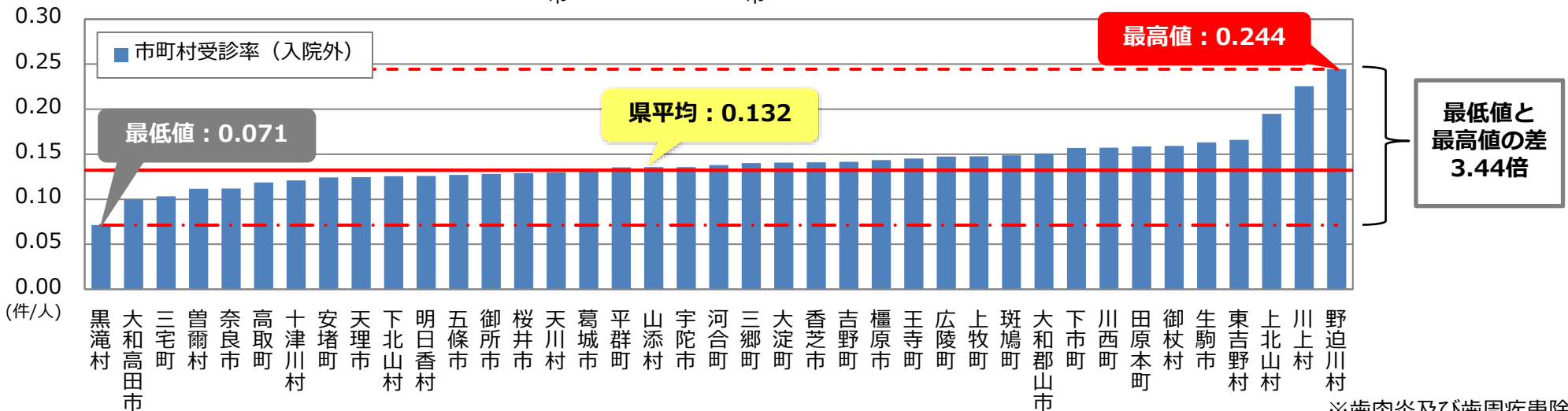
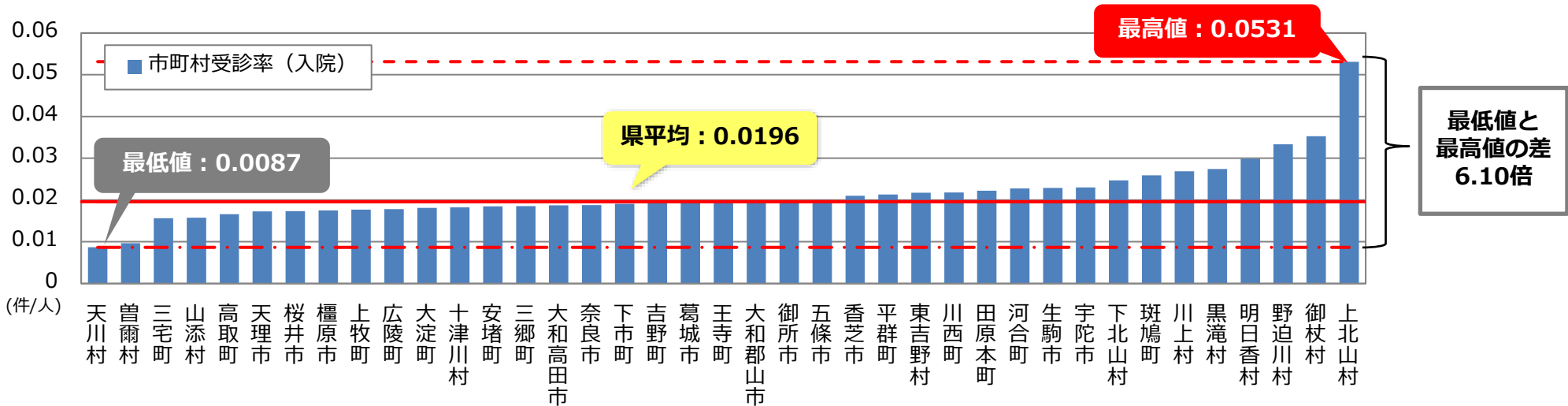


※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

（4-1）その他の悪性新生物

- 入院の受診率は、上北山村が最も高く、次いで御杖村、野迫川村が高い。
- 入院外の受診率は、野迫川村が最も高く、次いで川上村、上北山村が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。



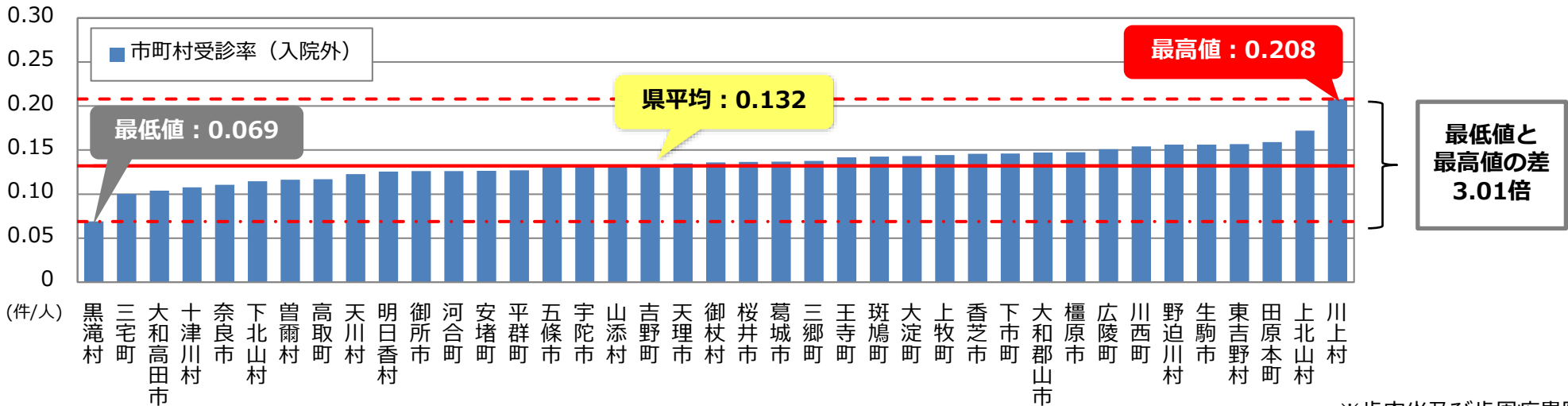
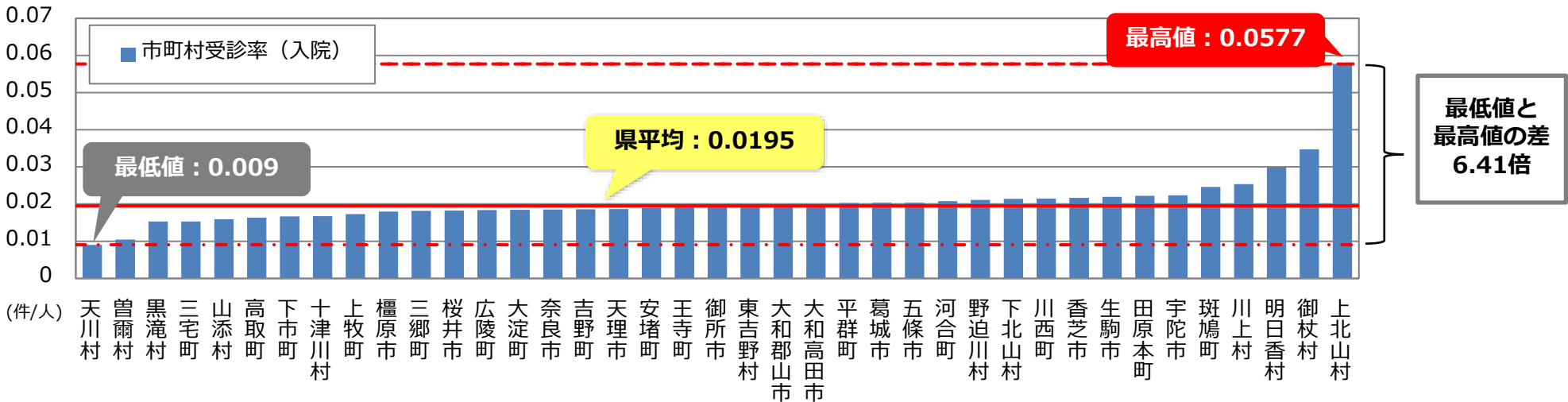
※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

（4-2）その他の悪性新生物〈年齢補正後〉

- 入院の受診率は、上北山村が最も高く、次いで御杖村、明日香村が高い。
- 入院外の受診率は、川上村が最も高く、次いで上北山村、田原本町が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。

※年齢補正についてはp.5を参照

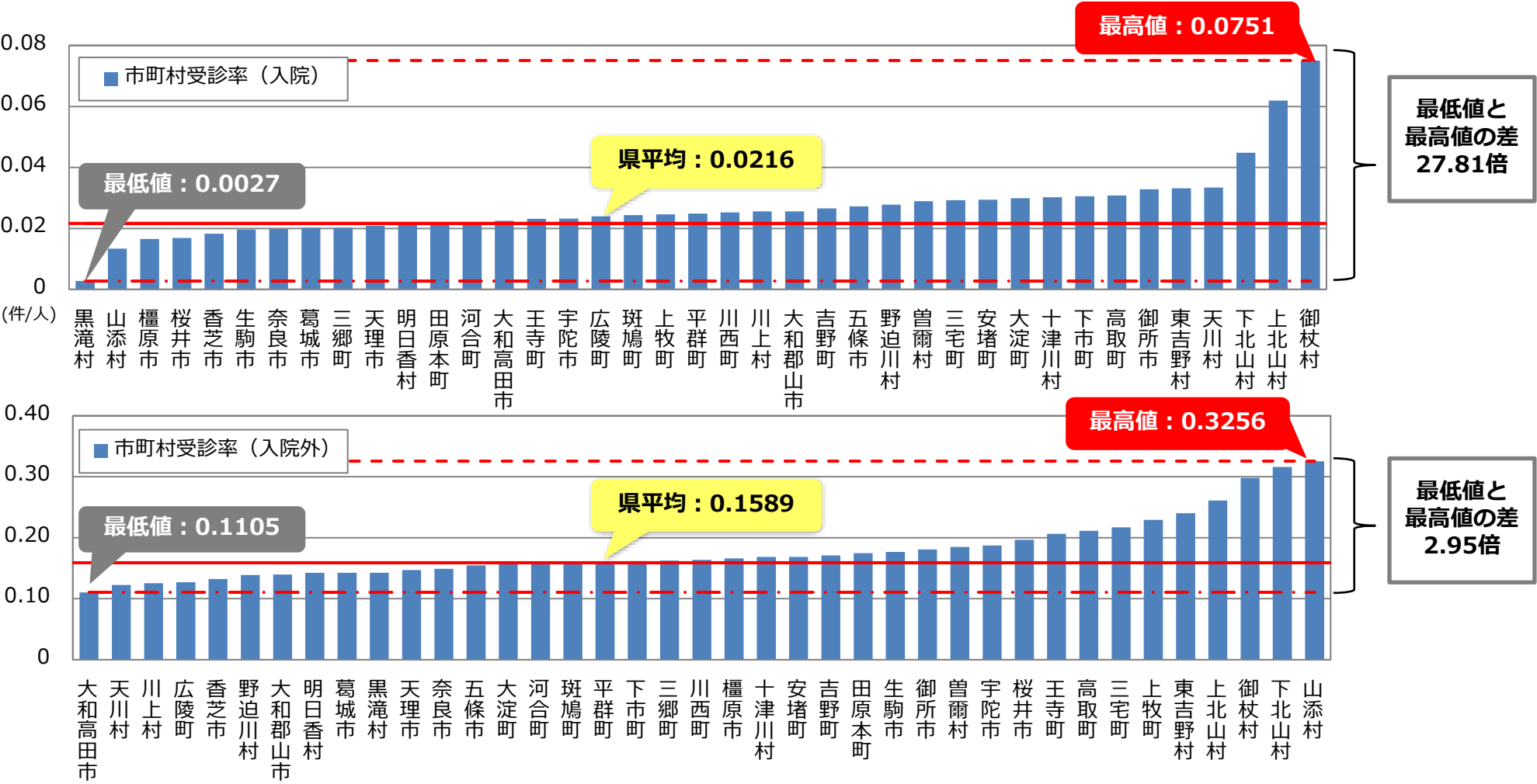


※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

3-14. 疾病中分類（県上位5疾病（※））に係る市町村別の受診率（国保+後期）

(5-1) その他の心疾患

- 入院の受診率は、御杖村が最も高く、次いで、上北山村、下北山村が高い。
- 入院外の受診率は、山添村が最も高く、次いで下北山村、御杖村が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。

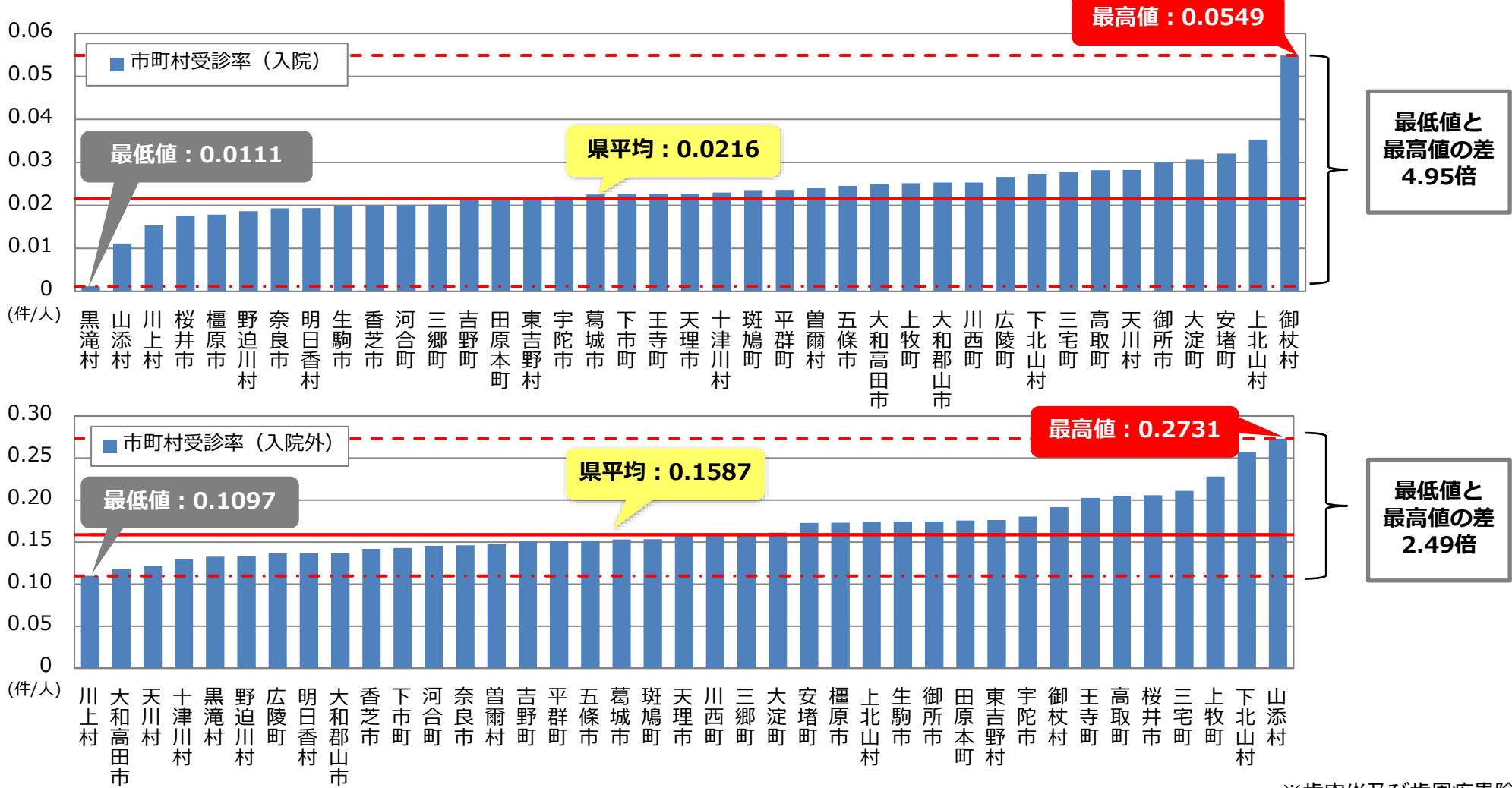


※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

（5-2）その他の心疾患〈年齢補正後〉

- 入院の受診率は、御杖村が最も高く、次いで上北山村、安堵町が高い。
- 入院外の受診率は、山添村が最も高く、次いで下北山村、上牧町が高い。
- 倍率で受診率の差を見た場合、入院のほうが入院外より差が大きい。

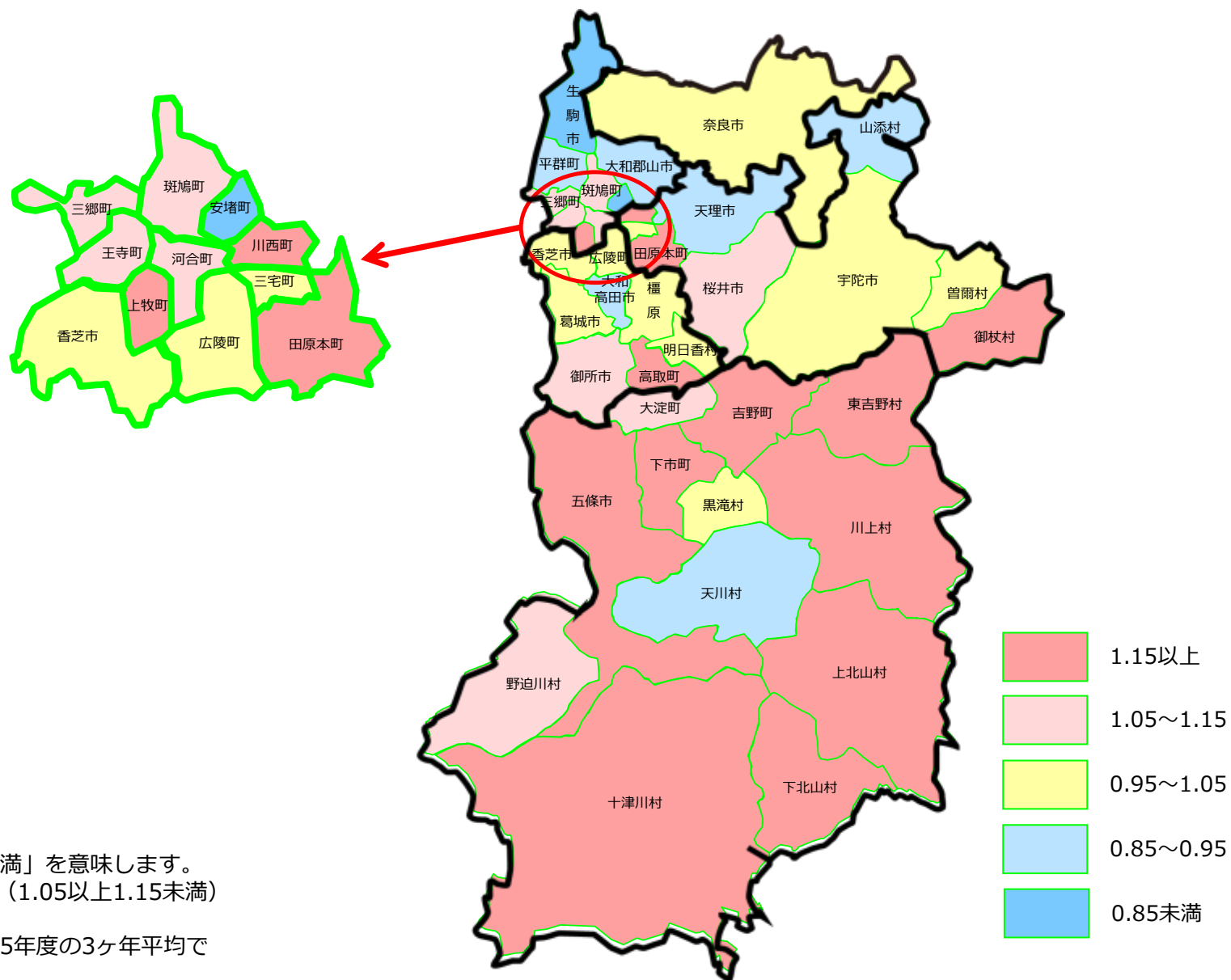
※年齢補正についてはp.5を参照



※歯肉炎及び歯周疾患除く  
※入院+外来+歯科

### 3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

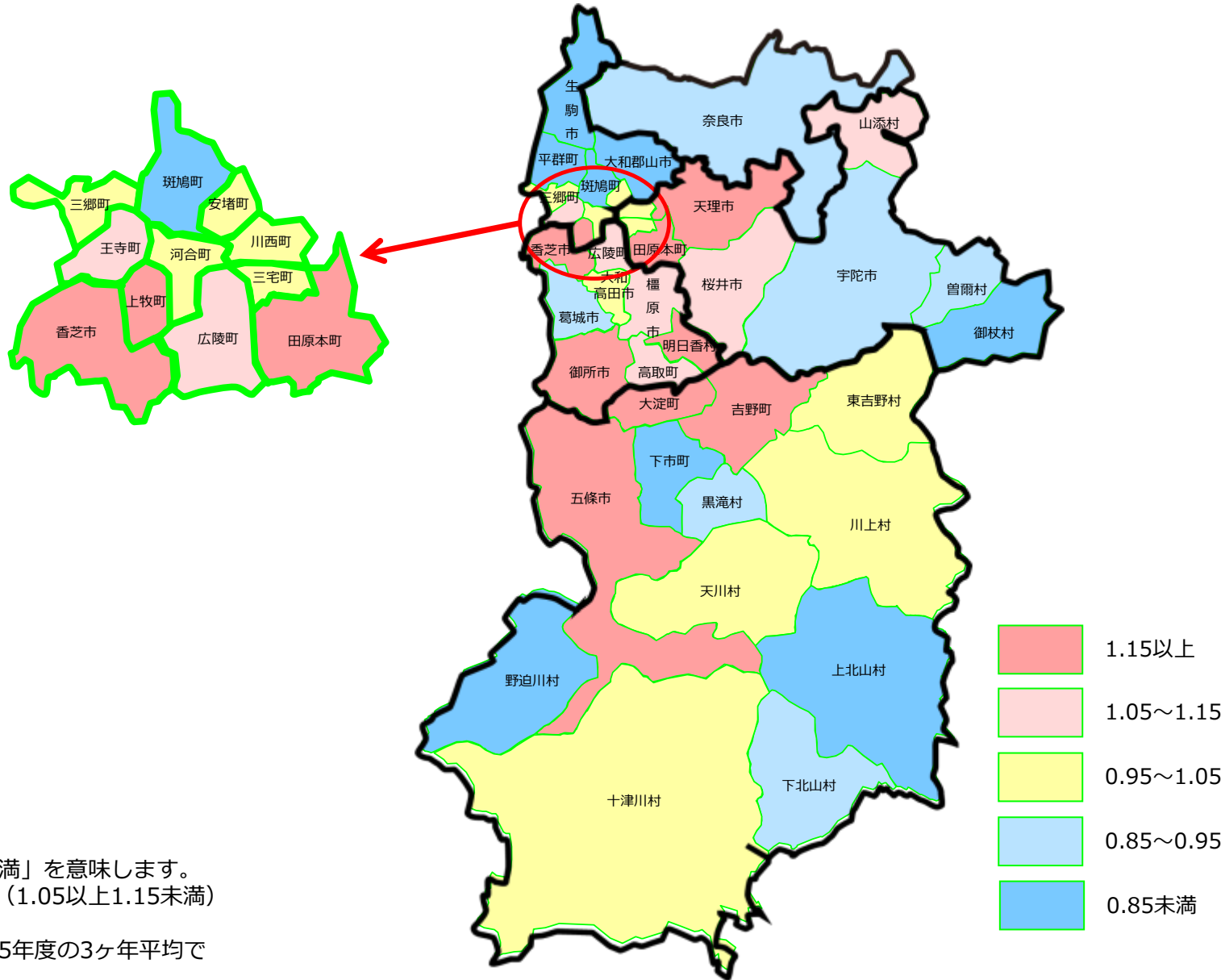
【高血圧性疾患】 国保



- ※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）
- ※2：奈良県＝1
- ※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

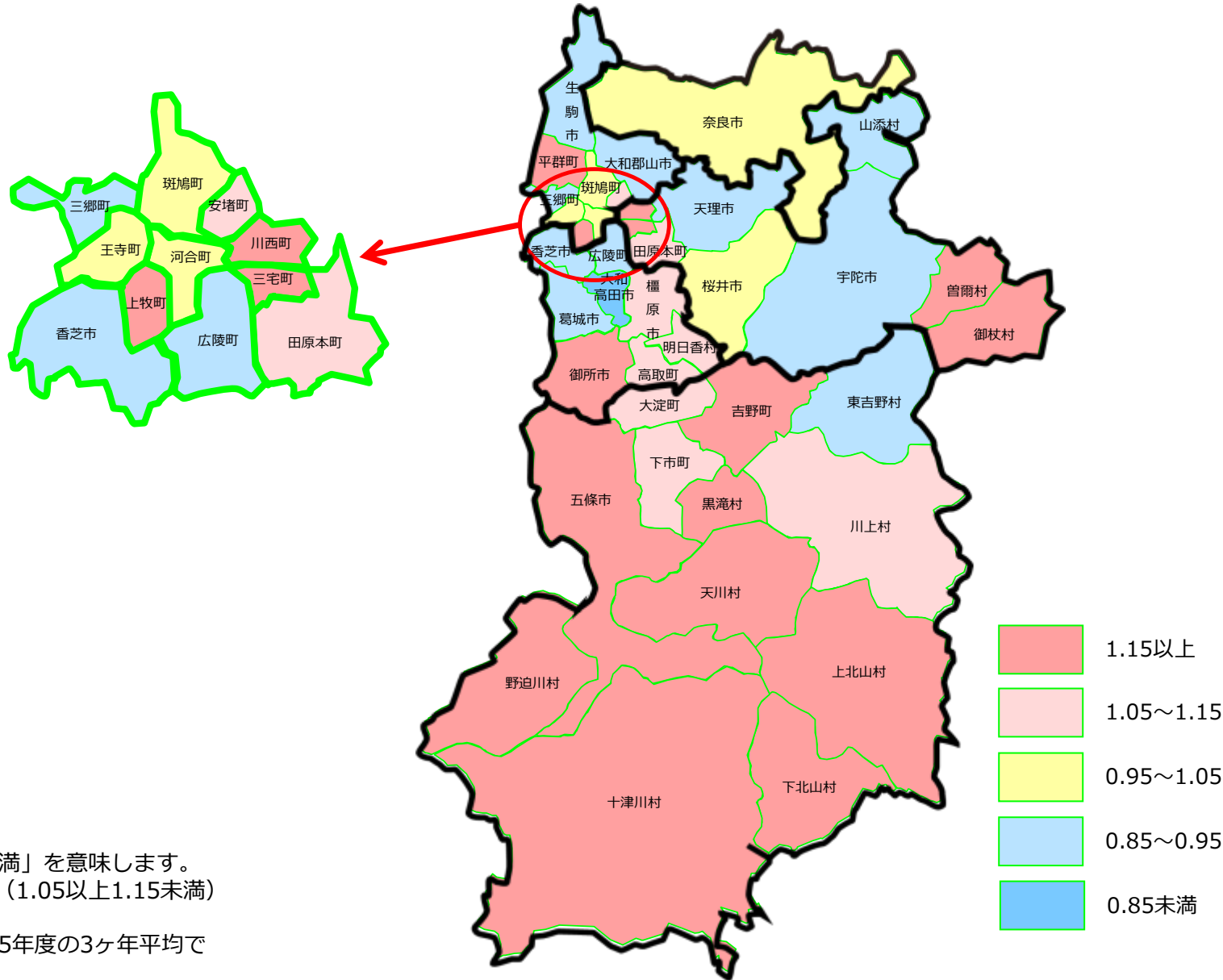
【高血圧性疾患】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

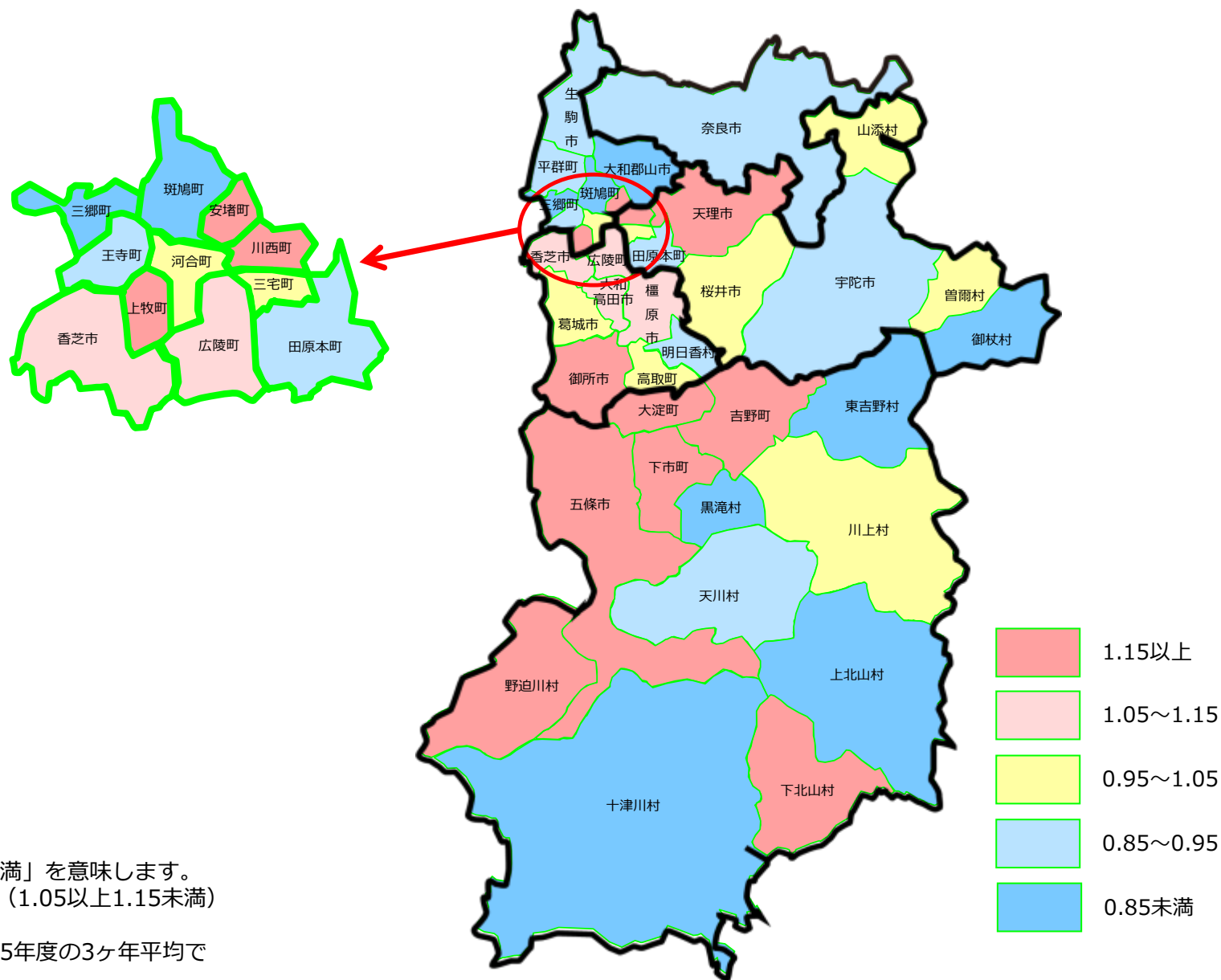
【糖尿病】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

### 3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

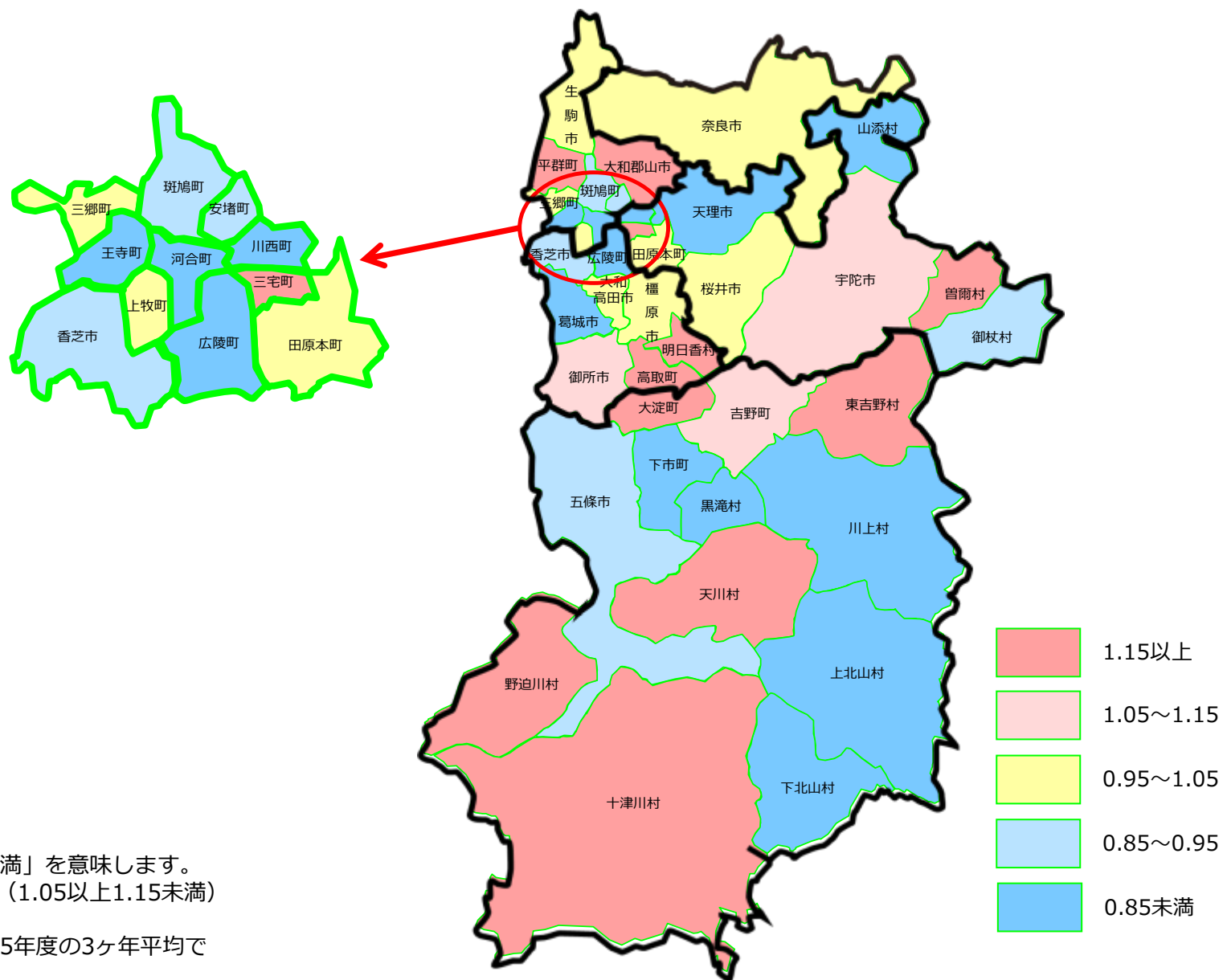
【糖尿病】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

### 3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

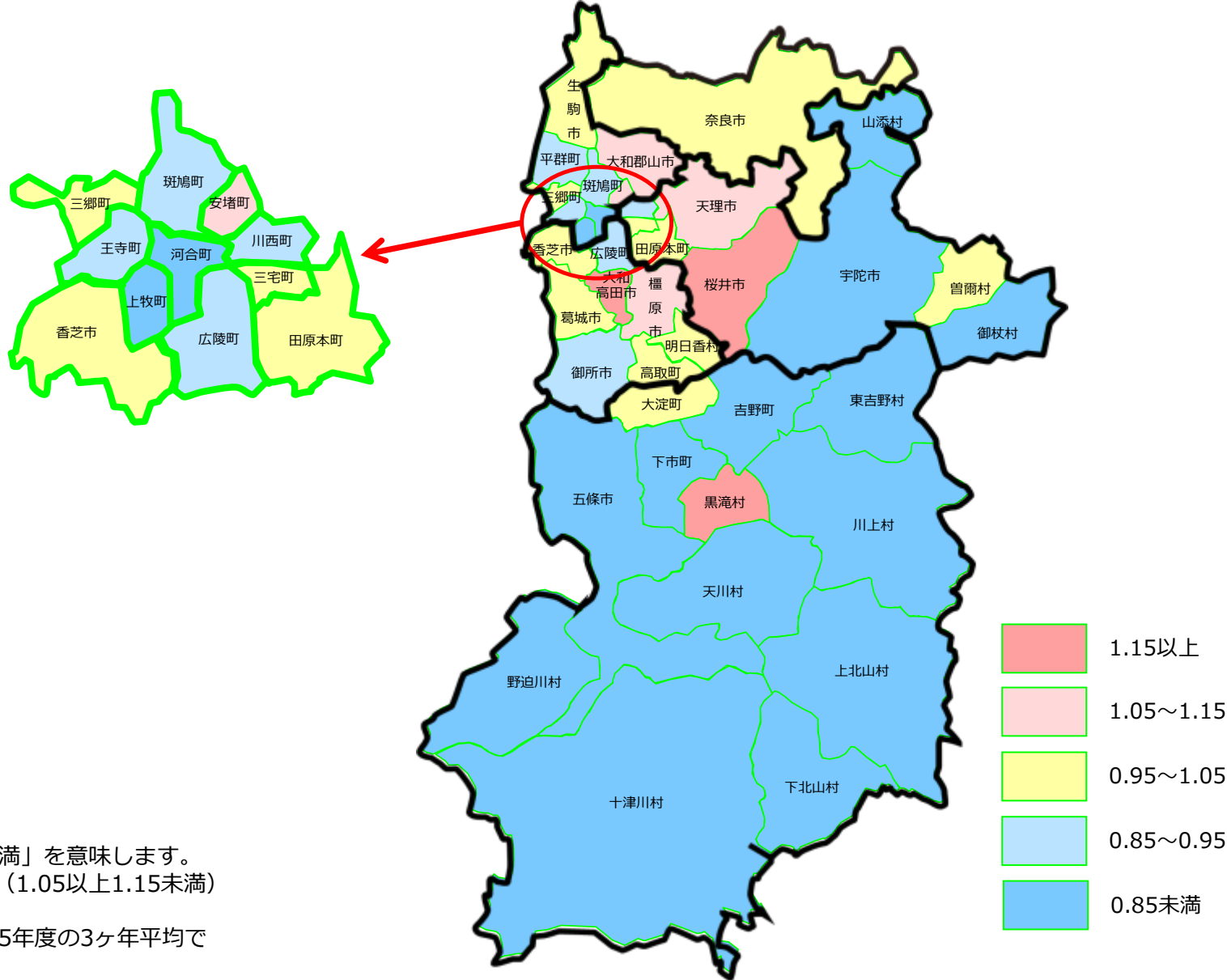
【骨折】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

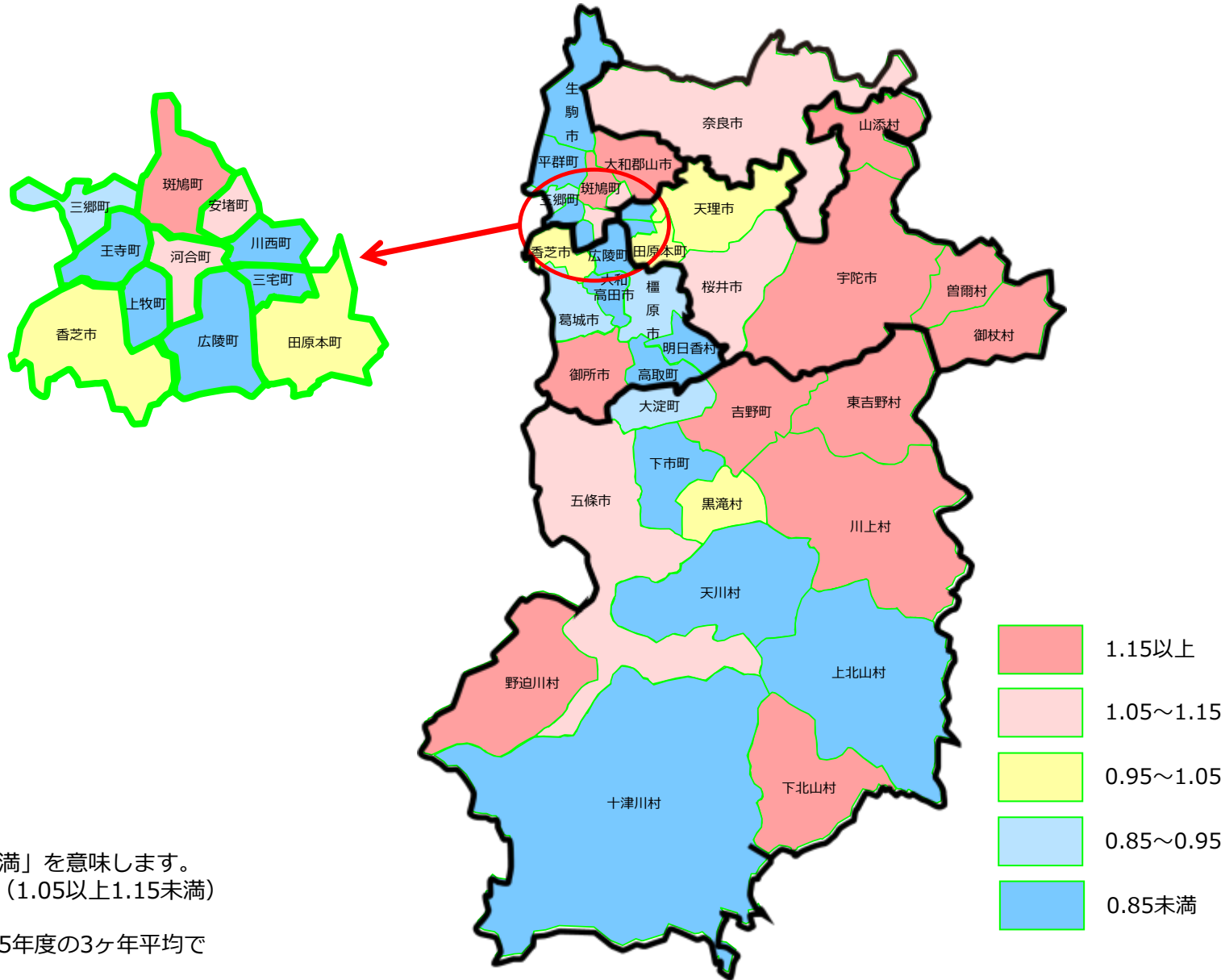
【骨折】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

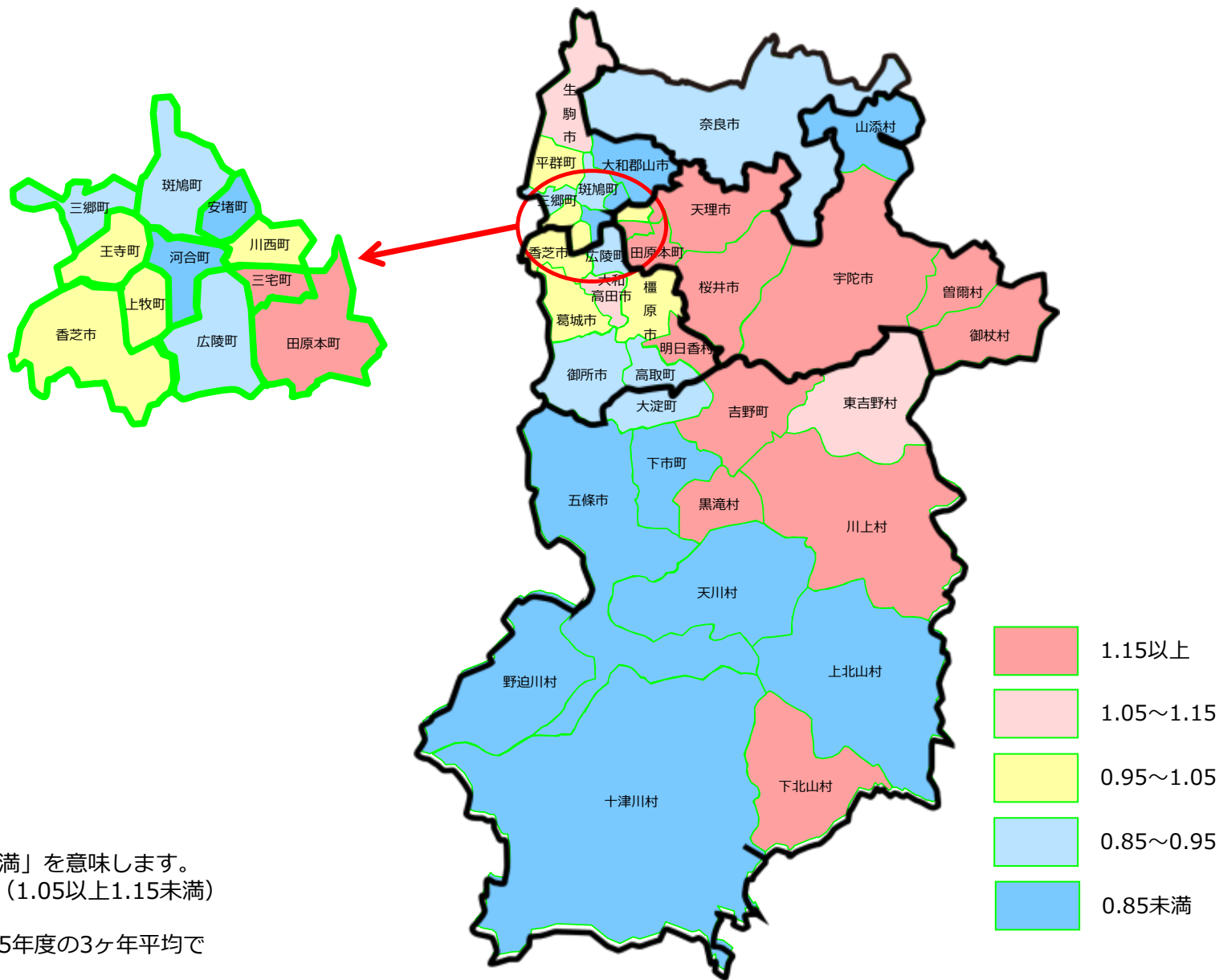
【胃がん】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

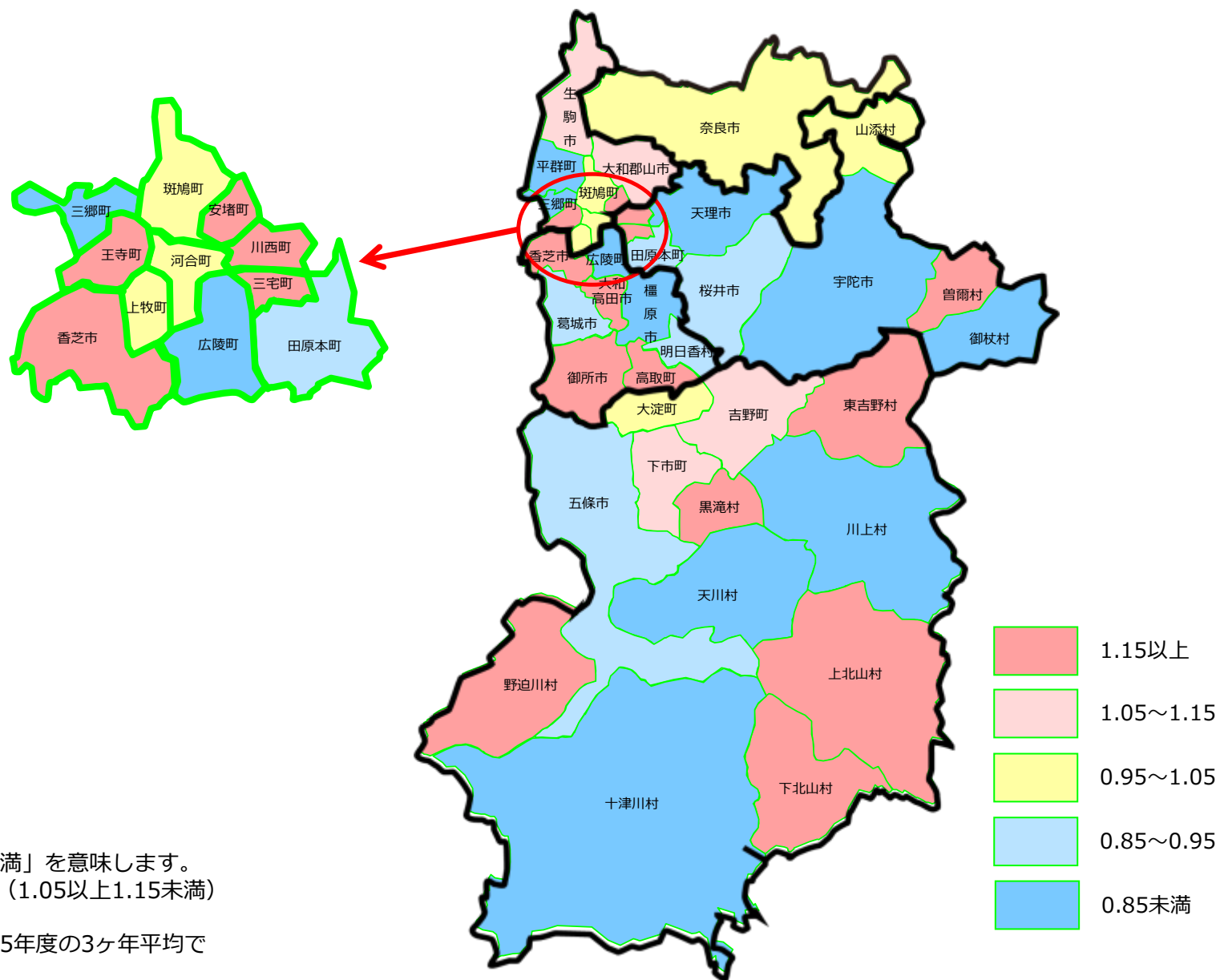
【胃がん】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

### 3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

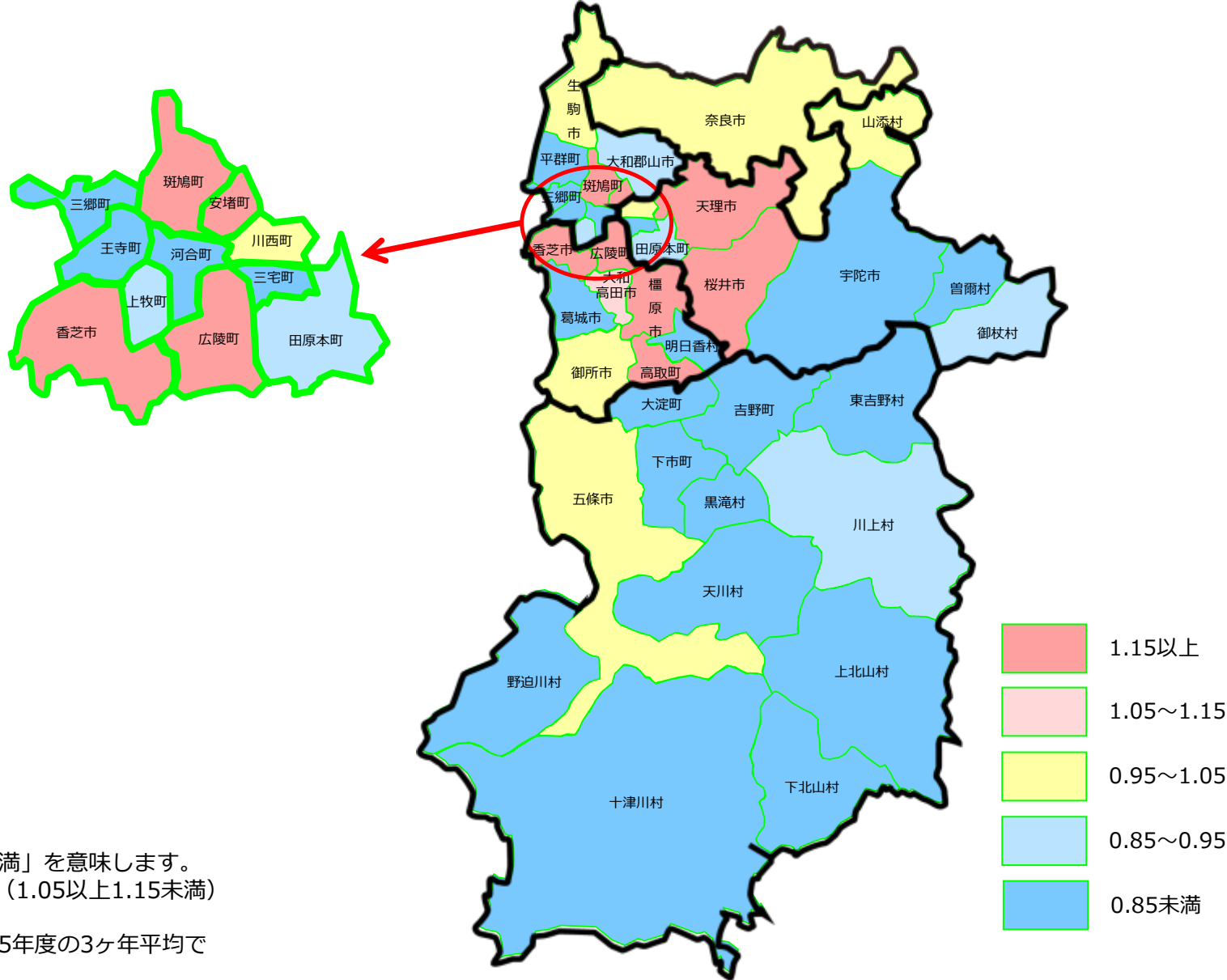
【大腸がん】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

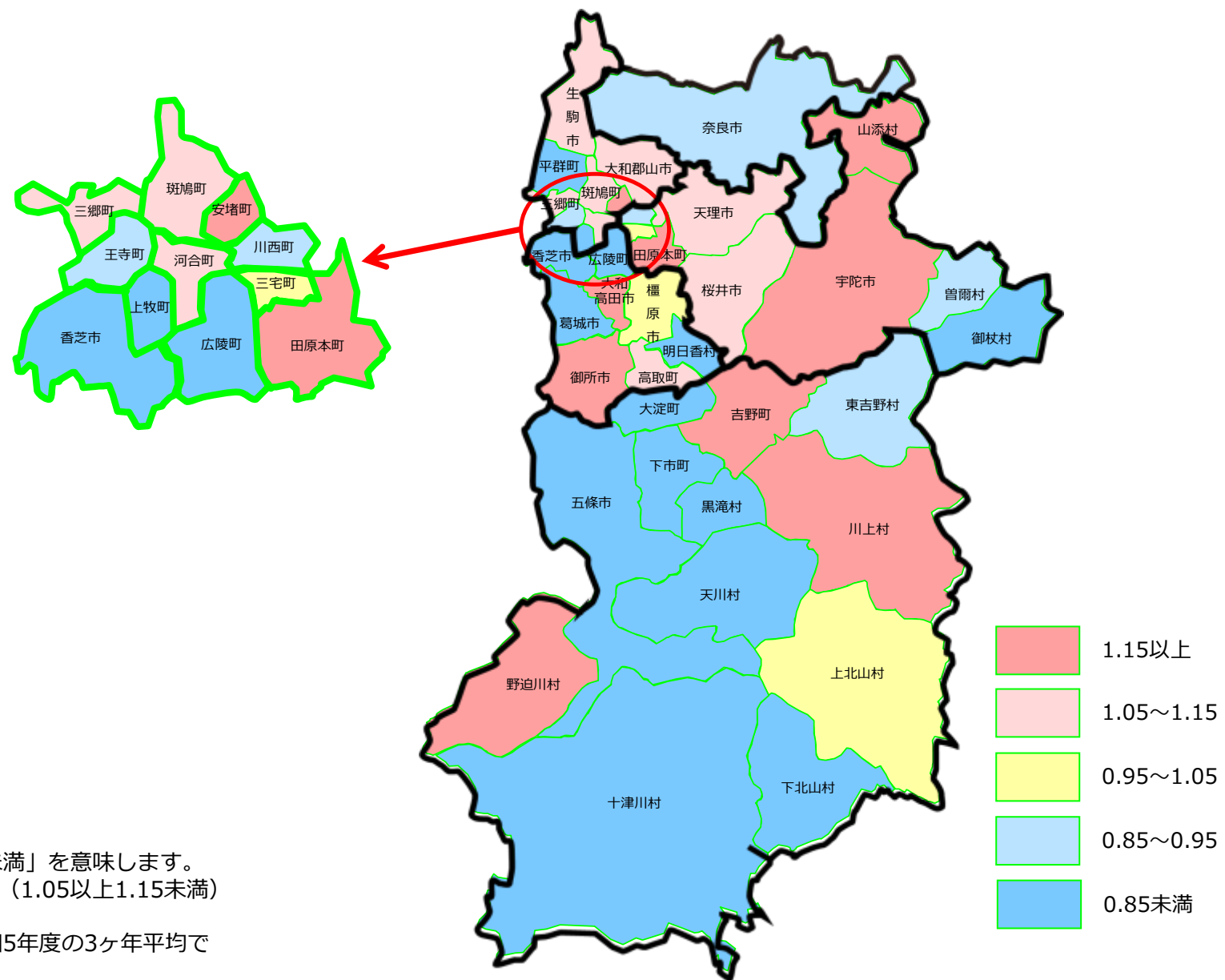
【大腸がん】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

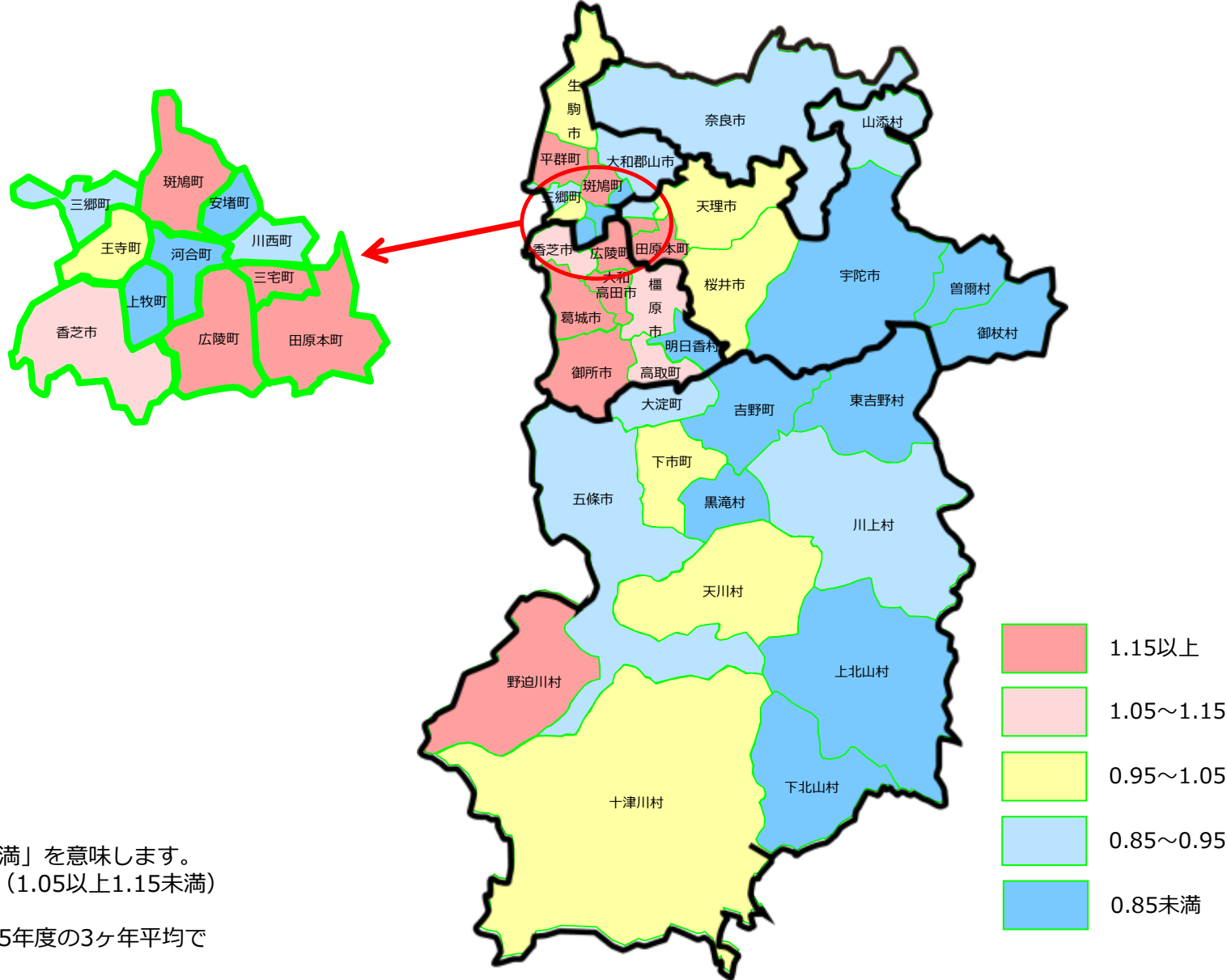
【肺がん】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

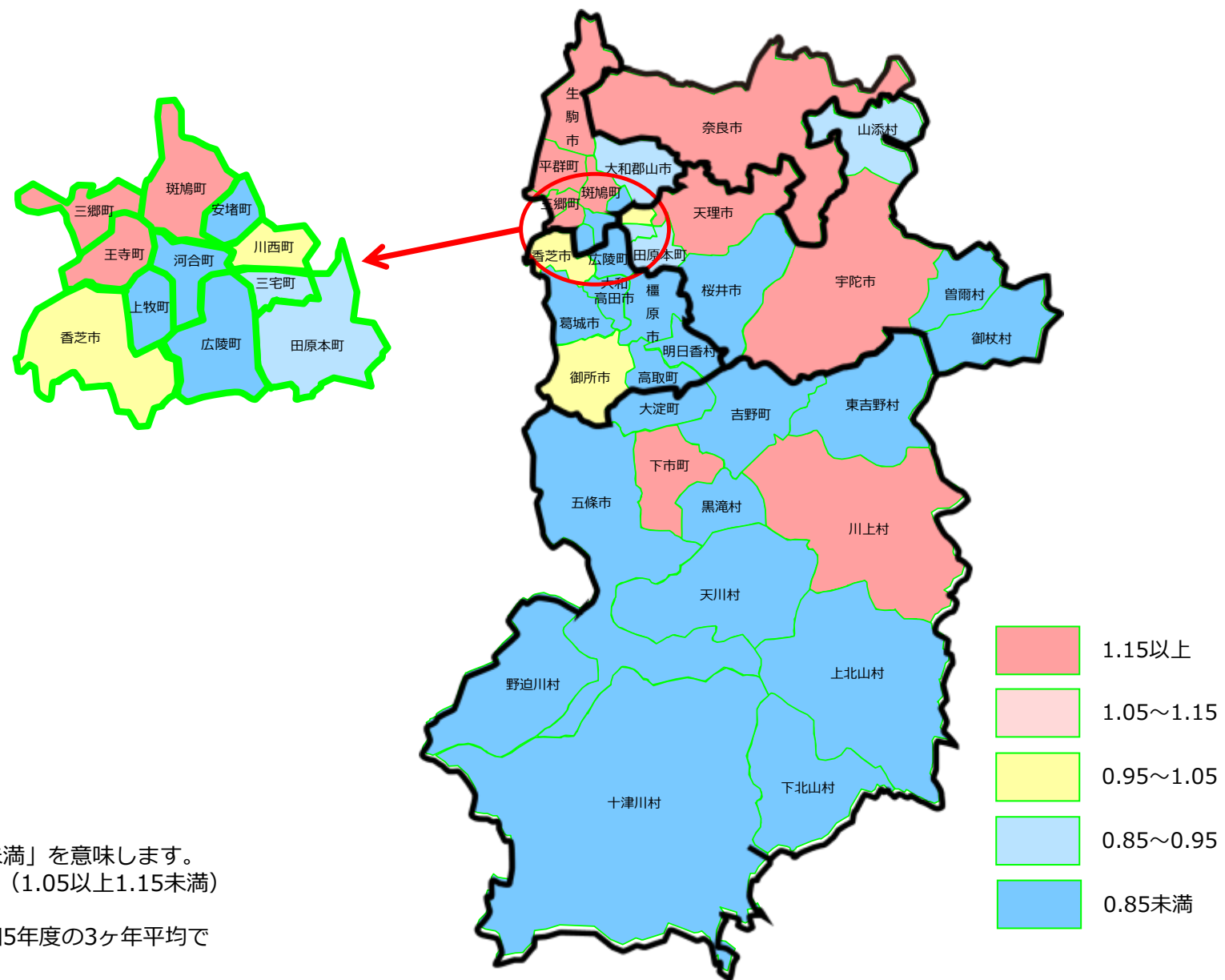
【肺がん】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

【乳がん】 国保

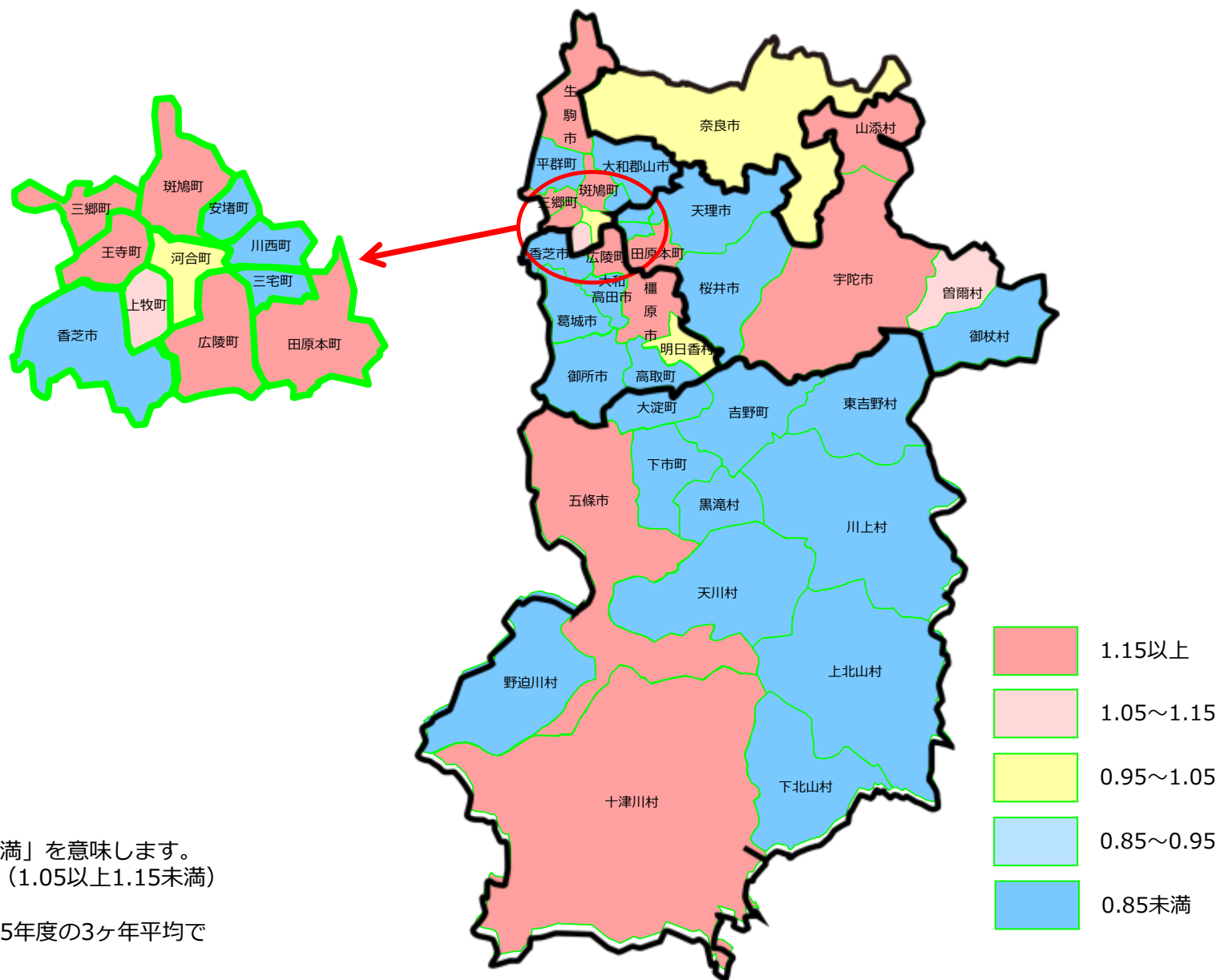


※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。



### 3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

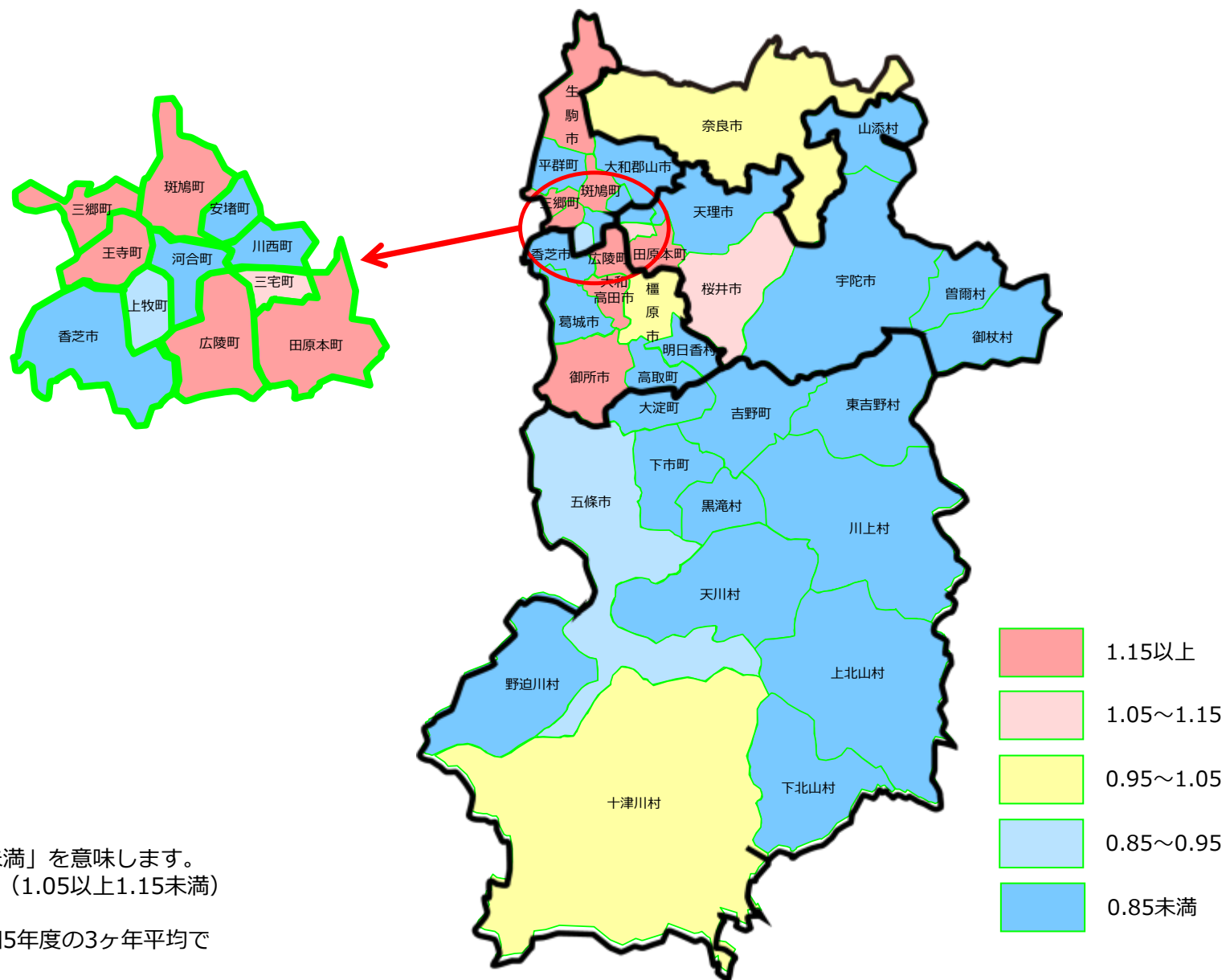
【子宮頸がん】 国保



- ※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

### 3-16. 市町村別疾病別一人当たり医療費（国保／後期）

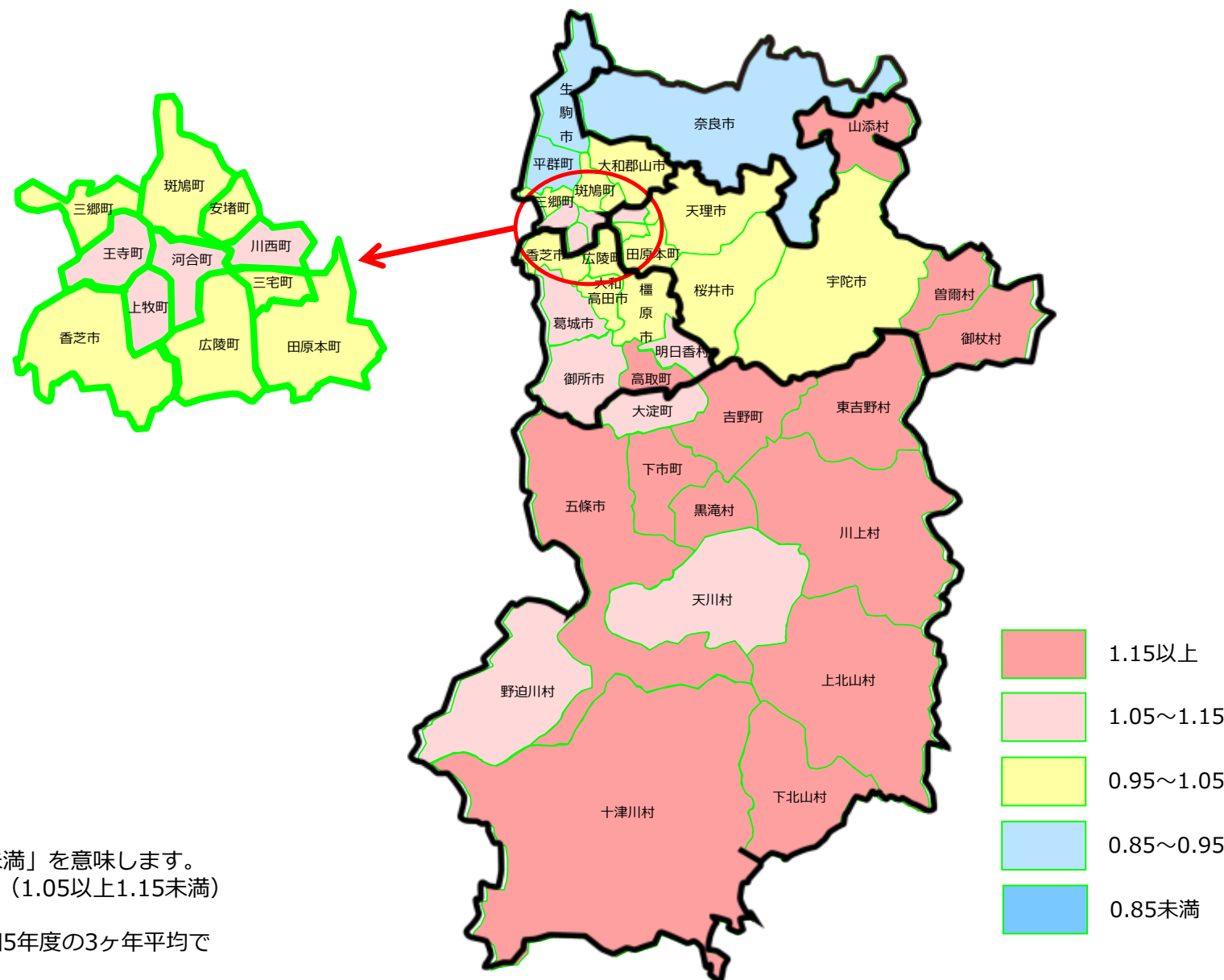
【子宮頸がん】 後期



- ※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）
- ※2：奈良県＝1
- ※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

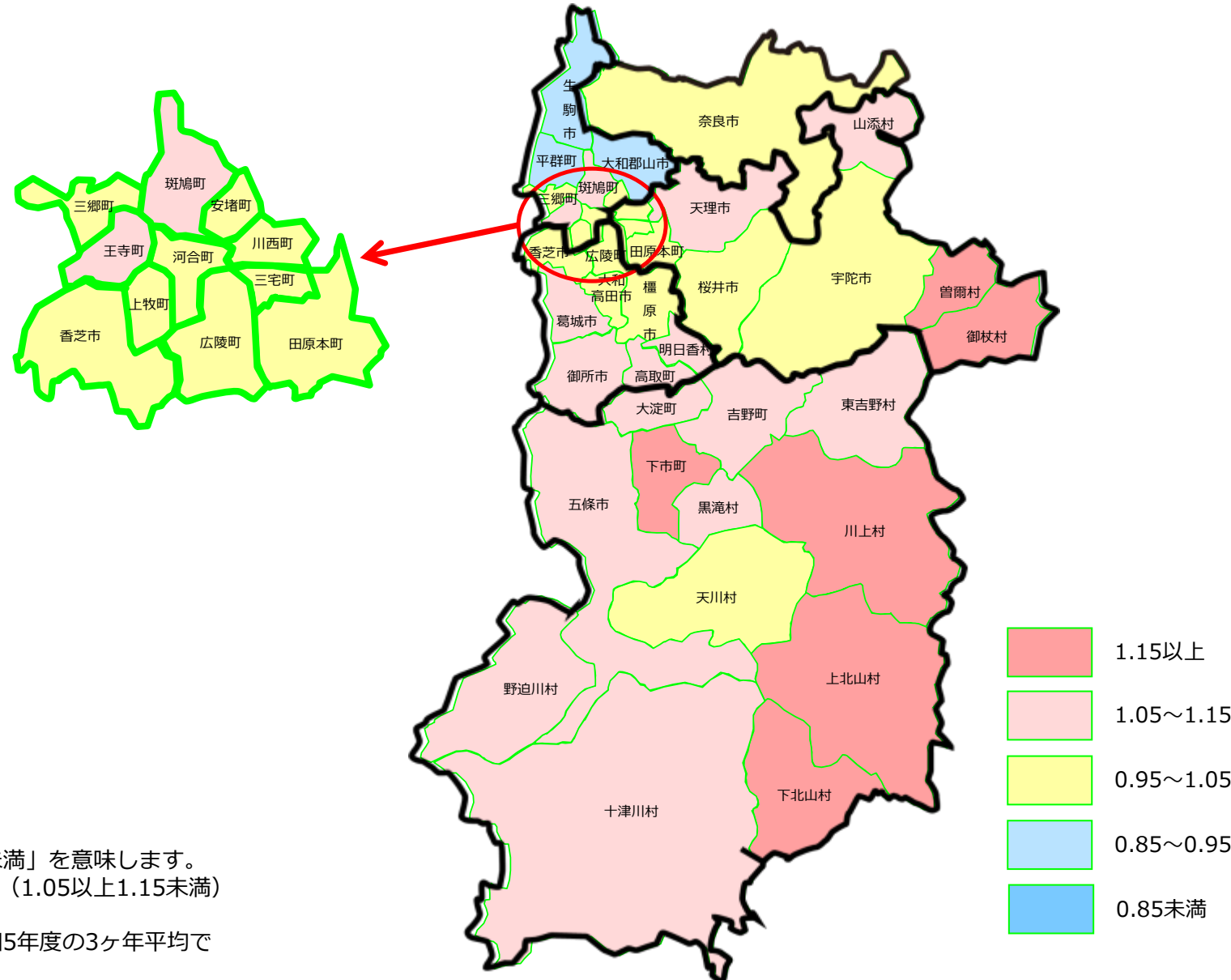
【高血圧性疾患】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

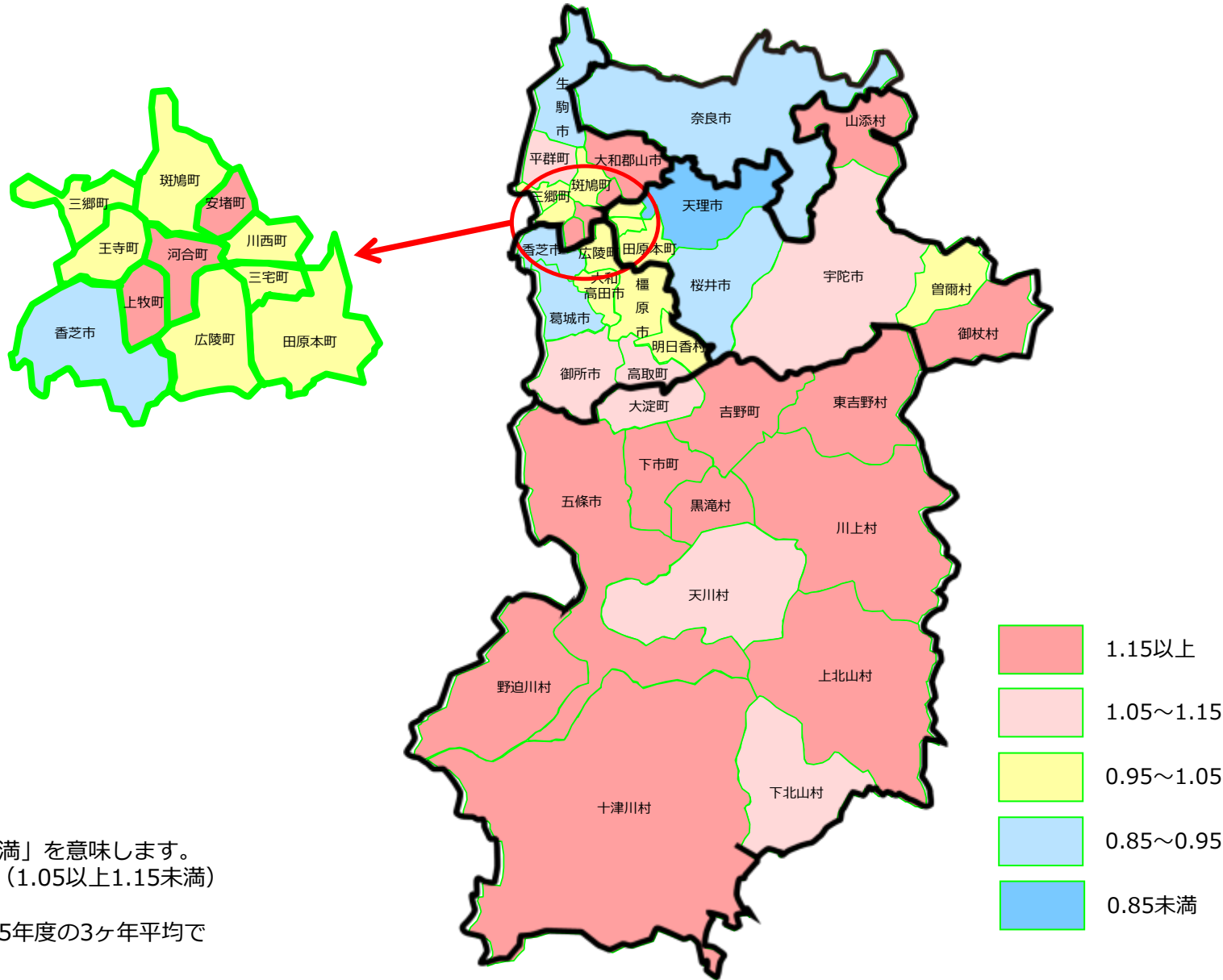
【高血圧性疾患】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

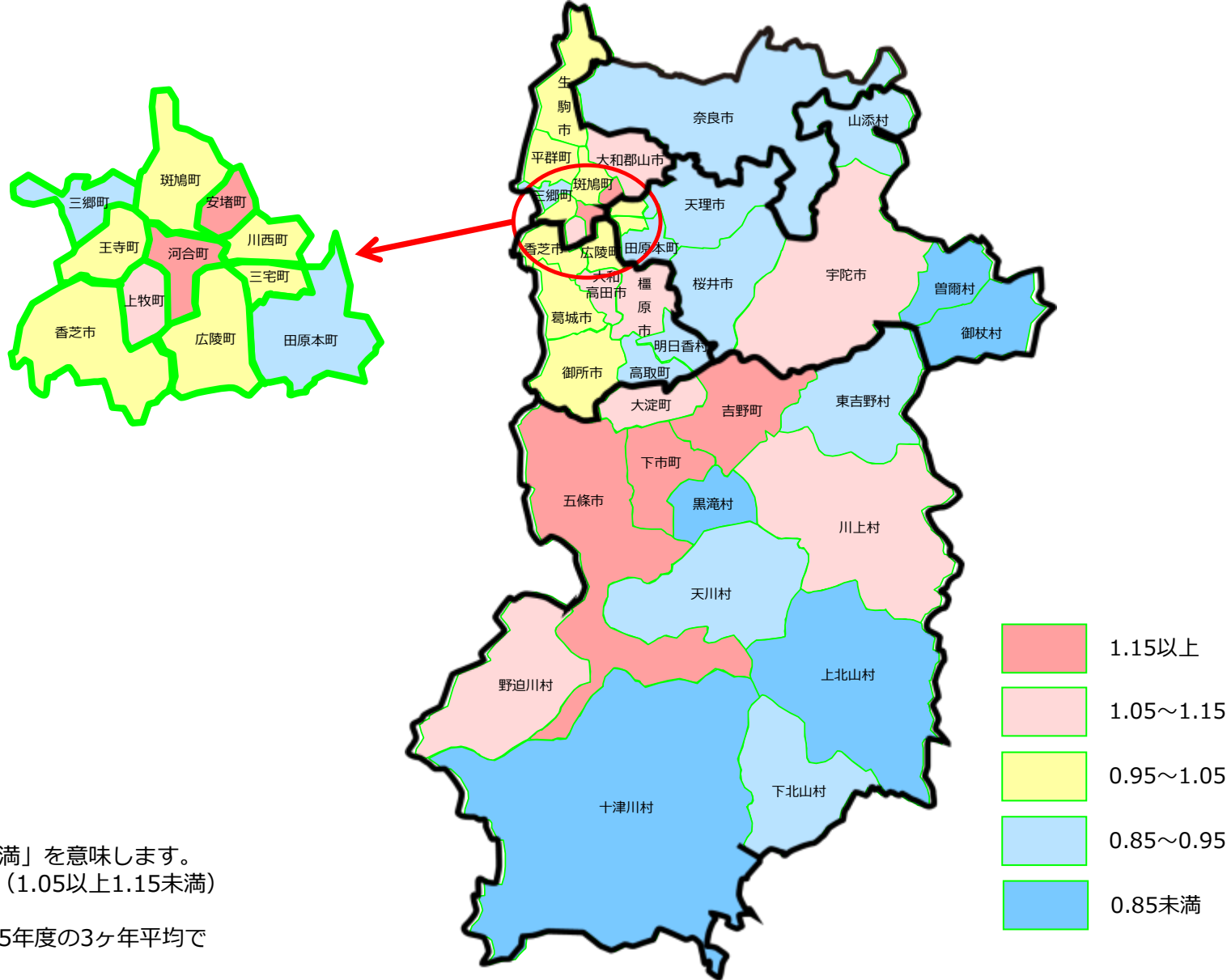
【糖尿病】国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

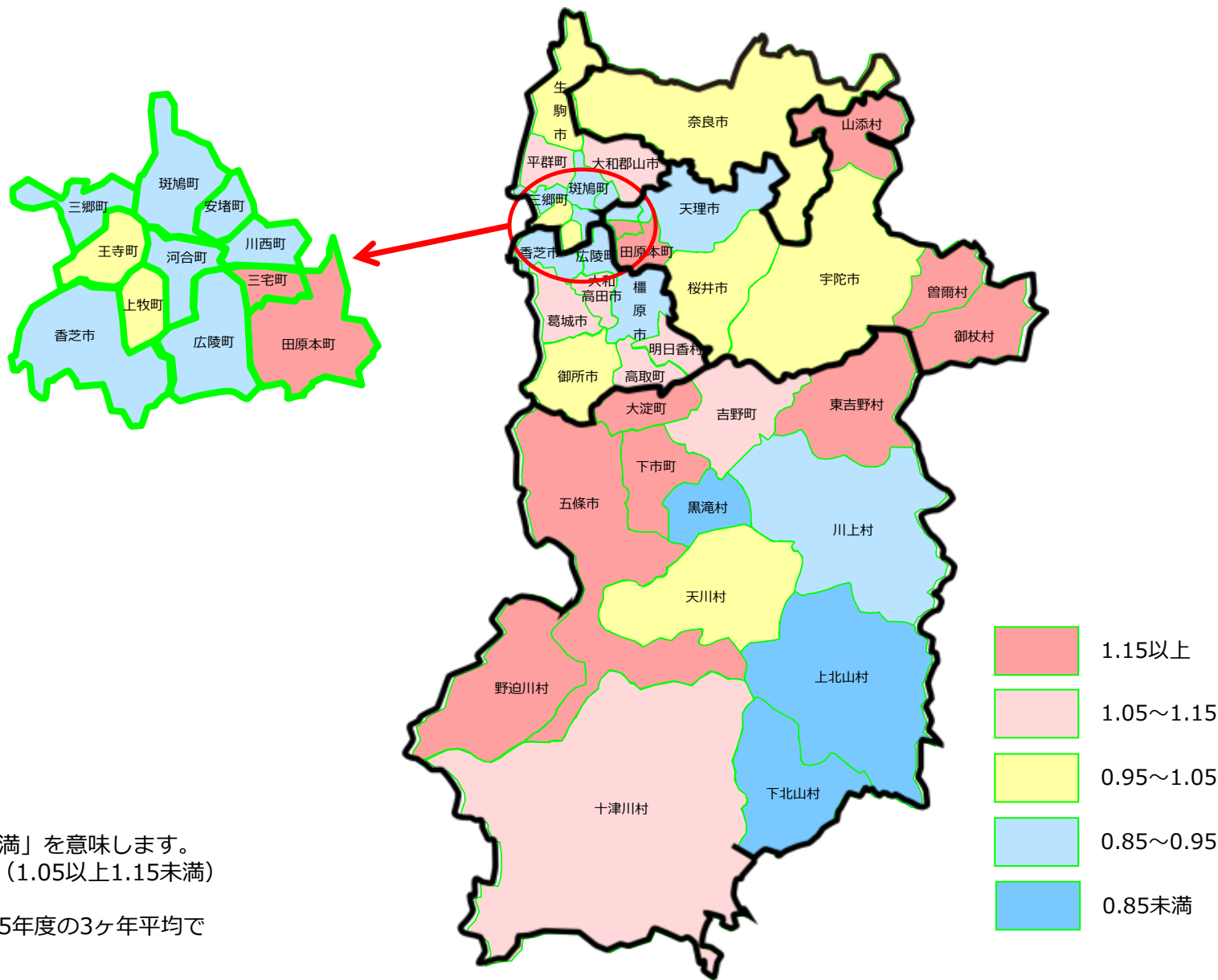
【糖尿病】後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

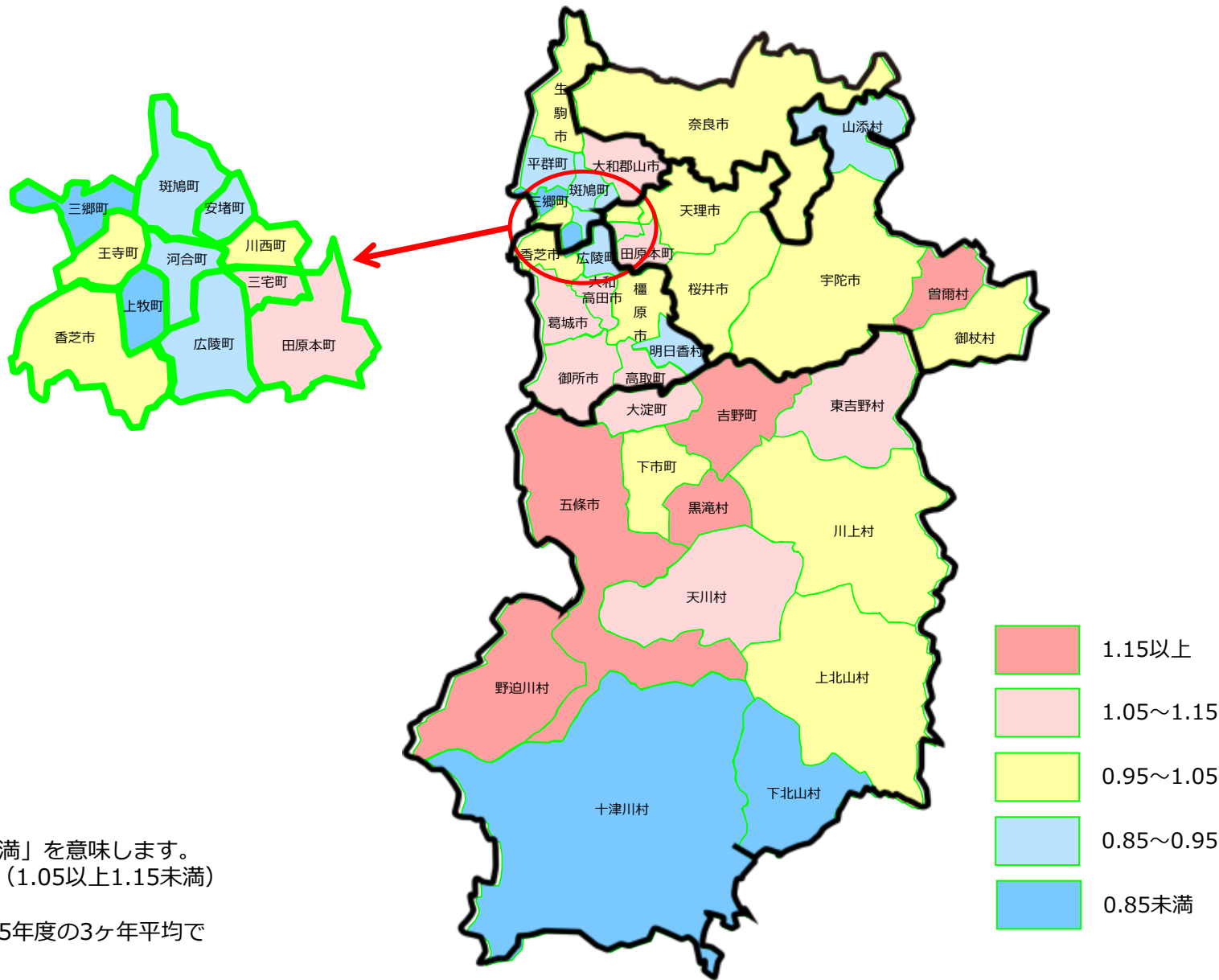
【骨折】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

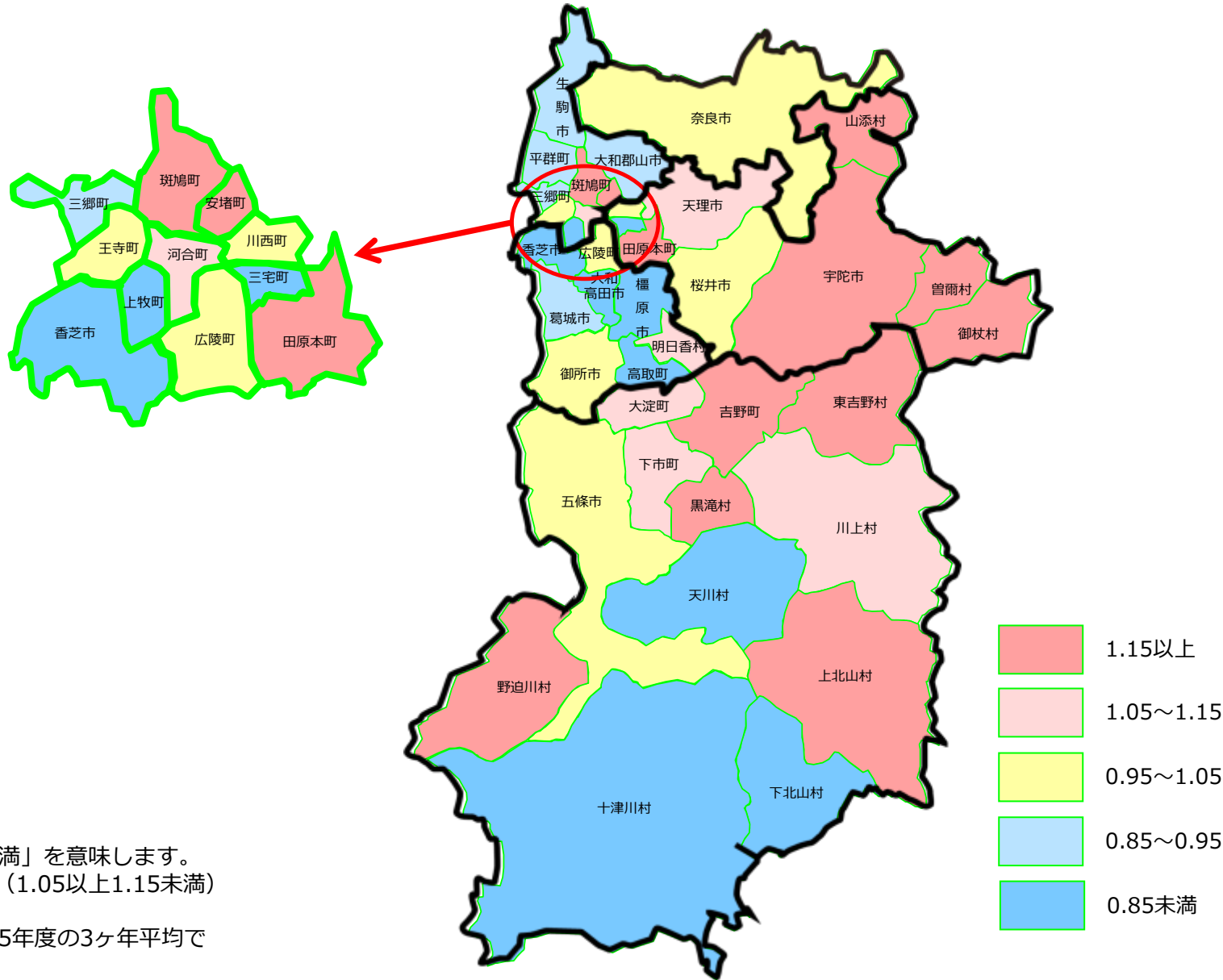
【骨折】後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

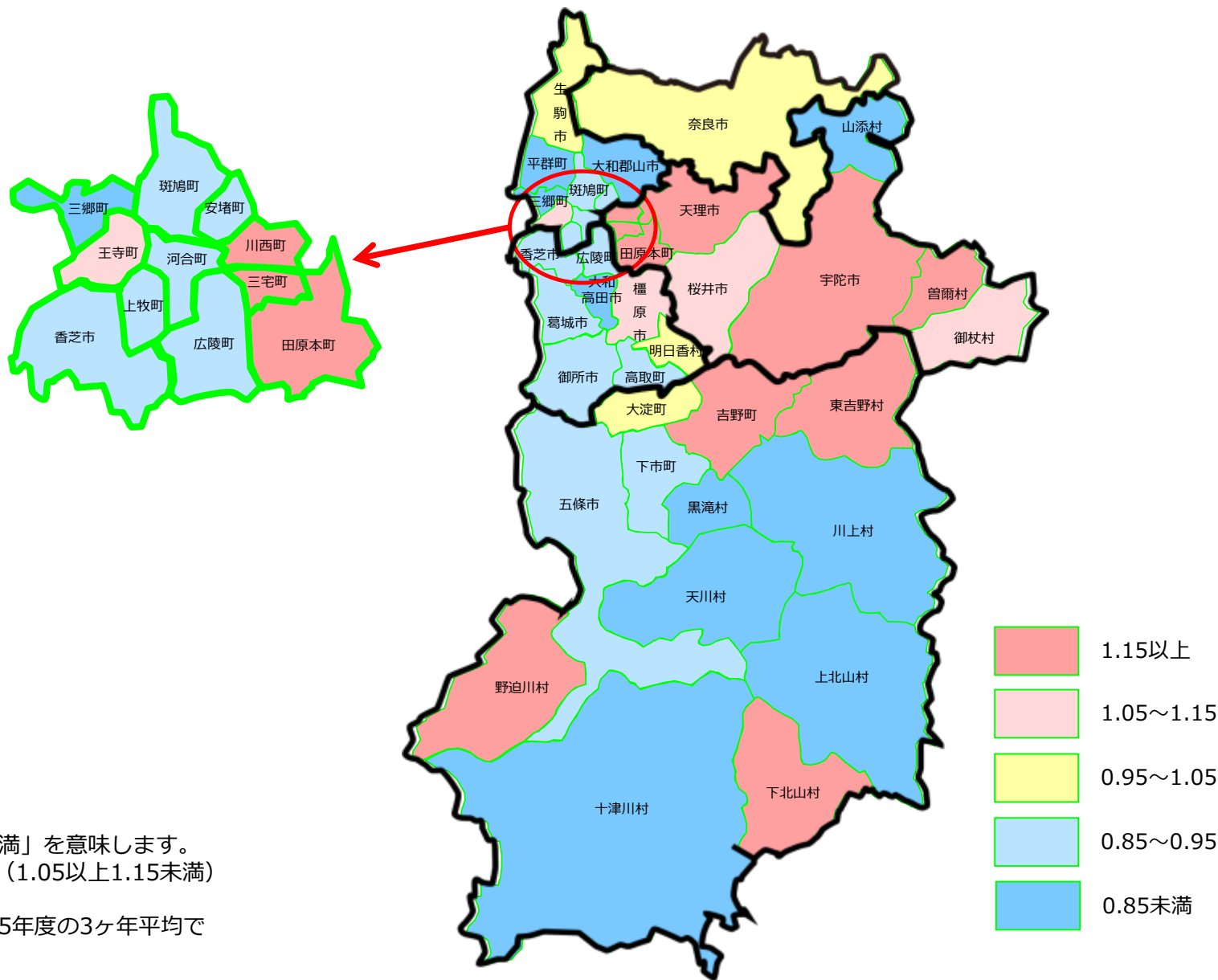
【胃がん】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

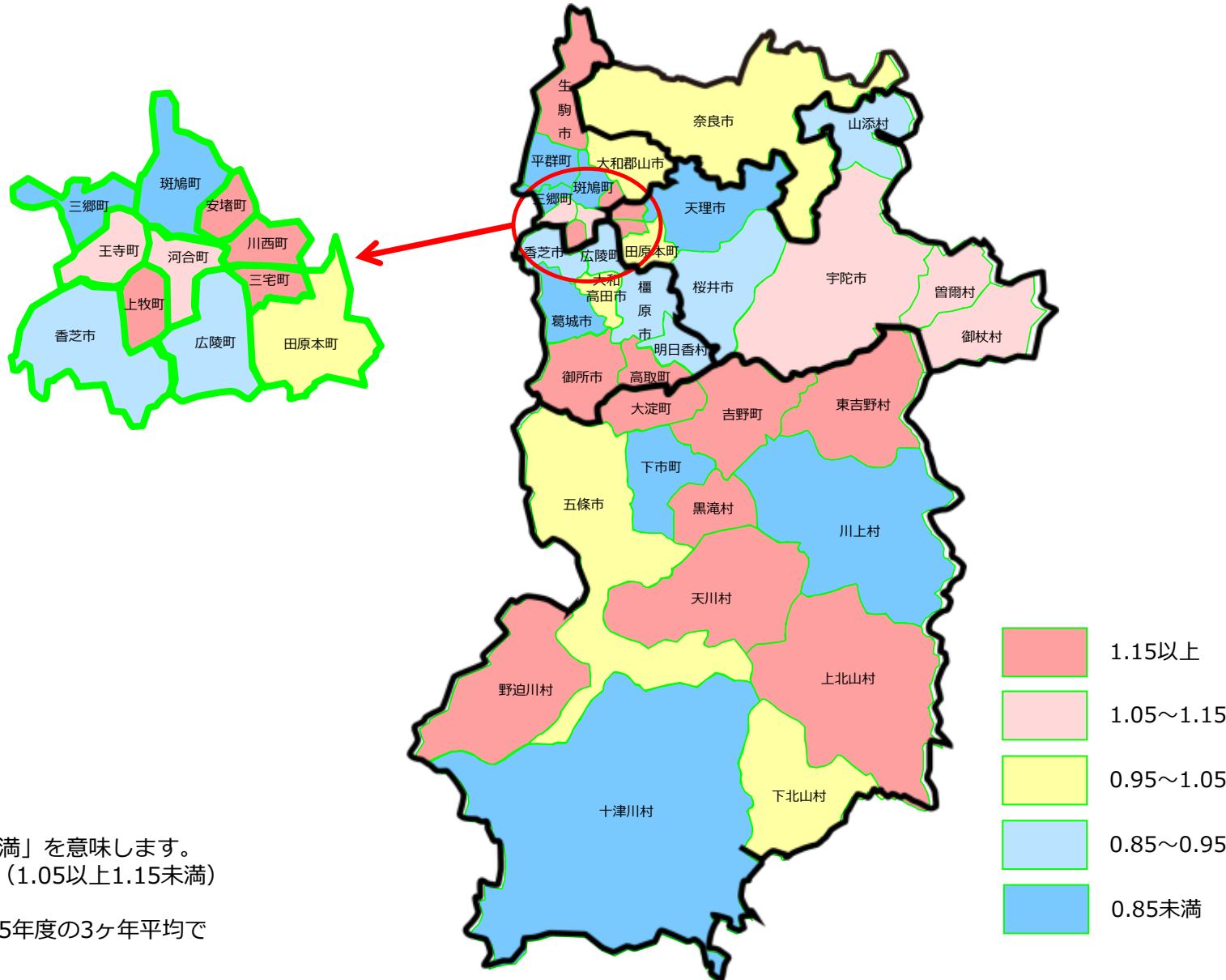
【胃がん】 後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

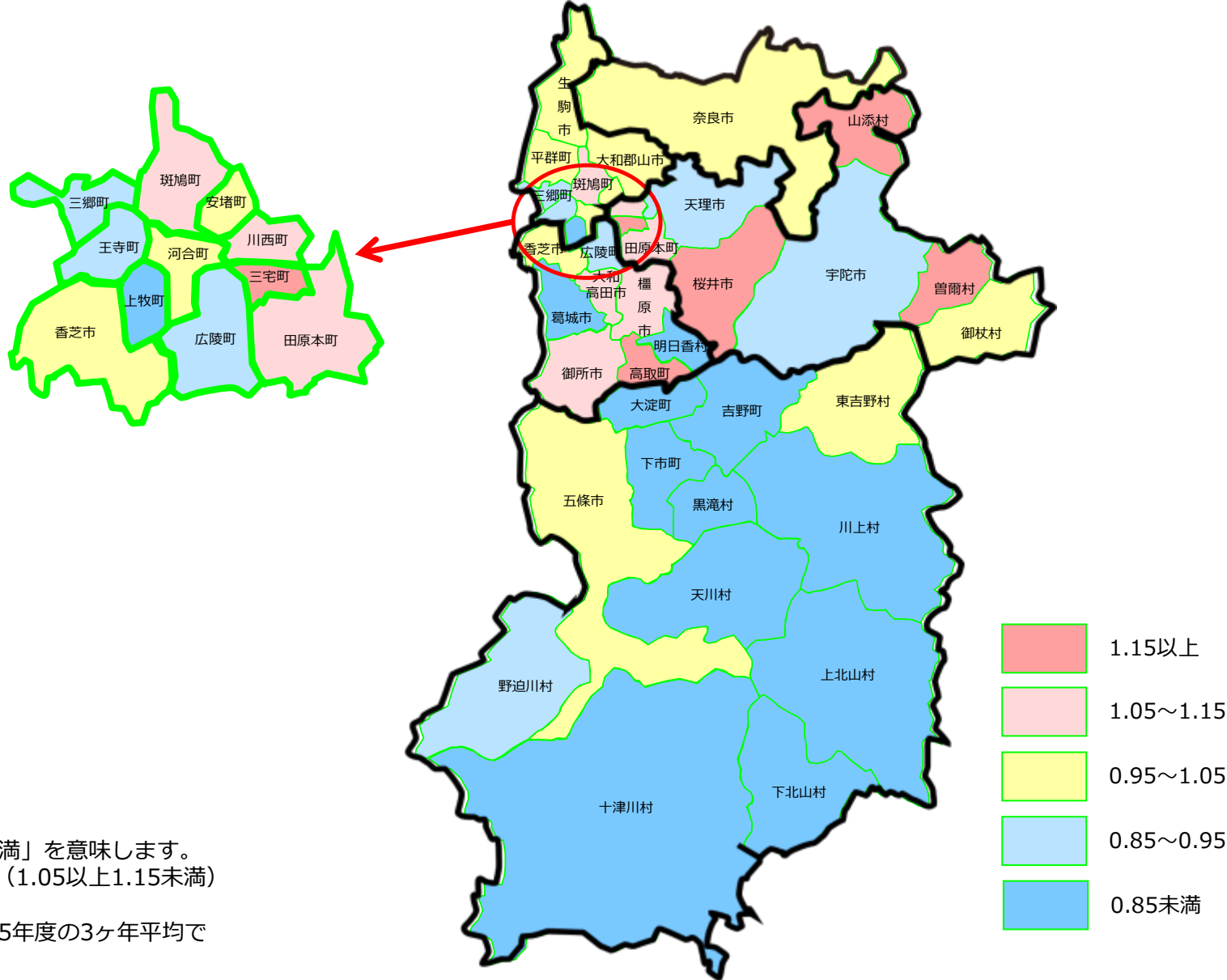
【大腸がん】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

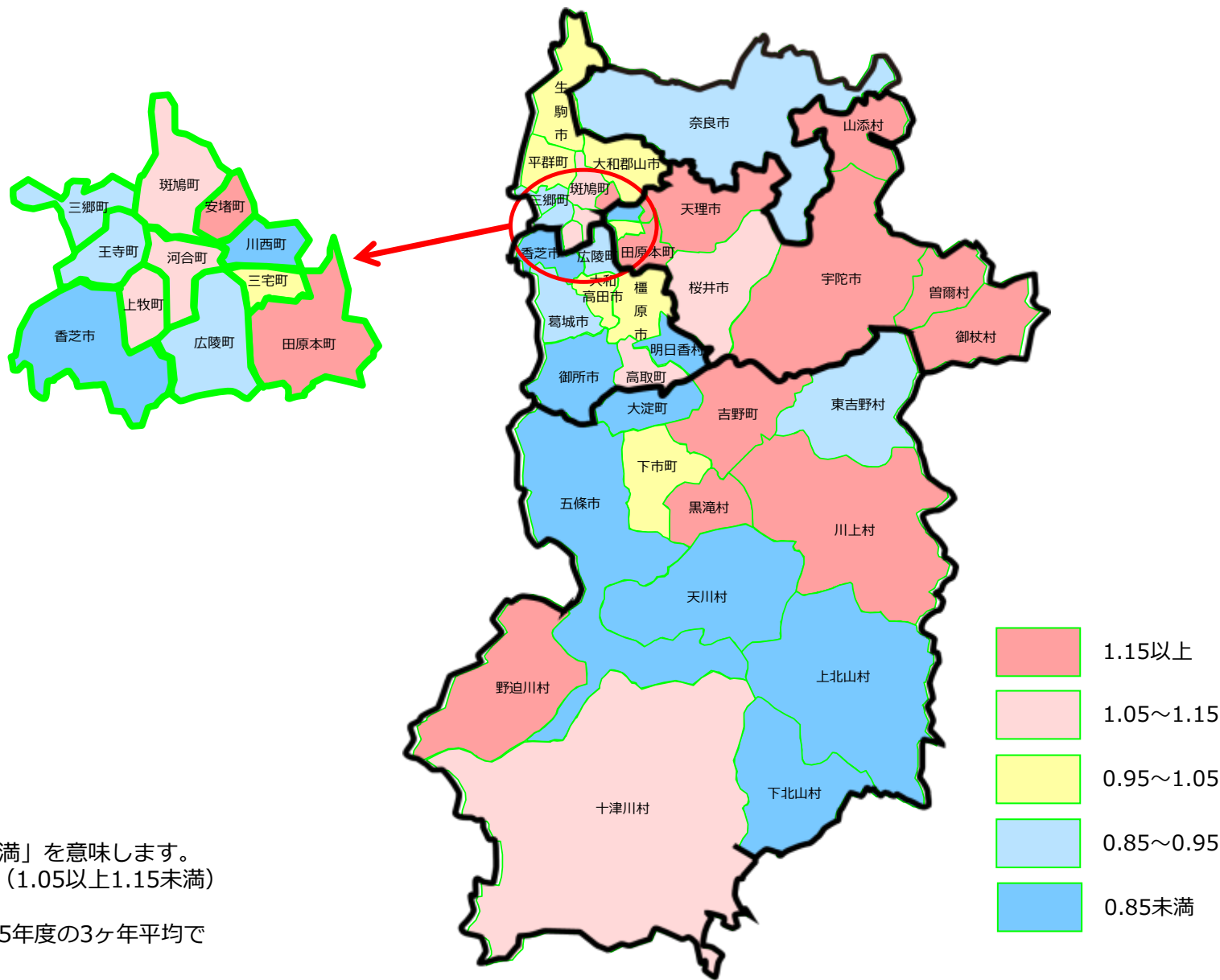
【大腸がん】後期



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

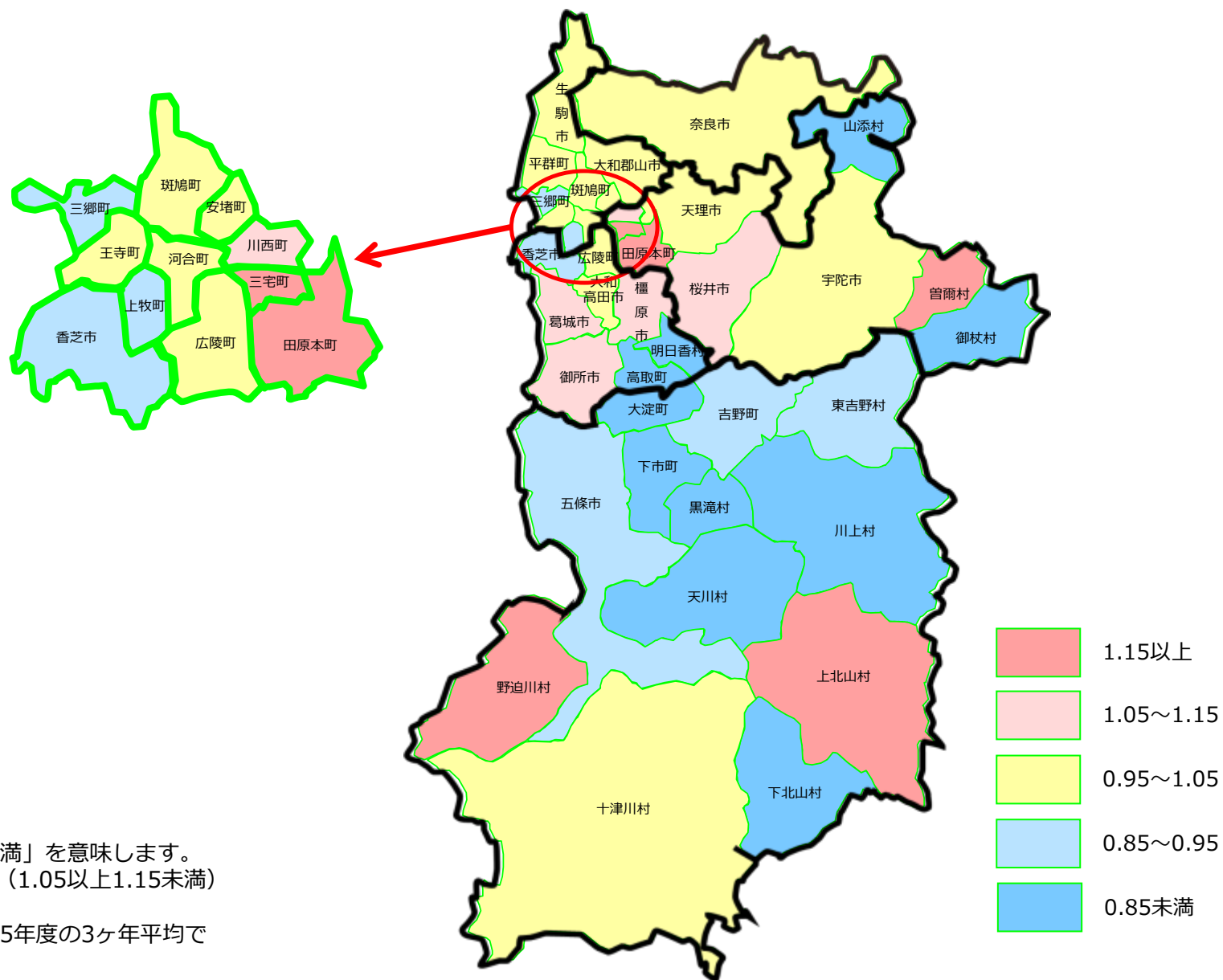
【肺がん】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

### 3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

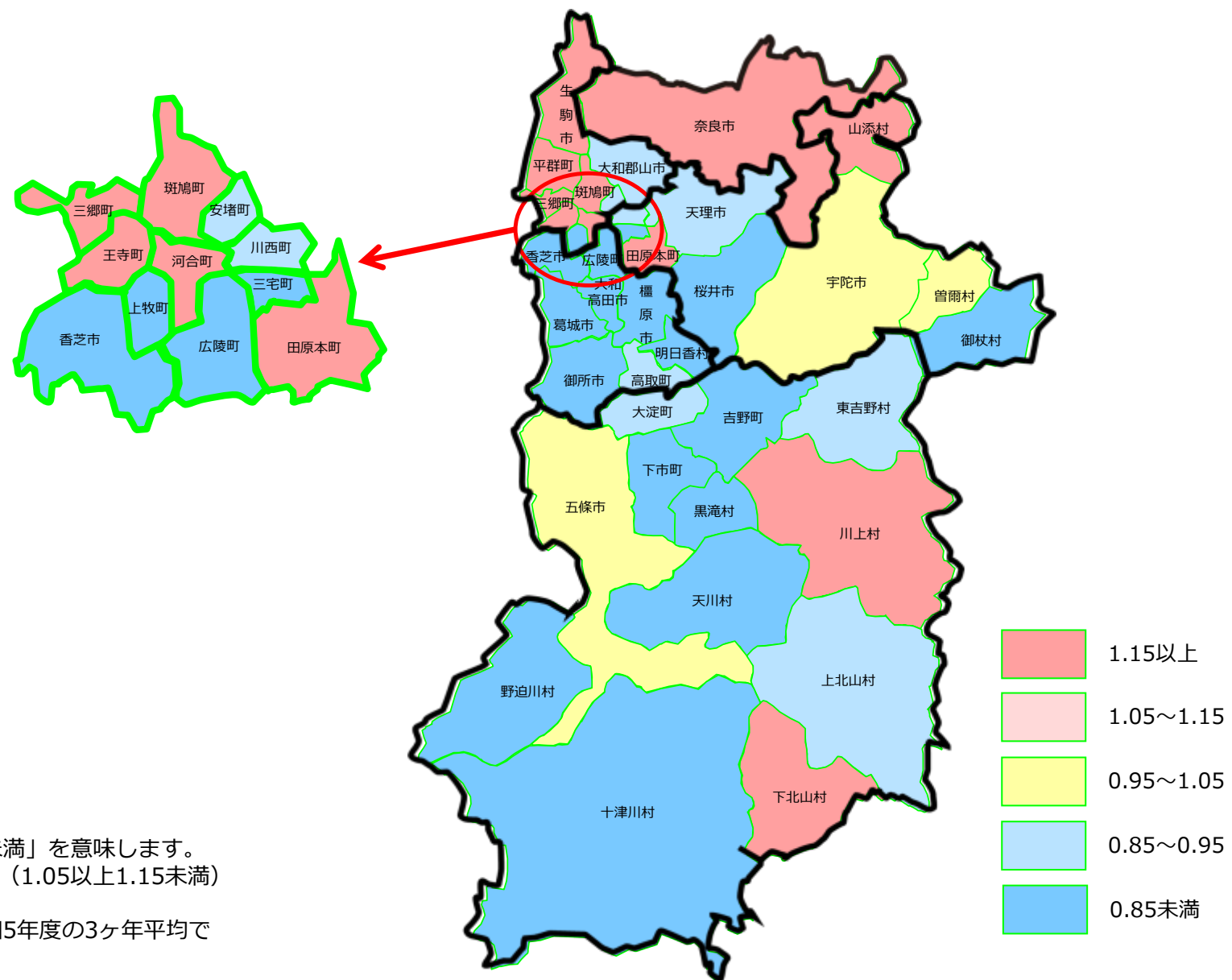
【肺がん】 後期



- ※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）
- ※2：奈良県＝1
- ※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

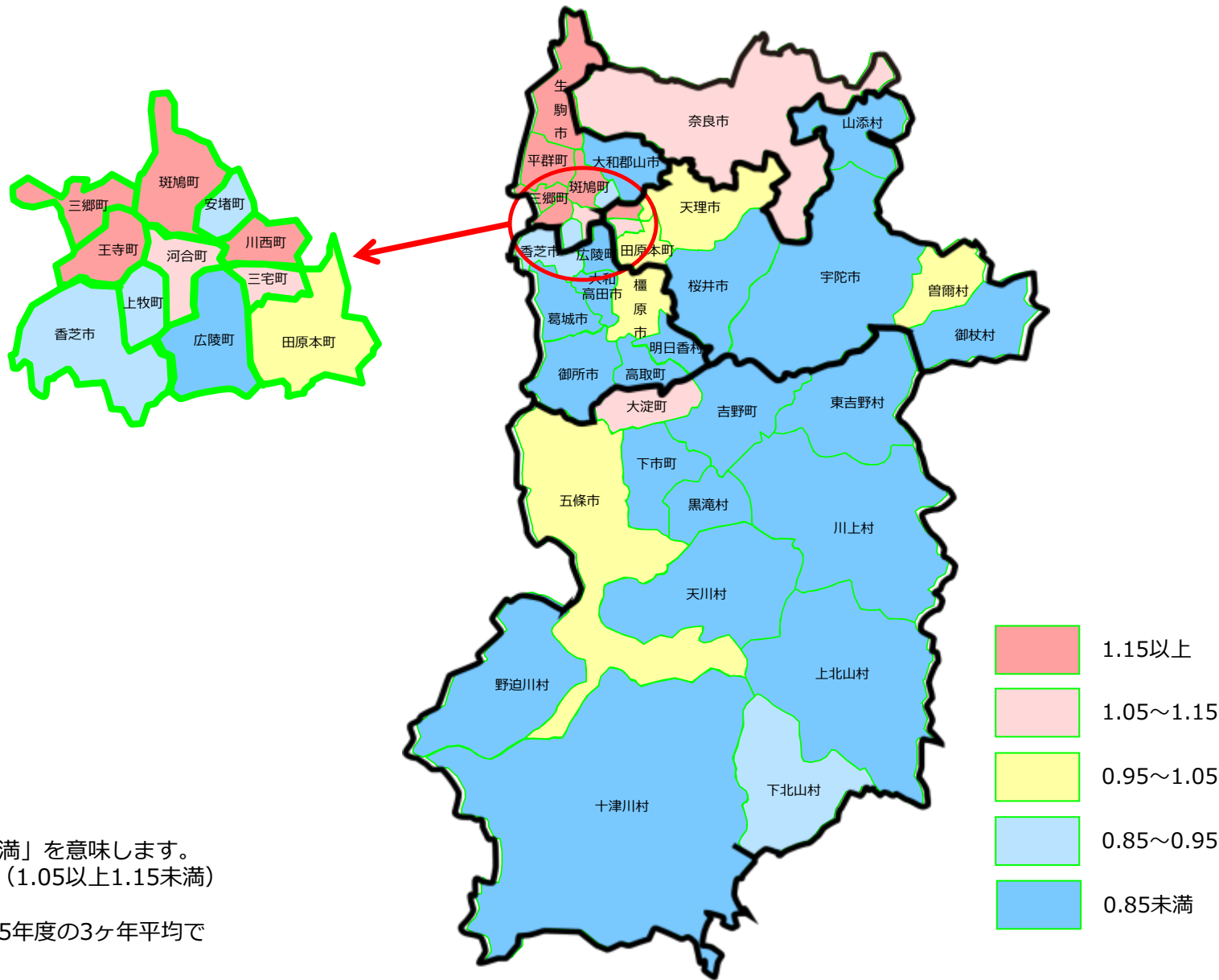
【乳がん】 国保



※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

【乳がん】 後期

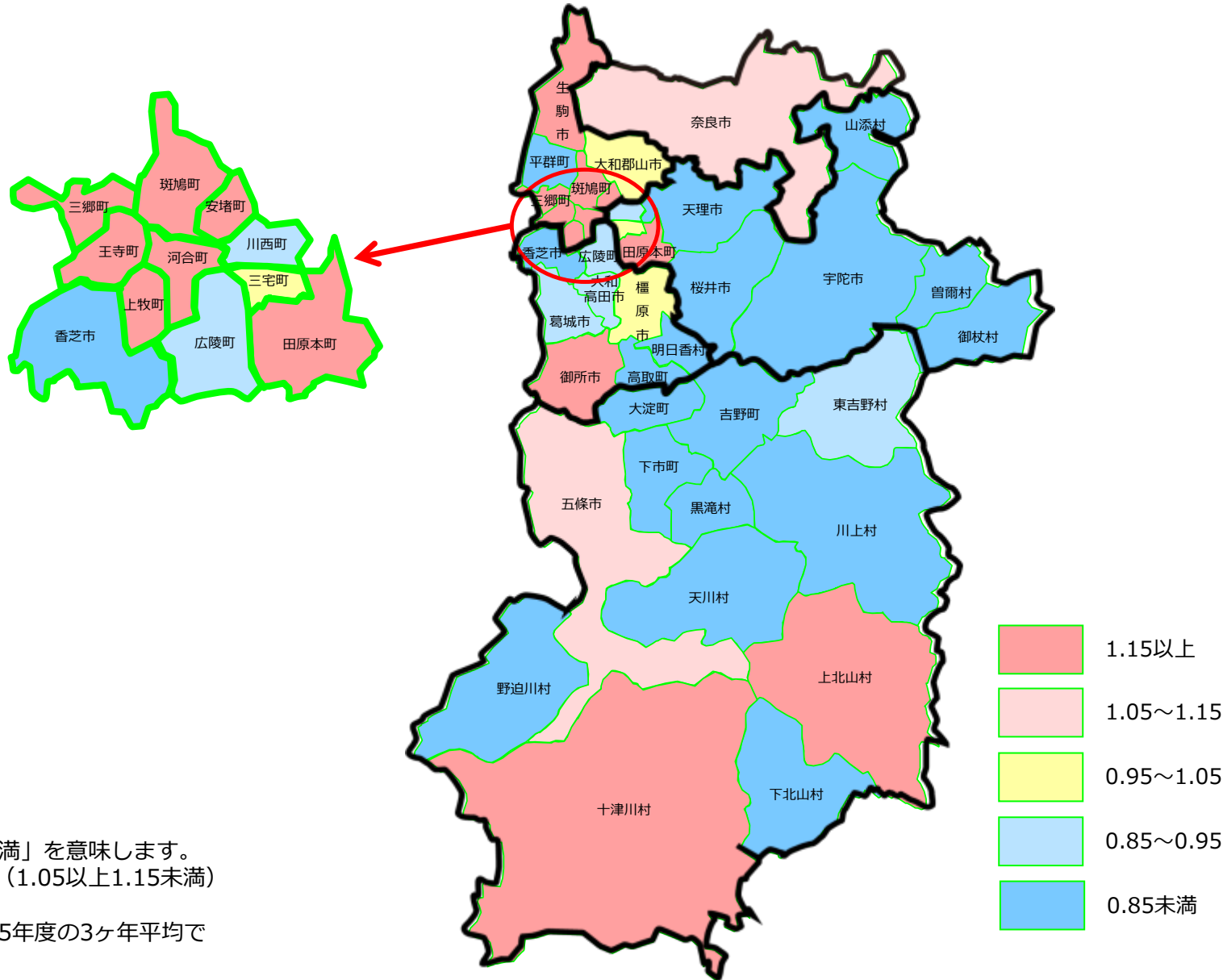


※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。



3-17. 市町村別疾病別有病者数（割合）（国保／後期）

【子宮頸がん】後期

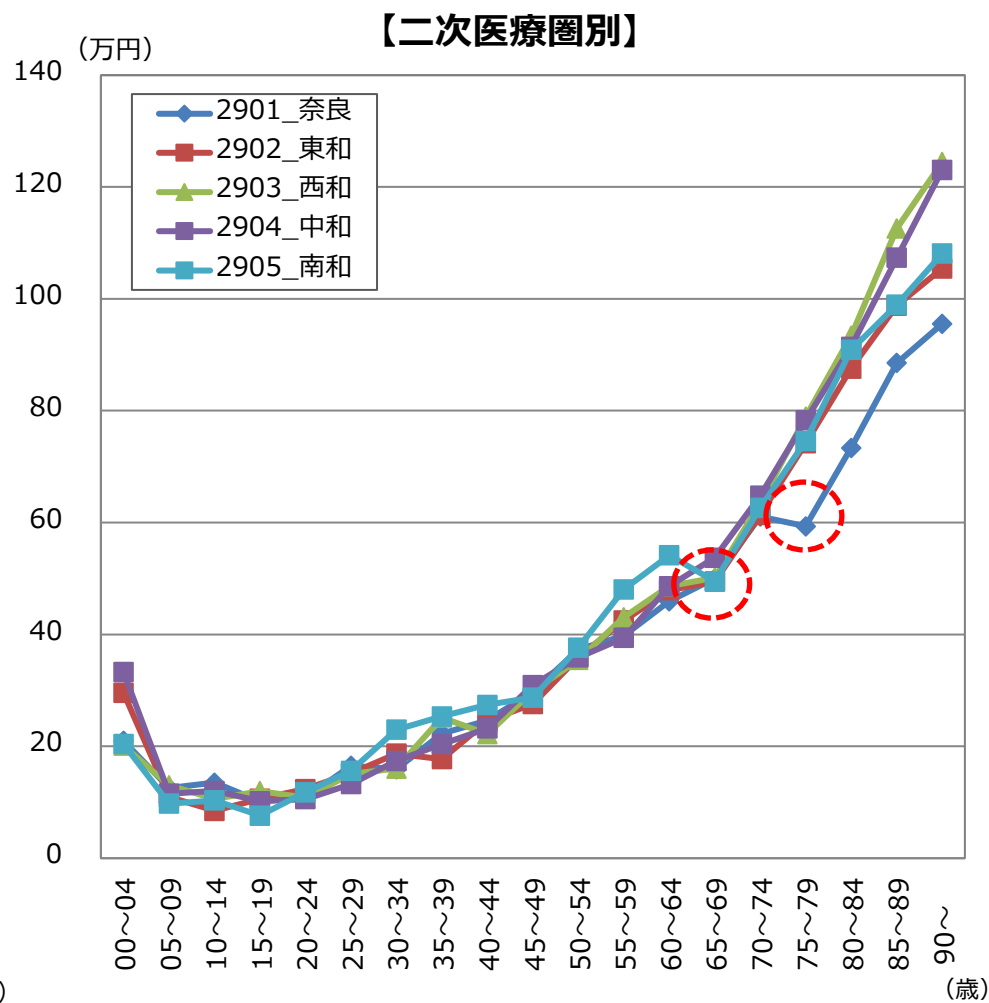
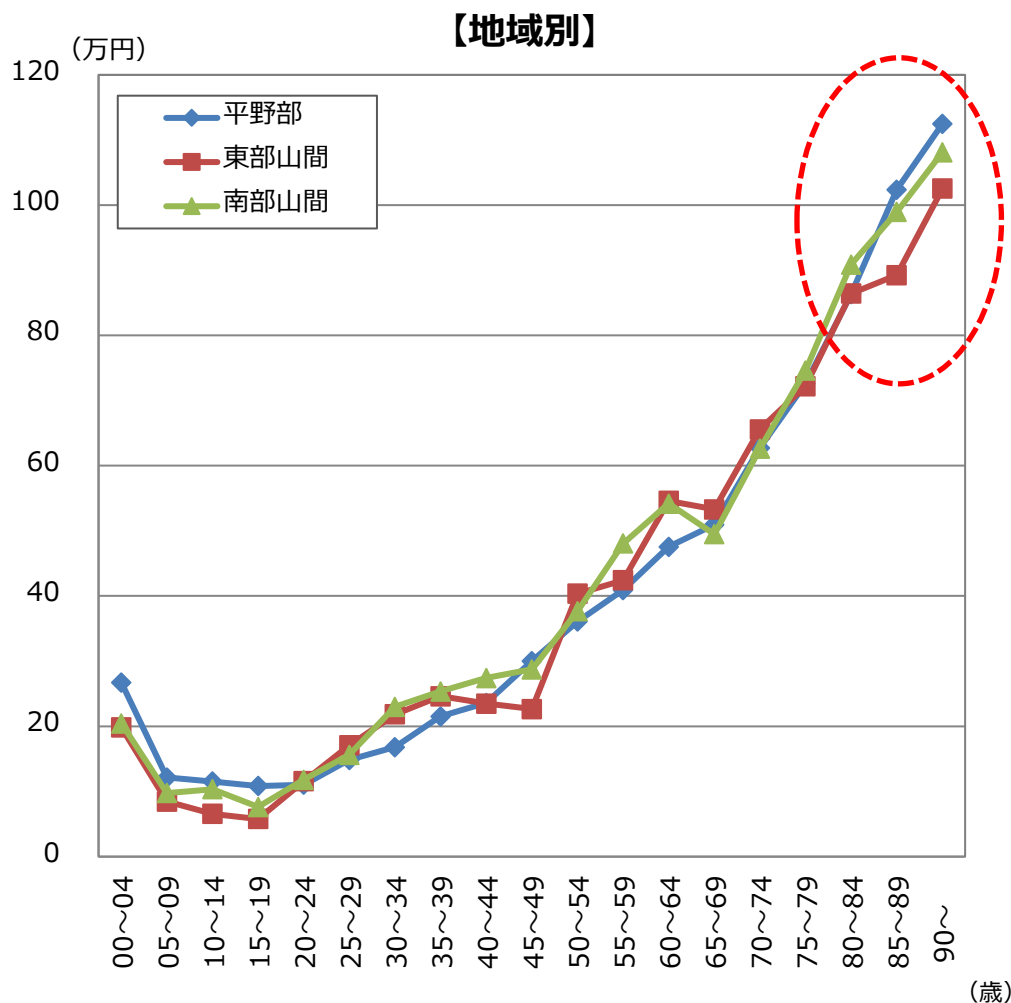


※1：「～」は「以上未満」を意味します。  
例：1.05～1.15（1.05以上1.15未満）  
※2：奈良県＝1  
※3：令和3年度～令和5年度の3ヶ年平均で  
分析しています。

## 第4章 地域別の状況

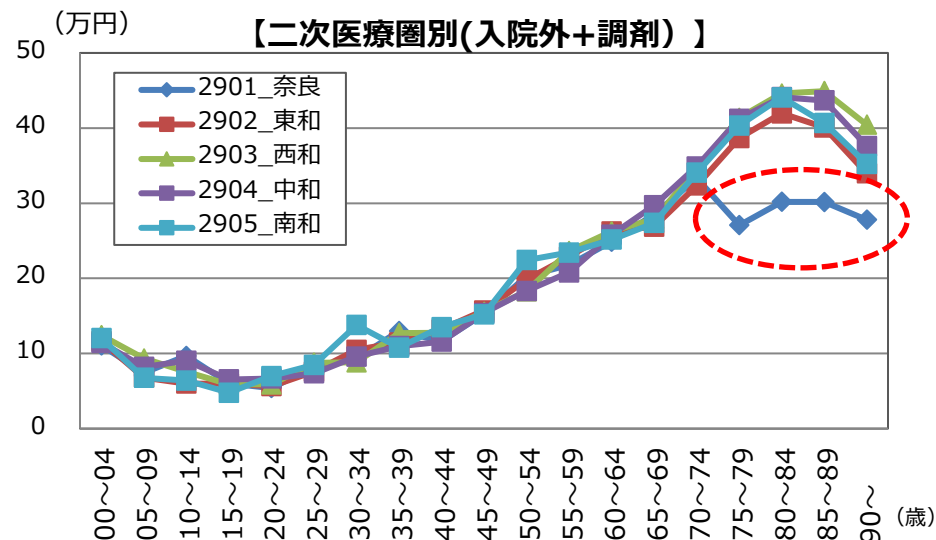
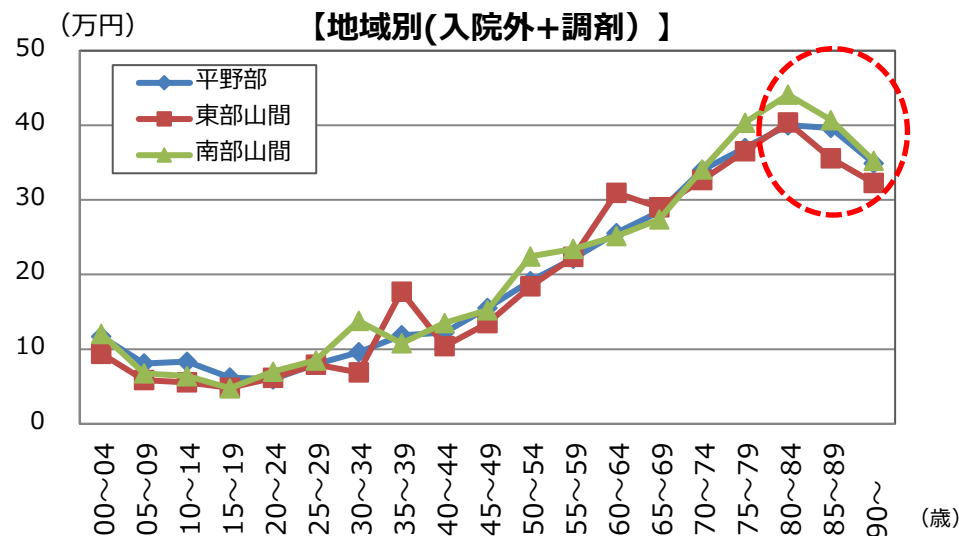
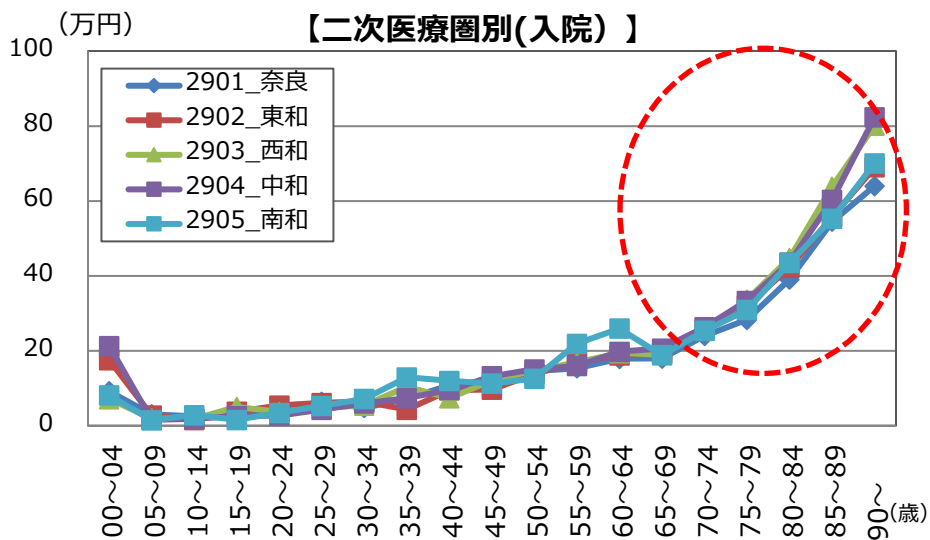
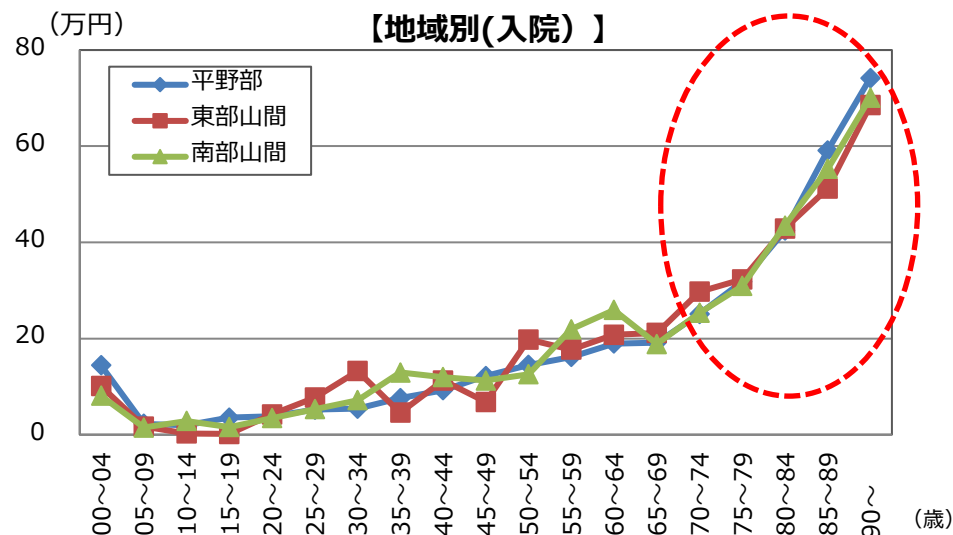
## 4-1. 地域別・二次医療圏別の年齢別被保険者1人当たり医療費

- 地域別の被保険者1人当たり医療費は、どの地域も5歳から79歳までは年齢が高いほど上昇する傾向だが、80歳以降で東部山間部の1人当たり医療費の上昇が緩やかになる。一方で、平野部では上昇傾向が継続している。
- 二次医療圏別の被保険者1人当たり医療費についても、どの医療圏も年齢が高いほど上昇する傾向だが、南和医療圏の65歳から69歳、奈良医療圏の75歳から79歳において傾向に反して医療費が減少している。



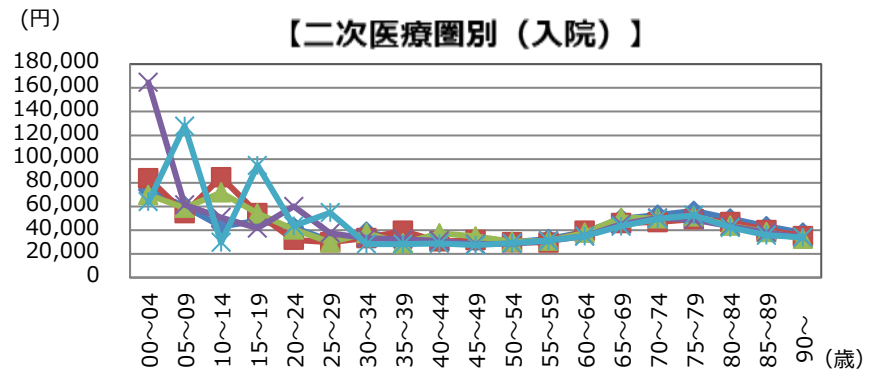
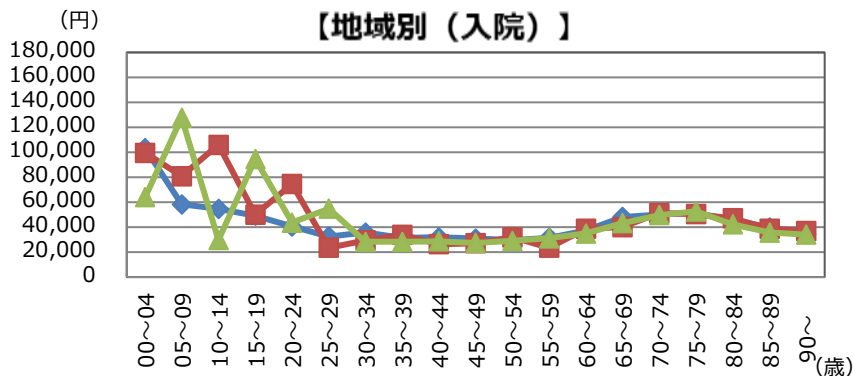
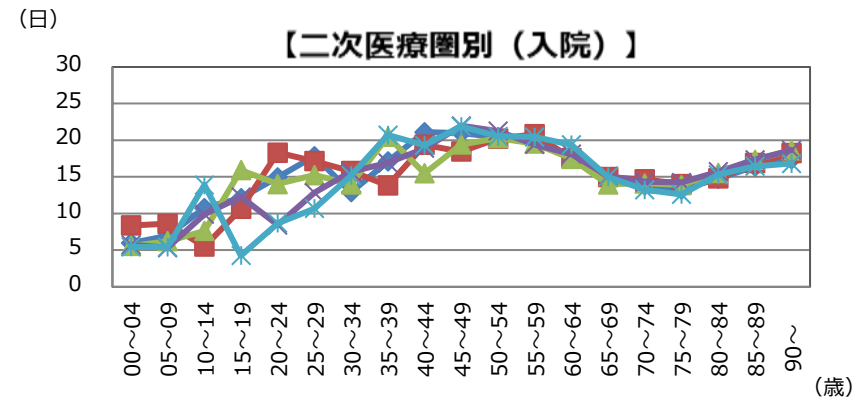
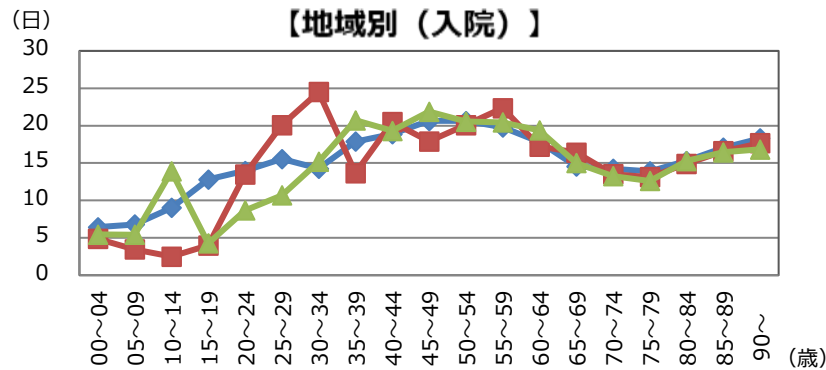
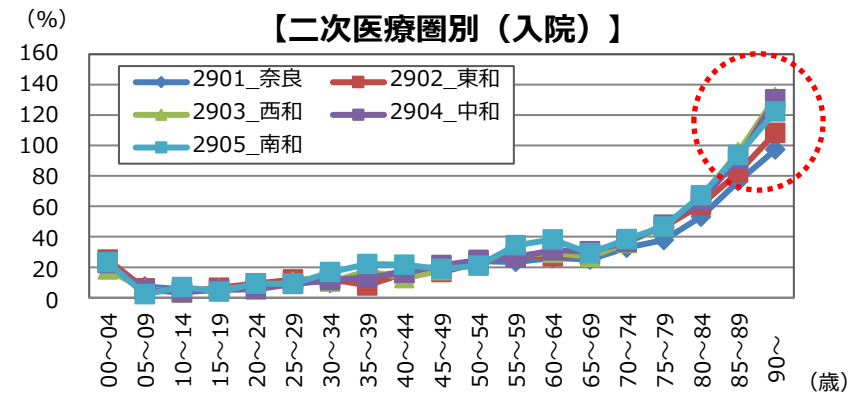
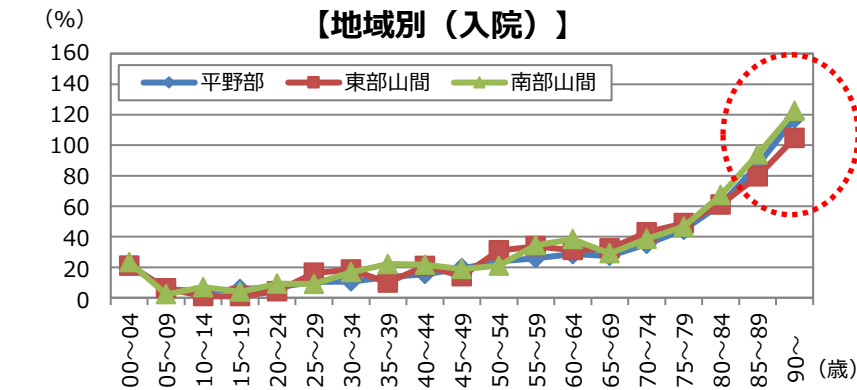
## 4-2. 地域別・二次医療圏別の年齢別被保険者1人当たり医療費（診療種別）

- 地域別の1人当たり医療費をみると、入院ではすべての地域で69歳まで緩やかな増加傾向が見られ、70歳以降は急増している。また入院外+調剤では、80歳以降すべての地域で医療費が年齢が高いほど減少している。
- 二次医療圏別の1人当たり医療費は、地域別と同様の傾向が見られるものの、奈良医療圏の75歳以降の入院外+調剤の1人当たり医療費は突出して低い。



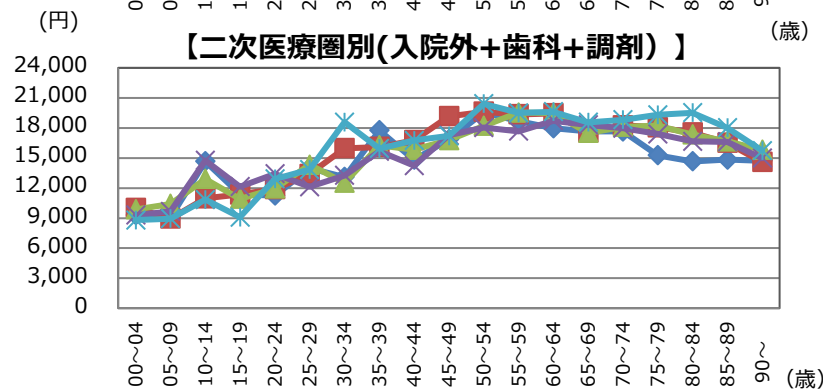
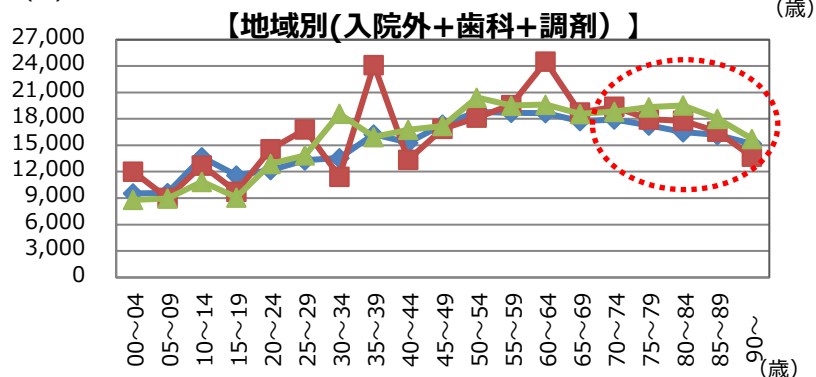
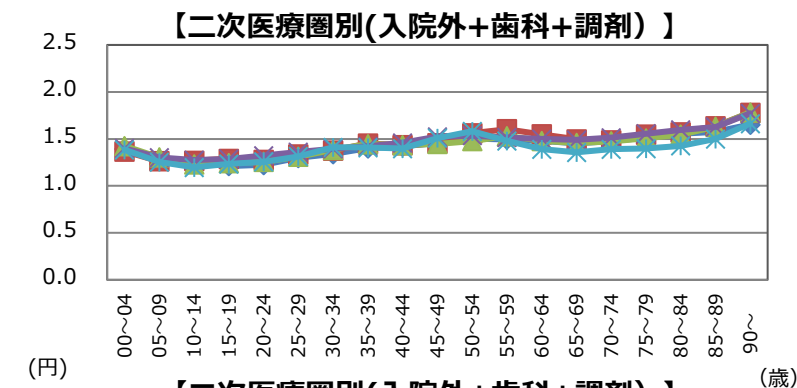
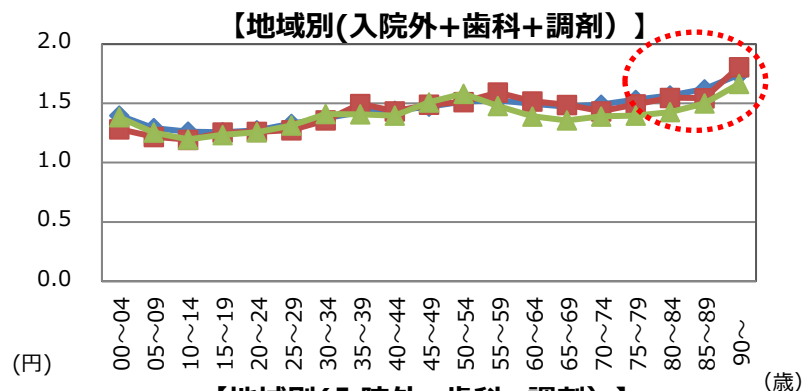
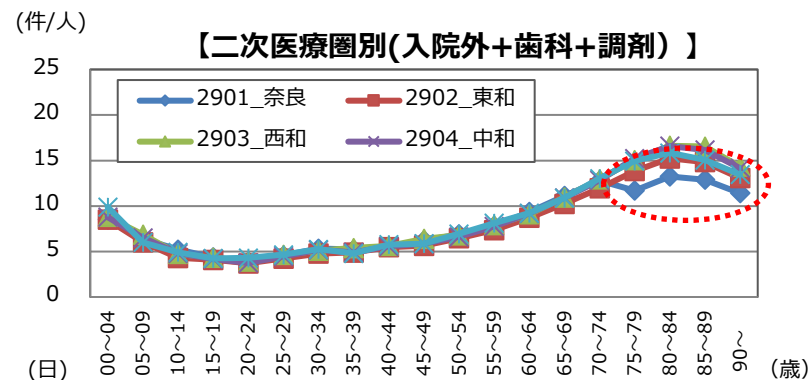
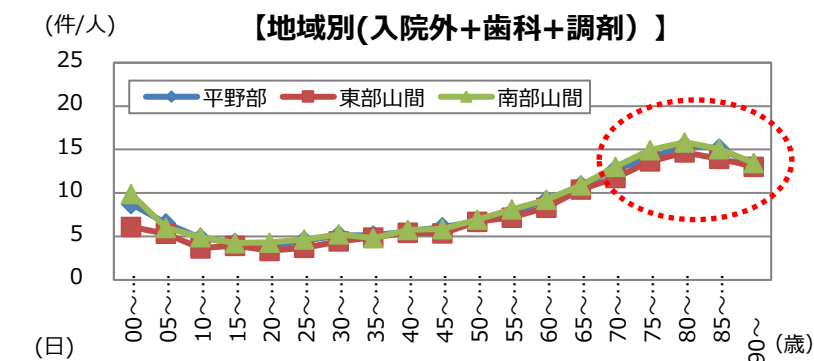
## 4-3 (1) . 地域別・二次医療圏別の年齢別被保険者 1 人当たり医療費（診療種別）の三要素分析

- 入院の受診率に着目すると、地域別では東部山間部、二次医療圏別では奈良医療圏においては、比較的伸びが小さい。



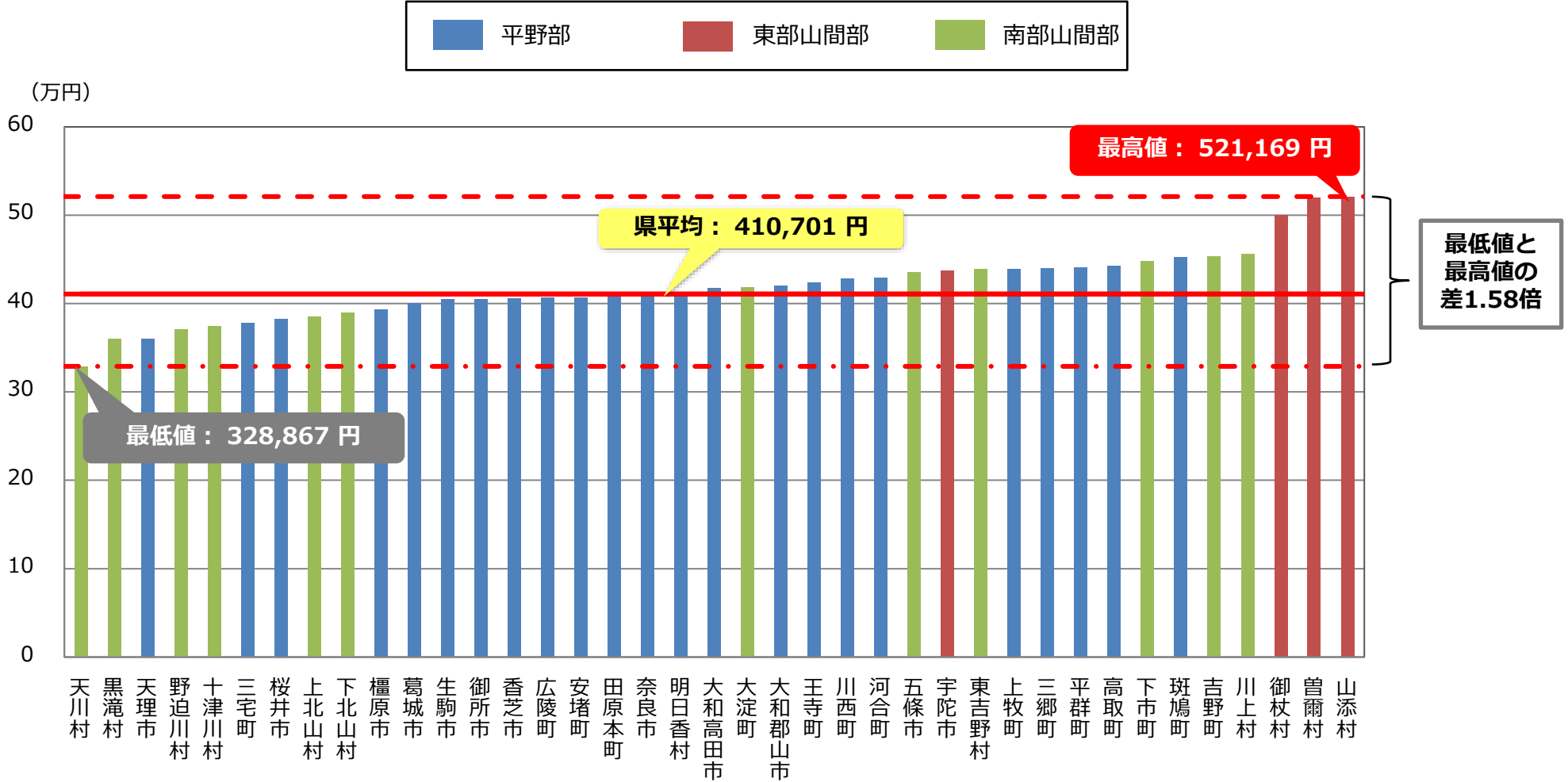
## 4-3 (2) . 地域別・二次医療圏別の年齢別被保険者 1 人当たり医療費（診療種別）の三要素分析

- 地域別にみると受診率と 1 日当たり医療費において、南部山間部の 75 歳以降がやや高い。一方でレセプト 1 件当たり日数において南部山間部の 75 歳以降が低い
- 二次医療圏別の受診率は、地域別と同様の傾向が見られるものの、奈良医療圏では 75 歳以降の受診率が低い。



4-4. 市町村別被保険者 1 人当たり医療費（国保）

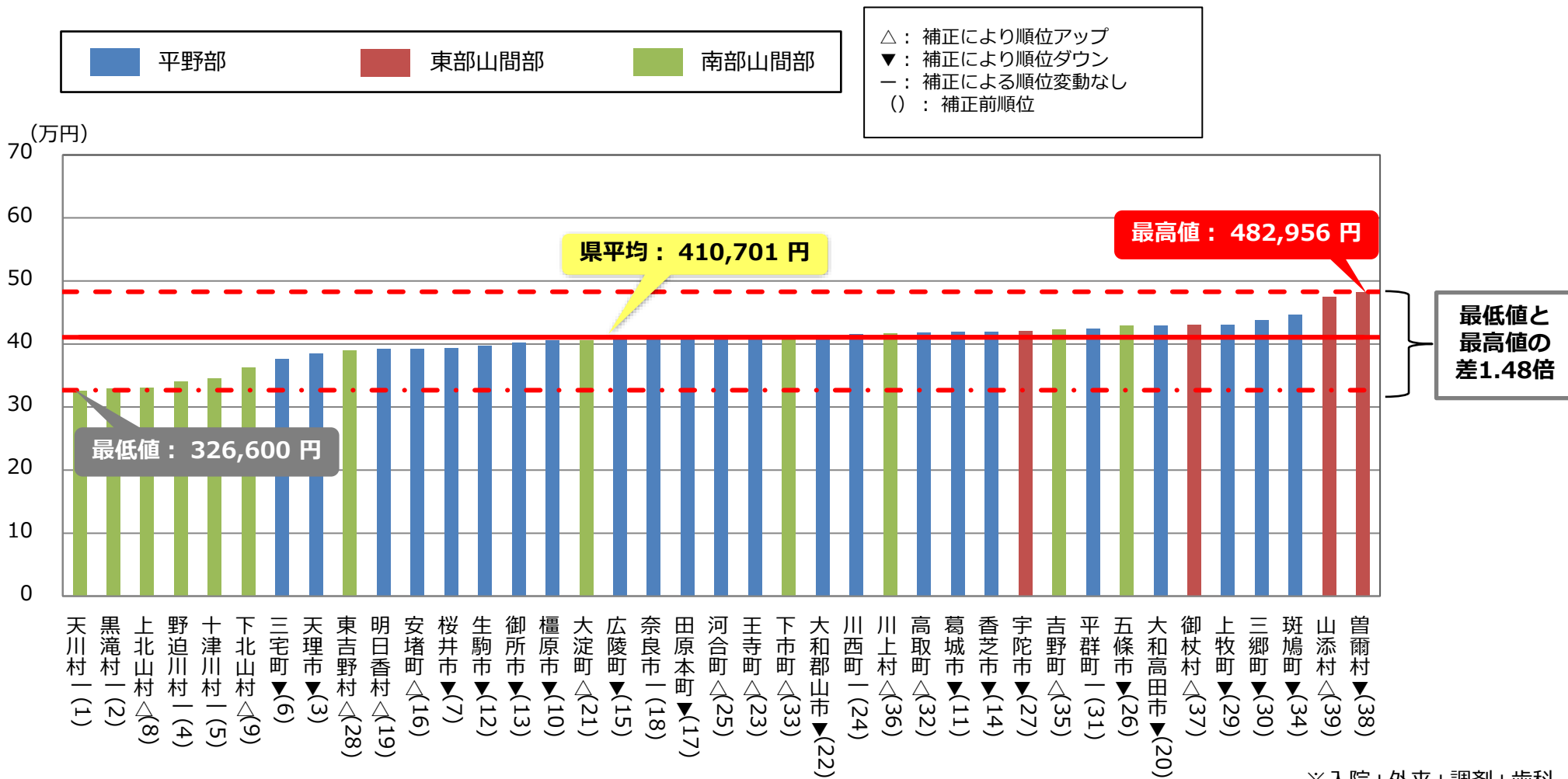
- 国保の1人当たり医療費は山添村、曽爾村、御杖村の順に高く、東部山間部が比較的高い傾向にある。
- 1人当たり医療費が最も高い山添村（521,169円）は、最も低い天川村（328,867円）の1.58倍高くなっている。



## 4-5. 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保）〈年齢補正後〉

- 年齢補正後の市町村差は1.48倍で、年齢補正前の1.58倍から0.10減少し、縮小している。
  - 東部山間部は年齢補正にかかわらず、1人当たり医療費は高い傾向にある。
  - 年齢補正により、5以上順位が上がったのは、平野部で4市町村、南部山間部で6市町村あり、うち変動が特に大きかったのは東吉野村（+19）、下市町（+11）、川上村（+11）である。
- 一方、5以上順位が下がったのは、平野部で8市町村、南部山間部で1市町村あり、うち変動が特に大きかったのは葛城市（-16）、香芝市（-14）、大和高田市（-14）である。

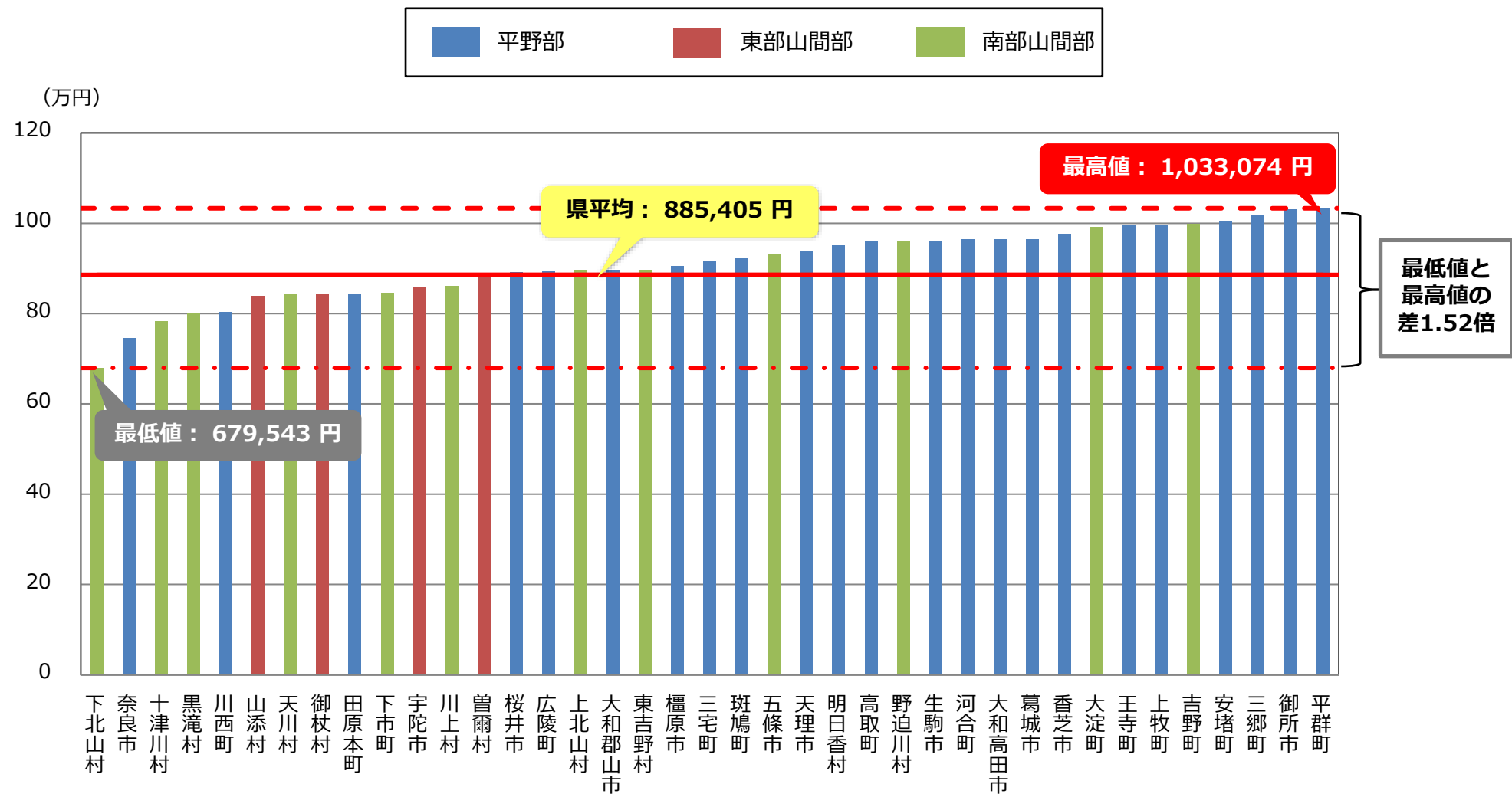
※年齢補正についてはp.5を参照



※入院+外来+調剤+歯科

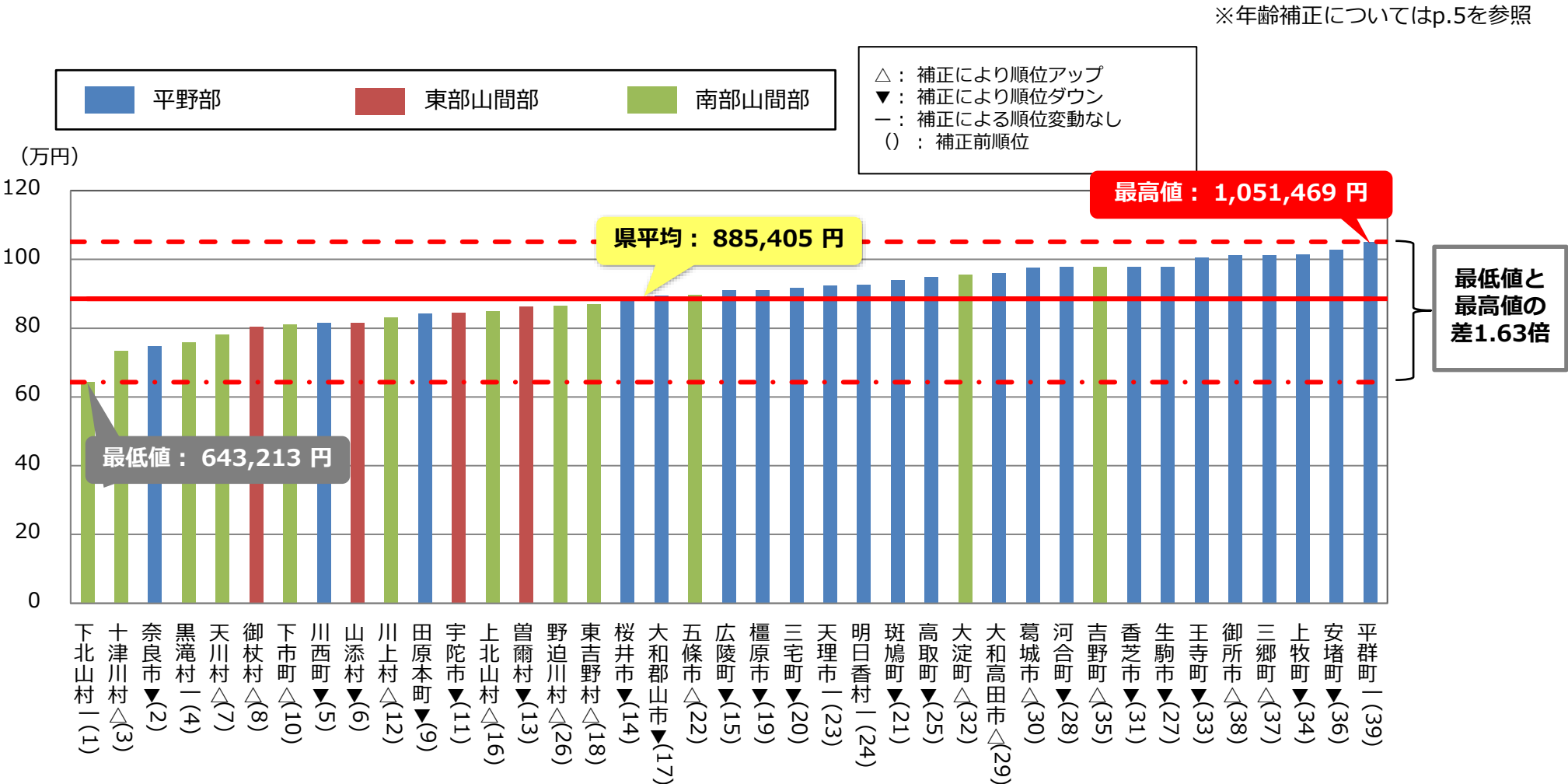
4-6. 市町村別被保険者 1 人当たり医療費（後期）

- 国保と比較すると、後期高齢者の1人当たり医療費は、平野部が高く、南部山間部が低い傾向が見られる。
- 1人当たり医療費が最も高い平群町（1,033,074円）は、最も低い下北山村（679,543円）の1.52倍高くなっている。



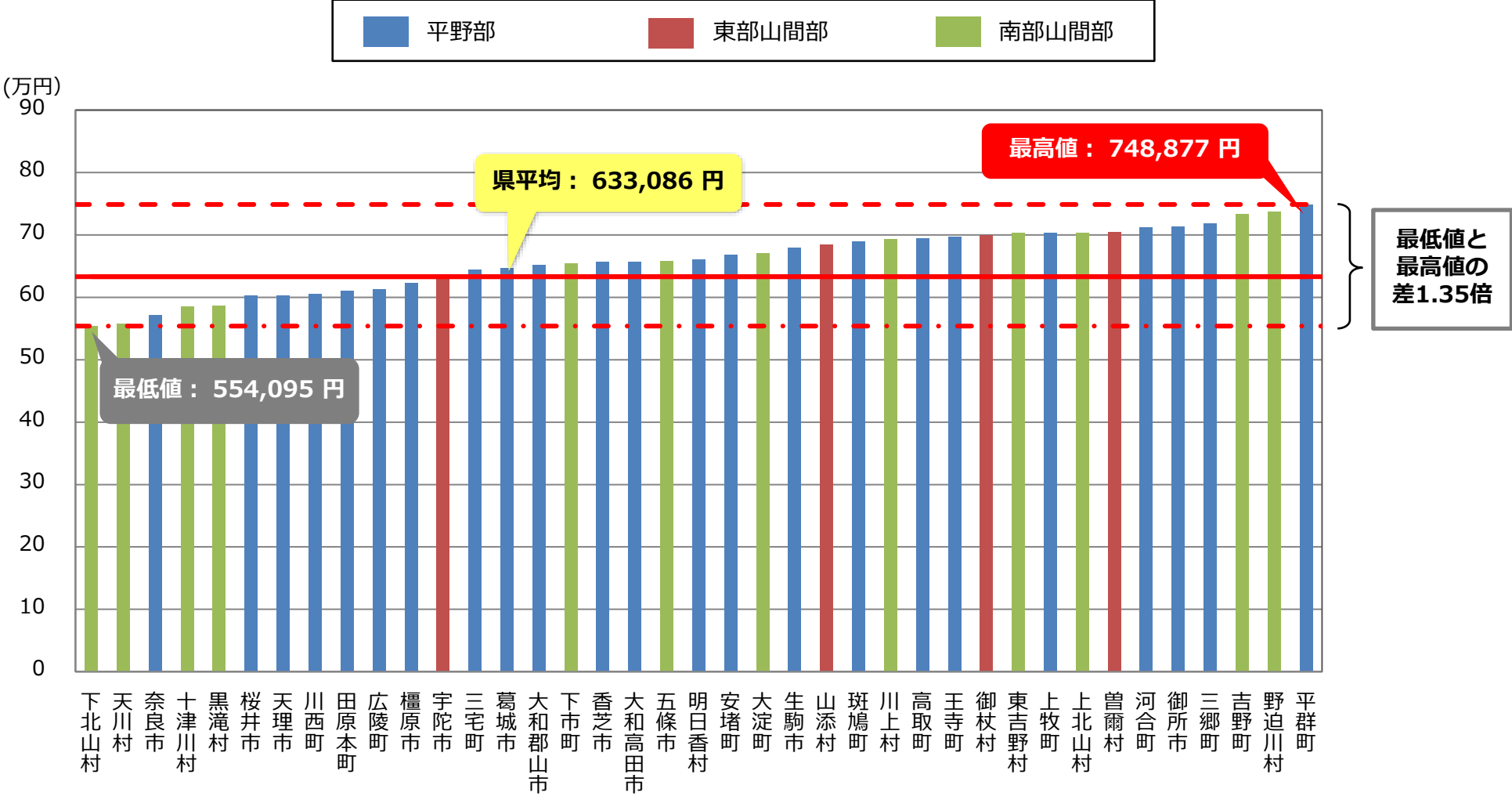
4-7. 市町村別被保険者 1 人当たり医療費（後期） 〈年齢補正後〉

- 年齢補正後の市町村差は1.63倍で、年齢補正前の1.52倍から0.11増加し、拡大している。
- 年齢補正により5以上の順位変動があった市町村は、野迫川村（+11）、広陵町（-5）、大淀町（+5）、生駒市（-6）である。



4-8. 市町村別被保険者 1 人当たり医療費（国保+後期）

- 国保+後期高齢者の1人当たり医療費は、平群町（748,877円）が最も高く、最低値である下北山村（554,095円）の1.35倍となっている。
- 国保及び後期高齢者それぞれの1人当たり医療費の市町村差と比較して、国保+後期高齢者の市町村差は小さい。

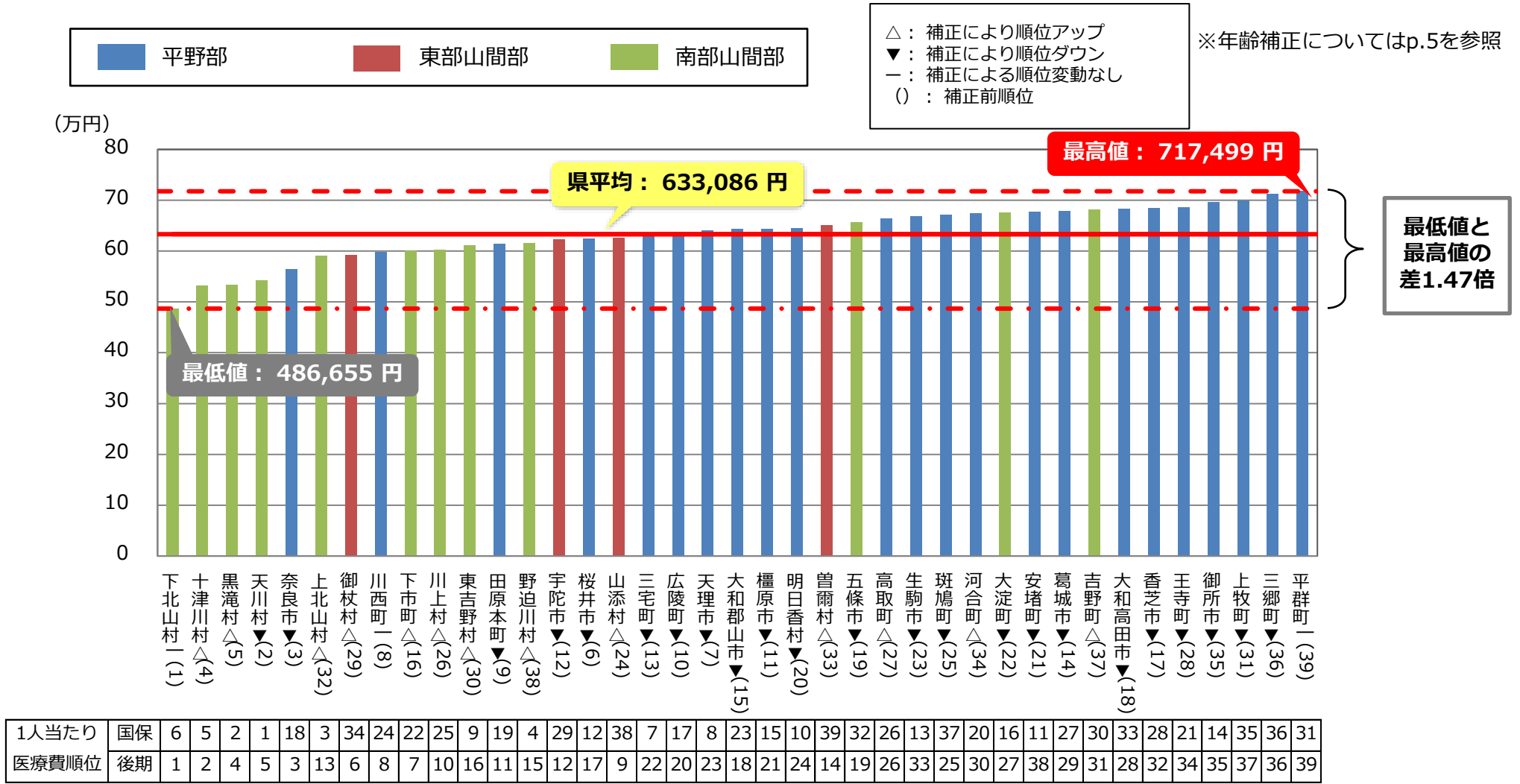


|       |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|-------|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1人当たり | 国保 | 9 | 1 | 18 | 5 | 2 | 7  | 3  | 24 | 17 | 15 | 10 | 27 | 6  | 11 | 22 | 33 | 14 | 20 | 26 | 19 | 16 | 21 | 12 | 39 | 34 | 36 | 32 | 23 | 37 | 28 | 29 | 8  | 38 | 25 | 13 | 30 | 35 | 4  | 31 |
| 医療費順位 | 後期 | 1 | 7 | 2  | 3 | 4 | 14 | 23 | 5  | 9  | 15 | 19 | 11 | 20 | 30 | 17 | 10 | 31 | 29 | 22 | 24 | 36 | 32 | 27 | 6  | 21 | 12 | 25 | 33 | 8  | 18 | 34 | 16 | 13 | 28 | 38 | 37 | 35 | 26 | 39 |

※入院+外来+調剤+歯科

4-9. 市町村別被保険者 1 人当たり医療費（国保+後期） 〈年齢補正後〉

- 年齢補正後の市町村差は1.47倍で、年齢補正前の1.35倍から0.12増加し、拡大している。
- 国保の順位と後期の順位を比較したときに20以上の差があったのは6市町村あり、うち後期高齢者よりも国保の1人当たり医療費が他市町村と比較して高いのは御杖村、山添村、曽爾村の東部山間部の3市町村、後期高齢者の医療費が国保より比較的高いのは生駒市、安堵町、御所市の平野部の3市町村である。



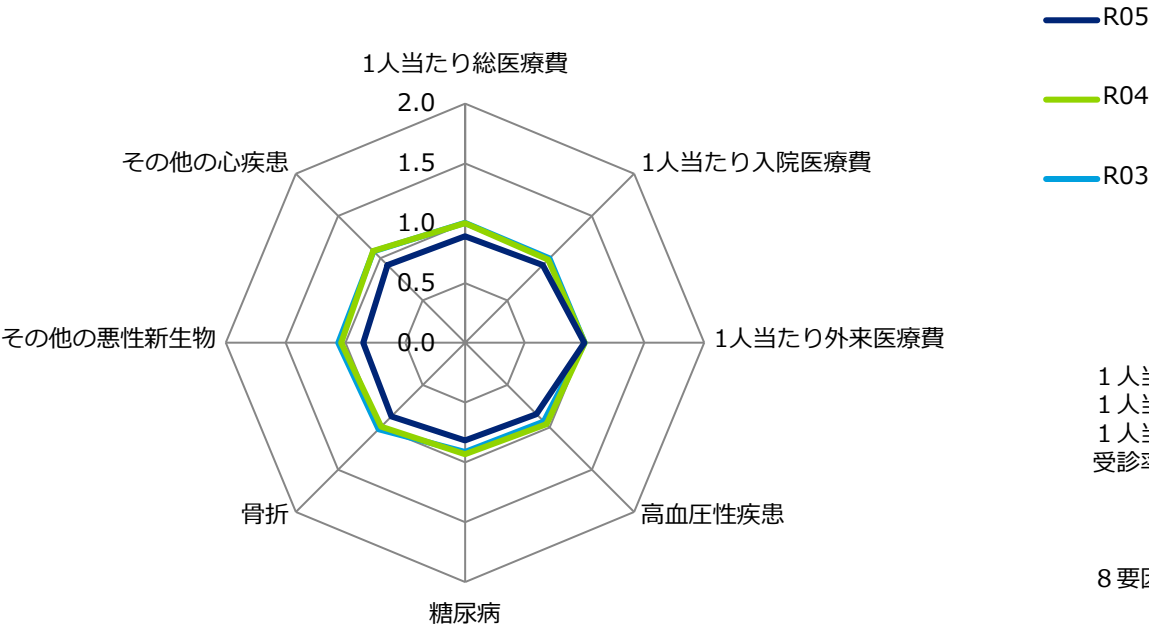
## 4-10 (1) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期）〈年齢補正後〉

本項では、市町村別に 1 人当たり医療費及び疾病別受診率、疾病中分類別 1 人当たり医療費の県上位 5 疾病を図示する。

- 8 要因別指数の経年変化を全体でみると、令和 3 年度からの指数の変動がすべての要因で 1.3 未満である市町村は、大和郡山市、桜井市、五條市、生駒市、田原本町、宇陀市の 6 市町村である。
- 1 人当たり総医療費、1 人当たり入院医療費、1 人当たり外来医療費を市町村毎にみると、全体で大きな変化はみられないが奈良市、川西町、野迫川村、桜井市、上北山村、川上村の 1 人当たり入院医療費が、令和 4 年度と比べて減少している。
- 高血圧性疾患の受診率を市町村毎にみると、上北山村が最も高く、次いで下市町が高い。奈良市が最も低くなっている。
- 糖尿病の受診率を市町村毎にみると、令和 3 年度から令和 5 年度まで曽爾村が低く、五條市、河合町、下市町が高めとなっている。
- 骨折の受診率を市町村毎にみると、黒滝村が令和 3 年度や令和 4 年度と比べて大幅に上昇している。
- 骨折の受診率を市町村毎にみると、橿原市、桜井市、生駒市、三郷町、山添村、田原本町、斑鳩町、広陵町、天川村、葛城市の 10 市町村で経年とともに上昇している。
- その他の悪性新生物の受診率を市町村毎にみると、令和 3 年度から令和 5 年度まで天川村、曽爾村、三宅町、大和高田市が低く、川上村は令和 3 年度から大きく増加している。
- その他の心疾患の受診率を市町村毎にみると、令和 5 年度は山添村が最も高く、次いで下北山村が高い。川上村が最も低くなっている。
- その他の心疾患の受診率を市町村毎にみると、令和 5 年度は橿原市、桜井市、山添村、平群町、三郷町、安堵町、三宅町、高取町、上牧町、王寺町、河合町、上北山村、葛城市、宇陀市の 14 市町村で経年とともに上昇している。

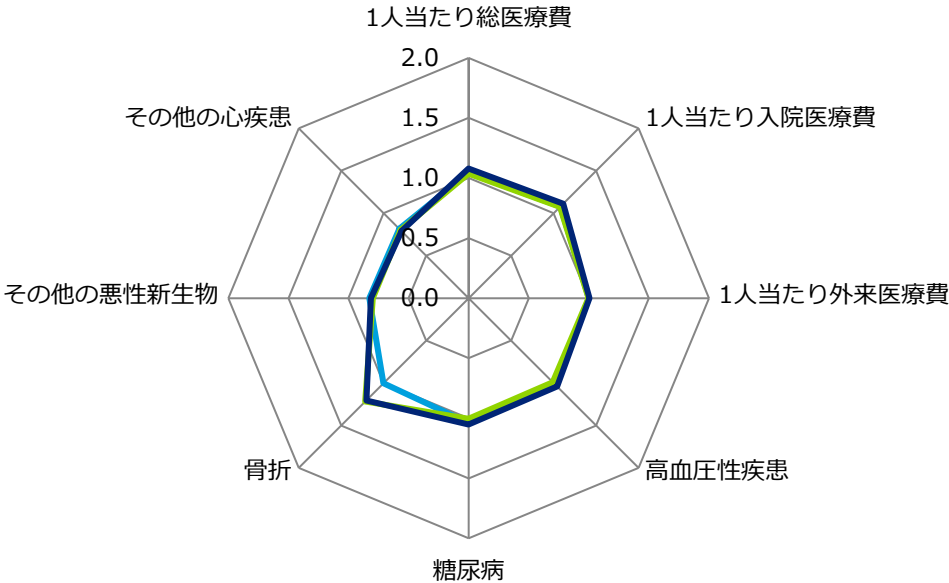
4-10 (2) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

【奈良市】



8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

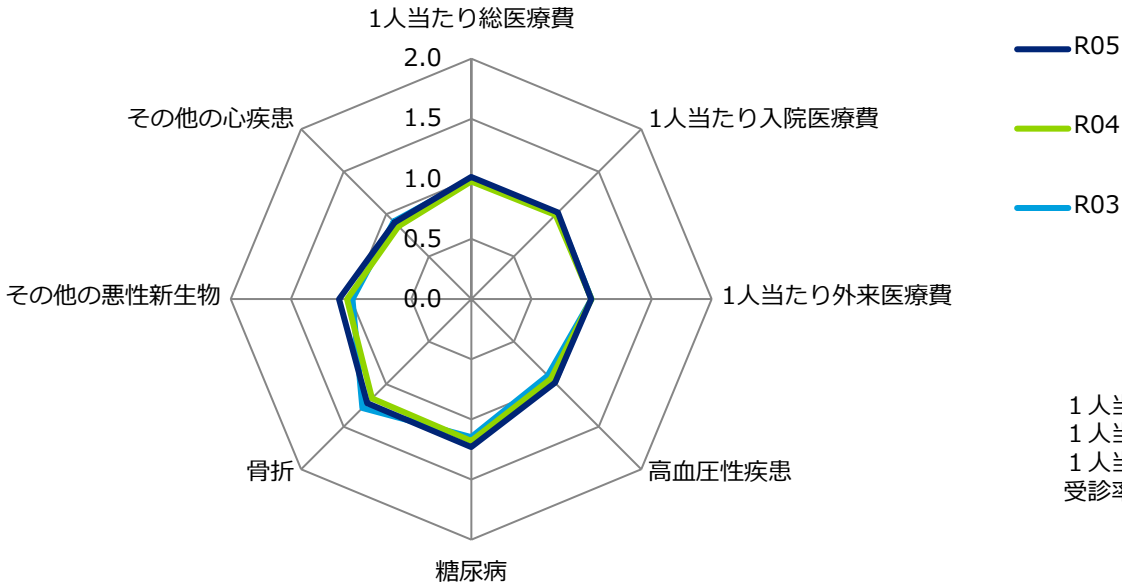
【大和高田市】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (3) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

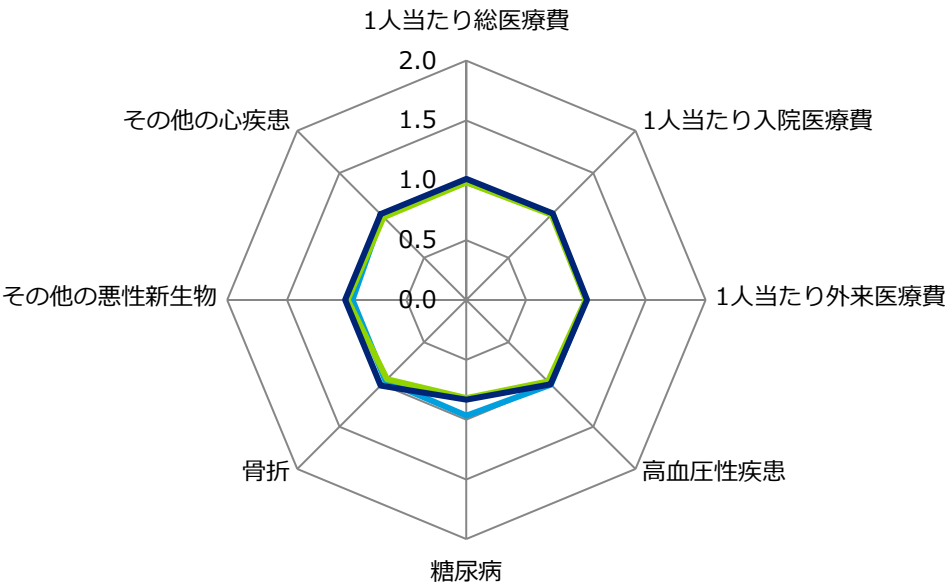
【大和郡山市】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

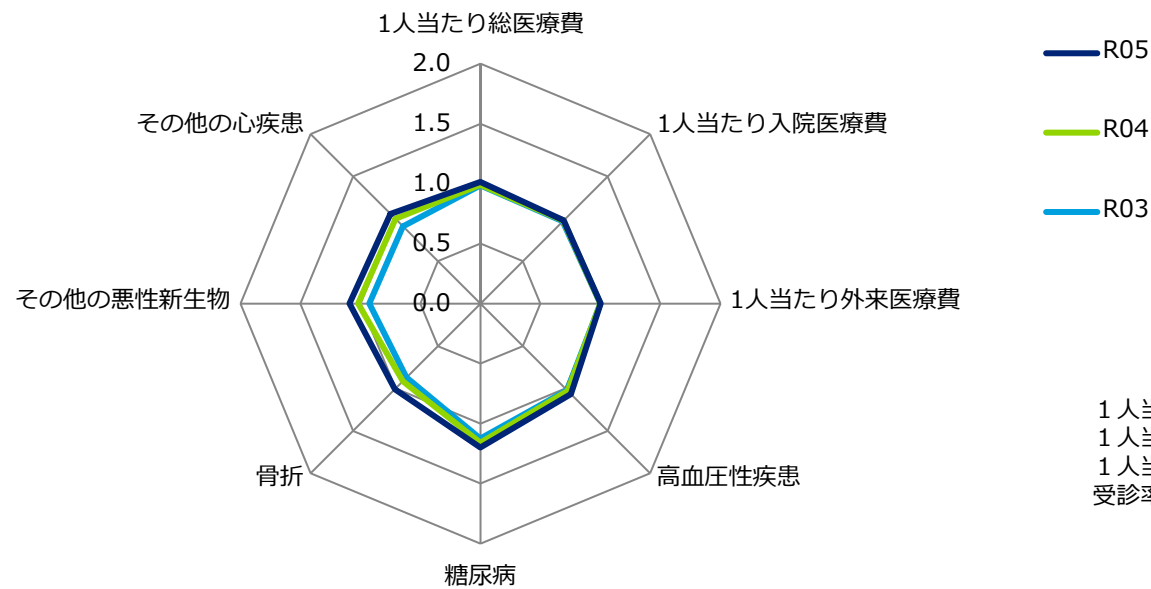
【天理市】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (4) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

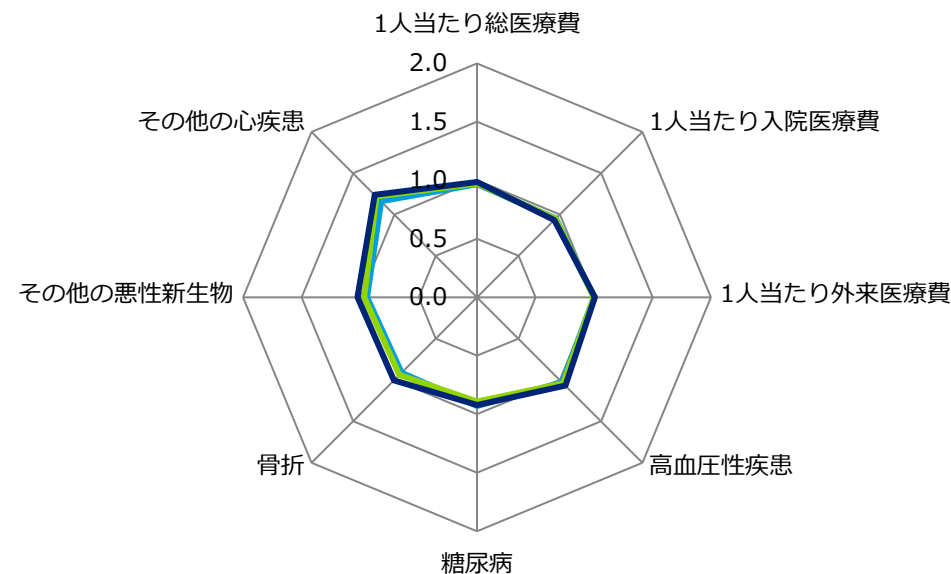
【檀原市】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

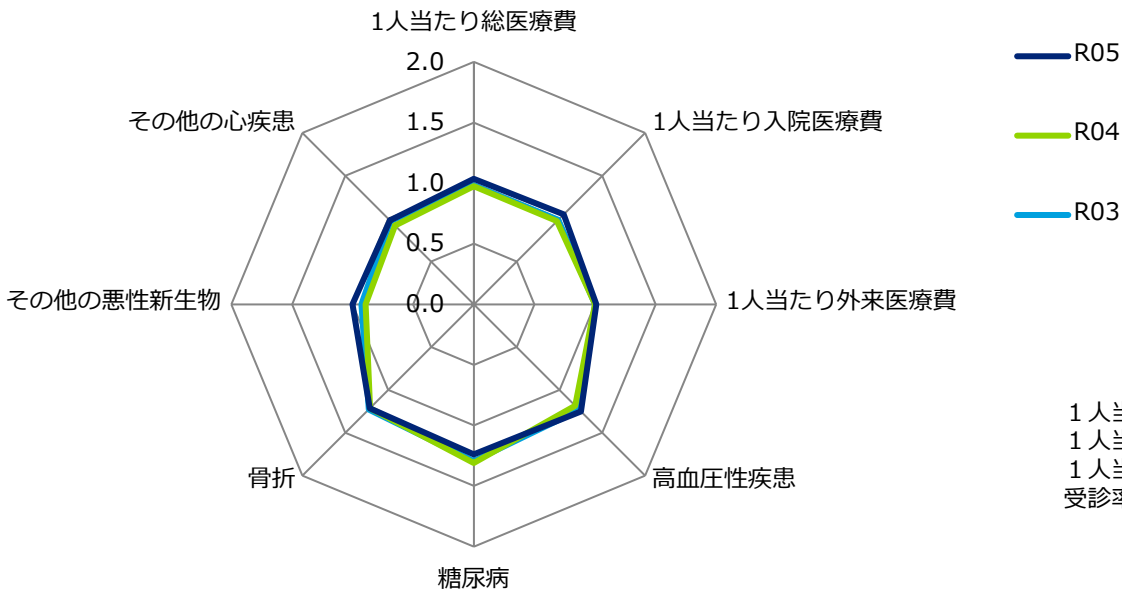
【桜井市】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (5) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

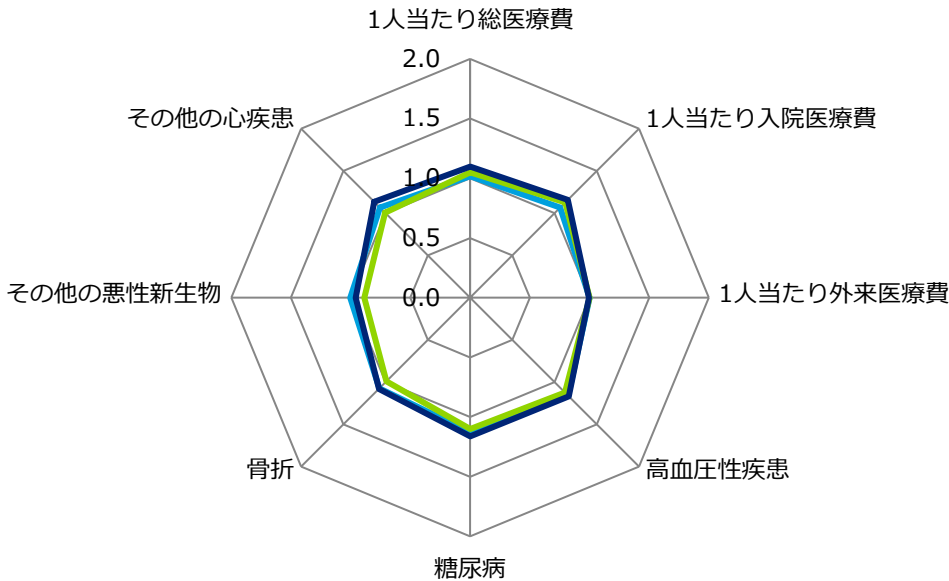
【五條市】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

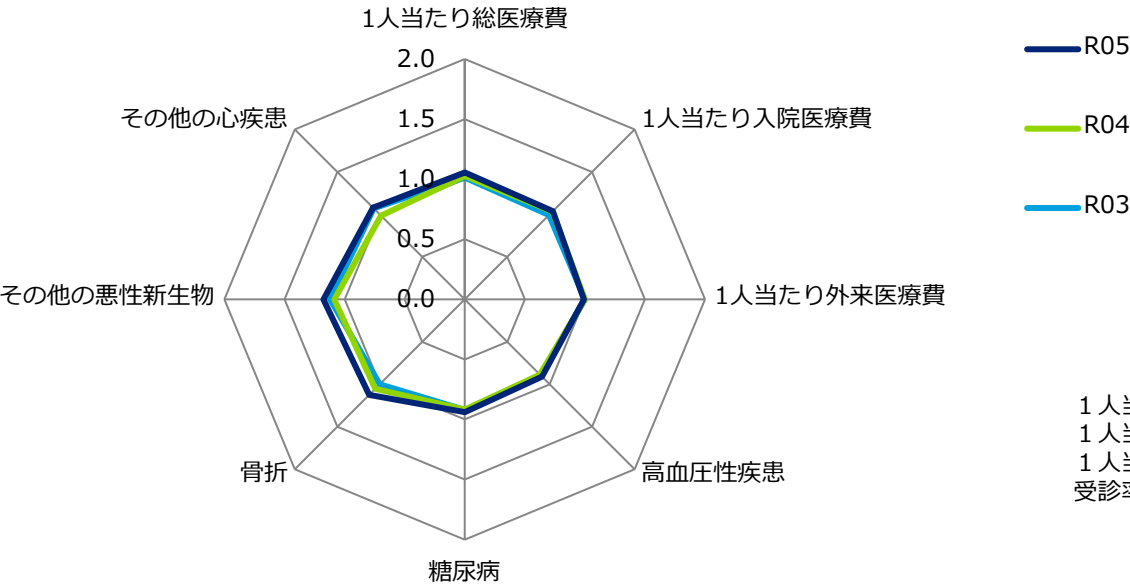
【御所市】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (6) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

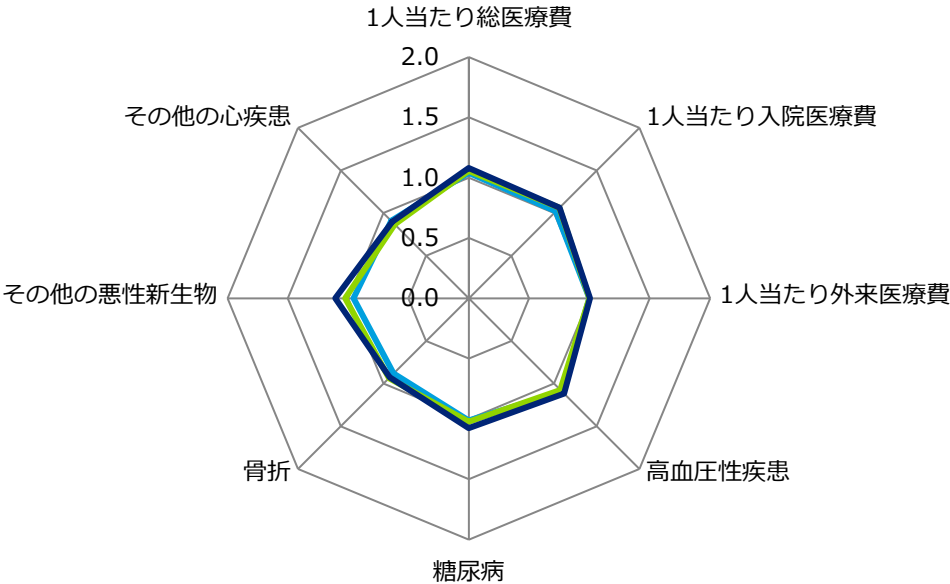
【生駒市】



1人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

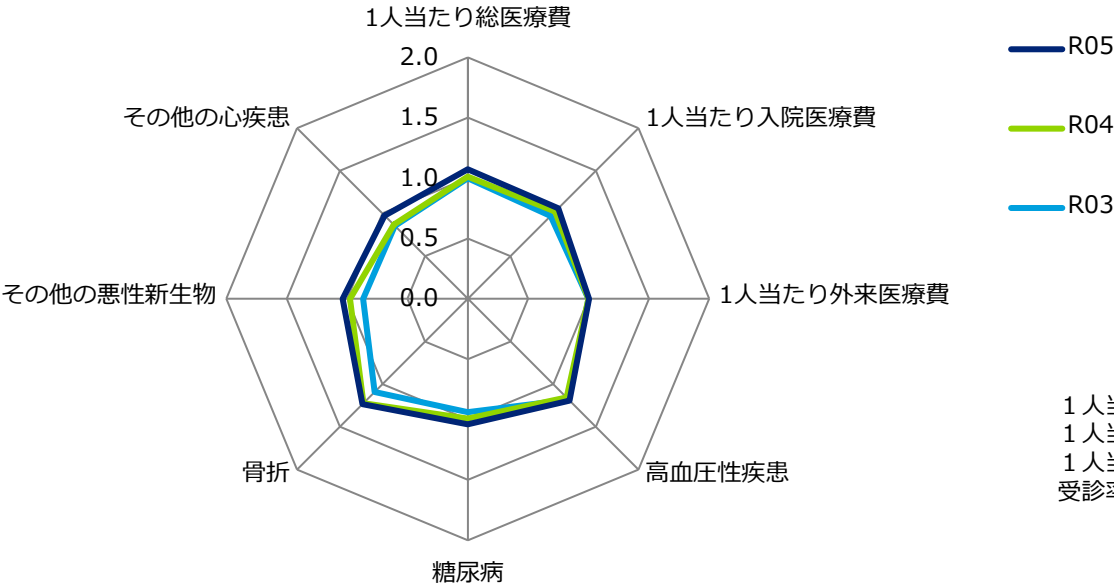
【香芝市】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (7) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

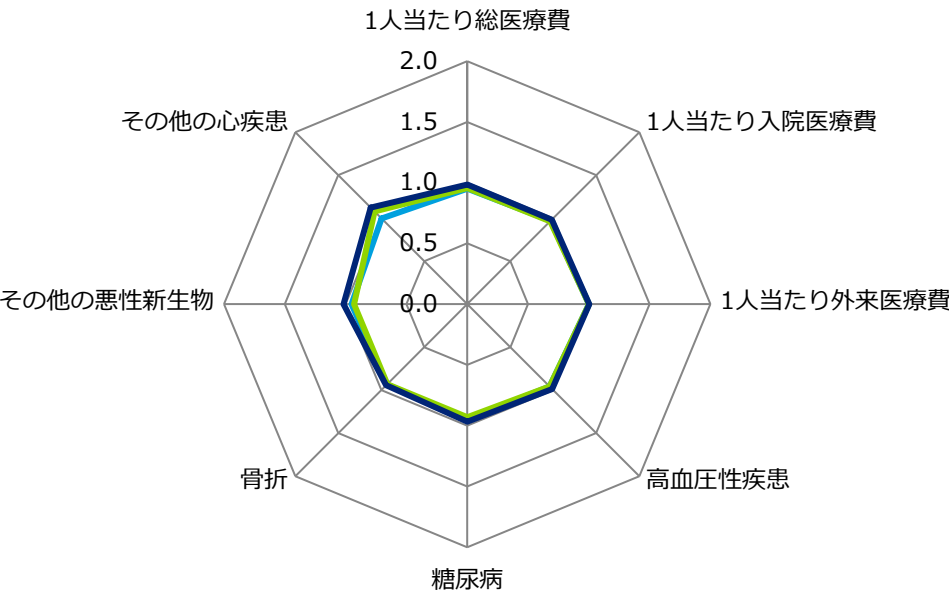
【葛城市】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

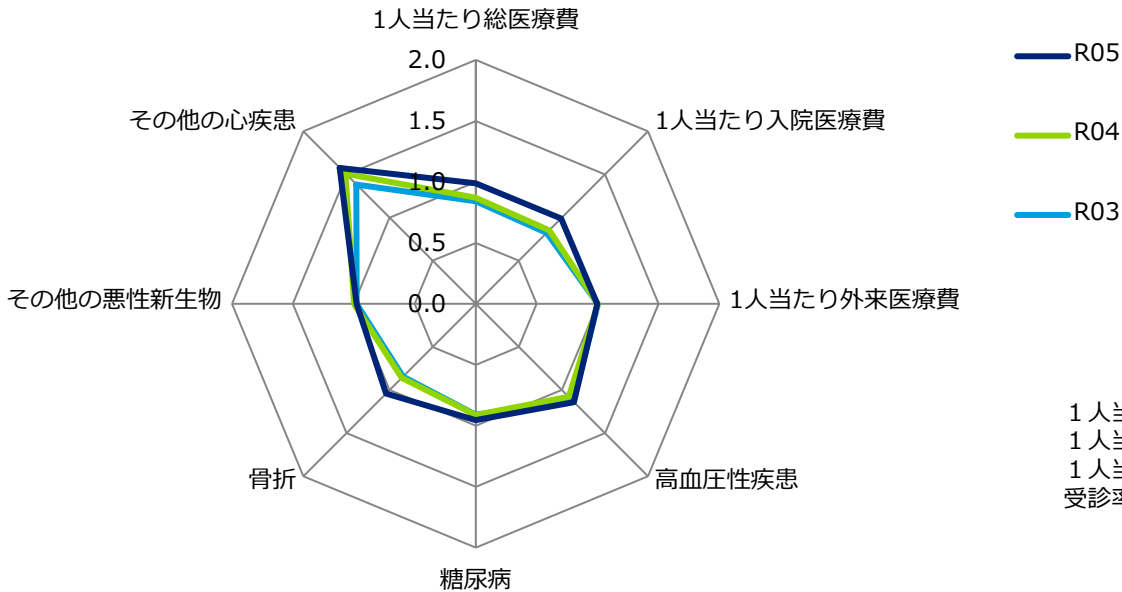
【宇陀市】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (8) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

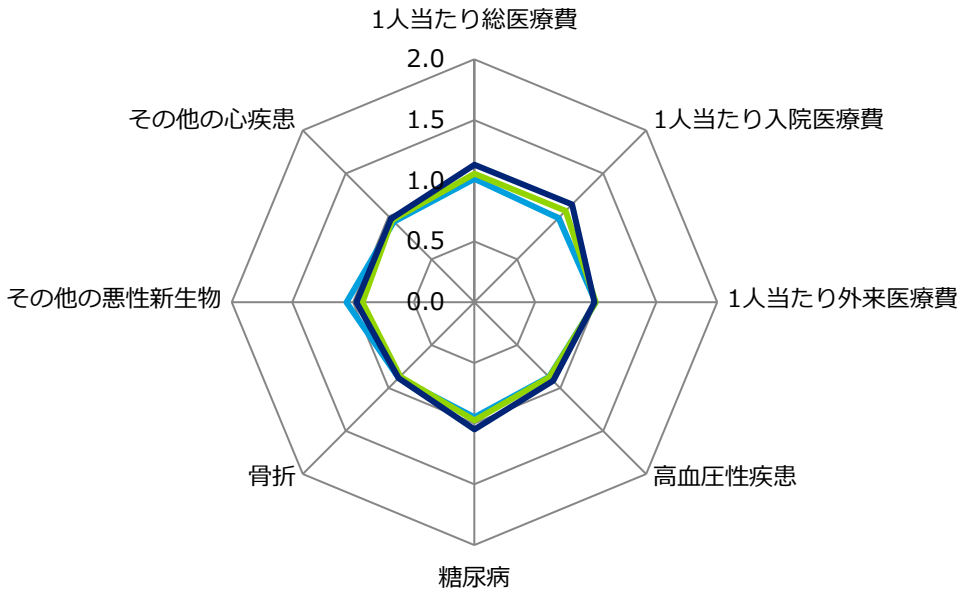
【山添村】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

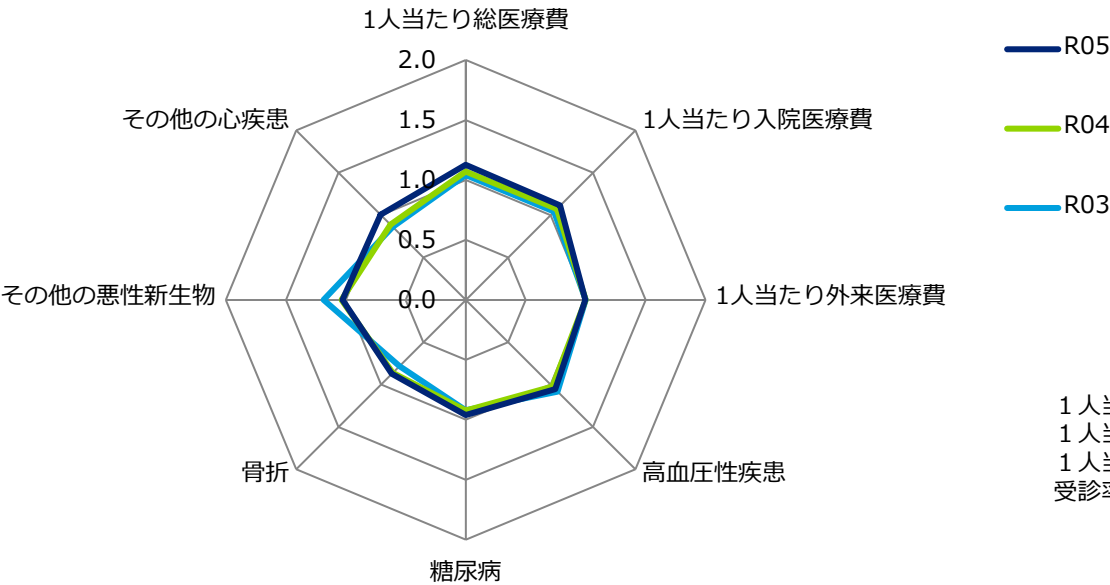
【平群町】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (9) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

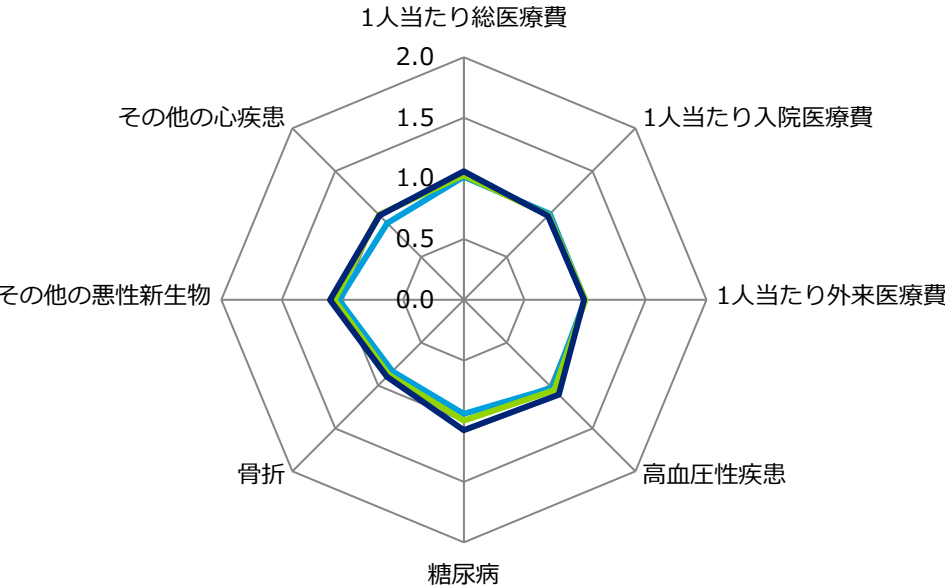
【三郷町】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

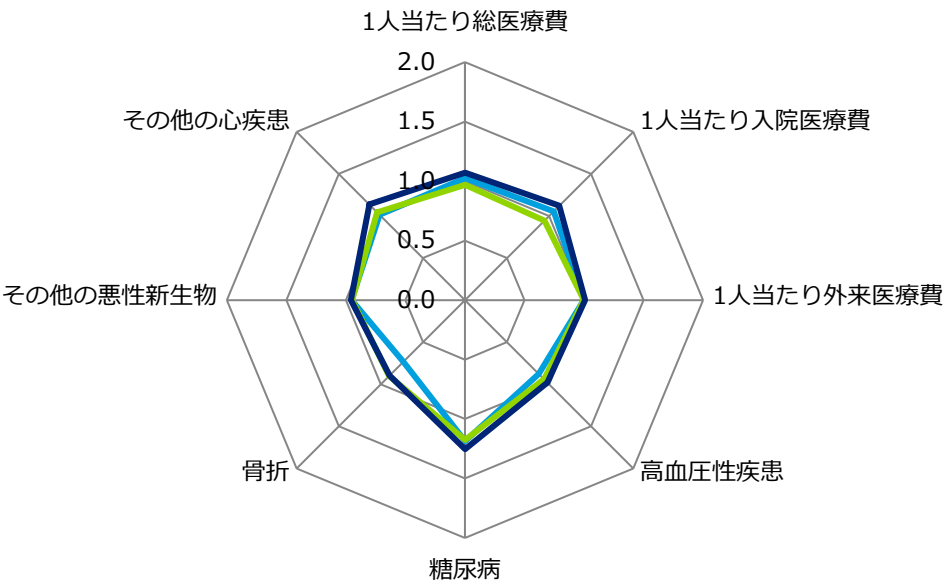
【斑鳩町】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (10) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

【安堵町】

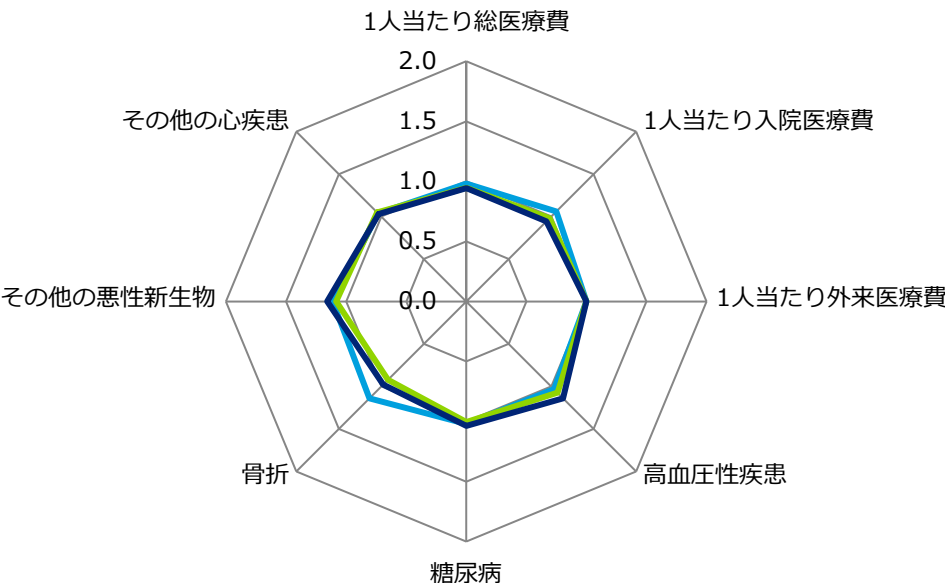


R05  
R04  
R03

1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

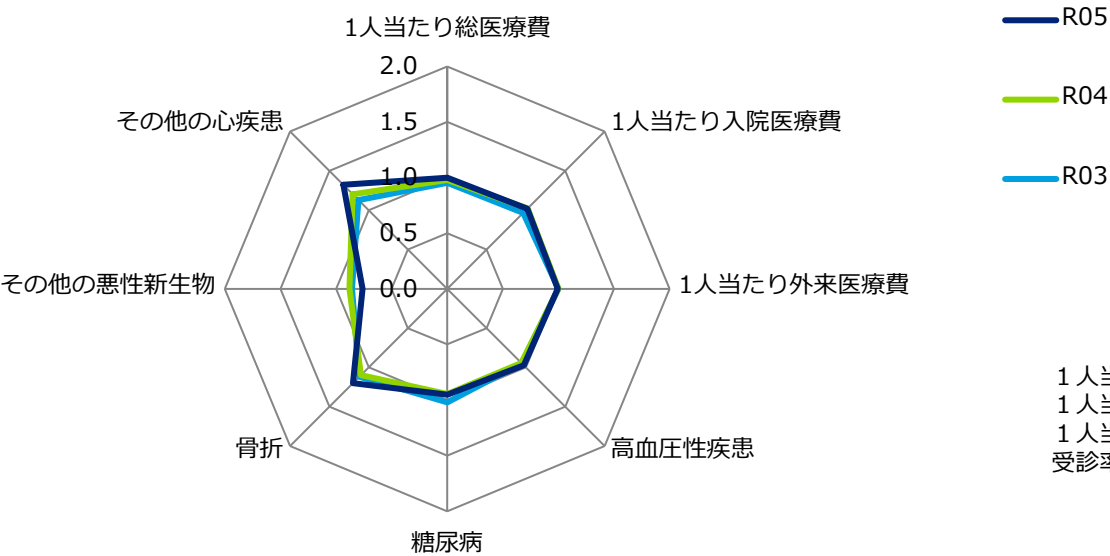
【川西町】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (11) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

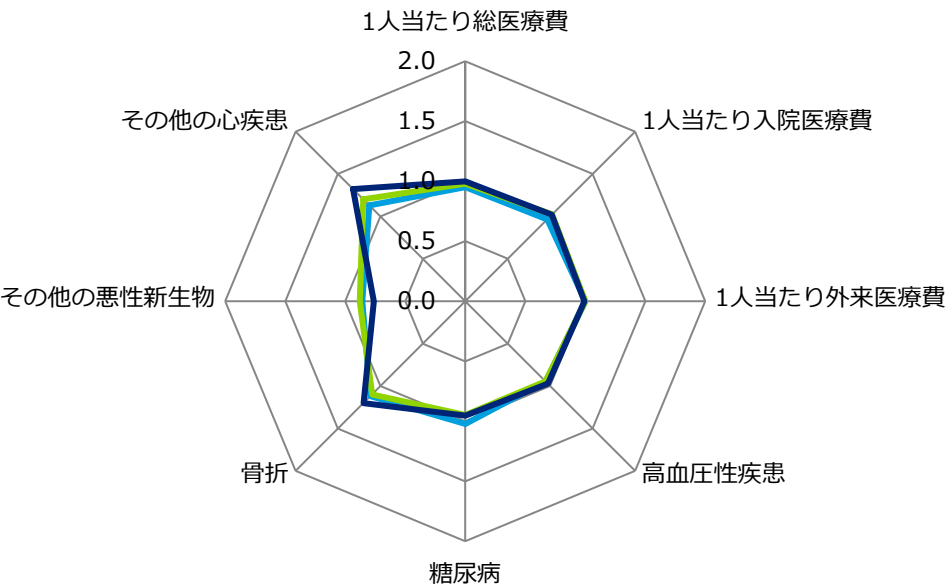
【三宅町】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

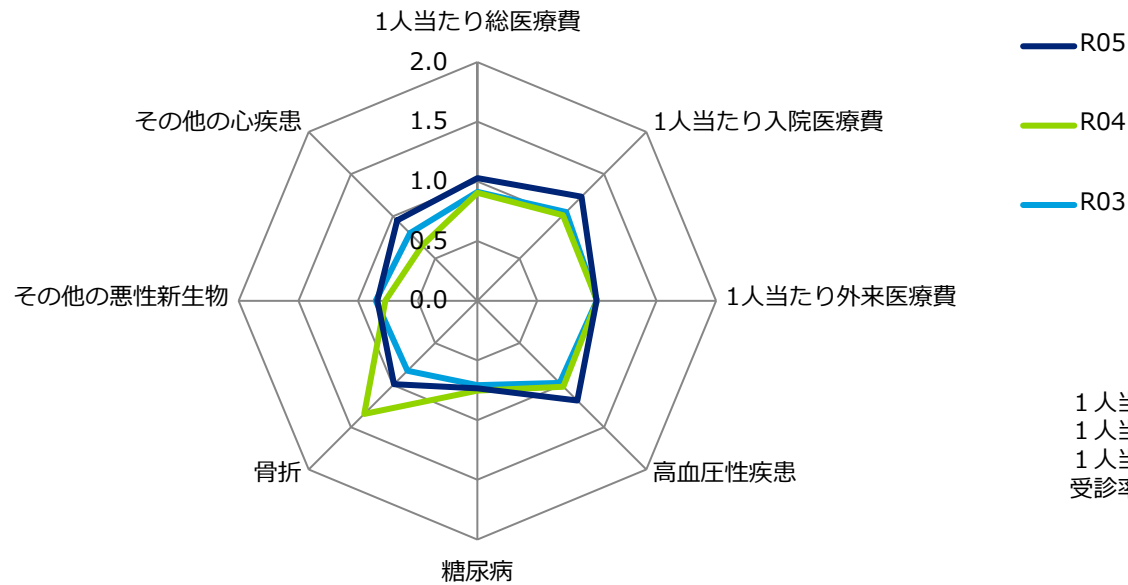
【田原本町】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (12) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

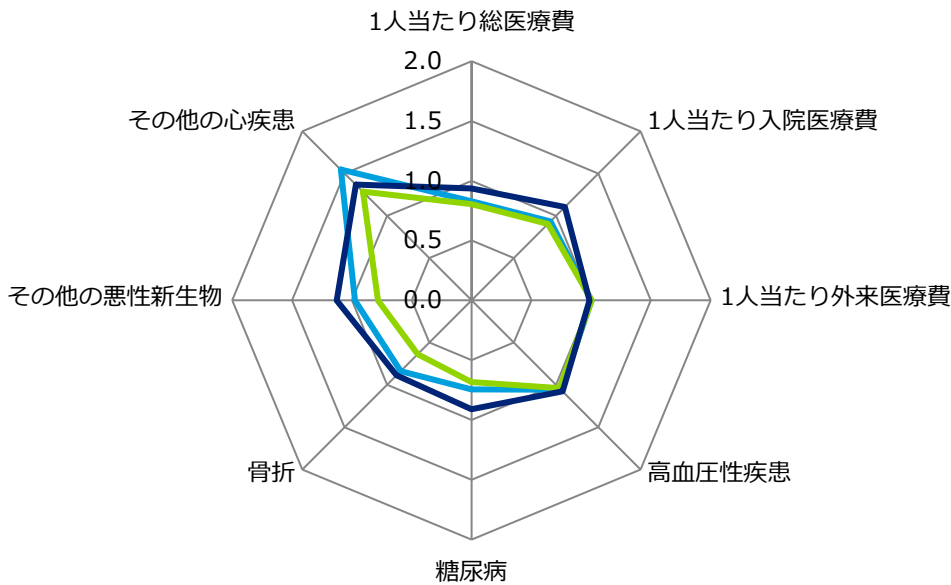
【曽爾村】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

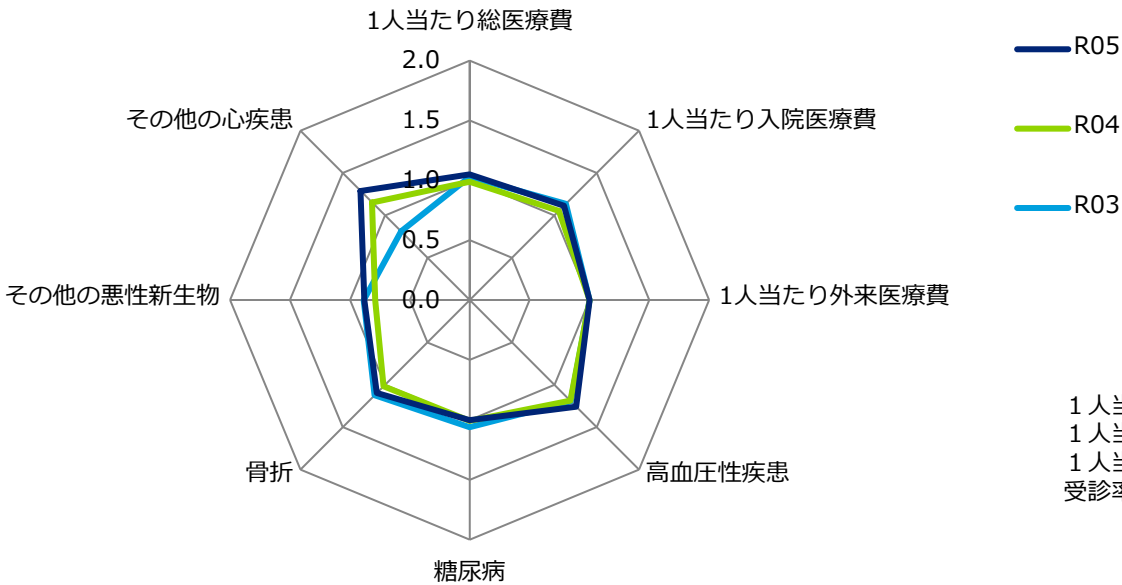
【御杖村】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (13) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

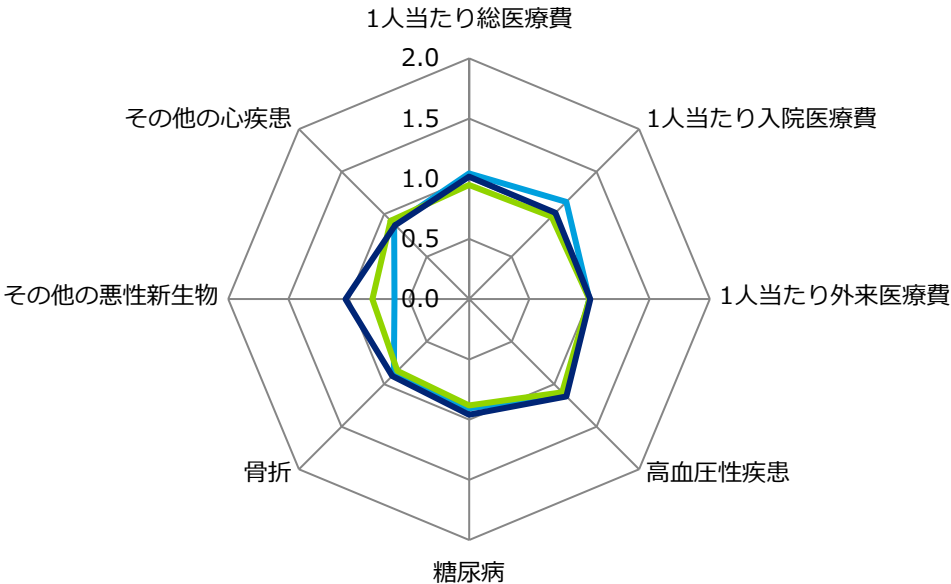
【高取町】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

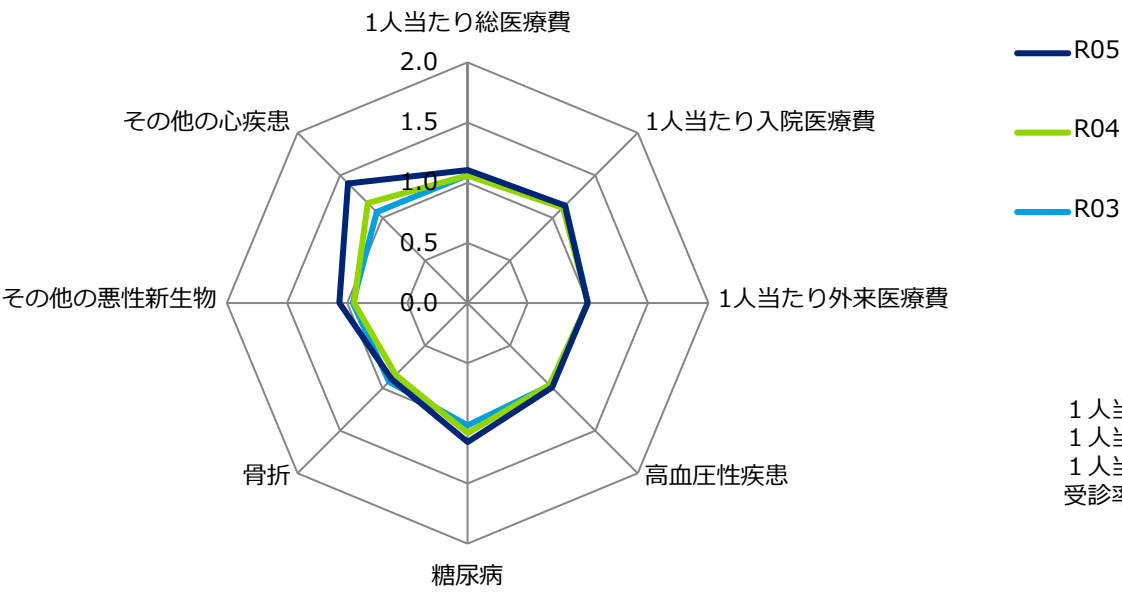
【明日香村】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (14) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

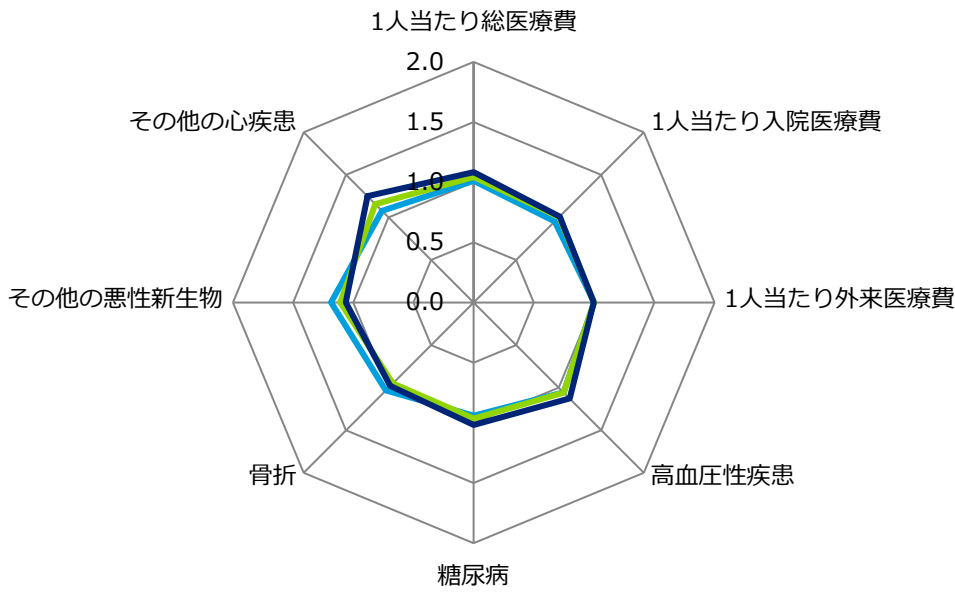
【上牧町】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

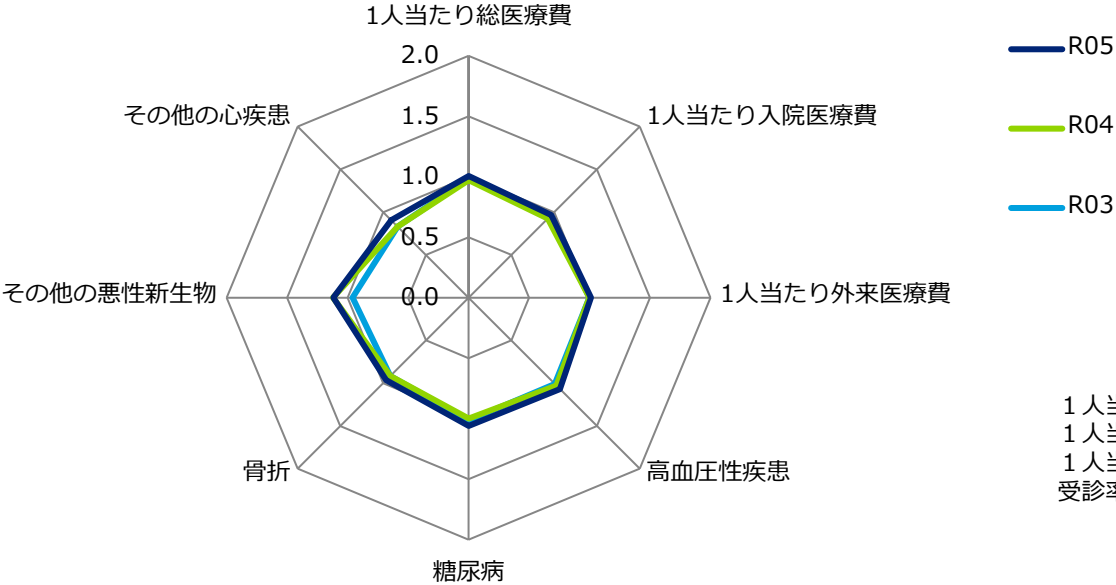
【王寺町】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (15) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

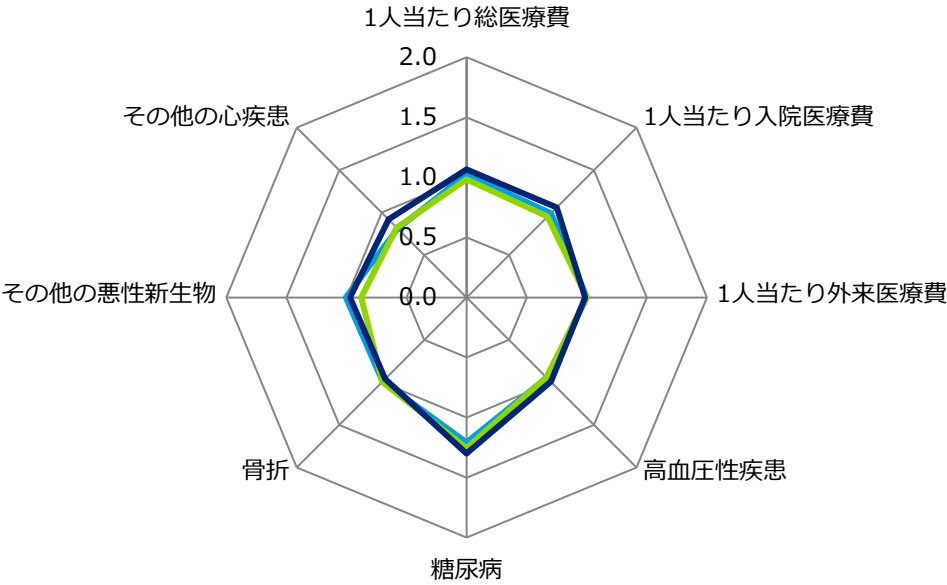
【広陵町】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

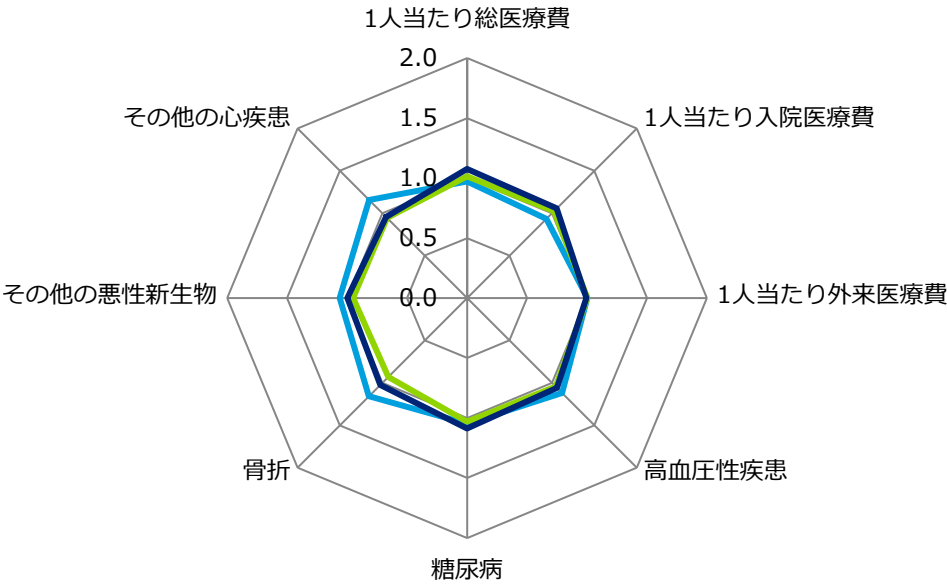
【河合町】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (16) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

【吉野町】

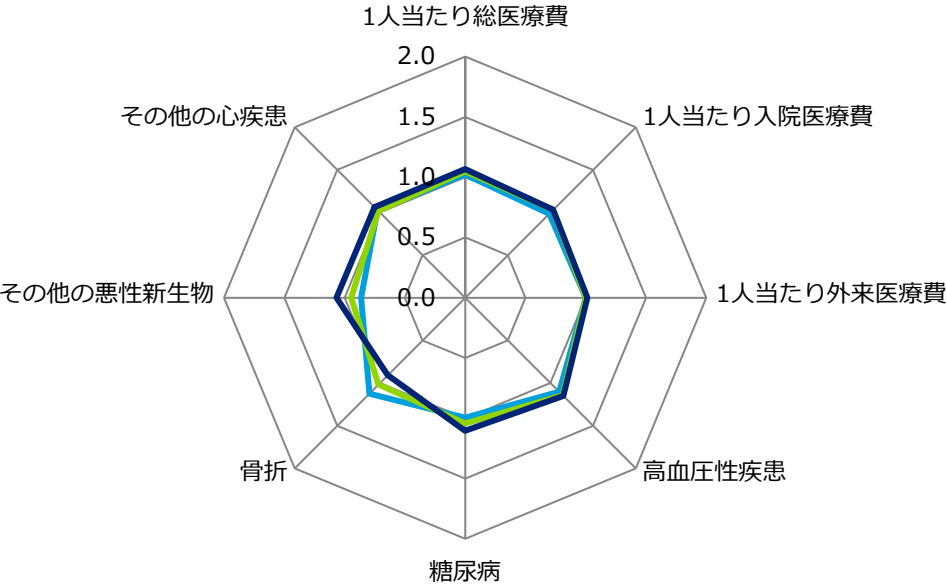


— R05  
— R04  
— R03

1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

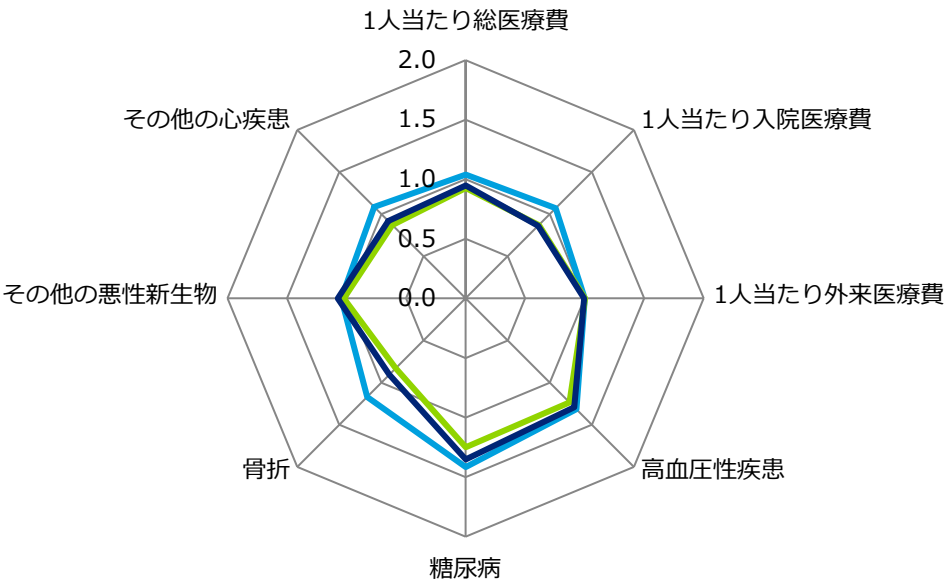
【大淀町】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (17) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

【下市町】

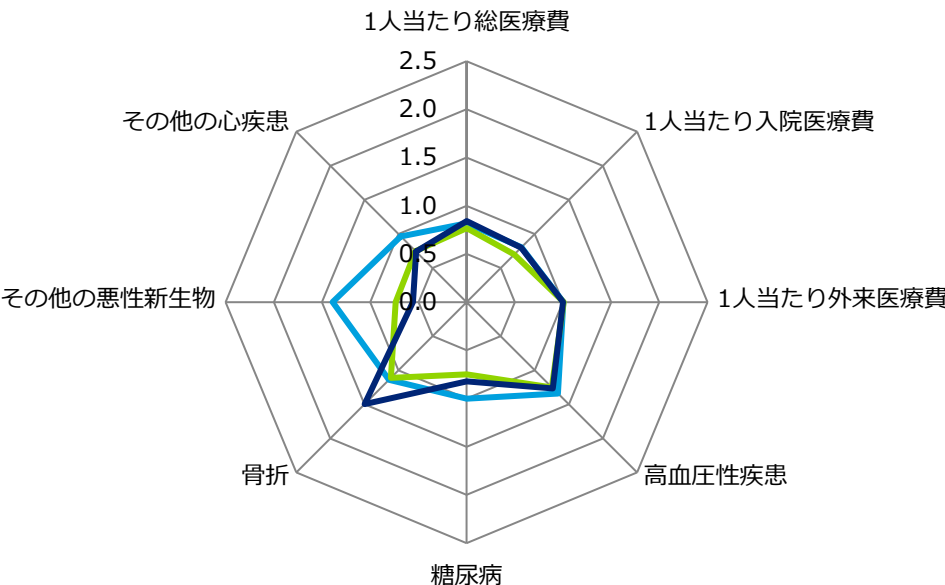


— R05  
— R04  
— R03

1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

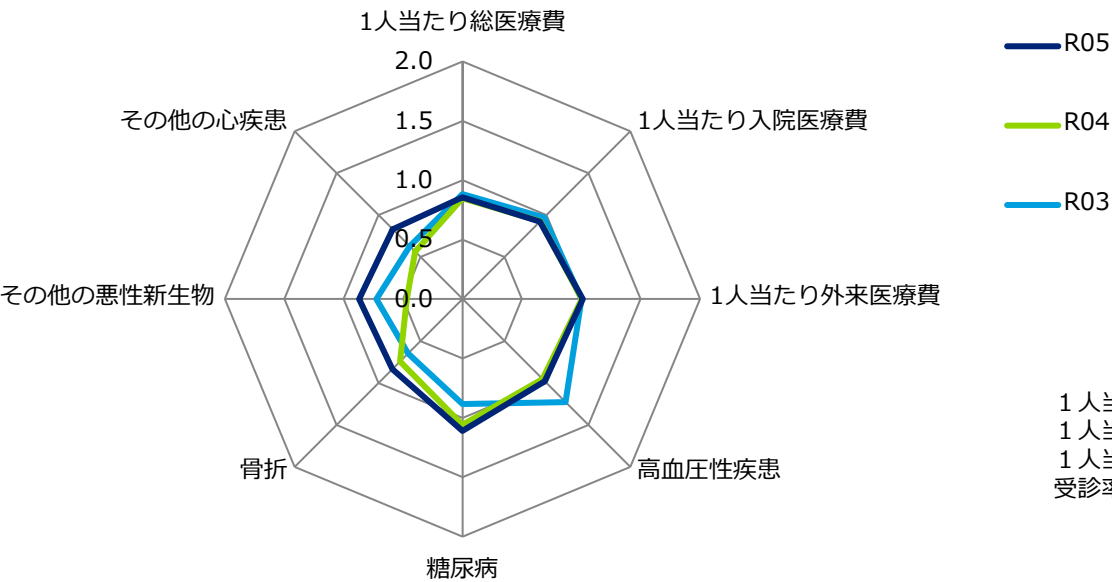
【黒滝村】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (18) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保＋後期） 〈年齢補正後〉

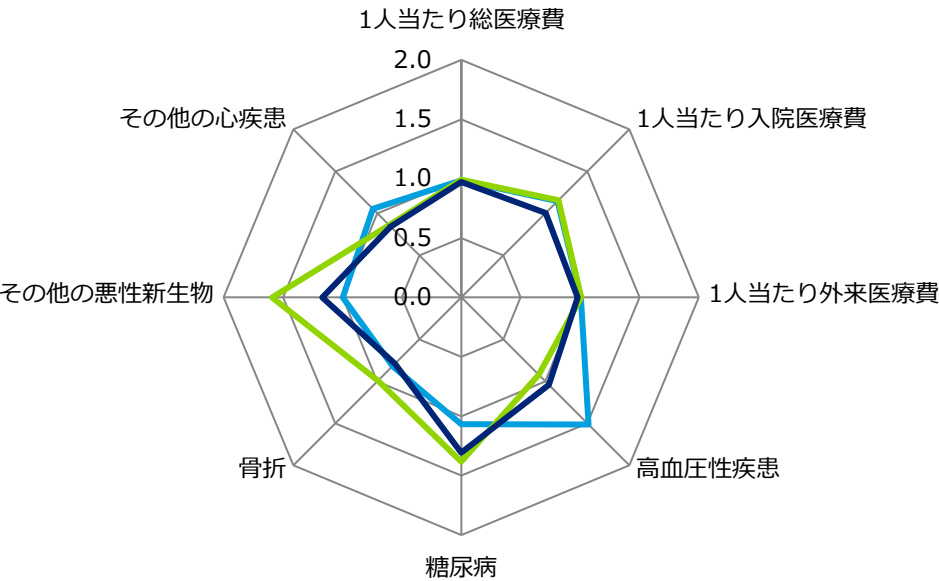
【天川村】



1人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

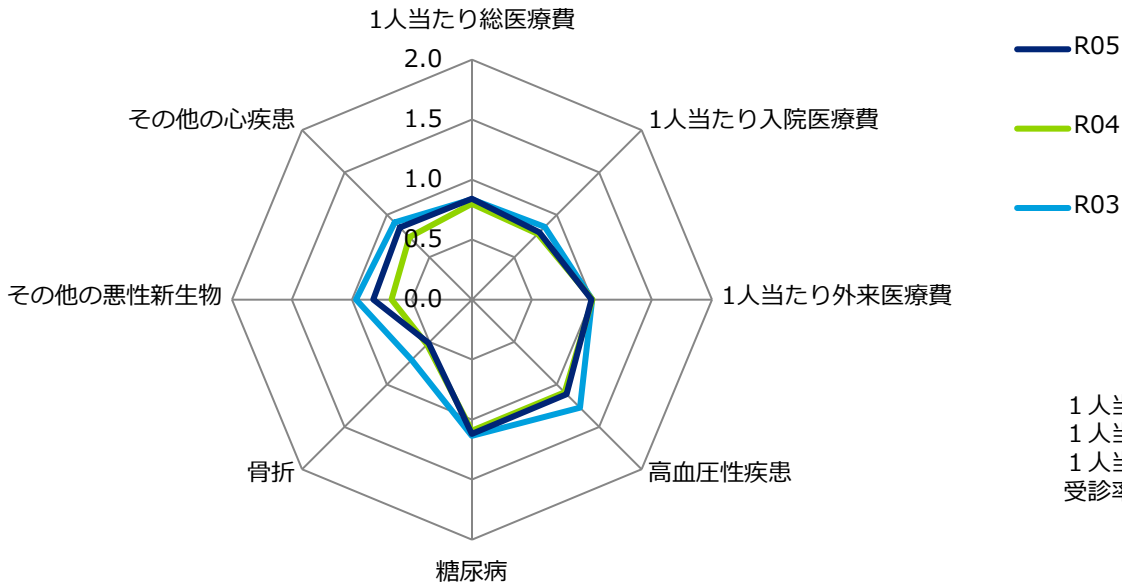
【野迫川村】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (19) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

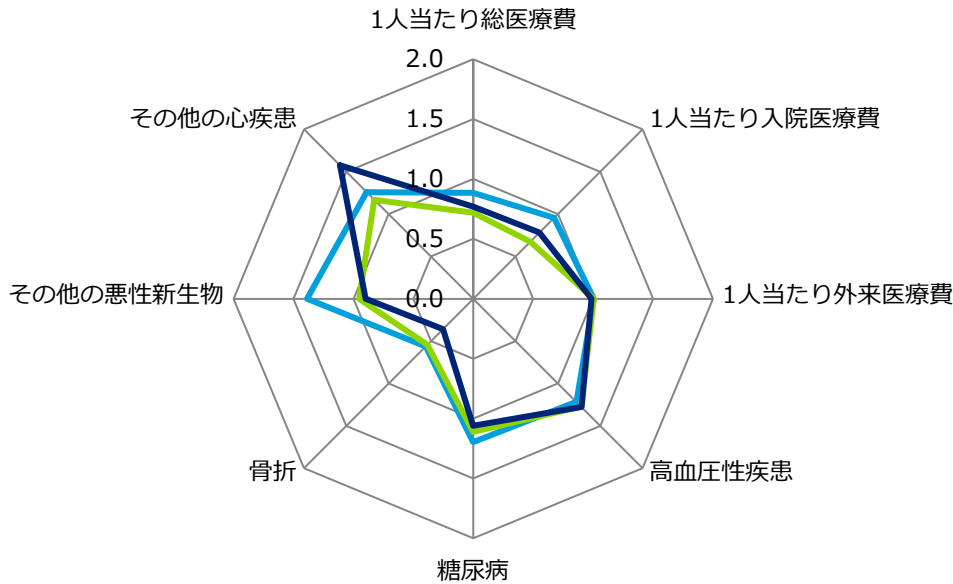
【十津川村】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

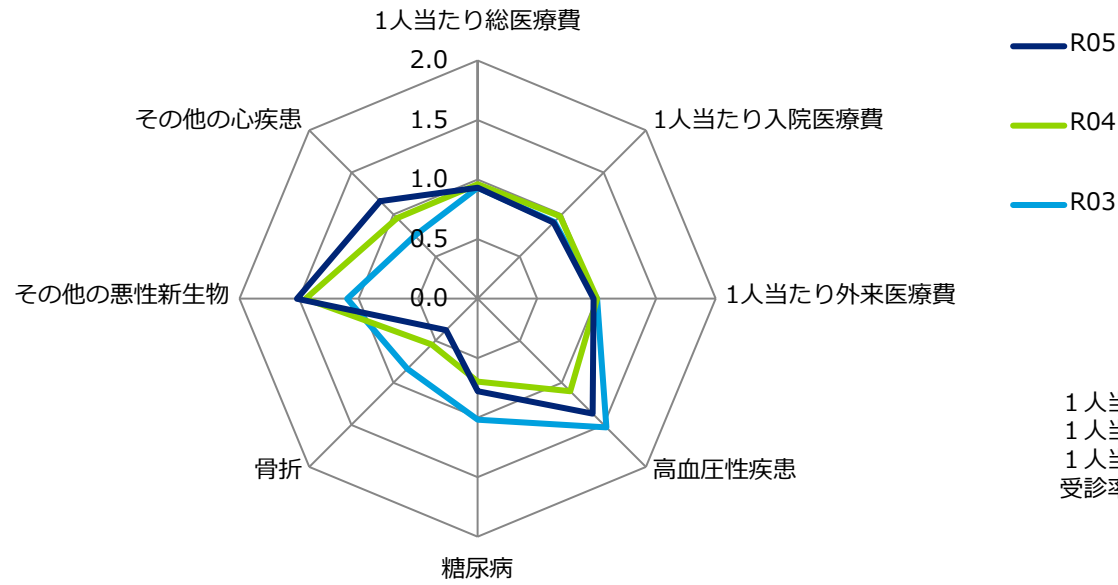
【下北山村】



※入院+外来+調剤+歯科

4-10 (20) . 市町村別 1 人当たり医療費及び疾病別受診率指数（国保 + 後期） 〈年齢補正後〉

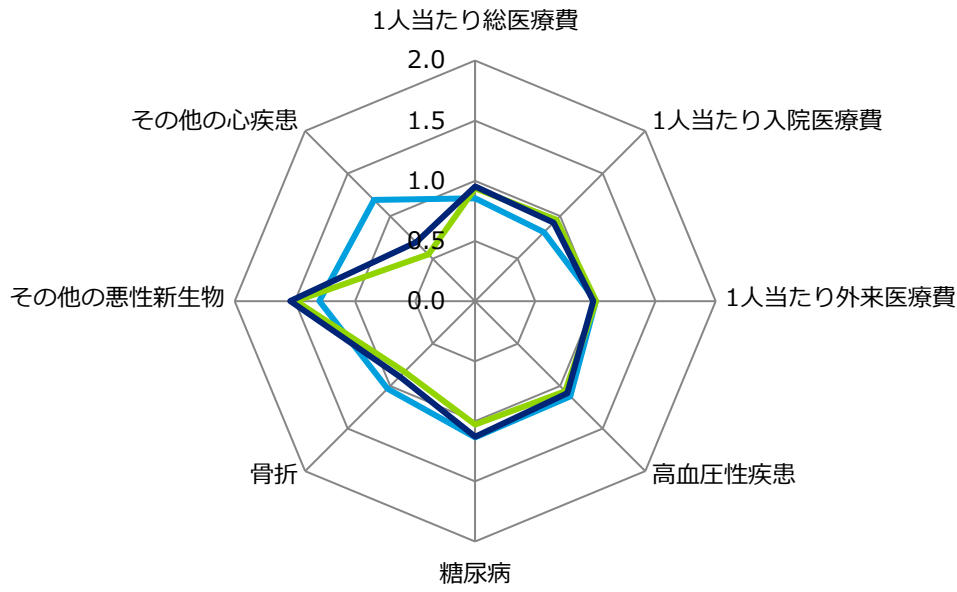
【上北山村】



1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

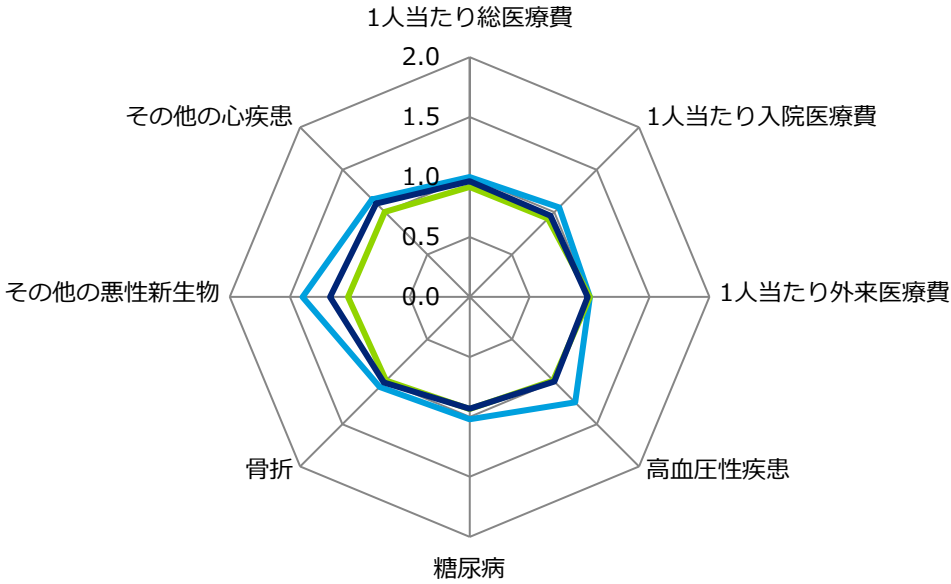
8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

【川上村】



※入院+外来+調剤+歯科

【東吉野村】



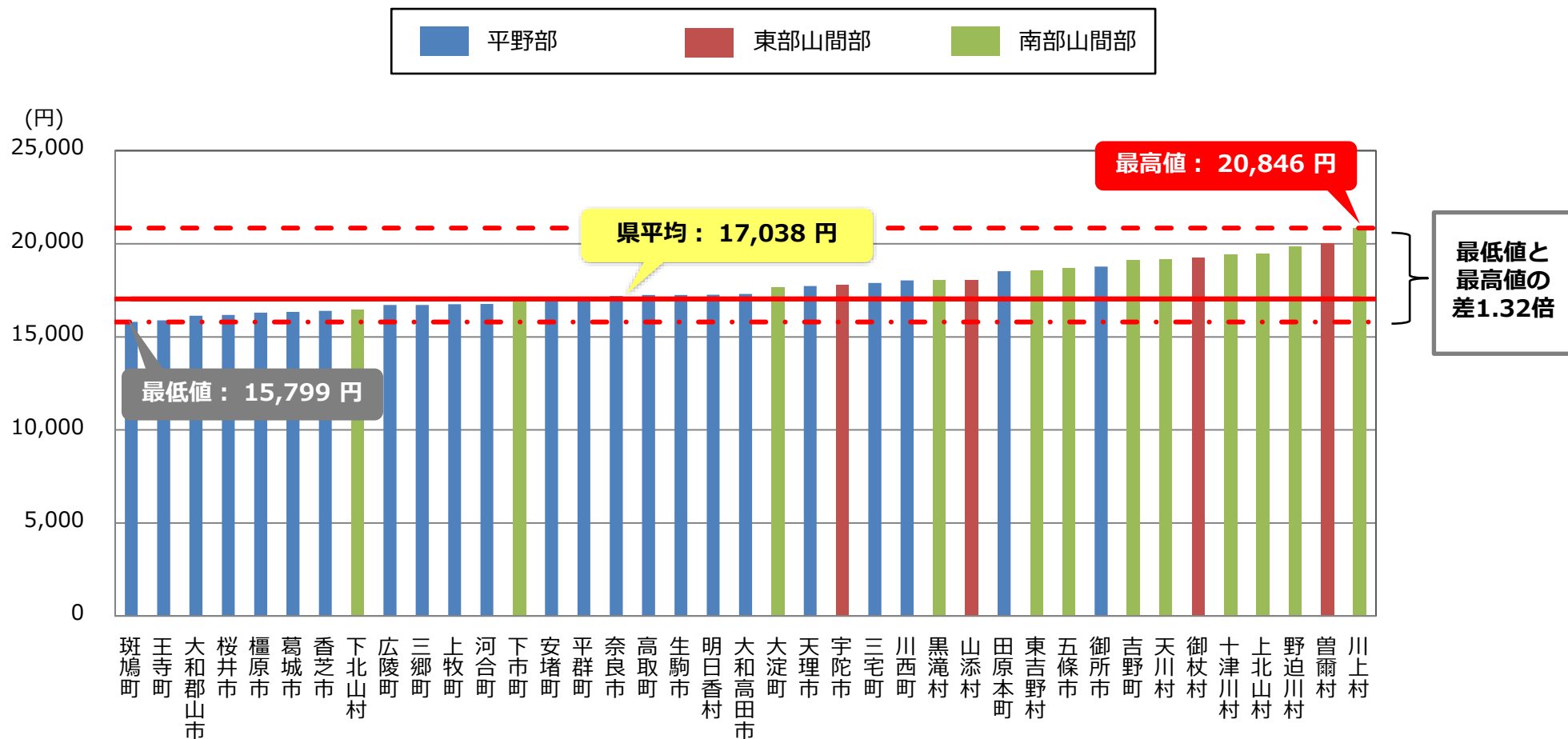
R05  
R04  
R03

1 人当たり総医療費 : 総医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり入院医療費 : 入院医療費 ÷ 被保険者数  
1 人当たり外来医療費 : 外来医療費 ÷ 被保険者数  
受診率 : レセプト件数 ÷ 被保険者数

8 要因別指数の1.0は、県平均を表しています。

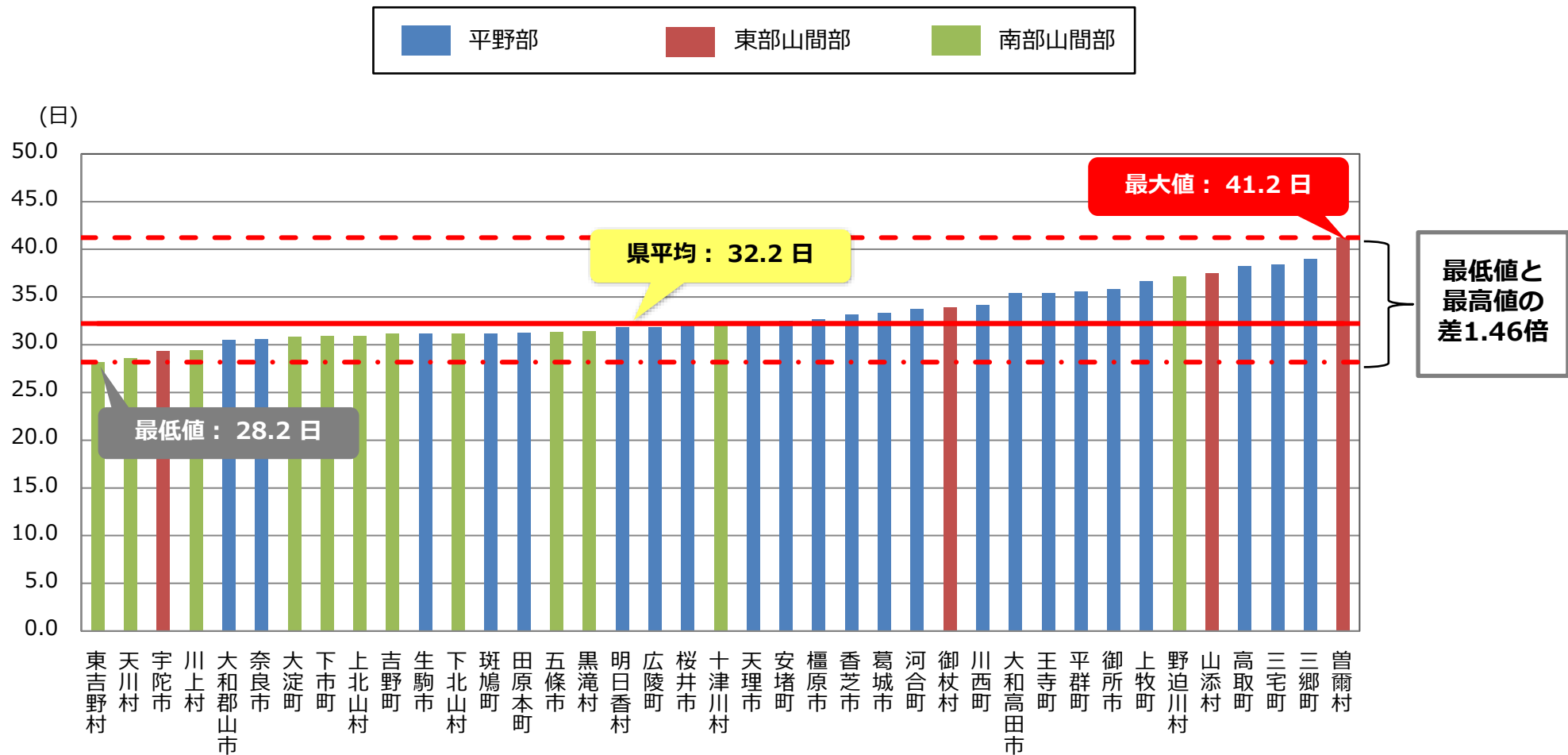
#### 4-11 (1) . 市町村別 1 日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率（国保+後期）

- 国保+後期高齢者の1日当たり医療費は、川上村（20,846円）が最も高く、最低値である斑鳩町（15,799円）の1.32倍となった。
- 南部山間部と東部山間部において、1日当たり医療費が比較的高い傾向にある。



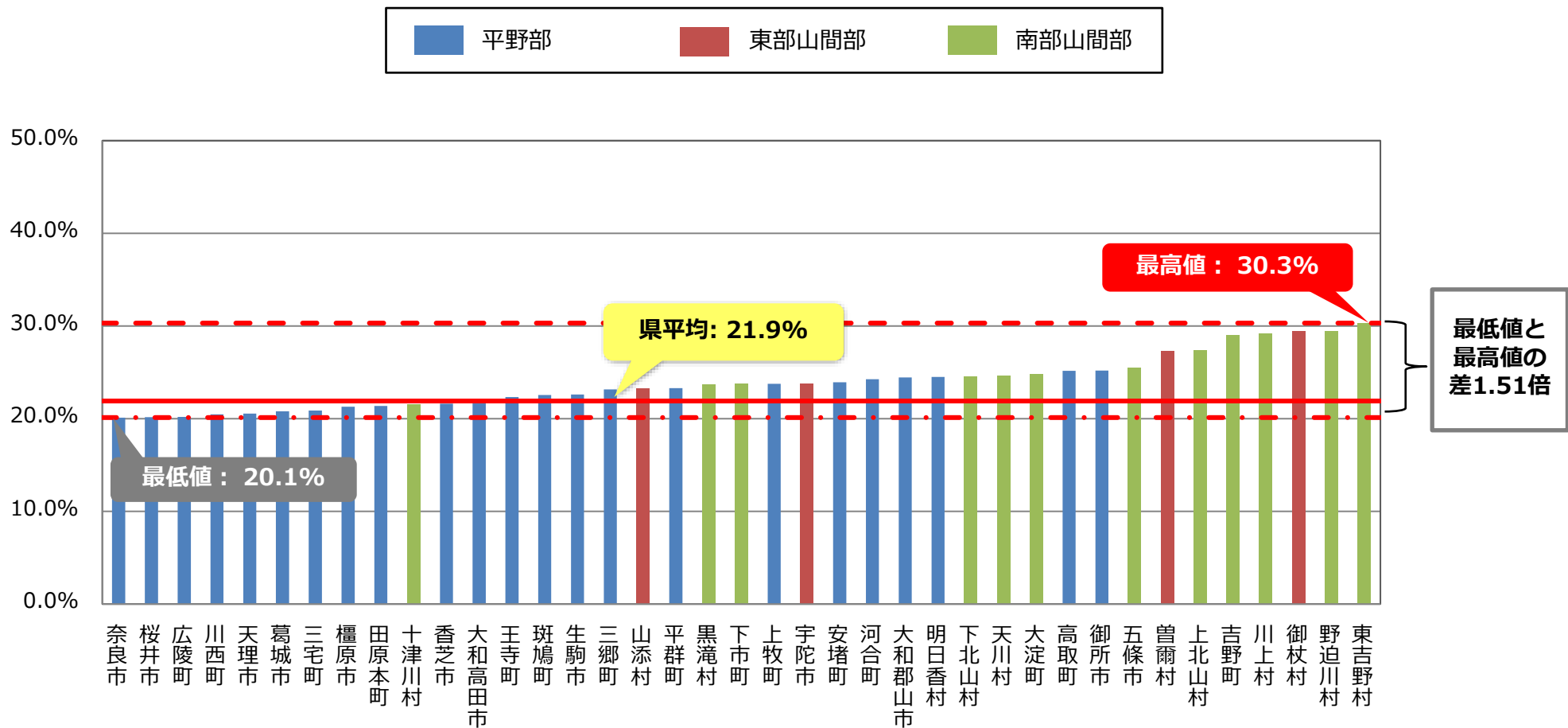
4-11 (2) . 市町村別 1 日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率（国保+後期）

- 国保+後期高齢者の平均在院日数は、曽爾村（41.2日）が最も多く、最低日数である東吉野村（28.2日）の1.46倍となった。
- 南部山間部は、平均在院日数が比較的短い傾向にある。



4-11 (3) . 市町村別 1 日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率（国保+後期）

- 国保+後期高齢者の新規入院発生率は、東吉野村（30.3%）が最も高く、最低発生率である奈良市（20.1%）の1.51倍となった。
- 東吉野村、御杖村、川上村、上北山村等、東側の県境に位置する市町村で新規入院発生率が高い傾向がある。



## 第5章 市町村別の寄与度

## 5-1. 市町村別被保険者 1 人当たり医療費（国保）に係る地域差指数（診療種別）〈年齢補正後〉

| 市町村名  | 1人当たり医療費<br>(補正前) (円) | 1人当たり医療費<br>(補正後) (円) | 地域差指数  |
|-------|-----------------------|-----------------------|--------|
| 奈良市   | 411,902               | 409,081               | 0.9961 |
| 大和高田市 | 418,083               | 429,929               | 1.0468 |
| 大和郡山市 | 420,619               | 414,855               | 1.0101 |
| 天理市   | 360,690               | 385,448               | 0.9385 |
| 橿原市   | 393,366               | 406,096               | 0.9888 |
| 桜井市   | 382,898               | 394,103               | 0.9596 |
| 五條市   | 435,931               | 429,756               | 1.0464 |
| 御所市   | 405,424               | 402,625               | 0.9803 |
| 生駒市   | 405,245               | 397,874               | 0.9688 |
| 香芝市   | 406,068               | 419,736               | 1.0220 |
| 葛城市   | 400,419               | 419,373               | 1.0211 |
| 宇陀市   | 437,288               | 420,182               | 1.0231 |
| 山添村   | 521,169               | 475,076               | 1.1567 |
| 平群町   | 441,153               | 424,707               | 1.0341 |
| 三郷町   | 440,636               | 438,038               | 1.0666 |
| 斑鳩町   | 452,649               | 447,005               | 1.0884 |
| 安堵町   | 407,024               | 392,327               | 0.9553 |
| 川西町   | 428,456               | 416,388               | 1.0138 |
| 三宅町   | 377,959               | 376,189               | 0.9160 |
| 田原本町  | 409,772               | 409,499               | 0.9971 |
| 曽爾村   | 519,924               | 482,956               | 1.1759 |
| 御杖村   | 500,200               | 430,402               | 1.0480 |
| 高取町   | 442,753               | 418,021               | 1.0178 |
| 明日香村  | 413,264               | 391,952               | 0.9543 |
| 上牧町   | 439,661               | 430,421               | 1.0480 |
| 王寺町   | 423,716               | 411,753               | 1.0026 |
| 広陵町   | 406,824               | 407,856               | 0.9931 |
| 河合町   | 428,974               | 410,481               | 0.9995 |
| 吉野町   | 454,091               | 422,625               | 1.0290 |
| 大淀町   | 418,370               | 406,450               | 0.9896 |
| 下市町   | 448,414               | 412,991               | 1.0056 |
| 黒滝村   | 360,228               | 330,273               | 0.8042 |
| 天川村   | 328,867               | 326,600               | 0.7952 |
| 野迫川村  | 371,003               | 340,902               | 0.8300 |
| 十津川村  | 374,566               | 345,753               | 0.8419 |
| 下北山村  | 389,647               | 363,357               | 0.8847 |
| 上北山村  | 385,021               | 330,580               | 0.8049 |
| 川上村   | 456,476               | 417,420               | 1.0164 |
| 東吉野村  | 438,940               | 390,388               | 0.9505 |
| 県平均   | 410,701               | 410,701               | 1      |

### 【年齢補正後の 1 人当たり医療費】

1 人当たり医療費は年齢が高いほど増加するので、各市町村での被保険者の年齢構成の違いが 1 人当たり医療費の額に影響を及ぼしている。そこで、年齢構成の違いによる影響を取り除いた市町村ごとの 1 人当たり医療費をみるため、各市町村の医療費と、県全体の年齢別 1 人当たり医療費を各市町村に当てはめて算出した医療費との比を用いて算出したものを「年齢補正後の 1 人当たり医療費」としている。

### 【地域差指数とは】

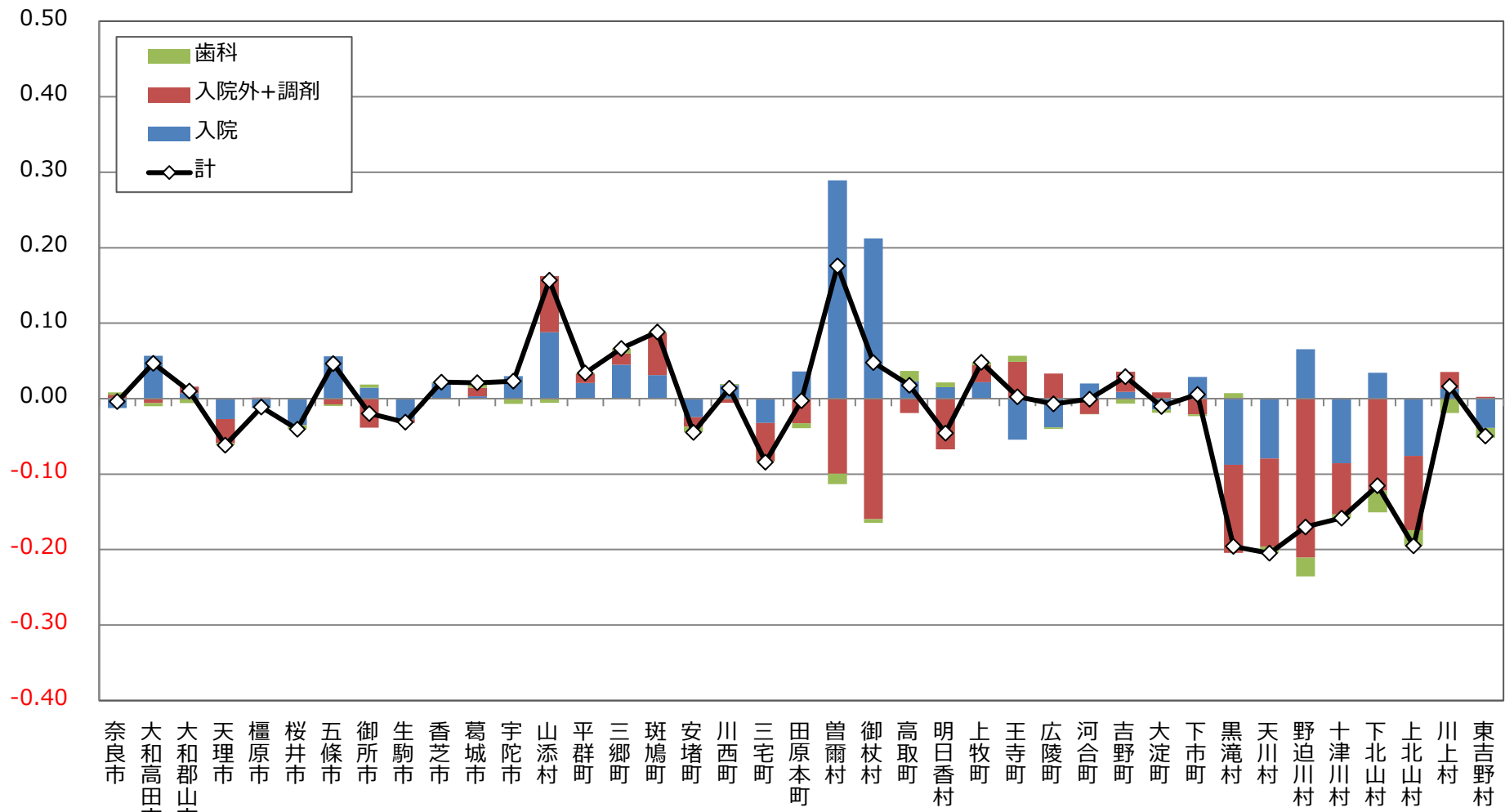
当該地域の 1 人当たり医療費について、人口の年齢構成の相違による要因を補正し、基準とする地域（県全体）を「1」として指数化したもの。

### 【地域差指数に対する寄与度とは】

当該地域の地域差指数と基準地域（県全体）との乖離（地域差指数－1）を各属性（診療種別別、疾病分類別、年齢別）に基づき寄与度に分解したもの。当該地域と基準地域との 1 人当たり医療費の差が何の要素（例：診療種別における「入院」、疾病分類別における「感染症」等）によって生じているのかの影響度の内訳を数値化したもの。

5-2. 診療種別寄与度（国保）

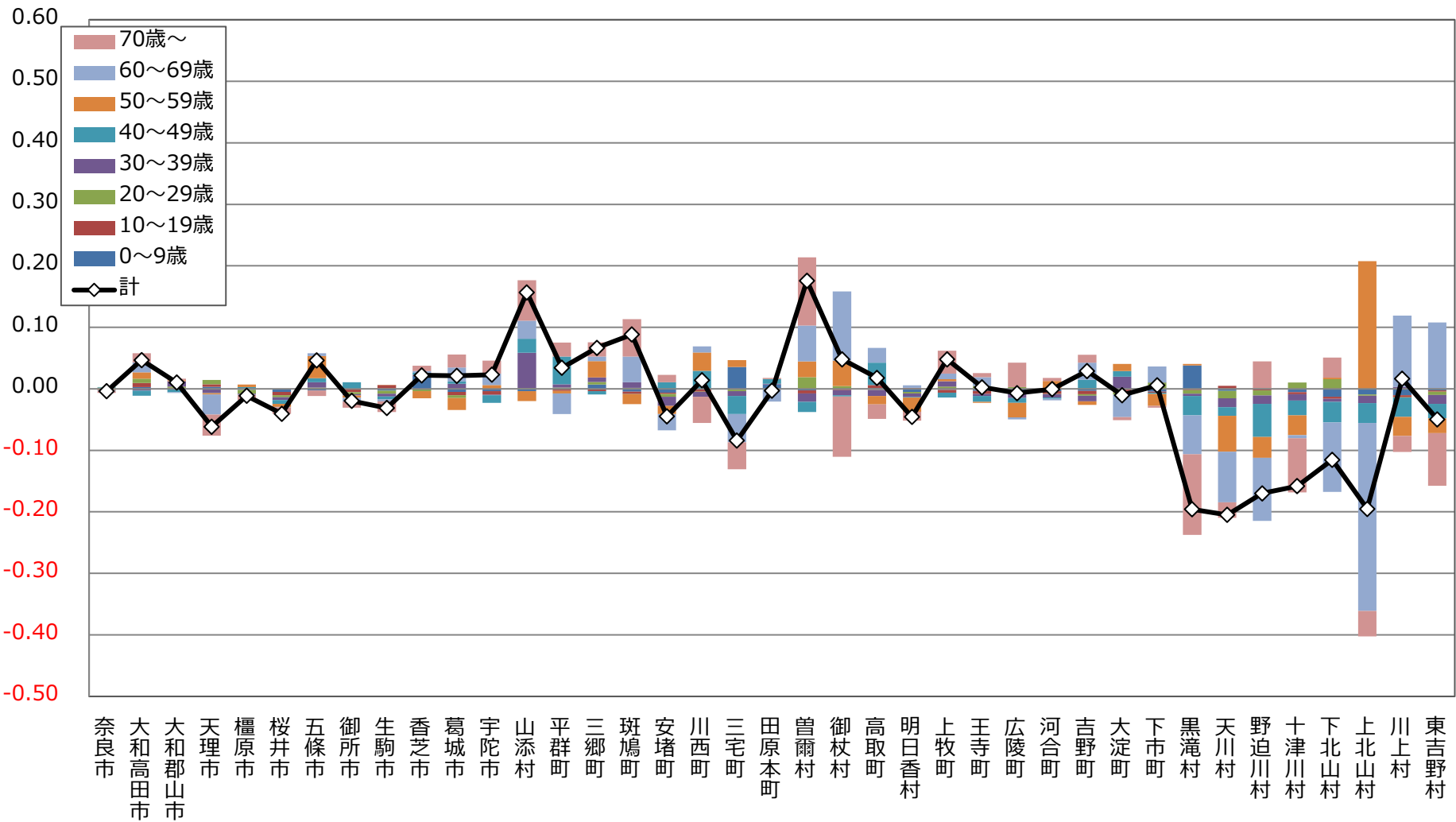
- 1人当たり医療費が高い（順位の低い）10市町村のうち、曽爾村、山添村、三郷町、御杖村、大和高田市、五條市、平群町の7市町村においては、診療種別の中で最も入院の寄与度が高い。
- 天理市、桜井市、安堵町、三宅町、天川村、十津川村、上北山村では、診療種別のいずれもマイナス方向に対する寄与度が高くなっている。



|                    |    |    |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |
|--------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>（国保）順位 | 18 | 20 | 22 | 3 | 10 | 7 | 26 | 13 | 12 | 39 | 31 | 30 | 34 | 16 | 24 | 6 | 17 | 38 | 37 | 32 | 19 | 14 | 29 | 23 | 15 | 25 | 35 | 21 | 33 | 2 | 1 | 4 | 5 | 9 | 8 | 36 | 28 | 11 | 27 |
|--------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|

5-3. 年齢別寄与度（国保）

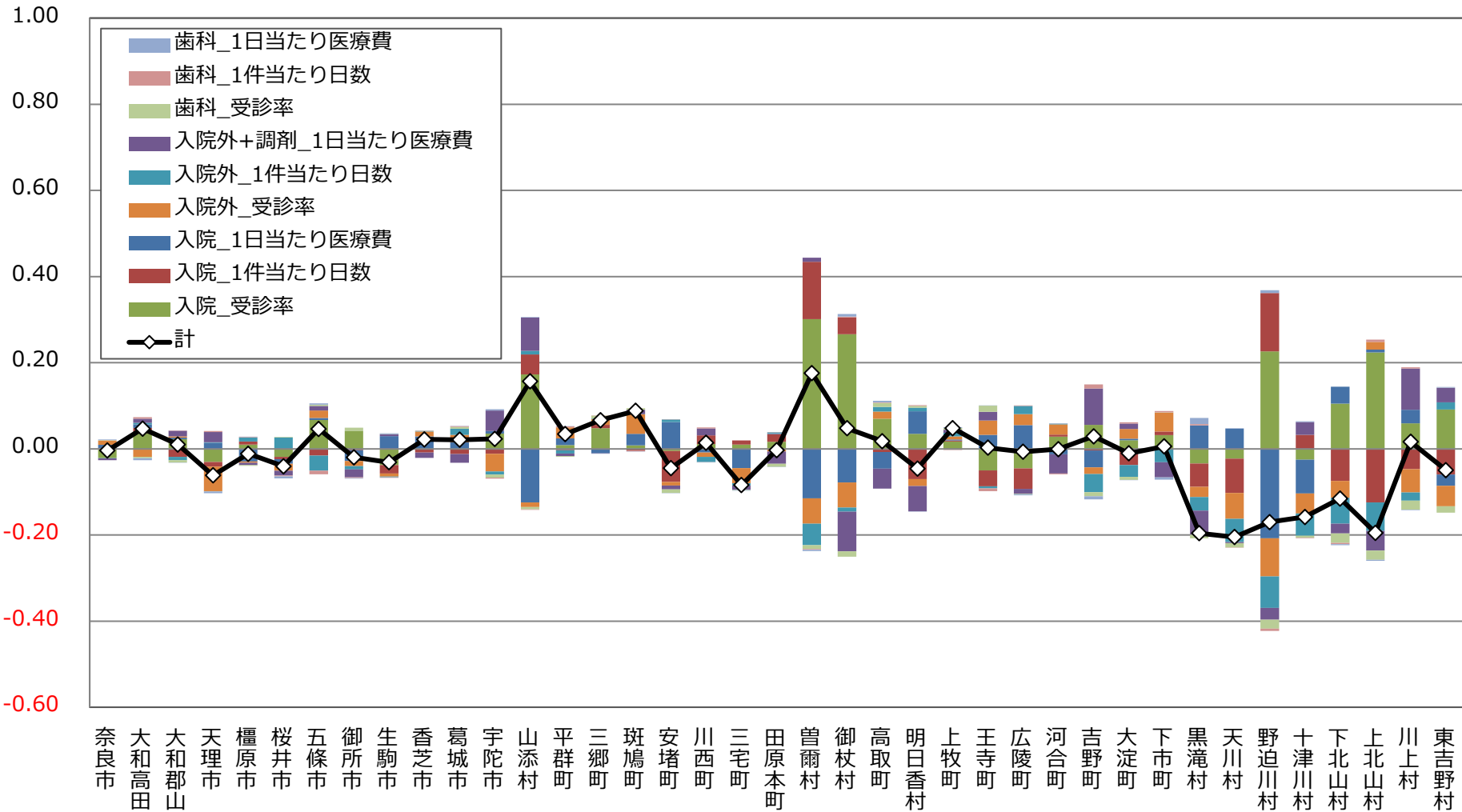
- 1人当たり医療費が高い（順位の低い）10市町村のうち、曽爾村、山添村、斑鳩町、上牧町の4市町村においては70歳以降、御杖村、吉野町においては60代の寄与度が最も高い。



|                    |    |    |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |
|--------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>（国保）順位 | 18 | 20 | 22 | 3 | 10 | 7 | 26 | 13 | 12 | 39 | 31 | 30 | 34 | 16 | 24 | 6 | 17 | 38 | 37 | 32 | 19 | 14 | 29 | 23 | 15 | 25 | 35 | 21 | 33 | 2 | 1 | 4 | 5 | 9 | 8 | 36 | 28 | 11 | 27 |
|--------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|

5-4. 地域差指数の三要素別寄与度（国保）

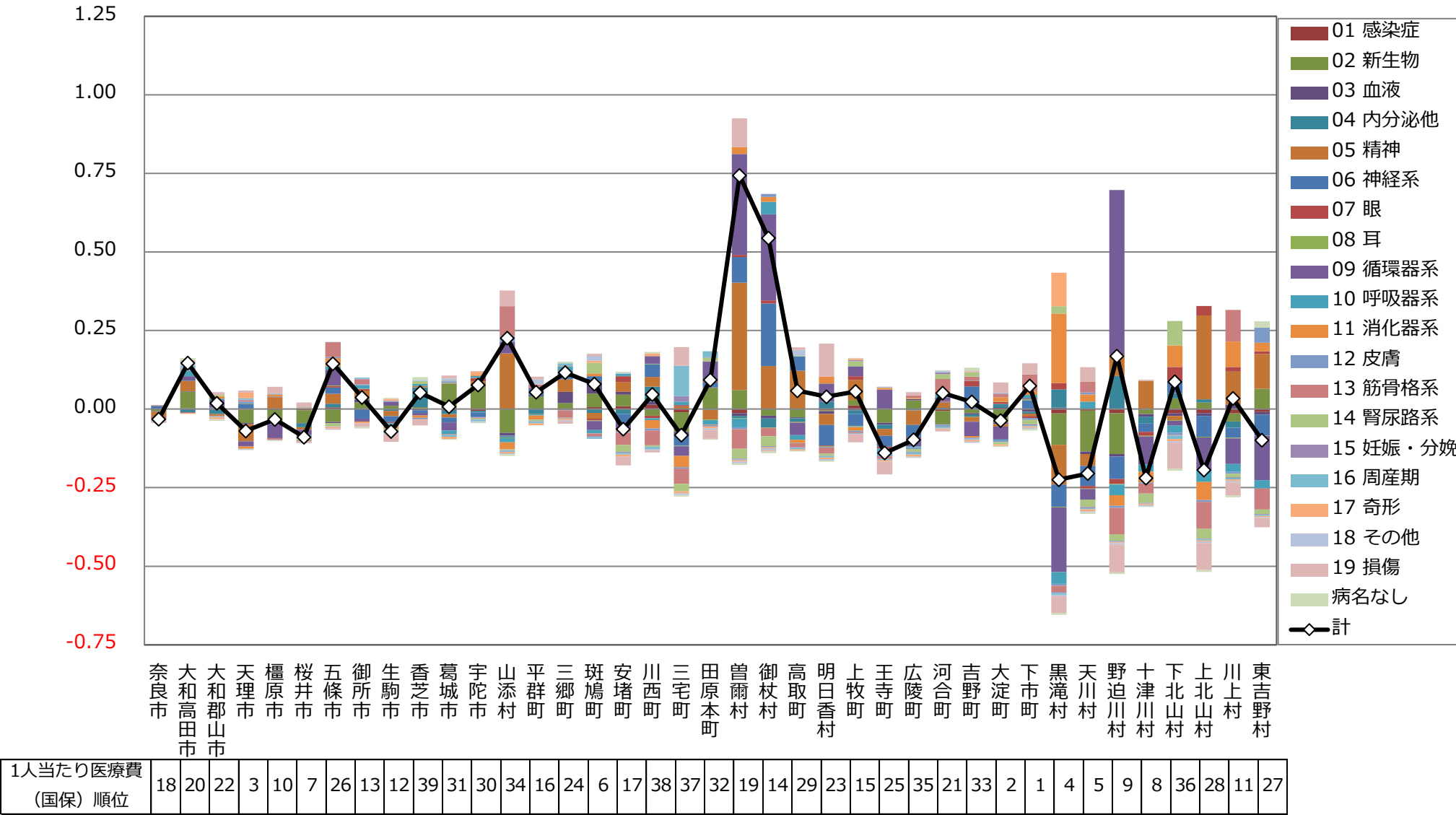
○ 診療種別ごとの医療費の三要素（受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費）別で寄与度をみると、入院\_受診率、入院\_1日当たり医療費の寄与度が高い傾向にある。



|                     |    |    |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |
|---------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>(国保) 順位 | 18 | 20 | 22 | 3 | 10 | 7 | 26 | 13 | 12 | 39 | 31 | 30 | 34 | 16 | 24 | 6 | 17 | 38 | 37 | 32 | 19 | 14 | 29 | 23 | 15 | 25 | 35 | 21 | 33 | 2 | 1 | 4 | 5 | 9 | 8 | 36 | 28 | 11 | 27 |
|---------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|

5-5. 診療種別寄与度のうち、入院に係る疾病分類別寄与度（国保）

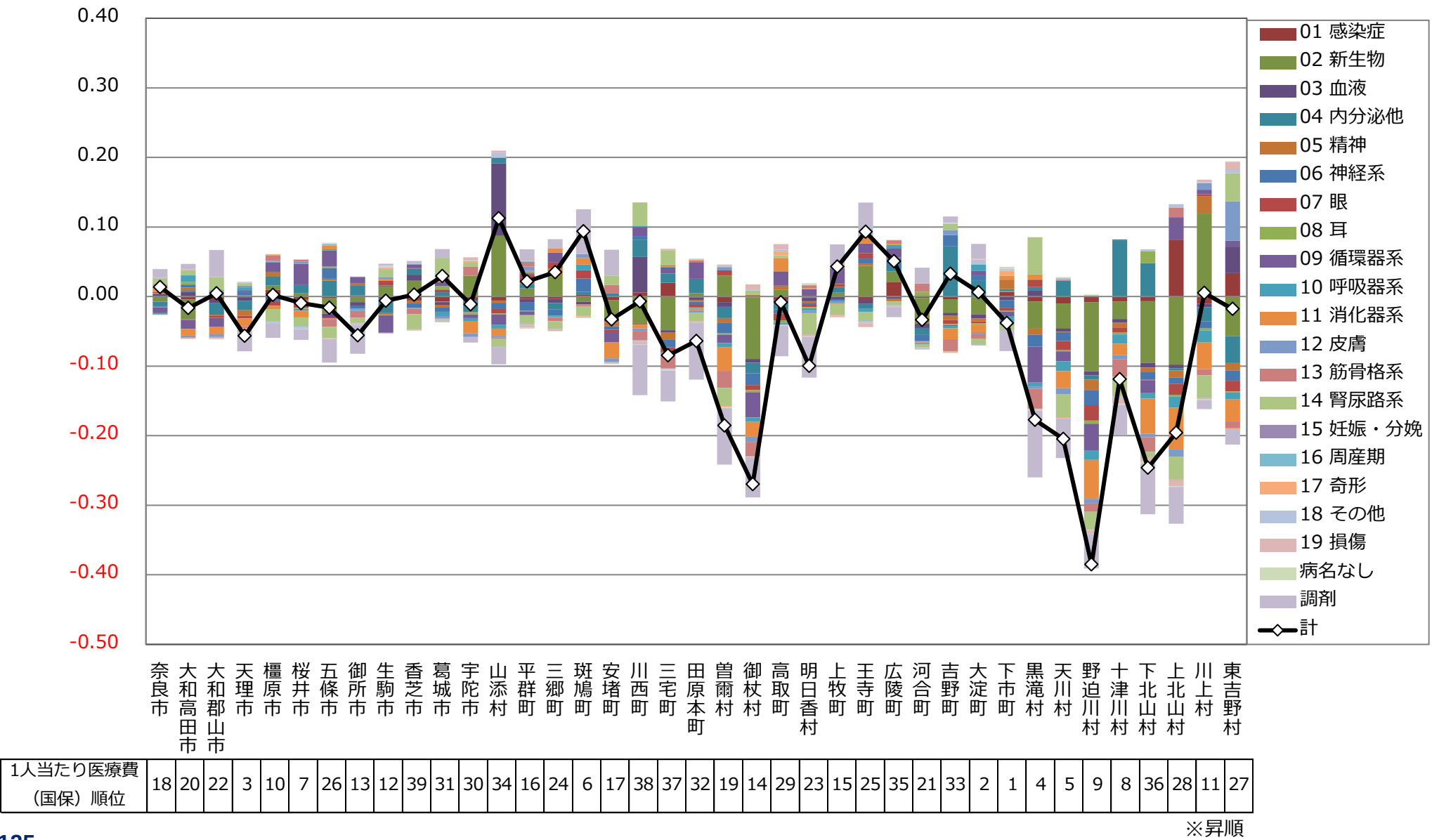
■入院



※昇順

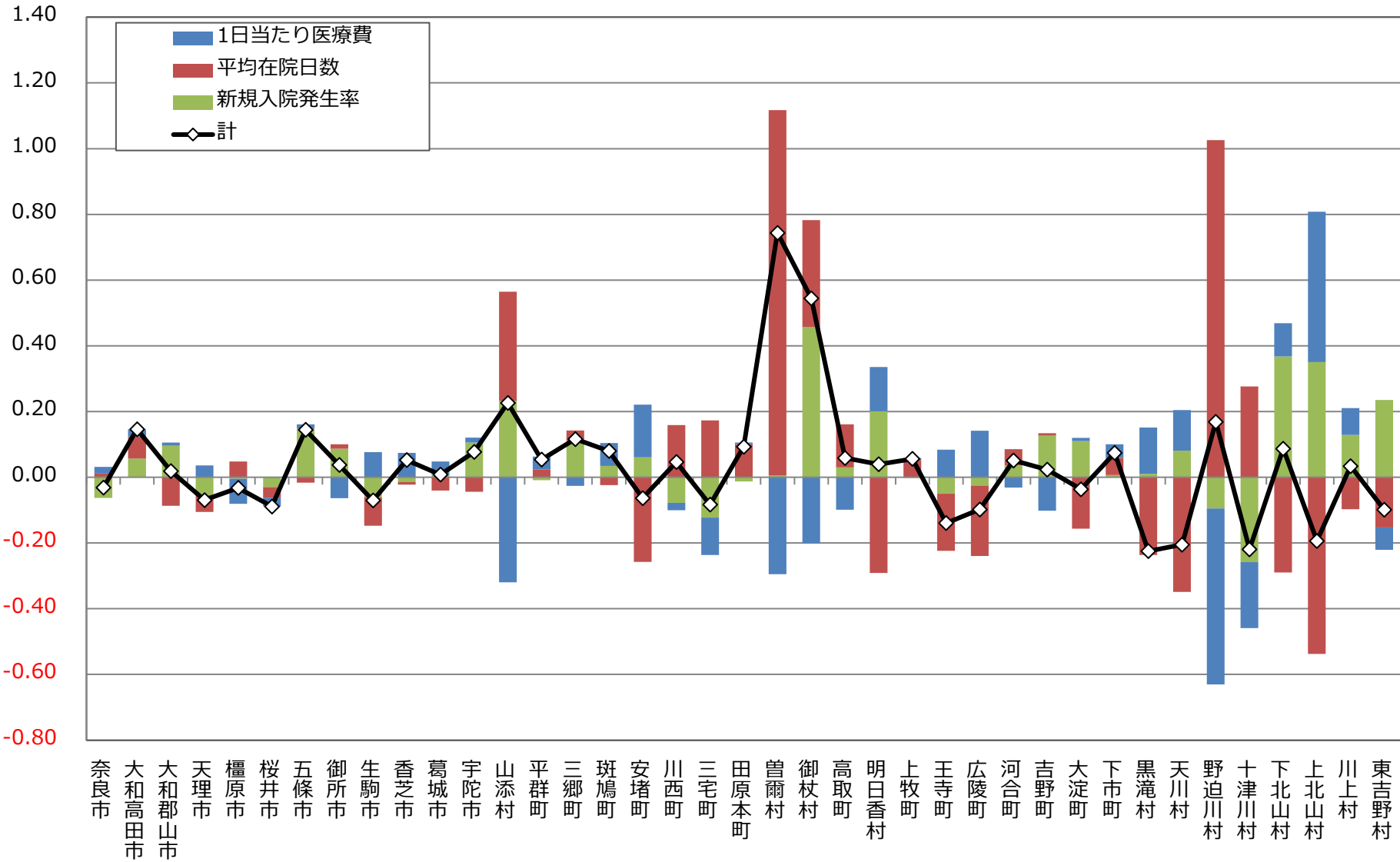
5-6. 診療種別寄与度のうち、入院外・調剤・歯科に係る疾病分類別寄与度（国保）

■入院外+調剤+歯科



5-7. 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率)別寄与度(国保)

○ 1日当たりの医療費、平均在院日数が高い市町村では、1日当たり医療費の寄与度がマイナス方向に高い傾向がある。



|                     |    |    |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |
|---------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>(国保) 順位 | 18 | 20 | 22 | 3 | 10 | 7 | 26 | 13 | 12 | 39 | 31 | 30 | 34 | 16 | 24 | 6 | 17 | 38 | 37 | 32 | 19 | 14 | 29 | 23 | 15 | 25 | 35 | 21 | 33 | 2 | 1 | 4 | 5 | 9 | 8 | 36 | 28 | 11 | 27 |
|---------------------|----|----|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|

## 5-8. 市町村別被保険者 1 人当たり医療費（後期）に係る地域差指数（診療種別）〈年齢補正後〉

| 市町村名  | 1人当たり医療費<br>(補正前) (円) | 1人当たり医療費<br>(補正後) (円) | 地域差指数  |
|-------|-----------------------|-----------------------|--------|
| 奈良市   | 744,823               | 748,260               | 0.8451 |
| 大和高田市 | 964,741               | 959,940               | 1.0842 |
| 大和郡山市 | 897,320               | 893,763               | 1.0094 |
| 大里市   | 939,615               | 923,539               | 1.0431 |
| 橿原市   | 905,762               | 910,052               | 1.0278 |
| 桜井市   | 892,005               | 885,460               | 1.0001 |
| 五條市   | 932,472               | 897,652               | 1.0138 |
| 御所市   | 1,030,284             | 1,011,016             | 1.1419 |
| 生駒市   | 960,524               | 979,098               | 1.1058 |
| 香芝市   | 976,003               | 978,698               | 1.1054 |
| 葛城市   | 965,813               | 977,021               | 1.1035 |
| 宇陀市   | 858,065               | 844,671               | 0.9540 |
| 山添村   | 839,383               | 816,589               | 0.9223 |
| 平群町   | 1,033,074             | 1,051,469             | 1.1876 |
| 三郷町   | 1,016,558             | 1,013,366             | 1.1445 |
| 斑鳩町   | 925,019               | 939,053               | 1.0606 |
| 安堵町   | 1,006,545             | 1,027,088             | 1.1600 |
| 川西町   | 802,908               | 815,534               | 0.9211 |
| 三宅町   | 915,036               | 917,383               | 1.0361 |
| 田原本町  | 844,159               | 843,411               | 0.9526 |
| 曾爾村   | 882,912               | 862,732               | 0.9744 |
| 御杖村   | 842,526               | 805,020               | 0.9092 |
| 高取町   | 960,177               | 948,117               | 1.0708 |
| 明日香村  | 952,046               | 925,841               | 1.0457 |
| 上牧町   | 996,418               | 1,014,343             | 1.1456 |
| 王寺町   | 994,719               | 1,005,767             | 1.1359 |
| 広陵町   | 894,995               | 909,750               | 1.0275 |
| 河合町   | 964,539               | 977,519               | 1.1040 |
| 吉野町   | 998,376               | 977,813               | 1.1044 |
| 大淀町   | 992,524               | 956,023               | 1.0798 |
| 下市町   | 846,393               | 811,248               | 0.9162 |
| 黒滝村   | 801,412               | 760,206               | 0.8586 |
| 天川村   | 842,209               | 780,743               | 0.8818 |
| 野迫川村  | 960,405               | 864,634               | 0.9765 |
| 十津川村  | 783,213               | 734,662               | 0.8297 |
| 下北山村  | 679,543               | 643,213               | 0.7265 |
| 上北山村  | 896,254               | 849,692               | 0.9597 |
| 川上村   | 860,464               | 831,570               | 0.9392 |
| 東吉野村  | 897,897               | 870,001               | 0.9826 |
| 県平均   | 885,405               | 885,405               | 1      |

### 【年齢補正後の 1 人当たり医療費】

1 人当たり医療費は年齢が高いほど増加するので、各市町村での被保険者の年齢構成の違いが 1 人当たり医療費の額に影響を及ぼしている。そこで、年齢構成の違いによる影響を取り除いた市町村ごとの 1 人当たり医療費をみるため、各市町村の医療費と、県全体の年齢別 1 人当たり医療費を各市町村に当てはめて算出した医療費との比を用いて算出したものを「年齢補正後の 1 人当たり医療費」としている。

### 【地域差指数とは】

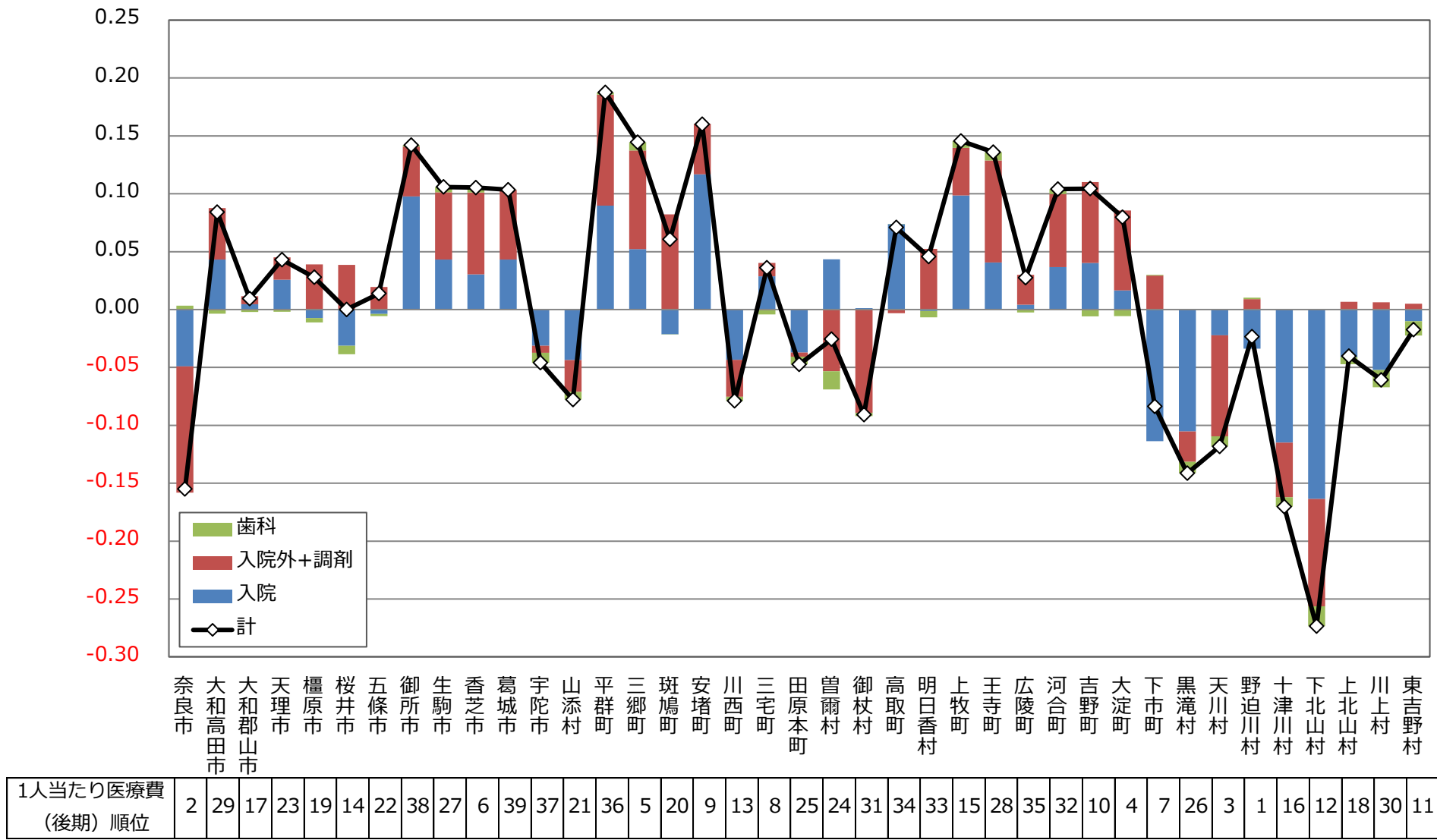
当該地域の 1 人当たり医療費について、人口の年齢構成の相違による要因を補正し、基準とする地域（県全体）を「1」として指数化したもの。

### 【地域差指数に対する寄与度とは】

当該地域の地域差指数と基準地域（県全体）との乖離（地域差指数－1）を各属性（診療種別別、疾病分類別、年齢別）に基づき寄与度に分解したもの。当該地域と基準地域との 1 人当たり医療費の差が何の要素（例：診療種別における「入院」、疾病分類別における「感染症」等）によって生じているのかの影響度の内訳を数値化したもの。

5-9. 診療種別寄与度（後期）

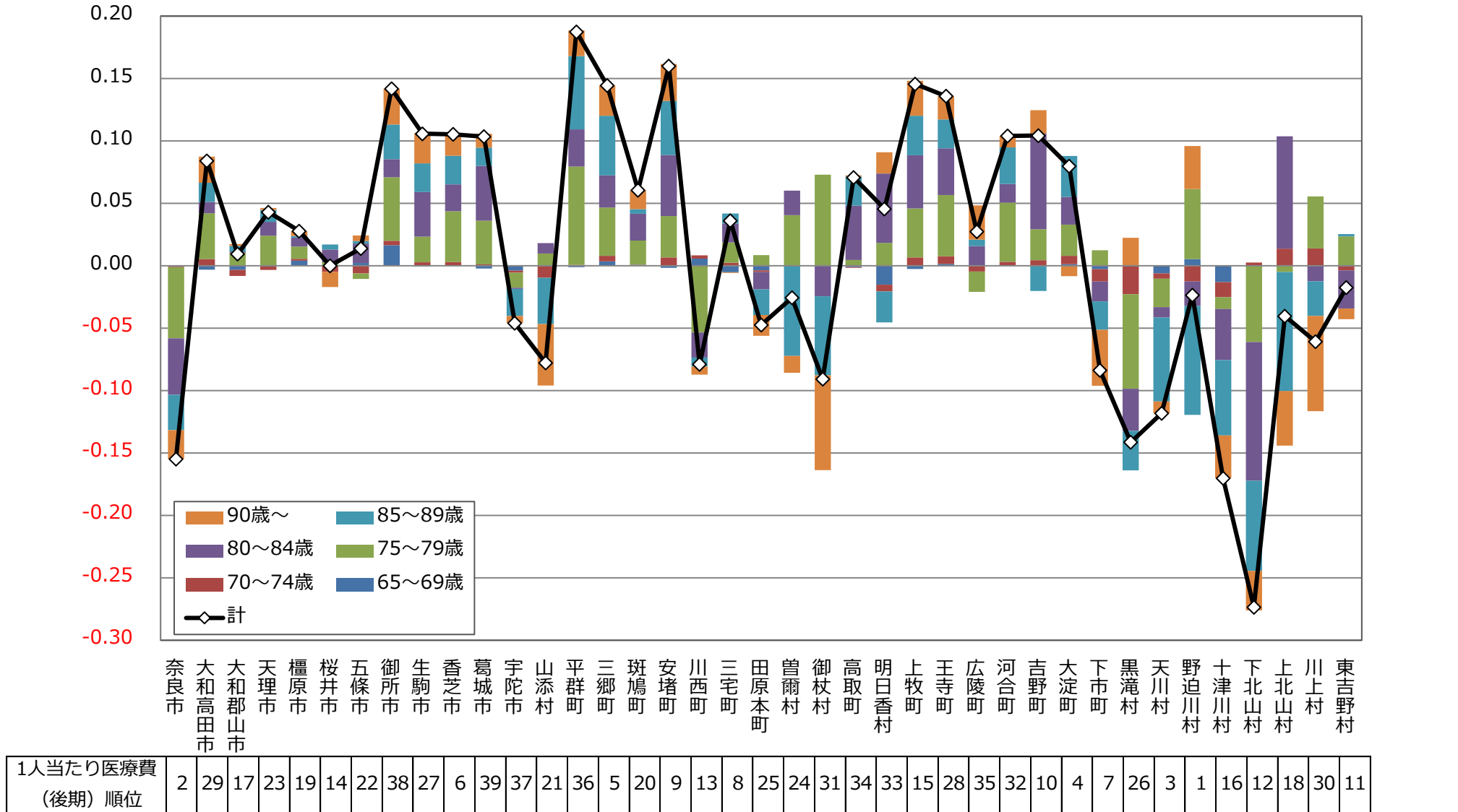
- 1人当たり医療費が高い（順位の低い）10市町村のうち、平群町、三郷町、王寺町、生駒市、香芝市、吉野町の6市町村においては、診療種別の中で最も入院外+調剤の寄与度が高い。
- 宇陀市、山添村、川西町、田原本町、黒滝村、天川村、十津川村、下北村では、診療種別のいずれもマイナス方向に対する寄与度が高くなっている。



※昇順

5-10. 年齢別寄与度（後期）

- 1人当たり医療費が高い（順位の低い）市町村では多くの年齢階級における寄与度が高く、1人当たり医療費が低い市町村では多くの年齢階級における寄与度がマイナス方向に高い。
- 奈良市、宇陀市、天川村、十津川村、下北山村では多くの年齢でマイナス方向への寄与度が高くなっている。

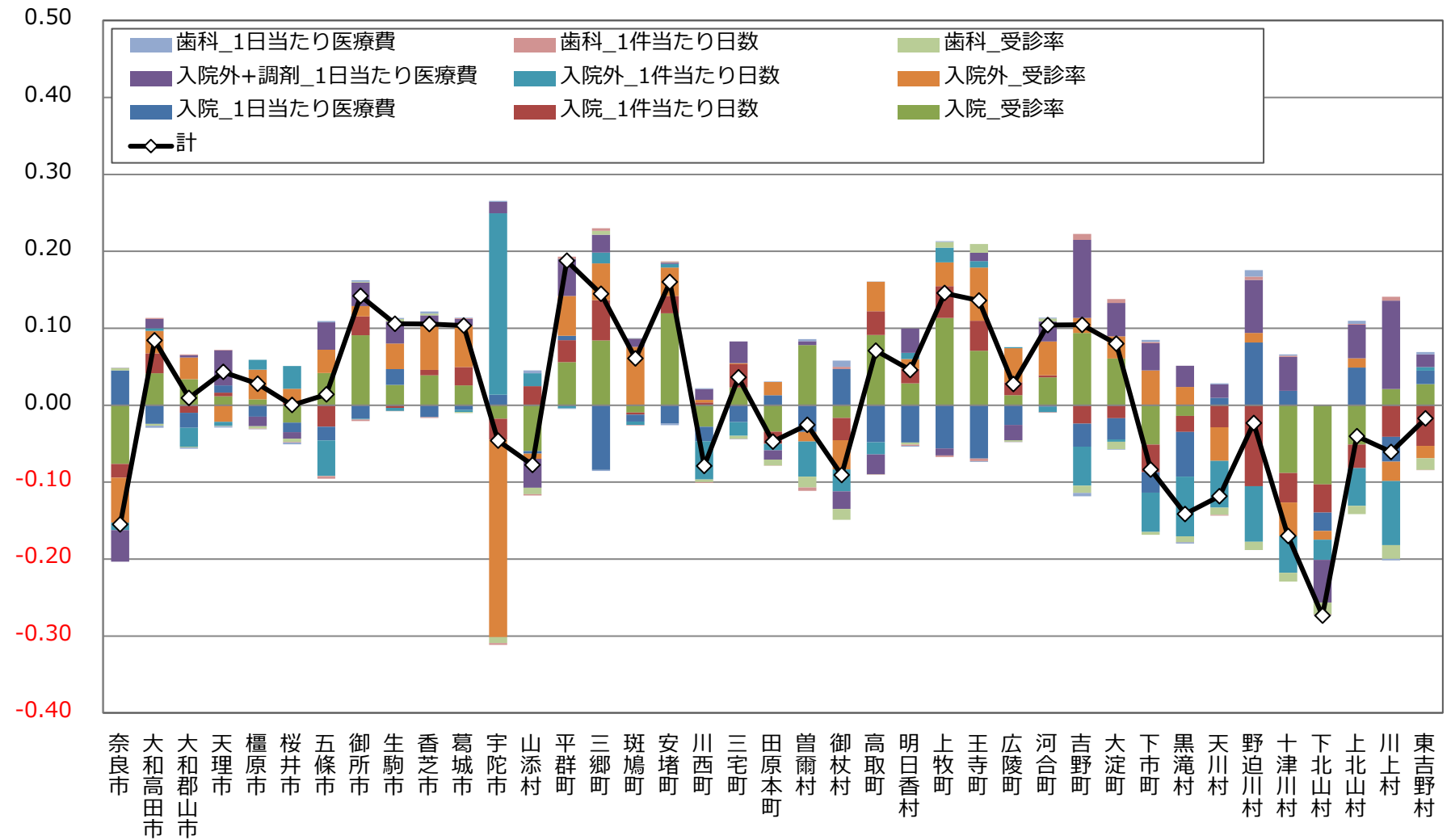


|                    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |   |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|--------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>（後期）順位 | 2 | 29 | 17 | 23 | 19 | 14 | 22 | 38 | 27 | 6 | 39 | 37 | 21 | 36 | 5 | 20 | 9 | 13 | 8 | 25 | 24 | 31 | 34 | 33 | 15 | 28 | 35 | 32 | 10 | 4 | 7 | 26 | 3 | 1 | 16 | 12 | 18 | 30 | 11 |
|--------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|

※昇順 ※入院+外来+調剤+歯科

5-11. 地域差指数の三要素別寄与度（後期）

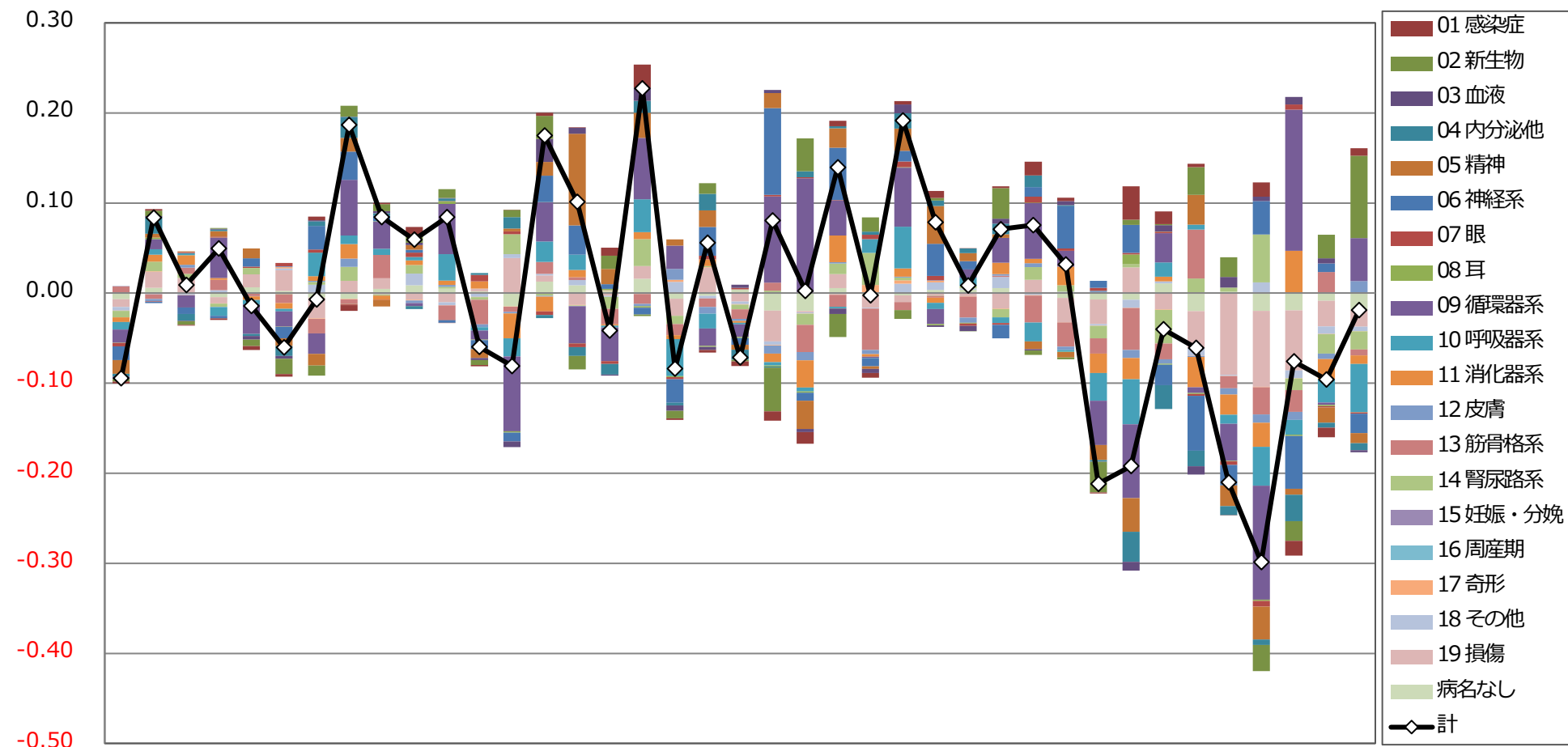
○ 診療種別の医療費の三要素（受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費）別で寄与度をみると、入院外\_受診率、入院\_受診率が高めとなっている。特に宇陀市の入院外\_1件当たり日数はプラス方向に、入院外\_受診率はマイナス方向に突出して高い。



|                    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |   |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|--------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>（後期）順位 | 2 | 29 | 17 | 23 | 19 | 14 | 22 | 38 | 27 | 6 | 39 | 37 | 21 | 36 | 5 | 20 | 9 | 13 | 8 | 25 | 24 | 31 | 34 | 33 | 15 | 28 | 35 | 32 | 10 | 4 | 7 | 26 | 3 | 1 | 16 | 12 | 18 | 30 | 11 |
|--------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|

5-12. 診療種別寄与度のうち、入院に係る疾病分類別寄与度（後期）

■入院



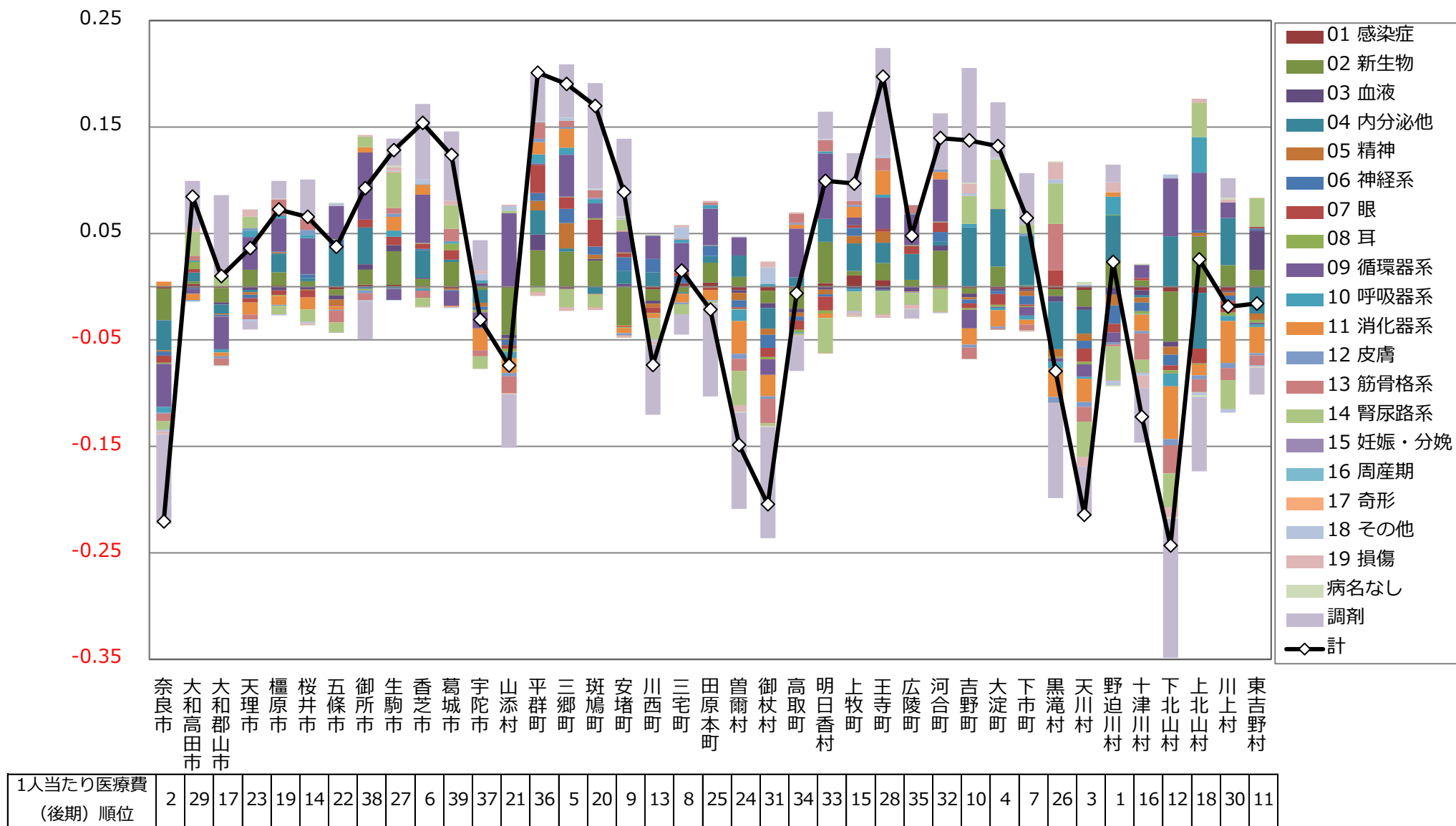
|     |       |       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |     |     |     |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |      |      |      |      |     |      |
|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 奈良市 | 大和高田市 | 大和郡山市 | 天理市 | 橿原市 | 桜井市 | 五條市 | 御所市 | 生駒市 | 香芝市 | 葛城市 | 宇陀市 | 山添村 | 平群町 | 三郷町 | 斑鳩町 | 安堵町 | 川西町 | 三宅町 | 田原本町 | 曽爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町 | 王寺町 | 広陵町 | 河合町 | 吉野町 | 大淀町 | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|

|                     |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |   |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>(後期) 順位 | 2 | 29 | 17 | 23 | 19 | 14 | 22 | 38 | 27 | 6 | 39 | 37 | 21 | 36 | 5 | 20 | 9 | 13 | 8 | 25 | 24 | 31 | 34 | 33 | 15 | 28 | 35 | 32 | 10 | 4 | 7 | 26 | 3 | 1 | 16 | 12 | 18 | 30 | 11 |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|

※昇順

5-13. 診療種別寄与度のうち、入院外・調剤・歯科に係る疾病分類別寄与度（後期）

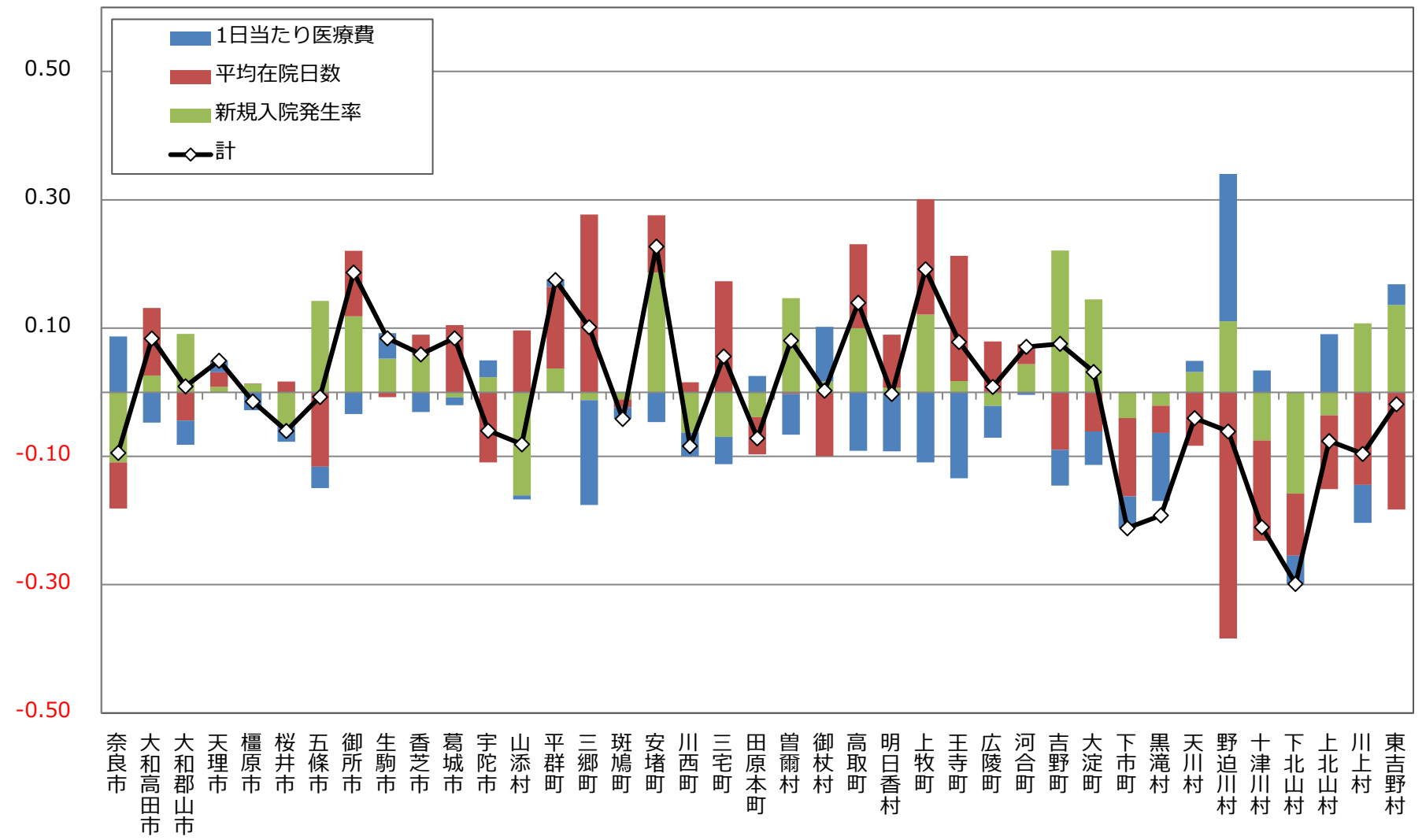
■入院外+調剤+歯科



※昇順

5-14. 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率)別寄与度(後期)

○ 1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率別に入院の1人当たり医療費への寄与度をみると、約7割の市町村において、1日当たり医療費と平均在院日数の寄与度が反対に作用している。寄与度の市町村差は、国保と比較して小さい。



|                     |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |   |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>(後期) 順位 | 2 | 29 | 17 | 23 | 19 | 14 | 22 | 38 | 27 | 6 | 39 | 37 | 21 | 36 | 5 | 20 | 9 | 13 | 8 | 25 | 24 | 31 | 34 | 33 | 15 | 28 | 35 | 32 | 10 | 4 | 7 | 26 | 3 | 1 | 16 | 12 | 18 | 30 | 11 |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|

※昇順

## 5-15 市町村別被保険者1人当たり医療費（国保+後期）に係る地域差指数（診療種別）〈年齢補正後〉

| 市町村名  | 1人当たり医療費<br>(補正前) (円) | 1人当たり医療費<br>(補正後) (円) | 地域差指数  |
|-------|-----------------------|-----------------------|--------|
| 奈良市   | 571,773               | 564,373               | 0.8915 |
| 大和高田市 | 657,088               | 683,235               | 1.0792 |
| 大和郡山市 | 651,274               | 642,682               | 1.0152 |
| 天理市   | 603,159               | 641,067               | 1.0126 |
| 橿原市   | 623,070               | 642,729               | 1.0152 |
| 桜井市   | 602,736               | 624,459               | 0.9864 |
| 五條市   | 658,127               | 656,075               | 1.0363 |
| 御所市   | 713,126               | 695,269               | 1.0982 |
| 生駒市   | 679,593               | 668,758               | 1.0563 |
| 香芝市   | 656,750               | 684,402               | 1.0811 |
| 葛城市   | 646,820               | 679,033               | 1.0726 |
| 宇陀市   | 637,484               | 622,396               | 0.9831 |
| 山添村   | 684,446               | 626,511               | 0.9896 |
| 平群町   | 748,877               | 717,499               | 1.1333 |
| 三郷町   | 718,778               | 713,015               | 1.1263 |
| 斑鳩町   | 689,560               | 671,175               | 1.0602 |
| 安堵町   | 667,892               | 677,675               | 1.0704 |
| 川西町   | 605,897               | 598,057               | 0.9447 |
| 三宅町   | 644,068               | 631,956               | 0.9982 |
| 田原本町  | 610,996               | 613,356               | 0.9688 |
| 曽爾村   | 704,673               | 650,443               | 1.0274 |
| 御杖村   | 699,988               | 592,842               | 0.9364 |
| 高取町   | 695,203               | 664,176               | 1.0491 |
| 明日香村  | 660,726               | 645,088               | 1.0190 |
| 上牧町   | 703,913               | 699,199               | 1.1044 |
| 王寺町   | 697,456               | 685,846               | 1.0833 |
| 広陵町   | 613,026               | 637,190               | 1.0065 |
| 河合町   | 712,416               | 674,634               | 1.0656 |
| 吉野町   | 733,608               | 680,925               | 1.0756 |
| 大淀町   | 670,296               | 675,761               | 1.0674 |
| 下市町   | 654,990               | 600,470               | 0.9485 |
| 黒滝村   | 586,259               | 532,936               | 0.8418 |
| 天川村   | 557,301               | 542,567               | 0.8570 |
| 野迫川村  | 737,742               | 615,983               | 0.9730 |
| 十津川村  | 585,962               | 531,967               | 0.8403 |
| 下北山村  | 554,095               | 486,655               | 0.7687 |
| 上北山村  | 703,976               | 589,858               | 0.9317 |
| 川上村   | 693,386               | 603,075               | 0.9526 |
| 東吉野村  | 702,900               | 611,527               | 0.9659 |
| 県平均   | 633,086               | 633,086               | 1      |

### 【年齢補正後の1人当たり医療費】

1人当たり医療費は年齢が高いほど増加するので、各市町村での被保険者の年齢構成の違いが1人当たり医療費の額に影響を及ぼしている。そこで、年齢構成の違いによる影響を取り除いた市町村ごとの1人当たり医療費をみるため、各市町村の医療費と、県全体の年齢別1人当たり医療費を各市町村に当てはめて算出した医療費との比を用いて算出したものを「年齢補正後の1人当たり医療費」としている。

### 【地域差指数とは】

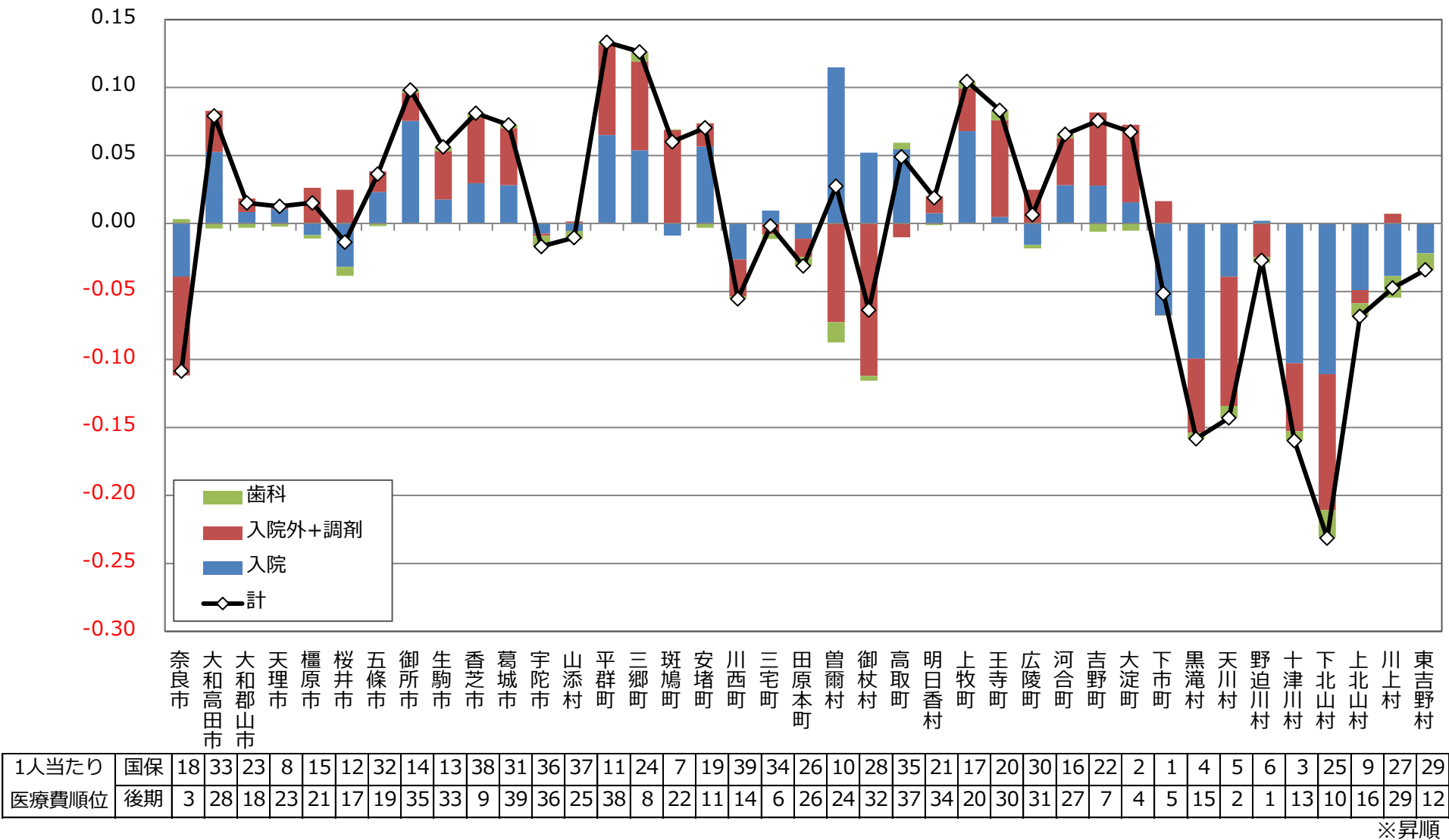
当該地域の1人当たり医療費について、人口の年齢構成の相違による要因を補正し、基準とする地域（県全体）を「1」として指数化したもの。

### 【地域差指数に対する寄与度とは】

当該地域の地域差指数と基準地域（県全体）との乖離（地域差指数－1）を各属性（診療種別別、疾病分類別、年齢別）に基づき寄与度に分解したもの。当該地域と基準地域との1人当たり医療費の差が何の要素（例：診療種別における「入院」、疾病分類別における「感染症」等）によって生じているのかの影響度の内訳を数値化したもの。

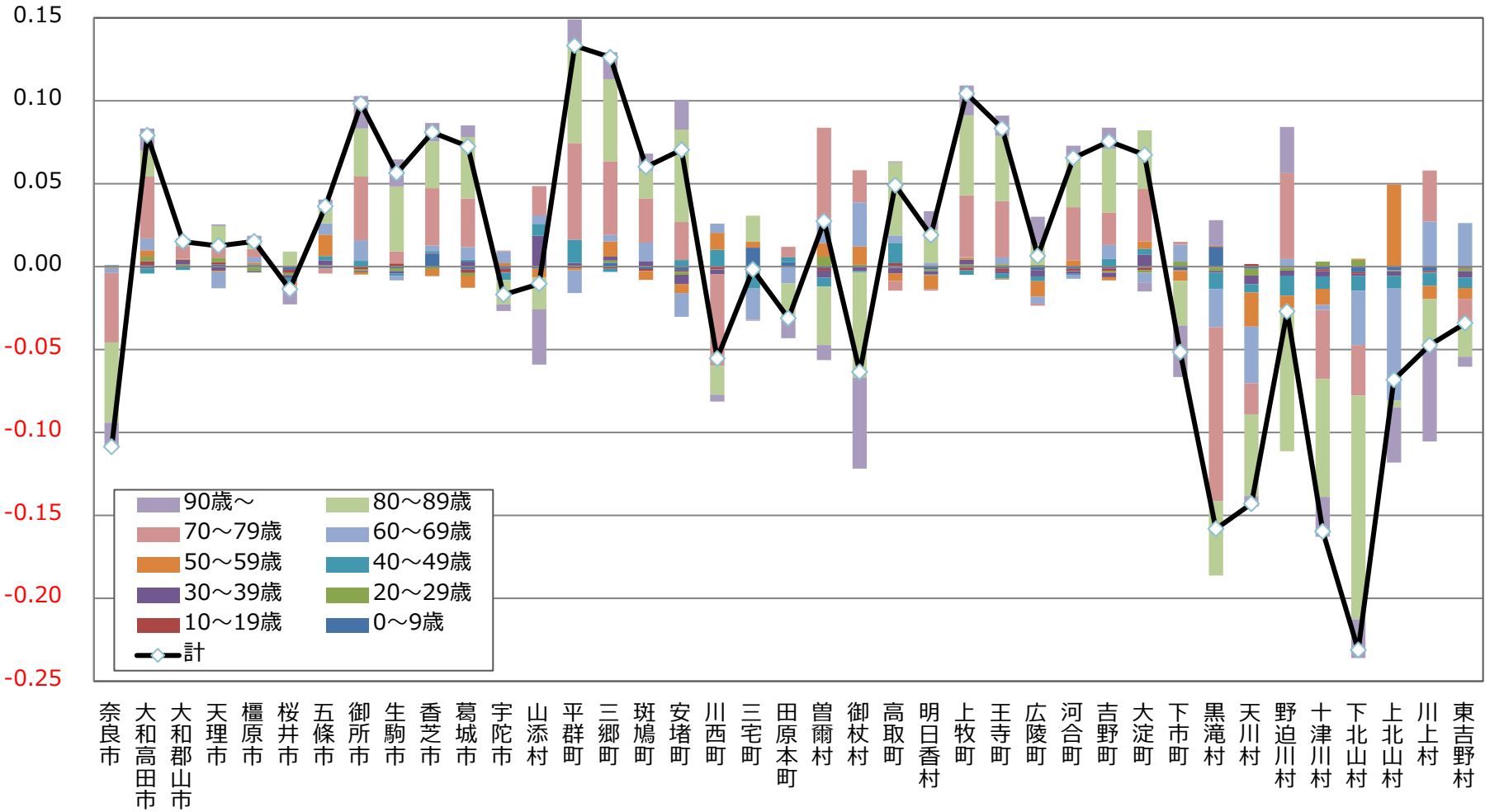
5-16. 診療種別寄与度（国保+後期）

- 1人当たり医療費が高い（順位の低い）10市町村のうち、香芝市、葛城市、平群町、三郷町、王寺町、吉野朝の6市町村においては、診療種別の中で最も入院の寄与度が高い。
- 天理市、桜井市、安堵町、三宅町、天川村、十津川村、上北山村では、診療種別のいずれもマイナス方向に対する寄与度が高くなっている。



5-17. 年齢別寄与度（国保+後期）

○ 年齢別に寄与度をみると、80～89歳で寄与度が高く、次に70～79歳で寄与度が高くなっている。

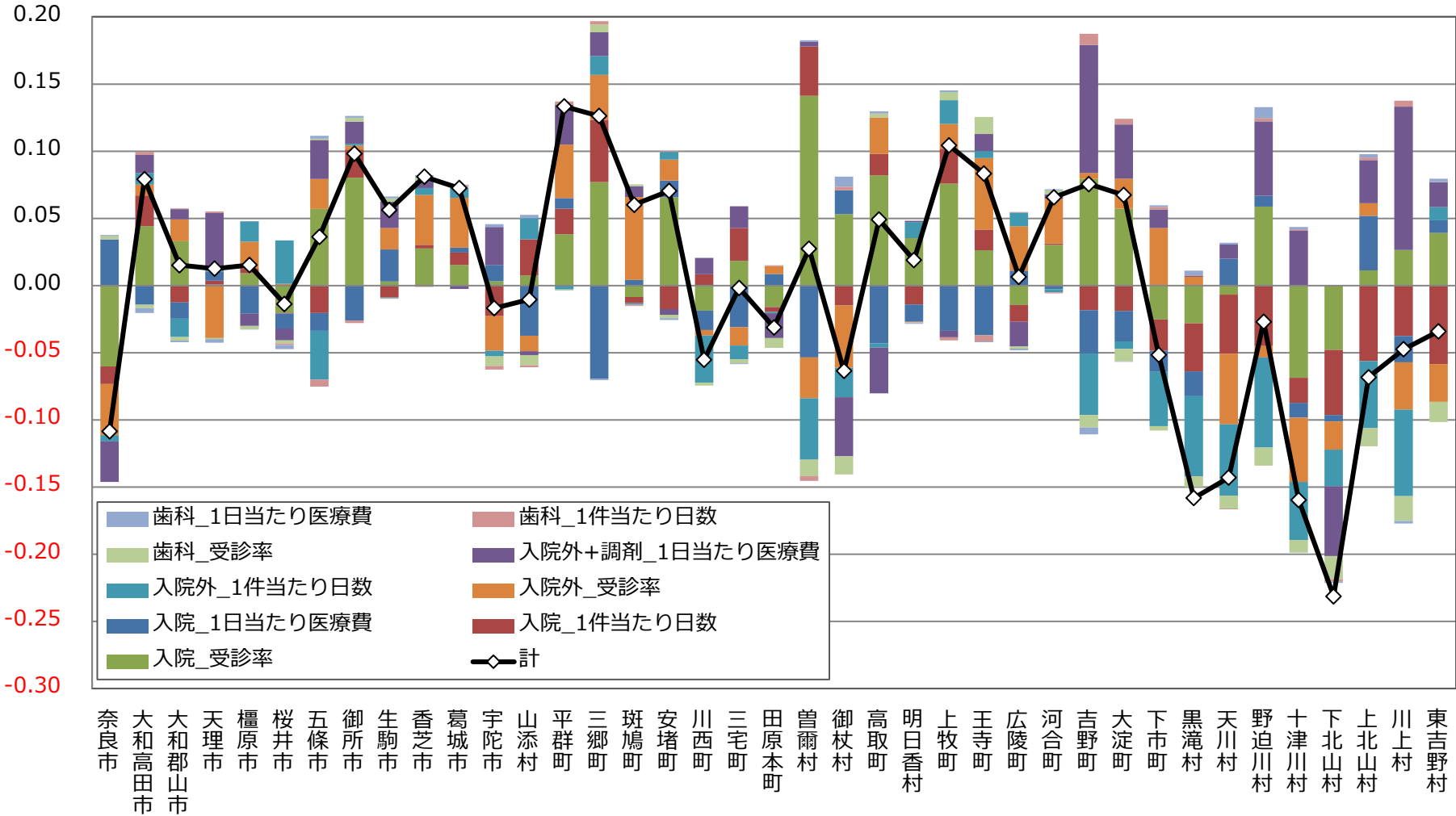


|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり | 国保 | 18 | 33 | 23 | 8  | 15 | 12 | 32 | 14 | 13 | 38 | 31 | 36 | 37 | 11 | 24 | 7  | 19 | 39 | 34 | 26 | 10 | 28 | 35 | 21 | 17 | 20 | 30 | 16 | 22 | 2 | 1 | 4  | 5 | 6 | 3  | 25 | 9  | 27 | 29 |
| 医療費順位 | 後期 | 3  | 28 | 18 | 23 | 21 | 17 | 19 | 35 | 33 | 9  | 39 | 36 | 25 | 38 | 8  | 22 | 11 | 14 | 6  | 26 | 24 | 32 | 37 | 34 | 20 | 30 | 31 | 27 | 7  | 4 | 5 | 15 | 2 | 1 | 13 | 10 | 16 | 29 | 12 |

※昇順  
※入院+外来+調剤+歯科

5-18. 地域差指数の三要素別寄与度（国保+後期）

○ 診療種別の医療費の三要素（受診率、1件当たり日数、1日当たり医療費）別で寄与度をみると、主に入院\_受診率、入院外\_受診率及び入院外+調剤\_1日当たり医療費が比較的高い。

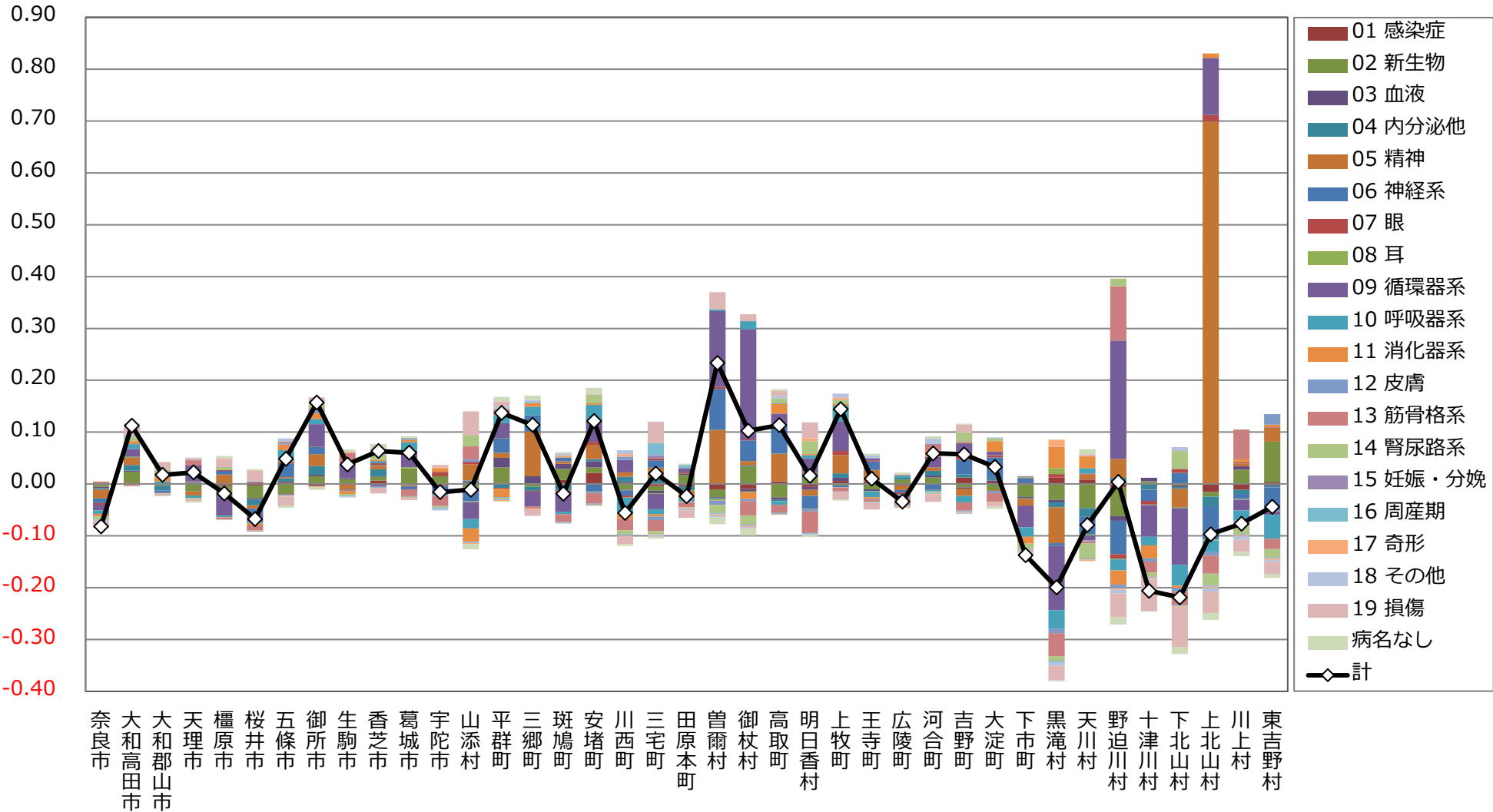


|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり | 国保 | 18 | 33 | 23 | 8  | 15 | 12 | 32 | 14 | 13 | 38 | 31 | 36 | 37 | 11 | 24 | 7  | 19 | 39 | 34 | 26 | 10 | 28 | 35 | 21 | 17 | 20 | 30 | 16 | 22 | 2 | 1 | 4  | 5 | 6 | 3  | 25 | 9  | 27 | 29 |
| 医療費順位 | 後期 | 3  | 28 | 18 | 23 | 21 | 17 | 19 | 35 | 33 | 9  | 39 | 36 | 25 | 38 | 8  | 22 | 11 | 14 | 6  | 26 | 24 | 32 | 37 | 34 | 20 | 30 | 31 | 27 | 7  | 4 | 5 | 15 | 2 | 1 | 13 | 10 | 16 | 29 | 12 |

※昇順

5-19. 診療種別寄与度のうち、入院に係る疾病分類別寄与度（国保+後期）

■入院

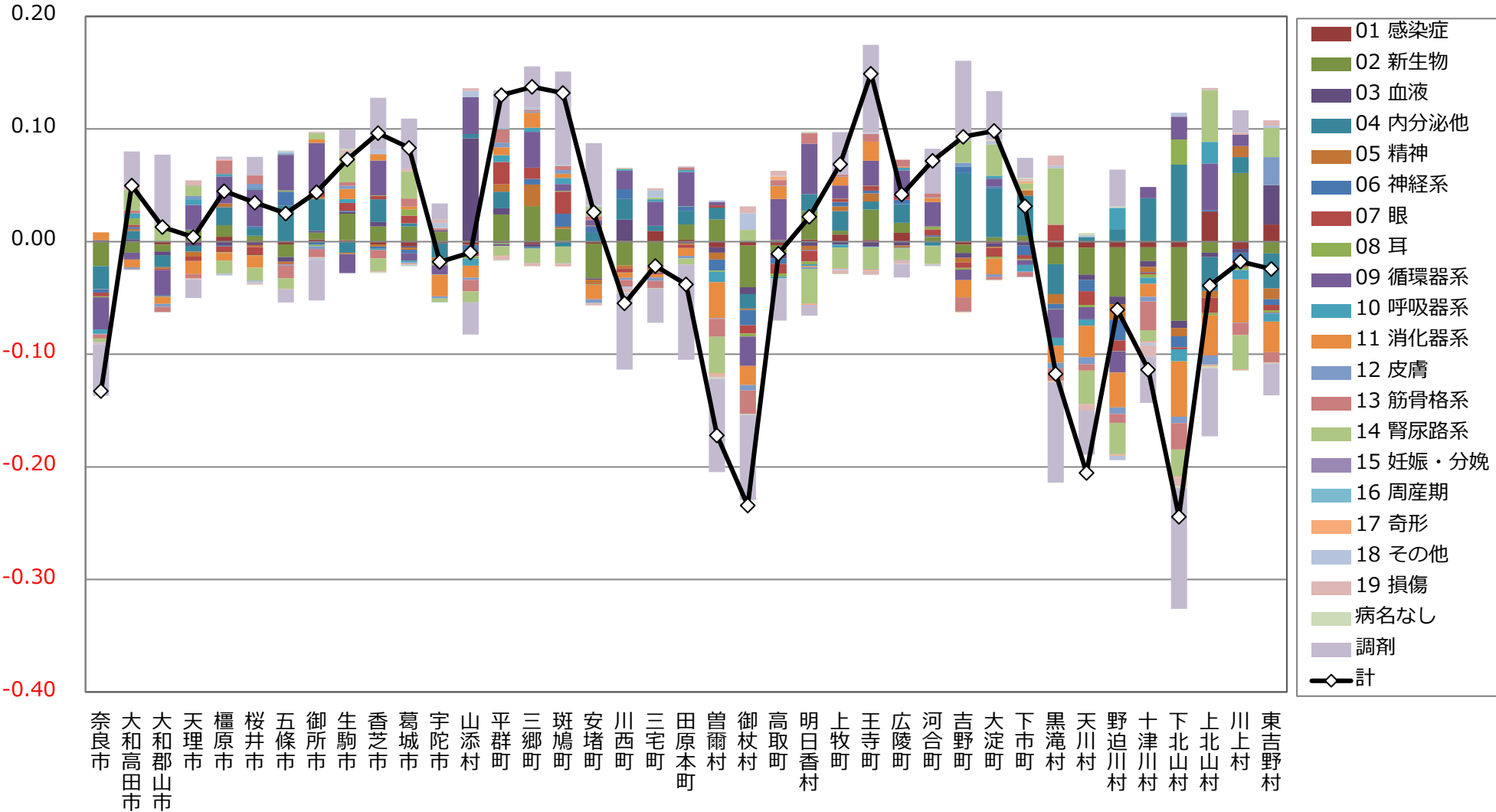


|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり | 国保 | 18 | 33 | 23 | 8  | 15 | 12 | 32 | 14 | 13 | 38 | 31 | 36 | 37 | 11 | 24 | 7  | 19 | 39 | 34 | 26 | 10 | 28 | 35 | 21 | 17 | 20 | 30 | 16 | 22 | 2 | 1 | 4  | 5 | 6 | 3  | 25 | 9  | 27 | 29 |
| 医療費順位 | 後期 | 3  | 28 | 18 | 23 | 21 | 17 | 19 | 35 | 33 | 9  | 39 | 36 | 25 | 38 | 8  | 22 | 11 | 14 | 6  | 26 | 24 | 32 | 37 | 34 | 20 | 30 | 31 | 27 | 7  | 4 | 5 | 15 | 2 | 1 | 13 | 10 | 16 | 29 | 12 |

※昇順

5-20. 診療種別寄与度のうち、入院外・調剤・歯科に係る疾病分類別寄与度（国保+後期）

■入院外+調剤+歯科

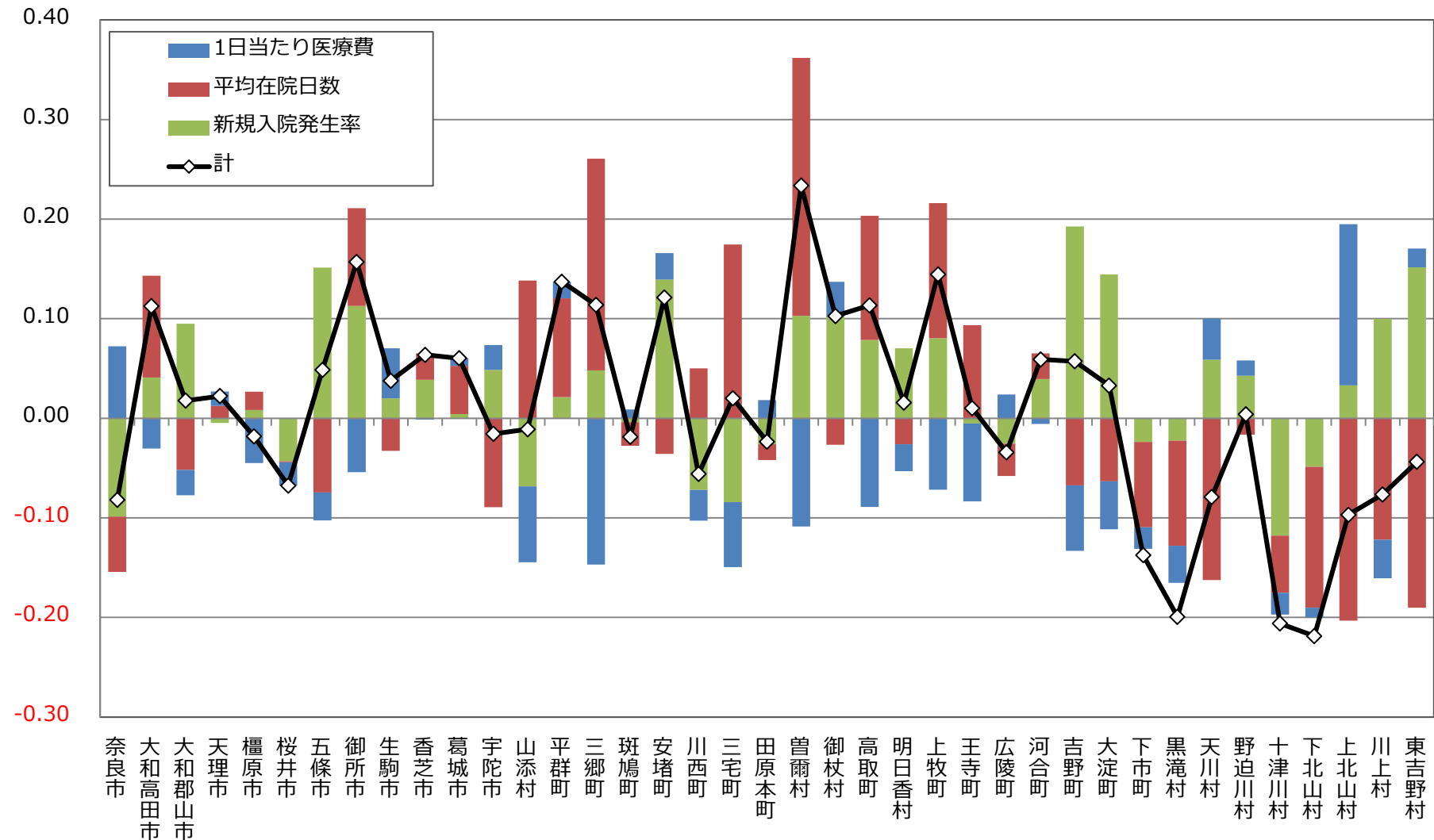


|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり | 国保 | 18 | 33 | 23 | 8  | 15 | 12 | 32 | 14 | 13 | 38 | 31 | 36 | 37 | 11 | 24 | 7  | 19 | 39 | 34 | 26 | 10 | 28 | 35 | 21 | 17 | 20 | 30 | 16 | 22 | 2 | 1 | 4  | 5 | 6 | 3  | 25 | 9  | 27 | 29 |
| 医療費順位 | 後期 | 3  | 28 | 18 | 23 | 21 | 17 | 19 | 35 | 33 | 9  | 39 | 36 | 25 | 38 | 8  | 22 | 11 | 14 | 6  | 26 | 24 | 32 | 37 | 34 | 20 | 30 | 31 | 27 | 7  | 4 | 5 | 15 | 2 | 1 | 13 | 10 | 16 | 29 | 12 |

※昇順

5-21. 地域差指数(入院)の三要素(1日当たり医療費、平均在院日数、新規入院発生率)別寄与度(国保+後期)

- 1日当たりの医療費、平均在院日数、新規入院発生率別に入院の1人当たり医療費への寄与度を見ると、平均在院日数、新規入院発生率の寄与度が比較的高い。

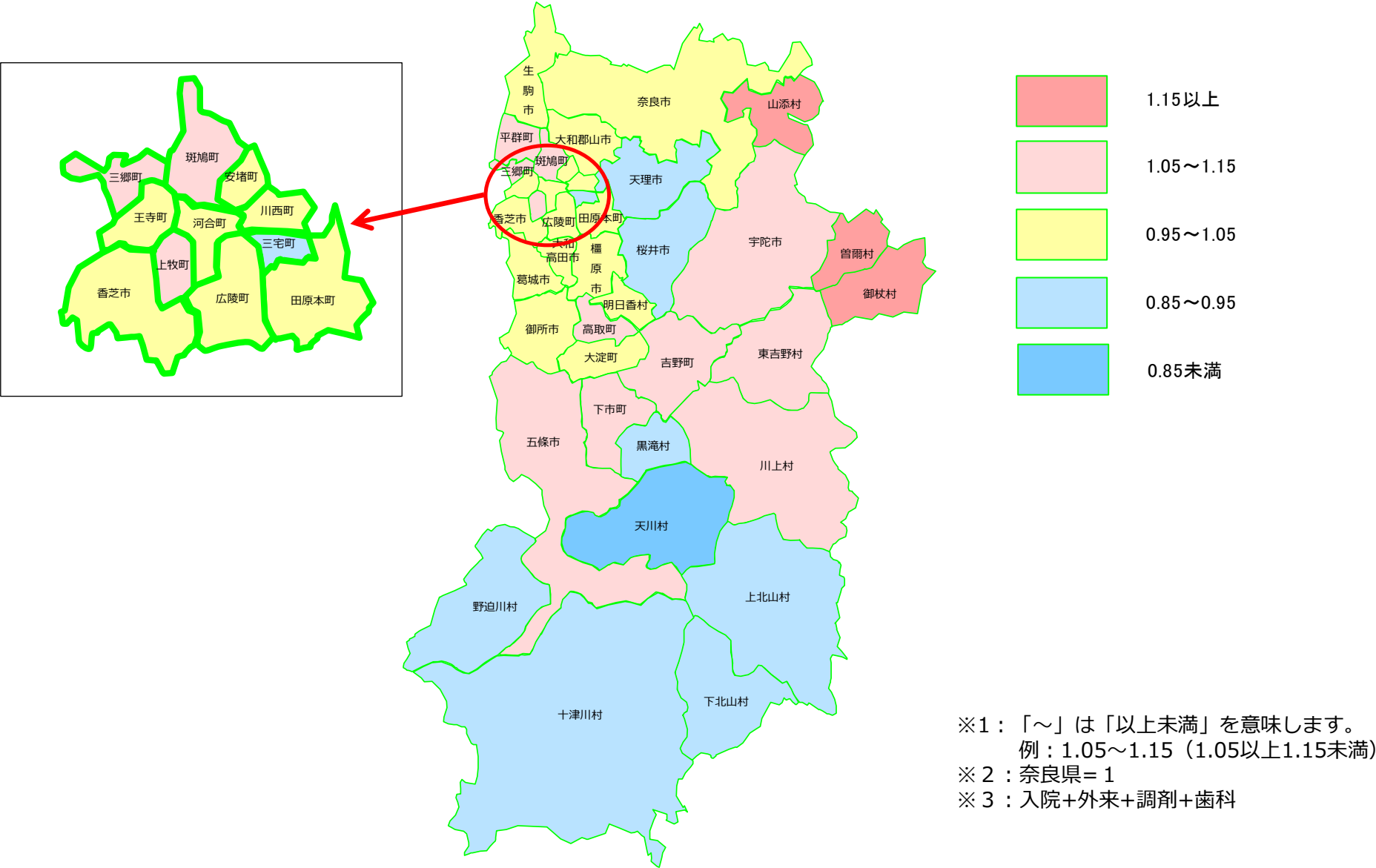


|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり | 国保 | 18 | 33 | 23 | 8  | 15 | 12 | 32 | 14 | 13 | 38 | 31 | 36 | 37 | 11 | 24 | 7  | 19 | 39 | 34 | 26 | 10 | 28 | 35 | 21 | 17 | 20 | 30 | 16 | 22 | 2 | 1 | 4  | 5 | 6 | 3  | 25 | 9  | 27 | 29 |
| 医療費順位 | 後期 | 3  | 28 | 18 | 23 | 21 | 17 | 19 | 35 | 33 | 9  | 39 | 36 | 25 | 38 | 8  | 22 | 11 | 14 | 6  | 26 | 24 | 32 | 37 | 34 | 20 | 30 | 31 | 27 | 7  | 4 | 5 | 15 | 2 | 1 | 13 | 10 | 16 | 29 | 12 |

※昇順

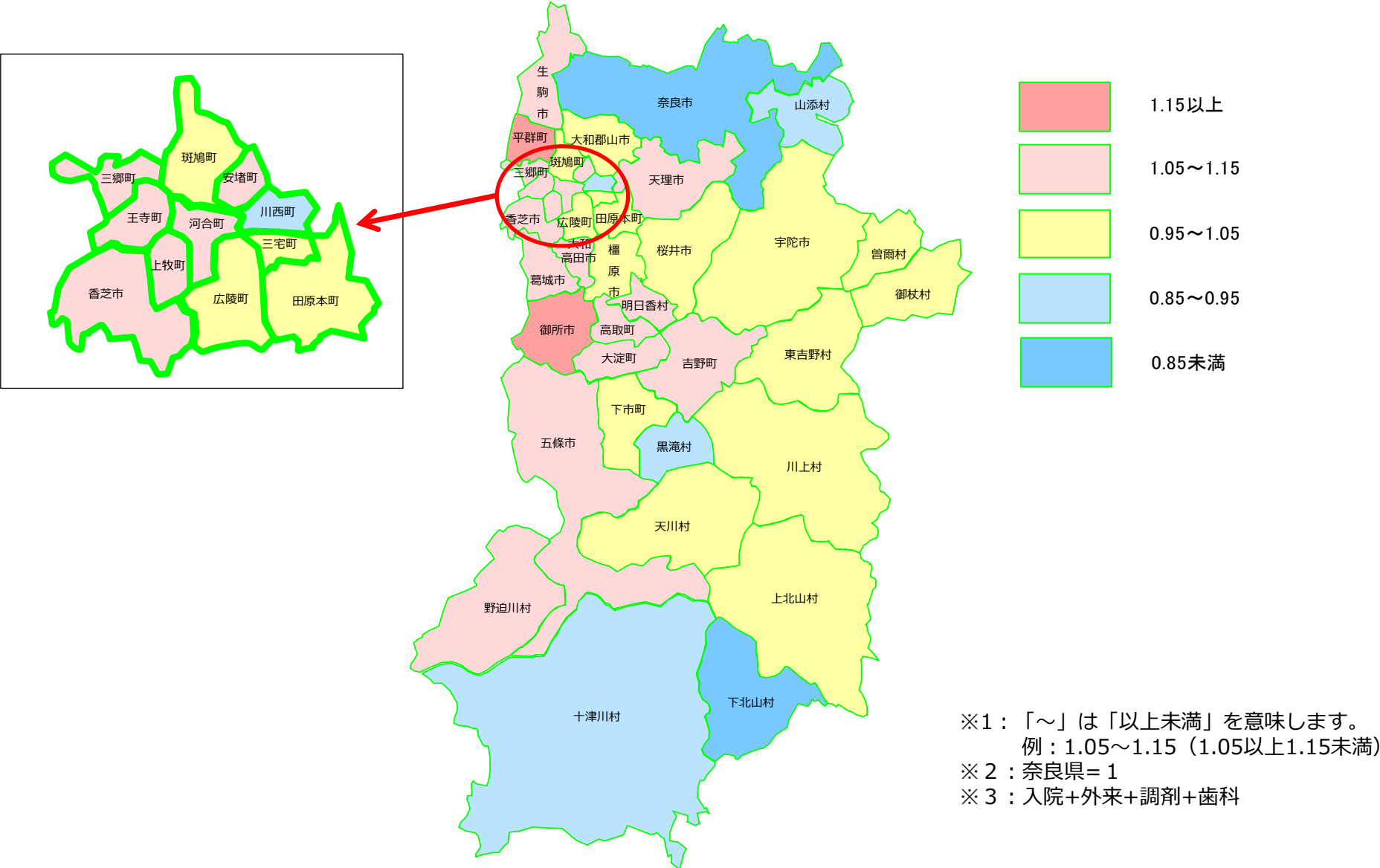
# 5-22. 国保 1 人あたり医療費の対奈良県比

- 国保の1人あたり医療費は、東部山間部で県平均を上回っている市町村が多い。
- 平野部は県平均に近い1人あたり医療費であるが、平野部の一部（平群町、斑鳩町、三郷町、上牧町）は高い。



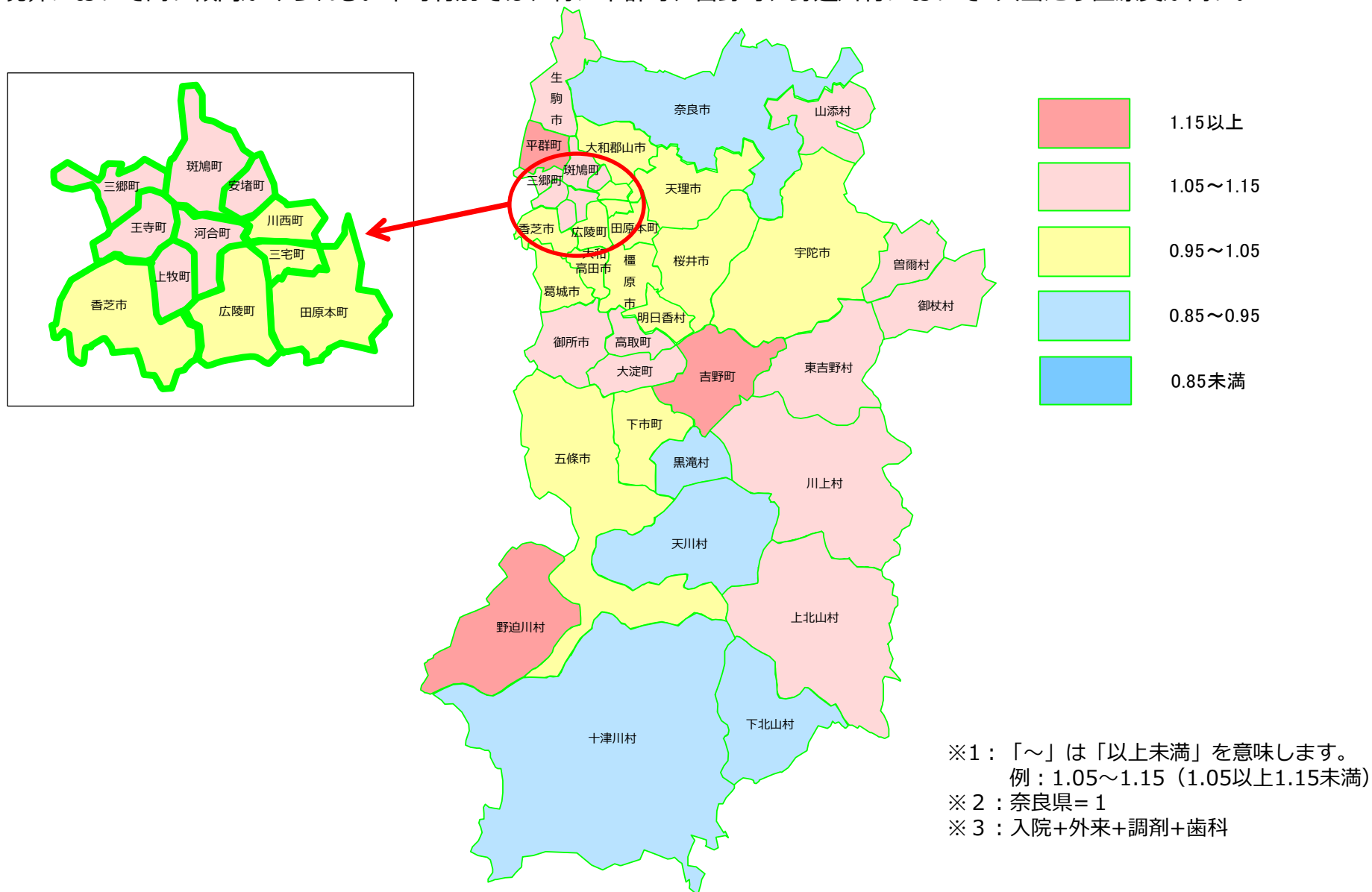
5-23. 後期 1 人当たり医療費の対奈良県比

- 後期高齢者の1人当たり医療費は、南部東部山間部で県平均と同程度か下回っている市町村が多い。
- 平野部は1人当たり医療費が比較的高いが、特に平群町、御所市は高い。



## 5-24. 国保+後期 1人当たり医療費の対奈良県比

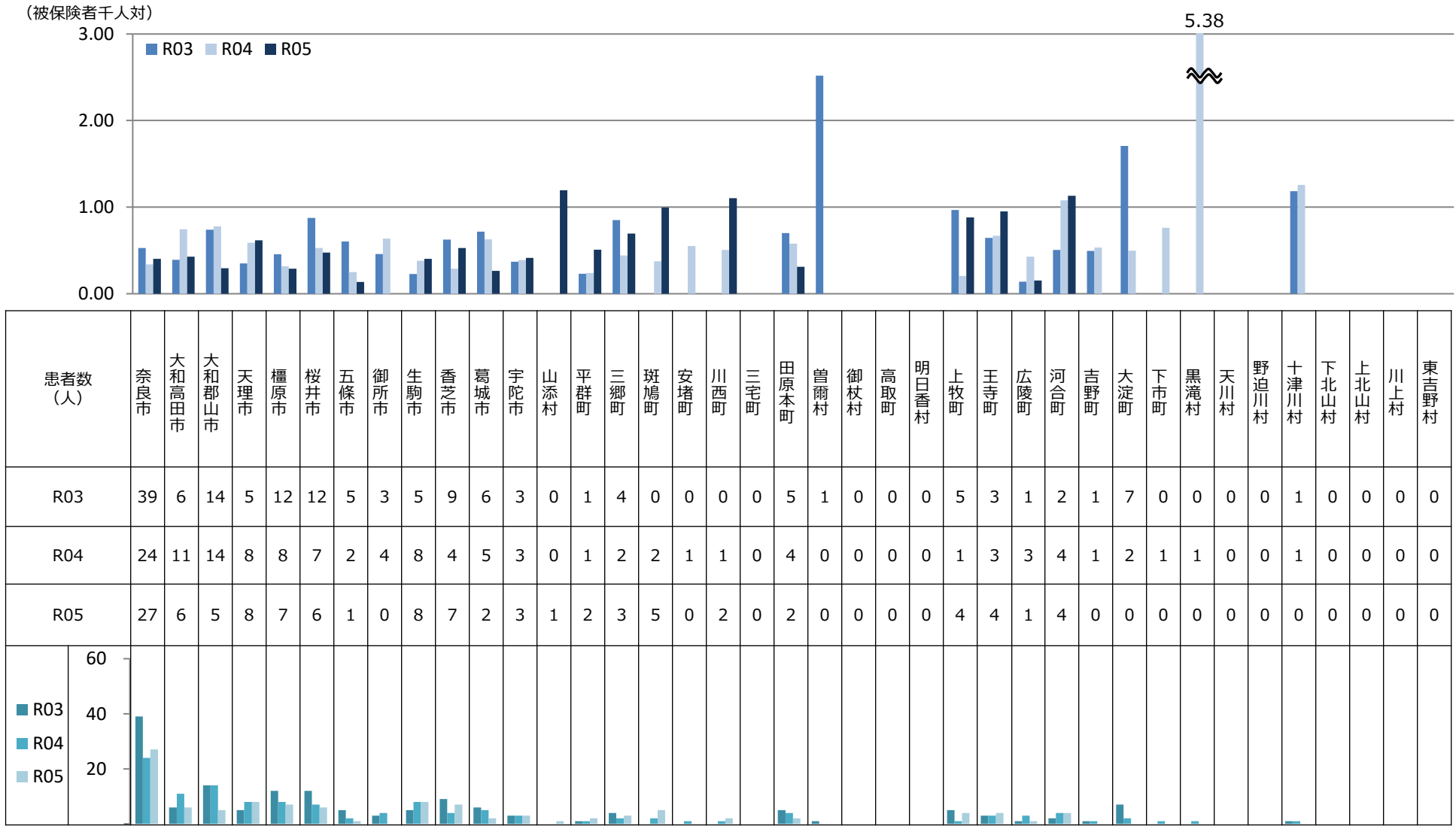
- 国保+後期高齢者の1人当たり医療費は、平野部における北西部と南部東部山間部における東側県境、また平野部と南部山間部の境界において高い傾向がみられる。市町村別では、特に平群町、吉野町、野迫川村において1人当たり医療費が高い。



## 第6章 人工透析医療の状況

6-1. 市町村別年間新規人工透析患者の割合（3力年比較、国保）

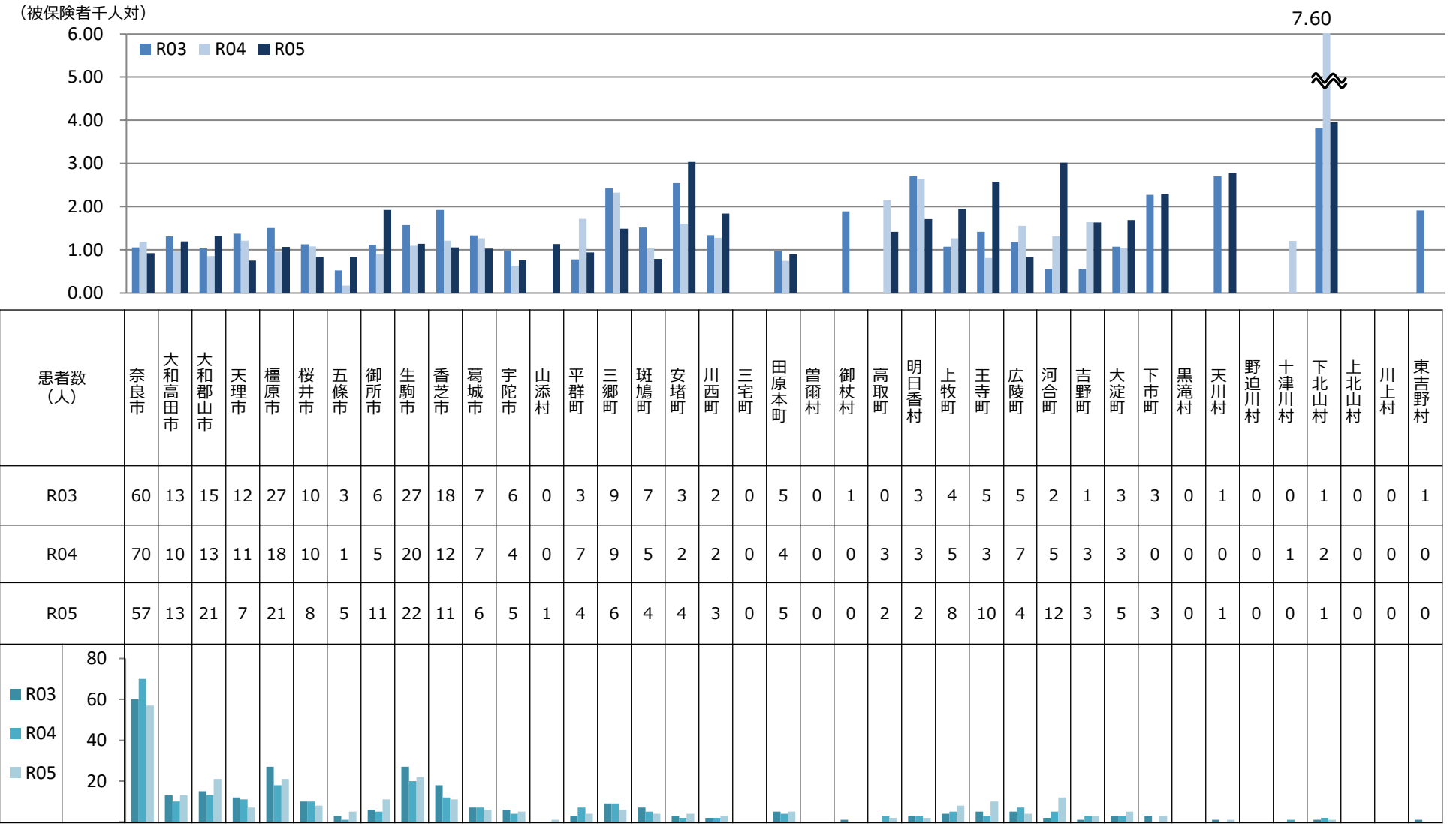
- 国保被保険者1,000人当たりの新規人工透析導入患者比率をみると、令和5年度は山添村が最も高く、次いで河合町が高い。
- 国保被保険者1,000人当たりの患者比率が令和4年度より増加した市町村は13市町村ある。



※人工透析を導入した患者が、導入した年度の人数を集計した。

6-2. 市町村別年間新規人工透析患者の割合（3力年比較、後期）

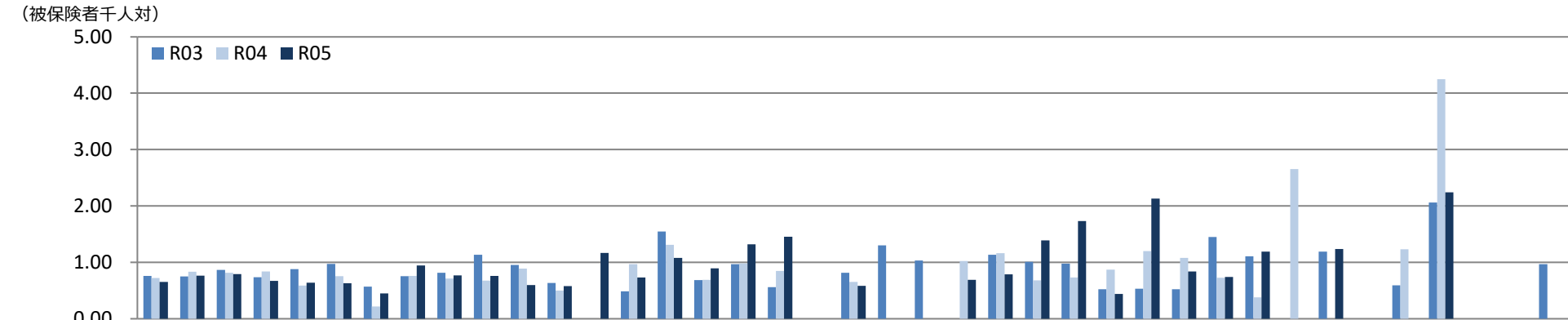
- 後期高齢者被保険者1,000人当たりの新規人工透析導入患者比率をみると、令和5年度は下北山村が最も高く、次いで安堵町が高い。
- 後期高齢者被保険者1,000人当たりの患者比率が令和4年度より増加した市町村は17市町村ある。



※人工透析を導入した患者が、導入した年度の人数を集計した。

6-3. 市町村別年間人工透析新規患者の割合（3 力年比較、国保+後期）

- 国保+後期高齢者1,000人当たりの新規人工透析導入患者比率をみると、令和 5 年度は下北山村が最も高く、次いで河合町が高い。
- 国保+後期高齢者被保険者1,000人当たりの患者比率が令和 4 年度より増加した市町村は16市町村ある。



| 患者数 (人) | 奈良市 | 大和高田市 | 大和郡山市 | 天理市 | 橿原市 | 桜井市 | 五條市 | 御所市 | 生駒市 | 香芝市 | 葛城市 | 宇陀市 | 山添村 | 平群町 | 三郷町 | 斑鳩町 | 安堵町 | 川西町 | 三宅町 | 田原本町 | 曾爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町 | 王寺町 | 広陵町 | 河合町 | 吉野町 | 大淀町 | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|---------|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| R03     | 99  | 19    | 29    | 17  | 39  | 22  | 8   | 9   | 32  | 27  | 13  | 9   | 0   | 4   | 13  | 7   | 3   | 2   | 0   | 10   | 1   | 1   | 0   | 3    | 9   | 8   | 6   | 4   | 2   | 10  | 3   | 0   | 1   | 0    | 1    | 1    | 0    | 0   | 1    |
| R04     | 94  | 21    | 27    | 19  | 26  | 17  | 3   | 9   | 28  | 16  | 12  | 7   | 0   | 8   | 11  | 7   | 3   | 3   | 0   | 8    | 0   | 0   | 3   | 3    | 6   | 6   | 10  | 9   | 4   | 5   | 1   | 1   | 0   | 0    | 2    | 2    | 0    | 0   | 0    |
| R05     | 84  | 19    | 26    | 15  | 28  | 14  | 6   | 11  | 30  | 18  | 8   | 8   | 2   | 6   | 9   | 9   | 4   | 5   | 0   | 7    | 0   | 0   | 2   | 2    | 12  | 14  | 5   | 16  | 3   | 5   | 3   | 0   | 1   | 0    | 0    | 1    | 0    | 0   | 0    |

R03

R04

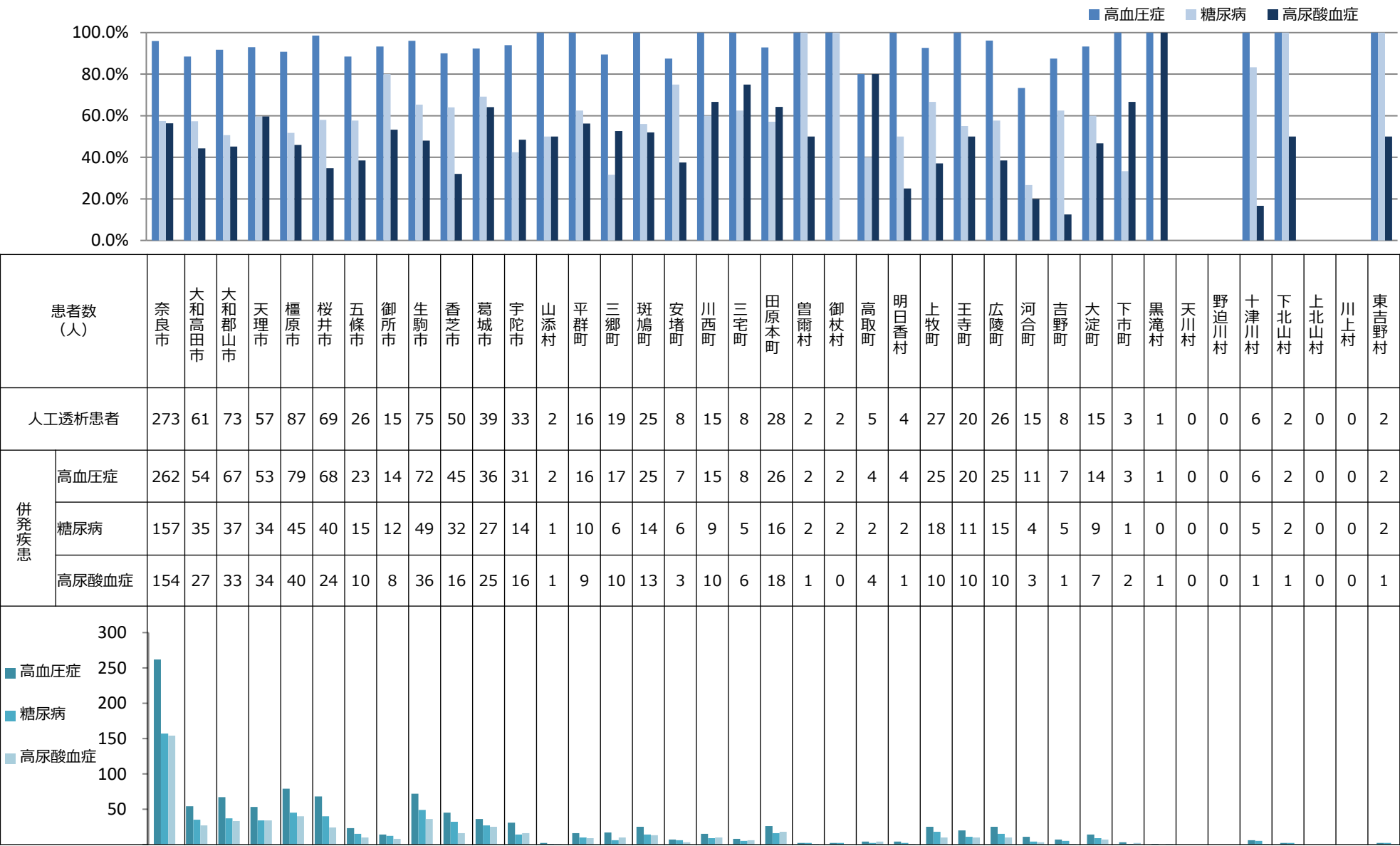
R05

120  
100  
80  
60  
40  
20

※人工透析を導入した患者が、導入した年度に高血圧症、高尿酸血症、糖尿病で受診していた場合の人数を集計した。

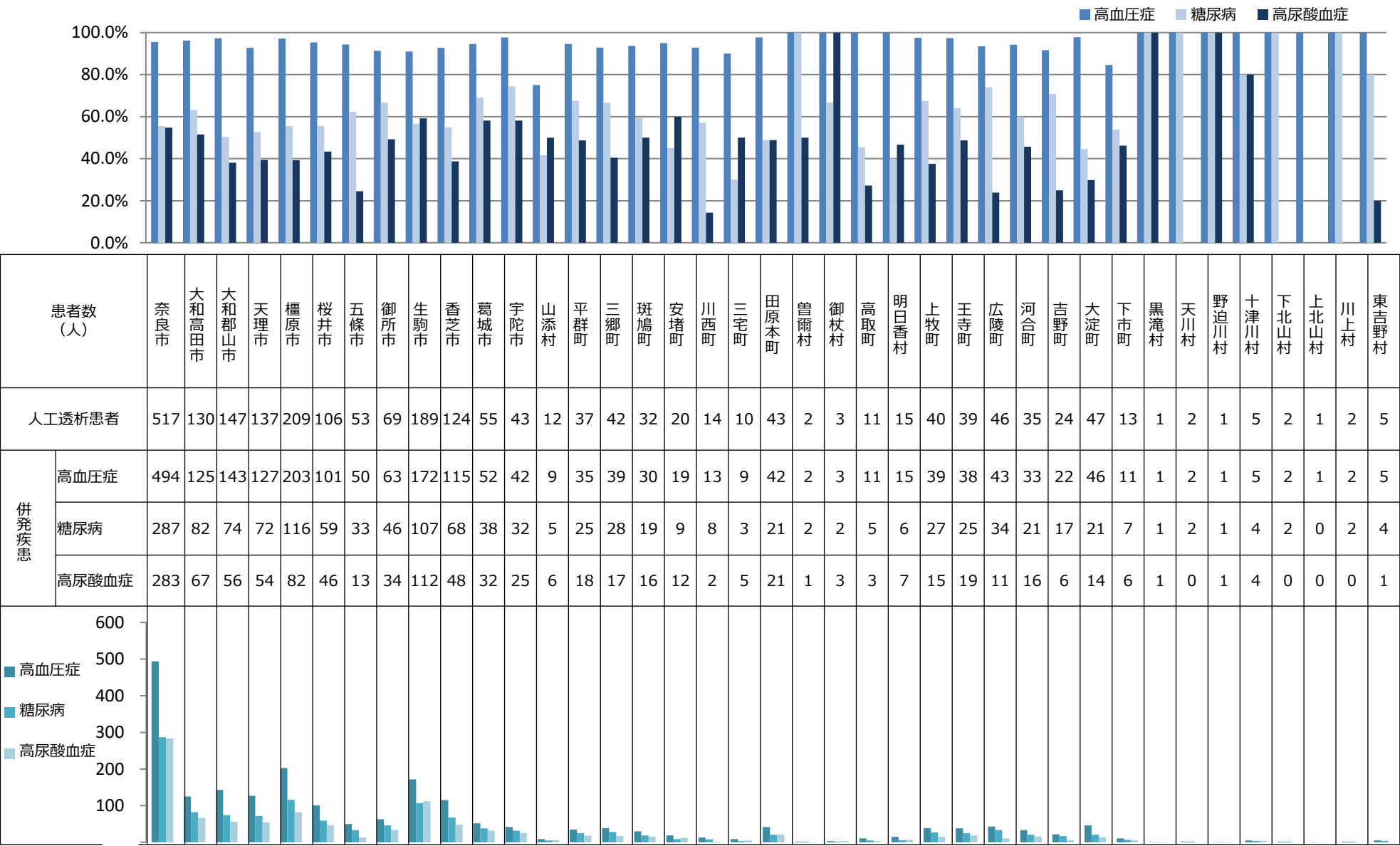
6-4. 市町村別年間人工透析患者の併発疾患の割合（1カ年、国保）

○ 人工透析を導入している患者の併発疾患をみると、ほぼすべての患者で高血圧症が挙げられる。



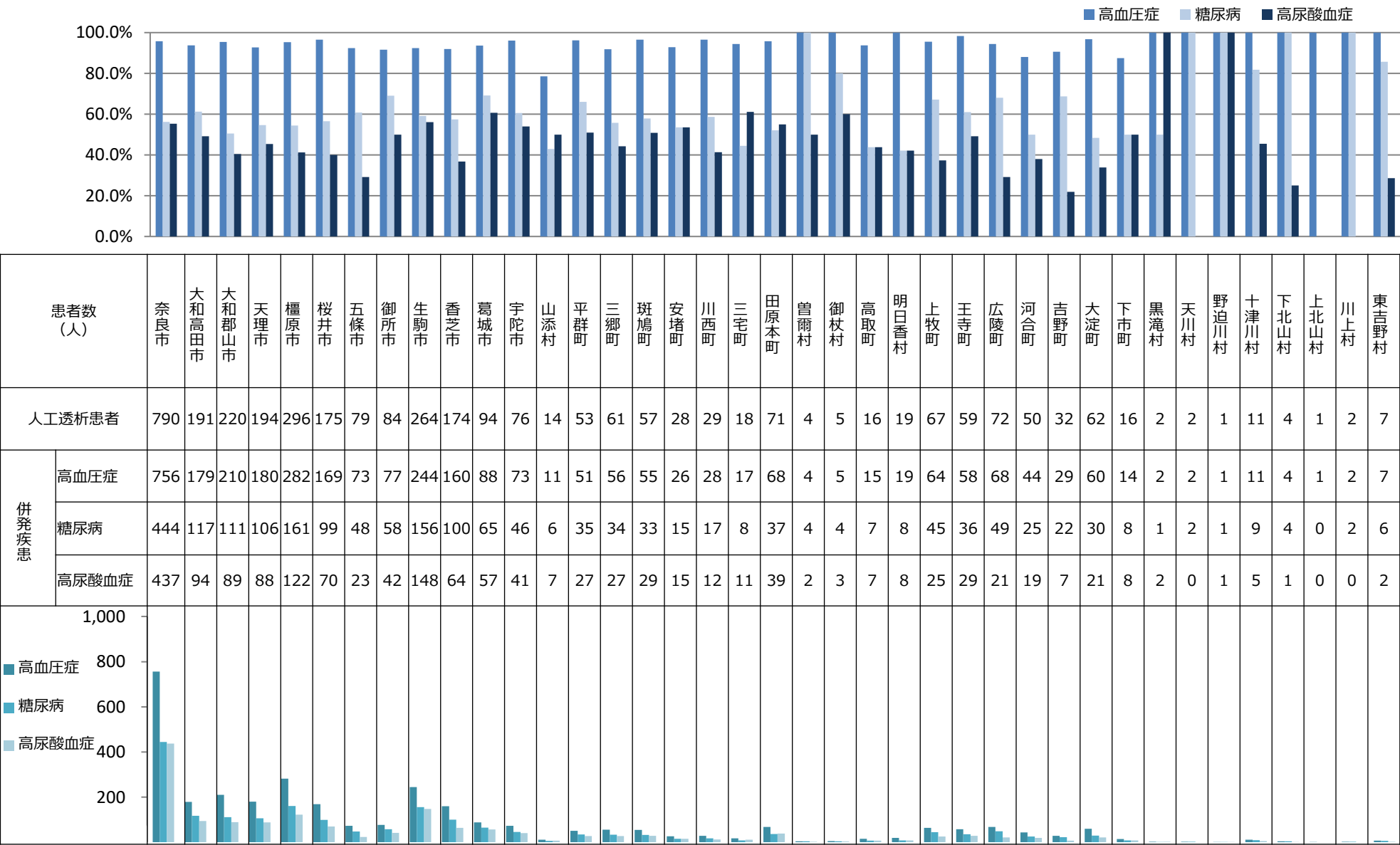
6-5. 市町村別年間人工透析患者の併発疾患の割合（1カ年、後期）

○ 人工透析を導入している患者の併発疾患をみると、ほぼすべての患者で高血圧症が挙げられ、糖尿病も多い。



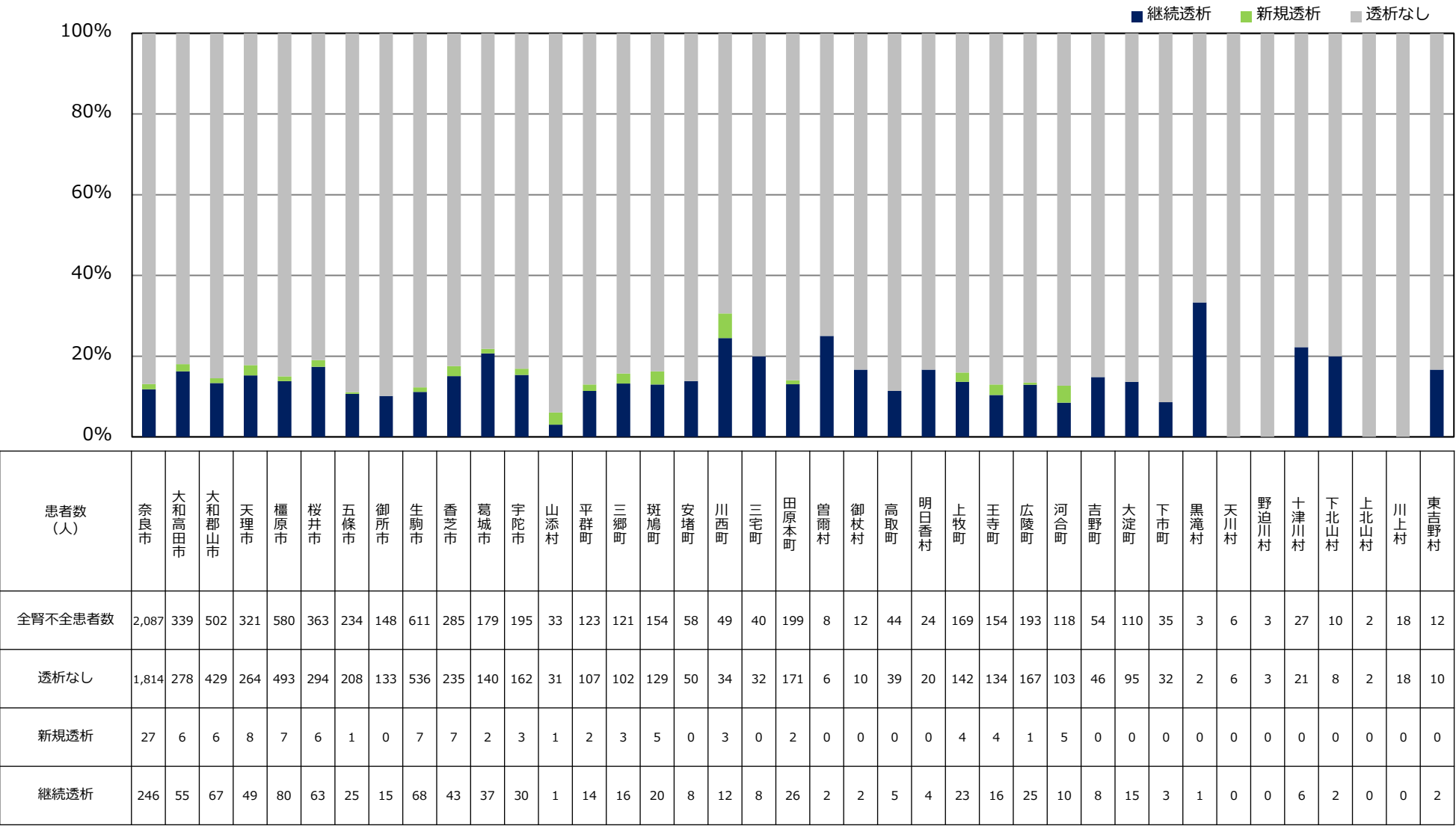
6-6. 市町村別年間人工透析患者の併発疾患の割合（1カ年、国保+後期）

○ 人工透析を導入している患者の併発疾患をみると、ほぼすべての患者で高血圧症が挙げられる。



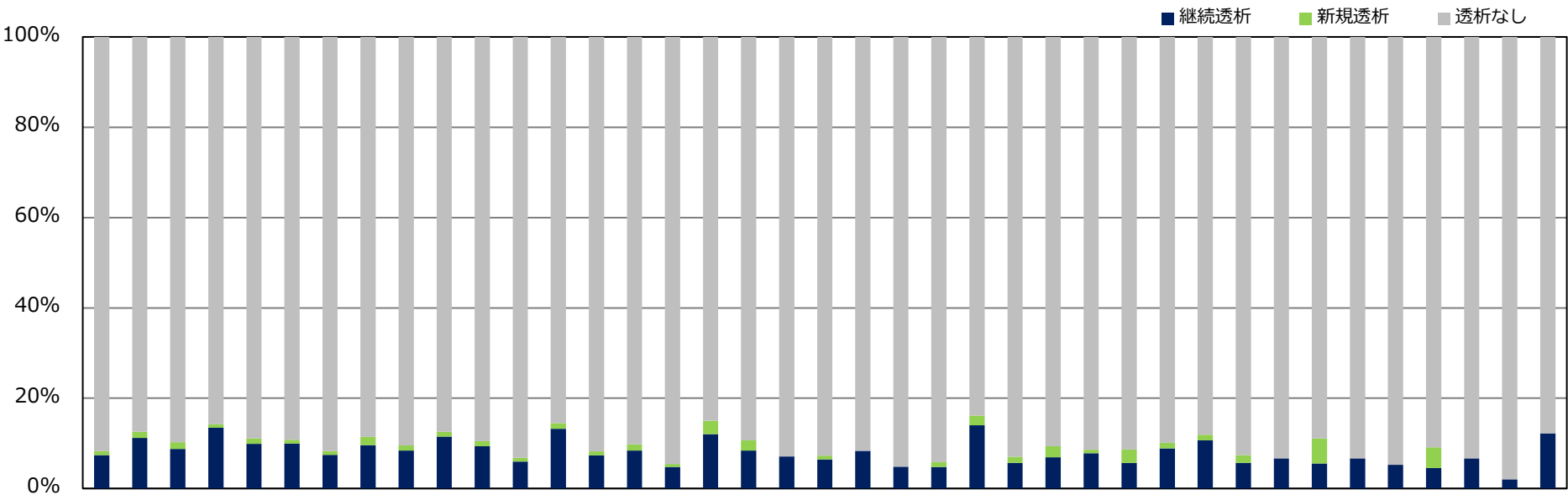
6-7. 市町村別腎不全(ICD10コード:N17、N18、N19) 中の人工透析患者数及び患者割合(国保)

○ 腎不全患者のうち透析を導入している割合は黒滝村が最も高く、次いで川西町が高い。



6-8. 市町村別腎不全(ICD10コード:N17、N18、N19) 中の人工透析患者数及び患者割合(後期)

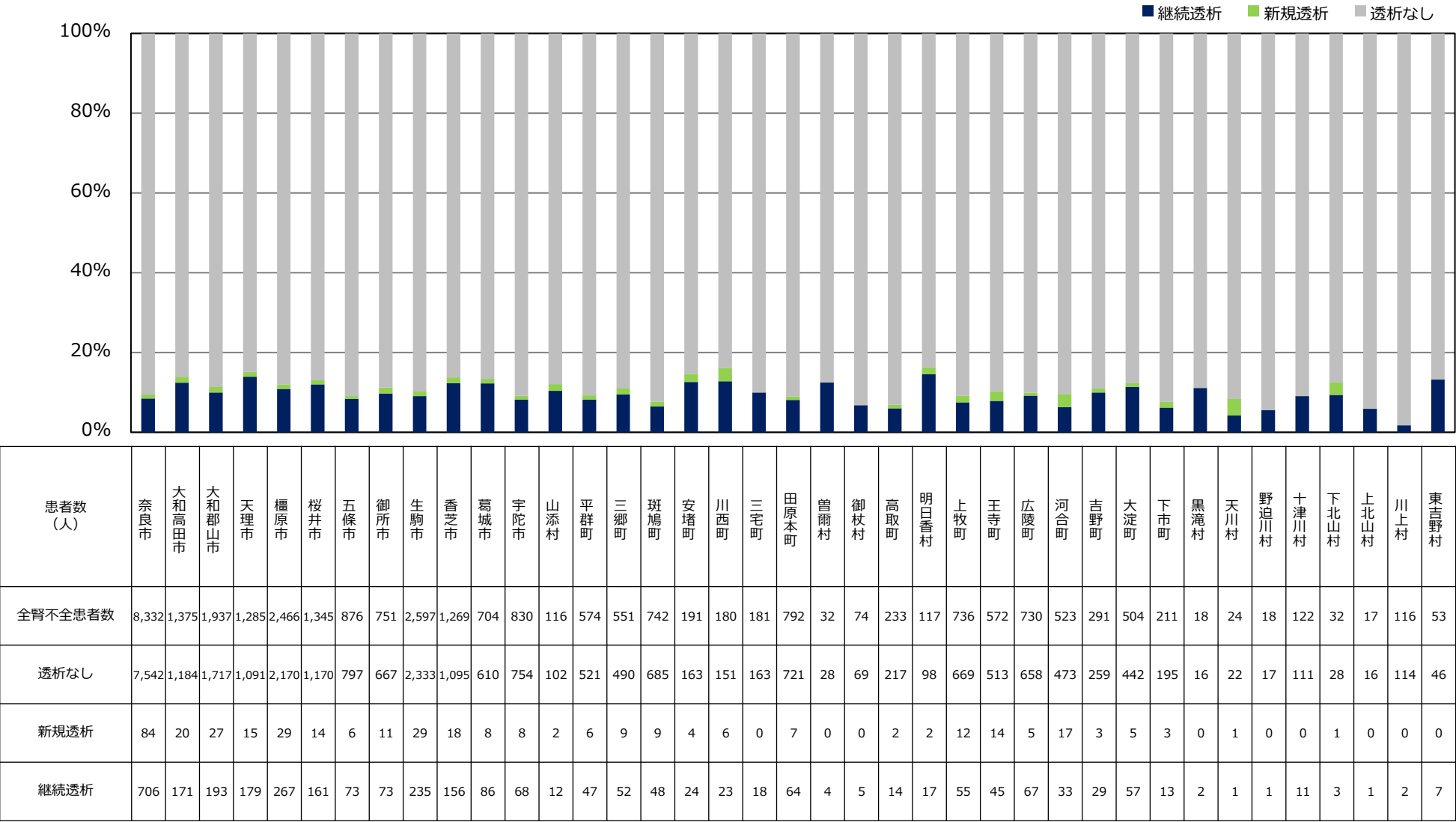
○ 腎不全患者のうち透析を導入している割合は明日香村が最も高く、次いで安堵町が高い。



| 患者数<br>(人) | 奈良市   | 大和高田市 | 大和郡山市 | 天理市 | 橿原市   | 桜井市 | 五條市 | 御所市 | 生駒市   | 香芝市 | 葛城市 | 宇陀市 | 山添村 | 平群町 | 三郷町 | 斑鳩町 | 安堵町 | 川西町 | 三宅町 | 田原本町 | 曽爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町 | 王寺町 | 広陵町 | 河合町 | 吉野町 | 大淀町 | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|------------|-------|-------|-------|-----|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 全腎不全患者数    | 6,245 | 1,036 | 1,435 | 964 | 1,886 | 982 | 642 | 603 | 1,986 | 984 | 525 | 635 | 83  | 451 | 430 | 588 | 133 | 131 | 141 | 593  | 24  | 62  | 189 | 93   | 567 | 418 | 537 | 405 | 237 | 394 | 176 | 15  | 18  | 15   | 95   | 22   | 15   | 98  | 41   |
| 透析なし       | 5,728 | 906   | 1,288 | 827 | 1,677 | 876 | 589 | 534 | 1,797 | 860 | 470 | 592 | 71  | 414 | 388 | 556 | 113 | 117 | 131 | 550  | 22  | 59  | 178 | 78   | 527 | 379 | 491 | 370 | 213 | 347 | 163 | 14  | 16  | 14   | 90   | 20   | 14   | 96  | 36   |
| 新規透析       | 57    | 14    | 21    | 7   | 22    | 8   | 5   | 11  | 22    | 11  | 6   | 5   | 1   | 4   | 6   | 4   | 4   | 3   | 0   | 5    | 0   | 0   | 2   | 2    | 8   | 10  | 4   | 12  | 3   | 5   | 3   | 0   | 1   | 0    | 0    | 1    | 0    | 0   | 0    |
| 継続透析       | 460   | 116   | 126   | 130 | 187   | 98  | 48  | 58  | 167   | 113 | 49  | 38  | 11  | 33  | 36  | 28  | 16  | 11  | 10  | 38   | 2   | 3   | 9   | 13   | 32  | 29  | 42  | 23  | 21  | 42  | 10  | 1   | 1   | 1    | 5    | 1    | 1    | 2   | 5    |

6-9. 市町村別腎不全(ICD10コード:N17、N18、N19) 中の人工透析患者数及び患者割合(国保+後期)

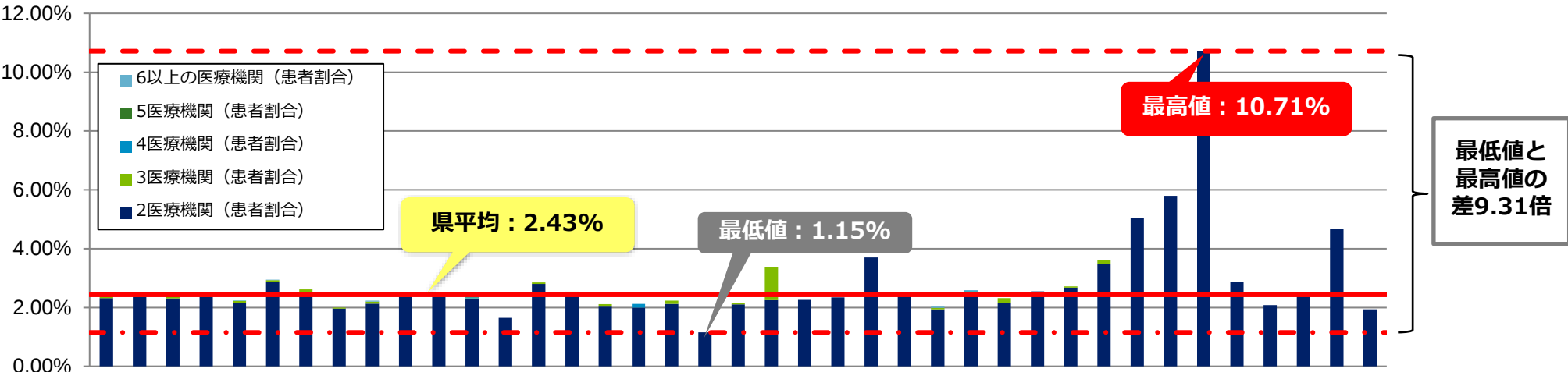
- 腎不全患者のうち透析を導入している患者は2割に満たない。
- 腎不全患者のうち透析を導入している割合は明日香村が最も高く、次いで川西町が高い。



## **第7章 重複投薬・多剤投薬の状況**

7-1. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者数(割合)(国保)(令和5年10月診療分)

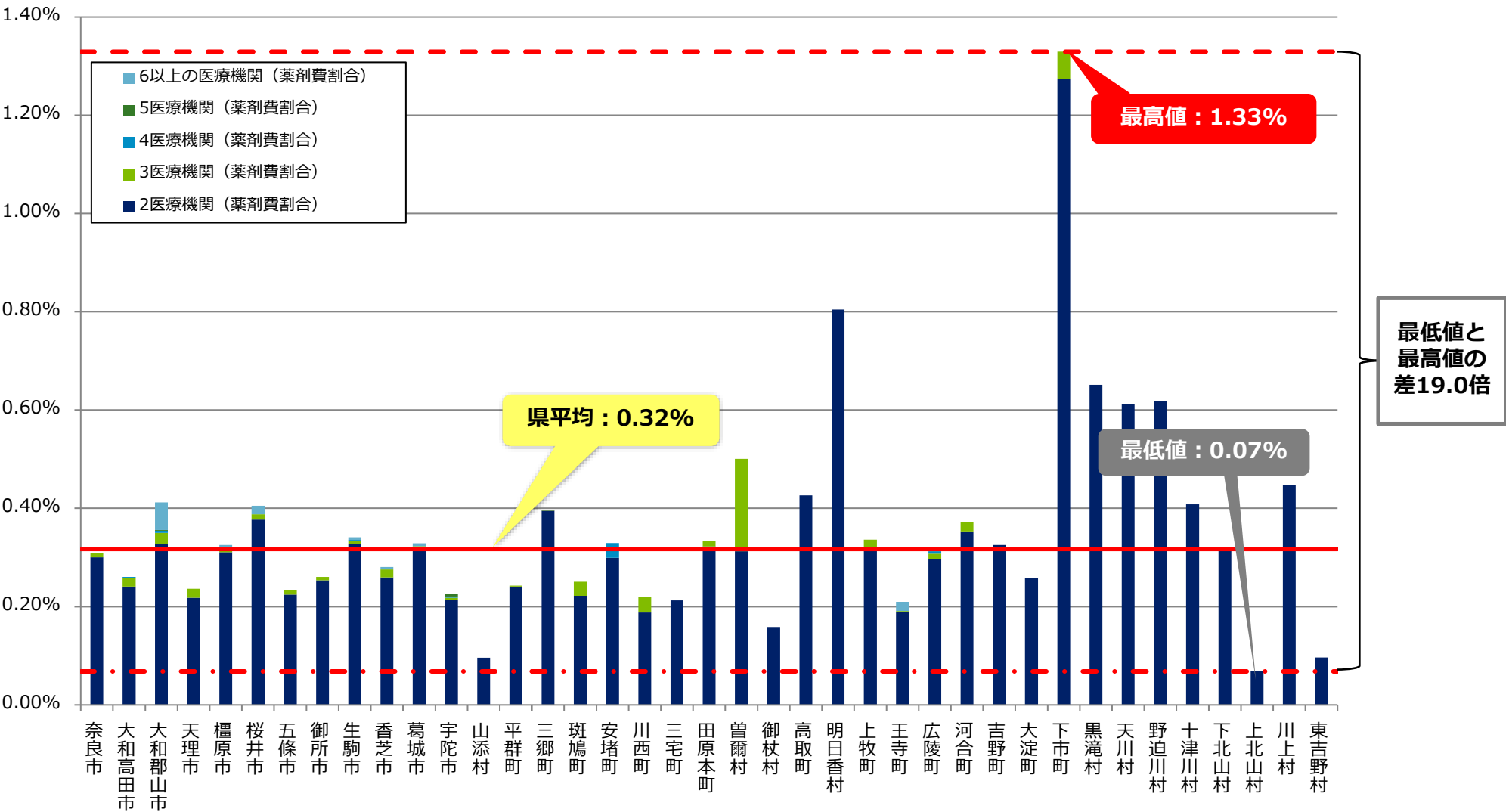
- 同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者の割合は、県平均で2.43%となっている。
- そのほとんどは2医療機関であるが、6医療機関以上のケースもごくわずかにみられる。
- 3医療機関以上から投与された患者の割合は市町村間で大きな差異は見られないが、曽爾村がやや高い割合となっている。



| 患者数<br>(人) | 奈良市 | 大和高田市 | 大和郡山 | 天理市 | 橿原市 | 桜井市 | 五條市 | 御所市 | 生駒市 | 香芝市 | 葛城市 | 宇陀市 | 山添村 | 平群町 | 三郷町 | 斑鳩町 | 安堵町 | 川西市 | 三宅町 | 田原本町 | 曽爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町 | 王寺町 | 広陵町 | 河合町 | 吉野町 | 大淀町 | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|------------|-----|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 2医療機関      | 743 | 150   | 190  | 127 | 242 | 168 | 95  | 56  | 197 | 149 | 83  | 80  | 7   | 56  | 50  | 50  | 16  | 19  | 8   | 66   | 4   | 4   | 18  | 24   | 53  | 41  | 78  | 38  | 22  | 54  | 24  | 5   | 12  | 3    | 11   | 2    | 1    | 7   | 4    |
| 3医療機関      | 27  | 6     | 7    | 7   | 8   | 4   | 5   | 1   | 6   | 8   | 1   | 1   | 0   | 1   | 2   | 2   | 0   | 1   | 0   | 1    | 2   | 0   | 0   | 0    | 2   | 1   | 4   | 3   | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 4医療機関      | 2   | 2     | 1    | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 5医療機関      | 1   | 0     | 1    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 6以上の医療機関   | 0   | 0     | 1    | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 2   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 合計         | 773 | 158   | 200  | 134 | 252 | 173 | 100 | 57  | 206 | 158 | 85  | 83  | 7   | 57  | 52  | 52  | 17  | 20  | 8   | 67   | 6   | 4   | 18  | 24   | 55  | 43  | 83  | 41  | 22  | 55  | 25  | 5   | 12  | 3    | 11   | 2    | 1    | 7   | 4    |

7-2. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された薬剤費(割合)(国保)(令和5年10月診療分)

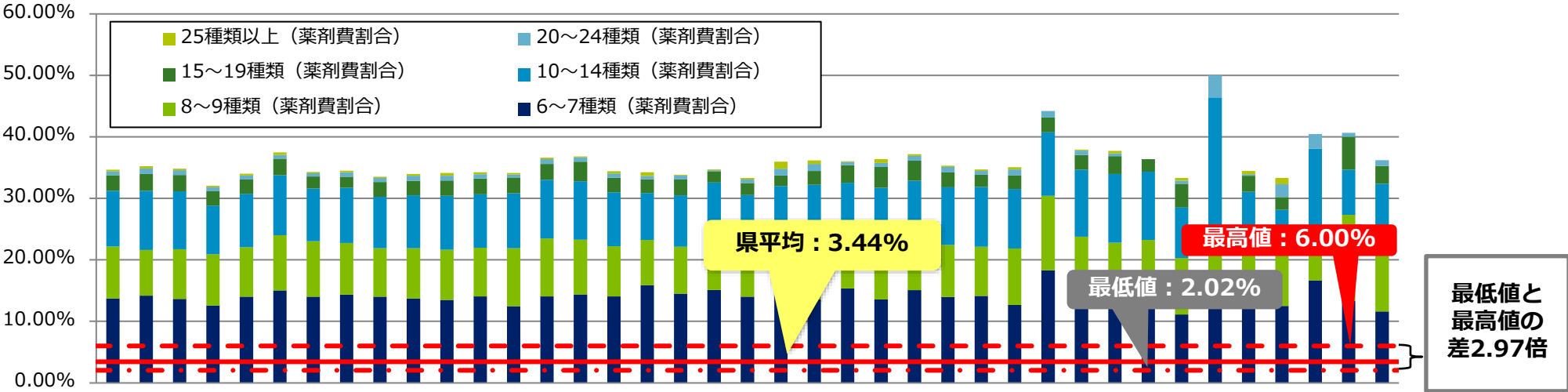
- 同成分の薬剤を複数医療機関から投与された場合の薬剤費は、県平均で0.32%となっている。
- そのほとんどは2医療機関であるが、大和郡山市では6医療機関以上の割合が高くなっている。



※倍率の算出を考慮し、0%の患者割合を除く最低値を表示しております。算出式：各薬品費 ÷ 全薬品費（各市町村）

7-3. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された患者数(割合)(国保)(令和5年10月診療分)

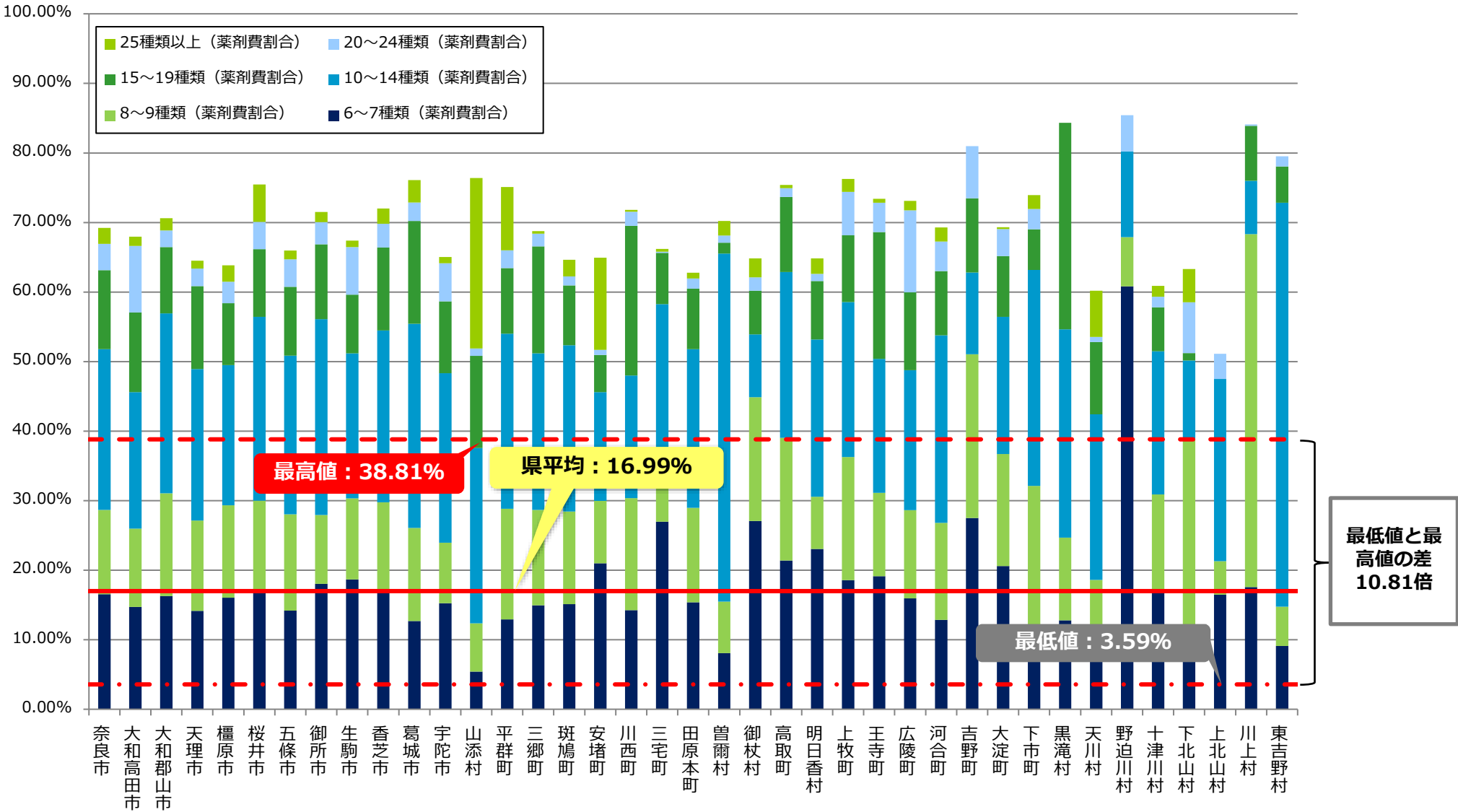
- 15種類以上の薬剤が投与された患者の割合は、県平均で3.44%となっている。
- 15種類以上の薬剤が投与された患者の割合は、川上村で高く、次いで天川村が高くなっている。



| 患者数<br>(人)  | 奈良市    | 大和高田市 | 大和郡山市 | 天理市   | 橿原市   | 桜井市   | 五條市   | 御所市 | 生駒市   | 香芝市   | 葛城市   | 宇陀市   | 山添村 | 平群町 | 三郷町 | 斑鳩町 | 安堵町 | 川西町 | 三宅町 | 田原本町  | 曽爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町 | 王寺町 | 広陵町   | 河合町 | 吉野町 | 大淀町 | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 6〜7種類       | 4,394  | 903   | 1,123 | 674   | 1,576 | 884   | 537   | 410 | 1,296 | 866   | 472   | 492   | 53  | 281 | 295 | 346 | 127 | 130 | 105 | 439   | 26  | 24  | 118 | 88   | 334 | 296 | 454   | 224 | 158 | 295 | 101 | 13  | 23  | 4    | 54   | 12   | 7    | 20  | 24   |
| 8〜9種類       | 2,701  | 473   | 665   | 445   | 903   | 527   | 344   | 240 | 724   | 512   | 286   | 277   | 40  | 188 | 182 | 201 | 59  | 68  | 58  | 247   | 14  | 22  | 62  | 47   | 187 | 179 | 257   | 162 | 105 | 186 | 56  | 10  | 19  | 3    | 31   | 11   | 3    | 21  | 21   |
| 10〜14種類     | 2,904  | 612   | 773   | 424   | 973   | 573   | 328   | 256 | 775   | 544   | 306   | 304   | 38  | 190 | 195 | 216 | 61  | 75  | 63  | 270   | 17  | 11  | 70  | 71   | 208 | 198 | 312   | 171 | 89  | 220 | 77  | 11  | 17  | 6    | 34   | 4    | 6    | 11  | 22   |
| 15〜19種類     | 814    | 175   | 218   | 125   | 262   | 156   | 76    | 52  | 221   | 148   | 88    | 90    | 11  | 52  | 65  | 58  | 18  | 23  | 13  | 61    | 3   | 4   | 22  | 22   | 72  | 51  | 65    | 40  | 21  | 49  | 20  | 2   | 8   | 0    | 10   | 2    | 0    | 8   | 6    |
| 20〜24種類     | 195    | 56    | 64    | 34    | 74    | 38    | 19    | 21  | 62    | 53    | 26    | 25    | 2   | 15  | 14  | 17  | 4   | 6   | 1   | 18    | 2   | 2   | 4   | 4    | 17  | 19  | 20    | 16  | 9   | 14  | 3   | 0   | 1   | 1    | 1    | 2    | 1    | 1   | 2    |
| 25種類以上      | 87     | 23    | 21    | 14    | 31    | 24    | 9     | 7   | 19    | 16    | 16    | 12    | 1   | 5   | 4   | 9   | 5   | 1   | 1   | 8     | 2   | 1   | 1   | 4    | 7   | 5   | 7     | 7   | 0   | 3   | 3   | 0   | 1   | 0    | 2    | 1    | 0    | 0   | 0    |
| 6種類以上<br>合計 | 11,095 | 2,242 | 2,864 | 1,716 | 3,819 | 2,202 | 1,313 | 986 | 3,097 | 2,139 | 1,194 | 1,200 | 145 | 731 | 755 | 847 | 274 | 303 | 241 | 1,043 | 64  | 64  | 277 | 236  | 825 | 748 | 1,115 | 620 | 382 | 767 | 260 | 36  | 69  | 14   | 132  | 32   | 17   | 61  | 75   |

7-4. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された薬剤費(割合)(国保)(令和5年10月診療分)

- 15種類以上の薬剤が投与された場合の薬剤費は、県平均で16.99%となっている。
- 25種類以上の薬剤が投与された場合の薬剤費の割合は、山添村が高く、次いで黒滝村が高くなっている。

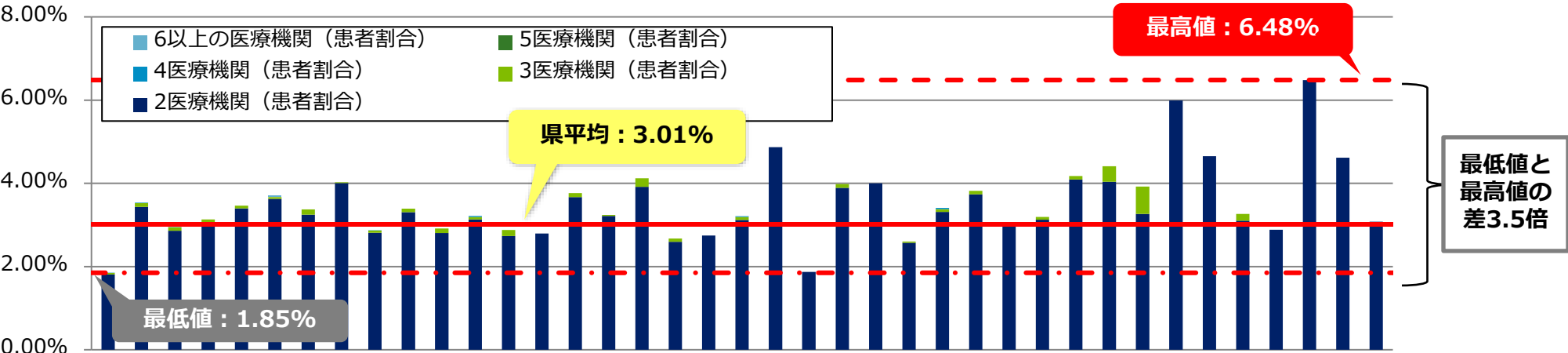


※倍率の算出を考慮し、0%の患者割合を除く最低値を表示しております。算出式：各薬剤費 ÷ 全薬剤費（各市町村）

※医科外来＋調剤

7-5. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者数(割合)(後期)(令和5年10月診療分)

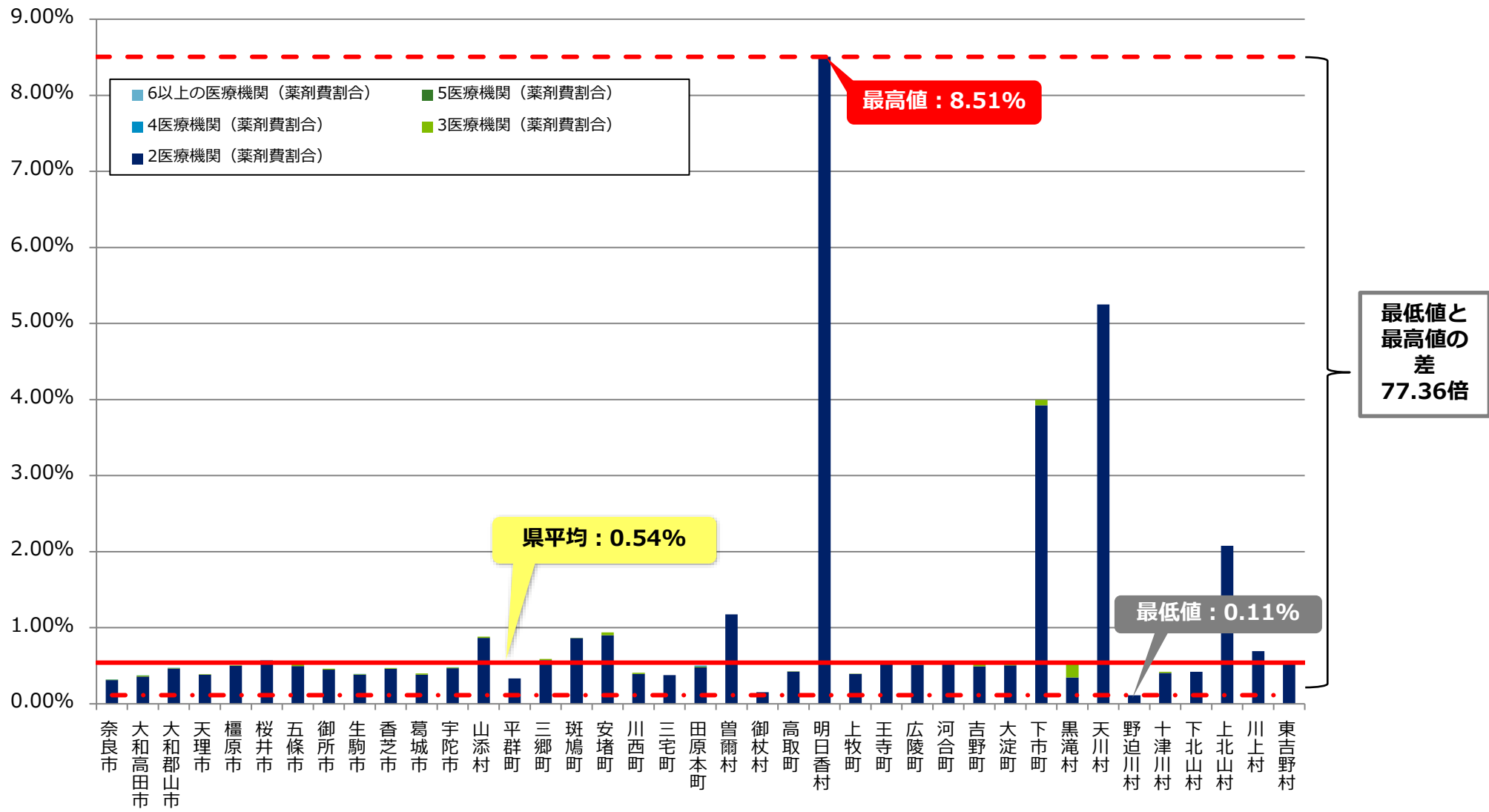
- 後期高齢者では、同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者の割合は、県平均で3.01%となっている。
- そのほとんどは2医療機関から投与された患者の割合である。



| 患者数<br>(人) | 奈良市 | 大和高田市 | 大和郡山 | 天理市 | 橿原市 | 桜井市 | 五條市 | 御所市 | 生駒市 | 香芝市 | 葛城市 | 宇陀市 | 山添村 | 平群町 | 三郷町 | 斑鳩町 | 安堵町 | 川西町 | 三宅町 | 田原本町 | 曽爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町 | 王寺町 | 広陵町 | 河合町 | 吉野町 | 大淀町 | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|------------|-----|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 2医療機関      | 616 | 285   | 344  | 204 | 512 | 268 | 154 | 178 | 410 | 271 | 129 | 156 | 19  | 92  | 112 | 126 | 39  | 32  | 29  | 134  | 13  | 7   | 43  | 36   | 80  | 102 | 138 | 90  | 44  | 97  | 43  | 5   | 16  | 4    | 19   | 6    | 7    | 15  | 13   |
| 3医療機関      | 12  | 8     | 10   | 5   | 10  | 3   | 6   | 1   | 8   | 7   | 5   | 3   | 1   | 0   | 3   | 1   | 2   | 1   | 0   | 3    | 0   | 0   | 1   | 0    | 1   | 2   | 3   | 2   | 1   | 2   | 4   | 1   | 0   | 0    | 1    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 4医療機関      | 1   | 1     | 1    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 5医療機関      | 0   | 0     | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 6以上の医療機関   | 0   | 0     | 0    | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 合計         | 629 | 294   | 355  | 209 | 522 | 273 | 160 | 179 | 419 | 278 | 134 | 160 | 20  | 92  | 115 | 127 | 41  | 33  | 29  | 138  | 13  | 7   | 44  | 36   | 81  | 105 | 141 | 92  | 45  | 99  | 47  | 6   | 16  | 4    | 20   | 6    | 7    | 15  | 13   |

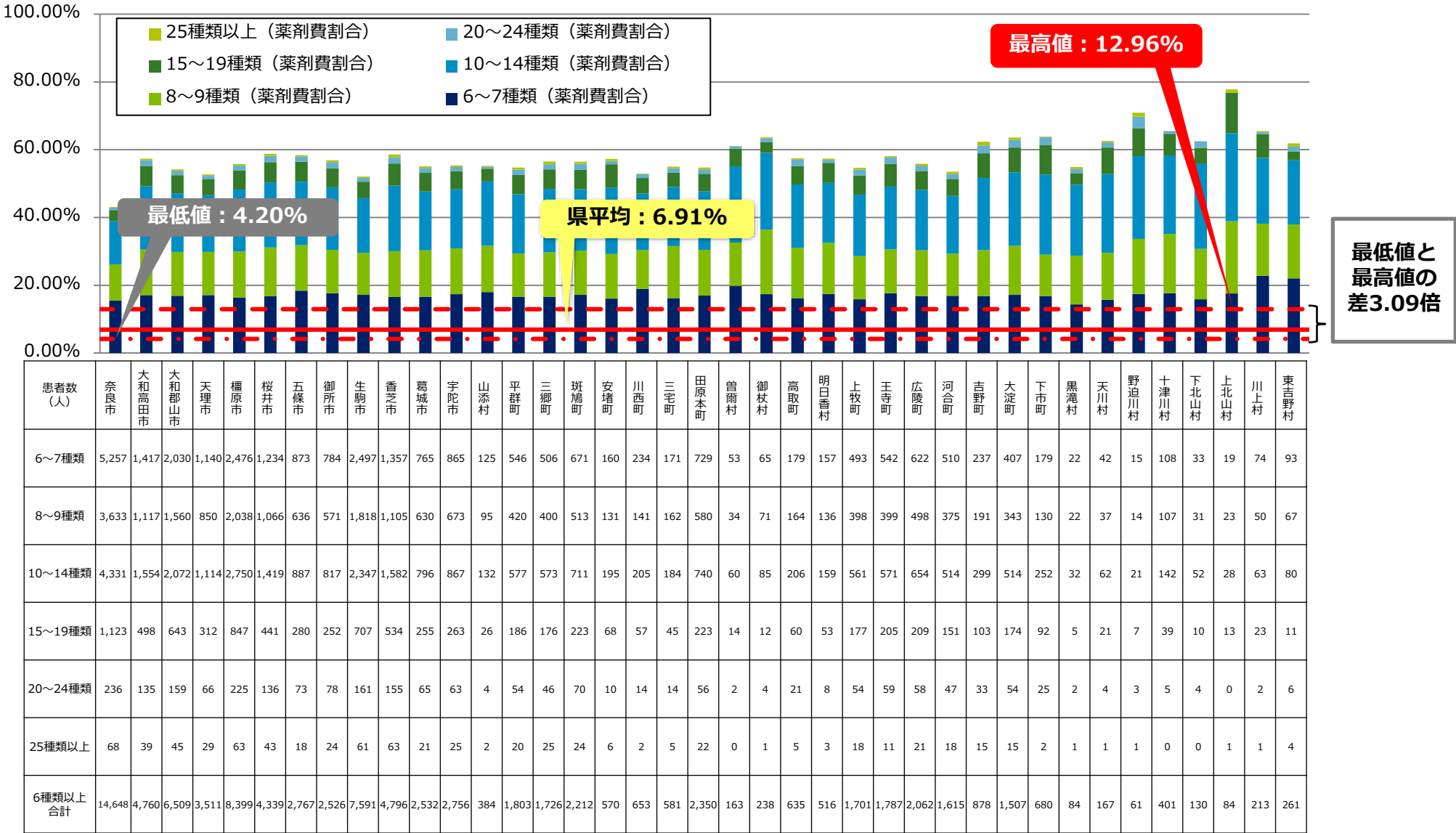
7-6. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された薬剤費(割合)(後期)(令和5年10月診療分)

- 同成分の薬剤を複数医療機関から投与された場合の薬剤費は、県平均で0.54%となっている。
- そのほとんどは2医療機関から投与された薬剤費の割合である。
- 3医療機関以上から投与された薬剤費の割合は黒滝村でやや高くなっている。



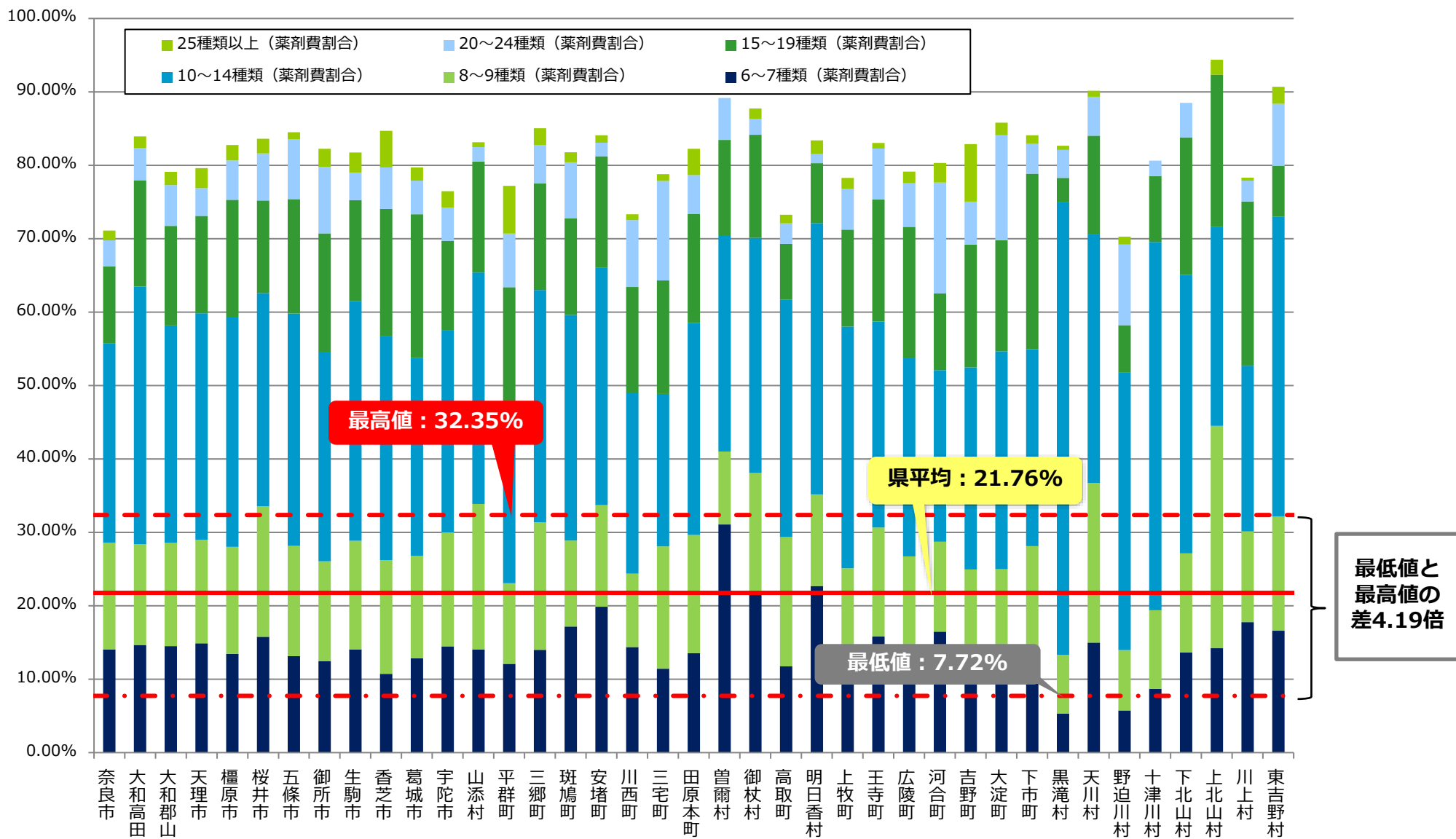
7-7. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された患者数(割合)(後期)(令和5年10月診療分)

- 15種類以上の薬剤が投与された人数は、県平均で6.91%となっている。
- 25種類以上の薬剤を投与されたケースも若干見られる。



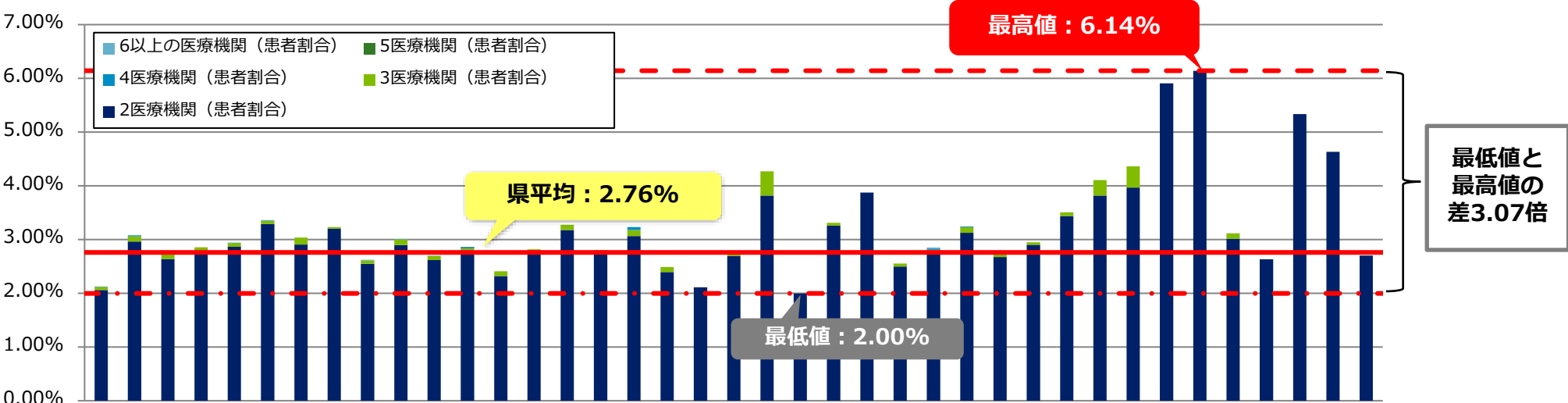
## 7-8. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された薬剤費(割合)(後期)(令和5年10月診療分)

- 15種類以上の薬剤が投与された場合の薬剤費は、県平均で21.76%となっている。
- 市町村別では、吉野町、平群町、香芝市などで25種類以上の薬剤が投与されている割合がやや高くなっている。



7-9. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者数(割合)(国保+後期)(令和5年10月診療分)

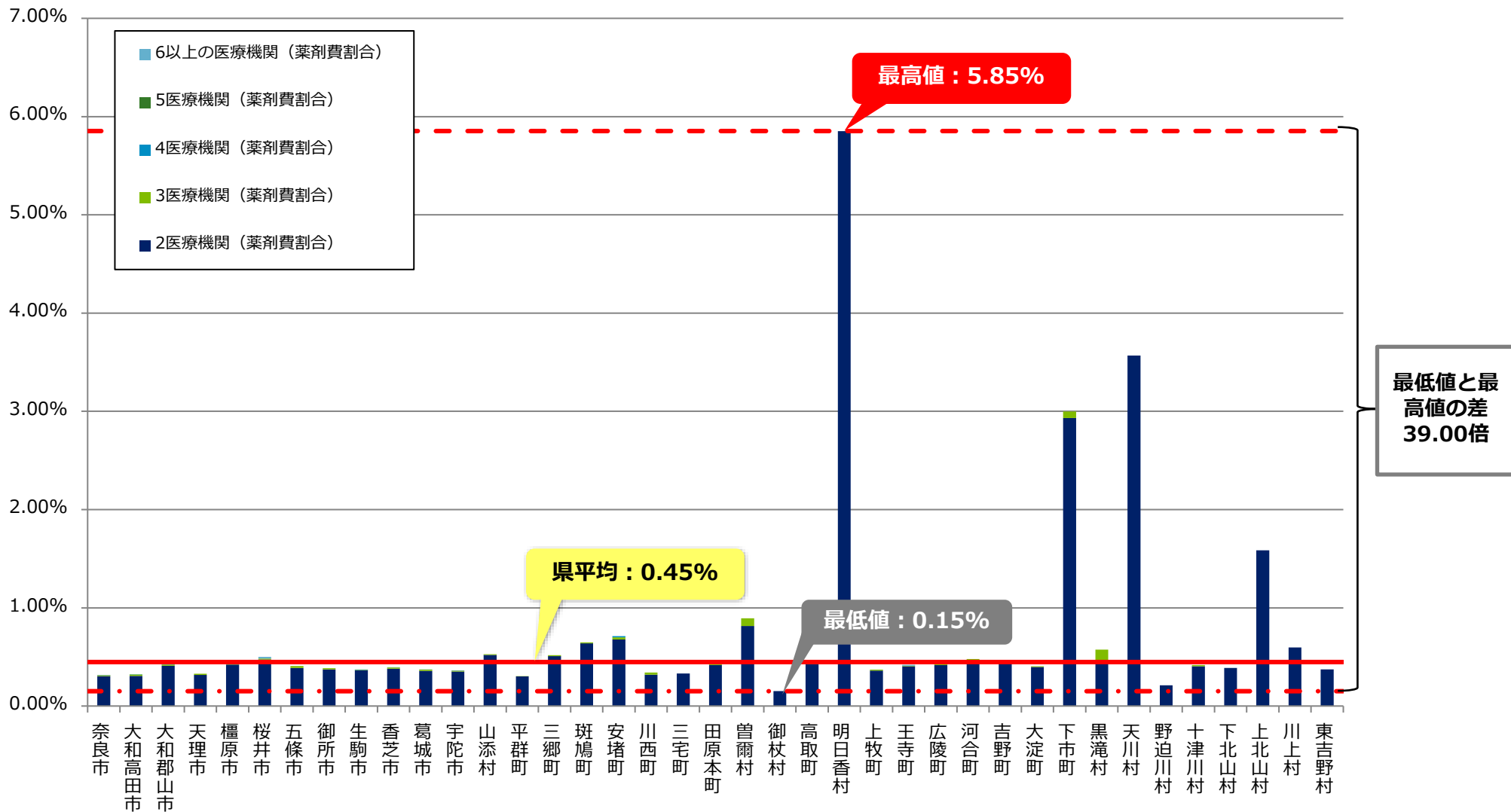
- 同成分の薬剤を複数医療機関から投与された患者の割合は、県平均で2.76%となっている。
- そのほとんどは2医療機関から投与された患者の割合であるが、6医療機関以上から同成分の薬剤を投与された患者も若干名いる。



| 患者数<br>(人)   | 奈良市   | 大和高田市 | 大和郡山市 | 天理市 | 橿原市 | 桜井市 | 五條市 | 御所市 | 生駒市 | 香芝市 | 葛城市 | 宇陀市 | 山添村 | 平群町 | 三郷町 | 斑鳩町 | 安堵町 | 川西町 | 三宅町 | 田原本町 | 曽爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町 | 王寺町 | 広陵町 | 河合町 | 吉野町 | 大淀町 | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|--------------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 2医療機関        | 1,359 | 435   | 534   | 331 | 754 | 436 | 249 | 234 | 607 | 420 | 212 | 236 | 26  | 148 | 162 | 176 | 55  | 51  | 37  | 200  | 17  | 11  | 61  | 60   | 133 | 143 | 216 | 128 | 66  | 151 | 67  | 10  | 28  | 7    | 30   | 8    | 8    | 22  | 17   |
| 3医療機関        | 39    | 14    | 17    | 12  | 18  | 7   | 11  | 2   | 14  | 15  | 6   | 4   | 1   | 1   | 5   | 3   | 2   | 2   | 0   | 4    | 2   | 0   | 1   | 0    | 3   | 3   | 7   | 5   | 1   | 3   | 5   | 1   | 0   | 0    | 1    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 4医療機関        | 3     | 3     | 2     | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 2   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 1    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 5医療機関        | 1     | 0     | 1     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 6以上の<br>医療機関 | 0     | 0     | 1     | 0   | 1   | 3   | 0   | 0   | 2   | 1   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 0   | 0   | 0    | 0   | 1   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0    | 0    | 0   | 0    |
| 合計           | 1,402 | 452   | 555   | 343 | 774 | 446 | 260 | 236 | 625 | 436 | 219 | 243 | 27  | 149 | 167 | 179 | 58  | 53  | 37  | 205  | 19  | 11  | 62  | 60   | 136 | 148 | 224 | 133 | 67  | 154 | 72  | 11  | 28  | 7    | 31   | 8    | 8    | 22  | 17   |

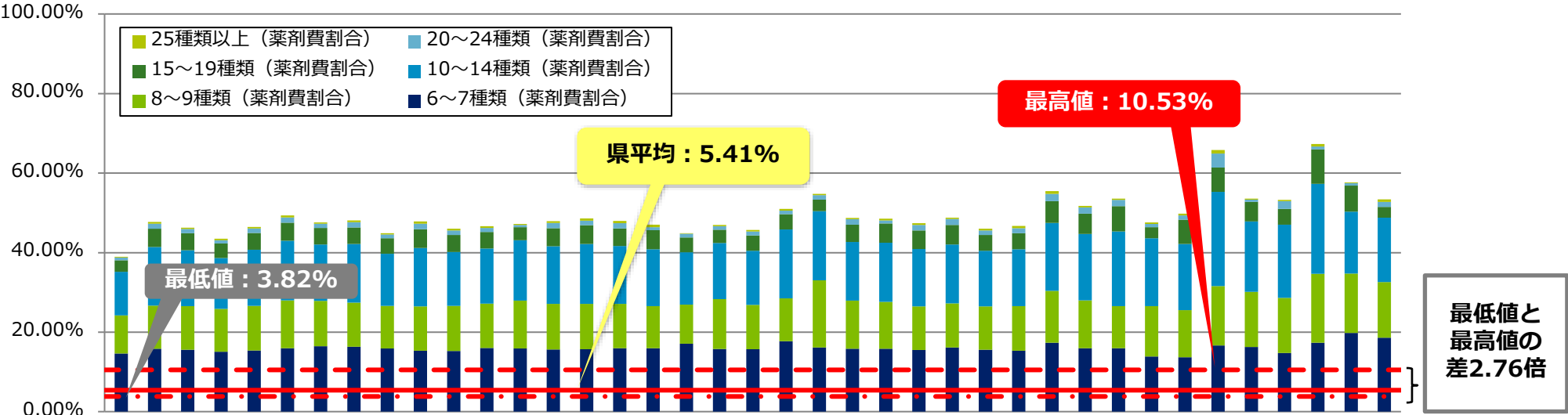
7-10. 市町村別同一月内に同成分の薬剤を複数医療機関から投与された薬剤費(割合)(国保+後期)(令和5年10月診療分)

- 同成分の薬剤を複数医療機関から投与された場合の薬剤費は、県平均で0.45%となっている。
- そのほとんどは2医療機関から投与された薬剤費の割合であるが、黒滝村では3医療機関以上の割合が高くなっている。



7-11. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された患者数(割合)(国保+後期)(令和5年10月診療分)

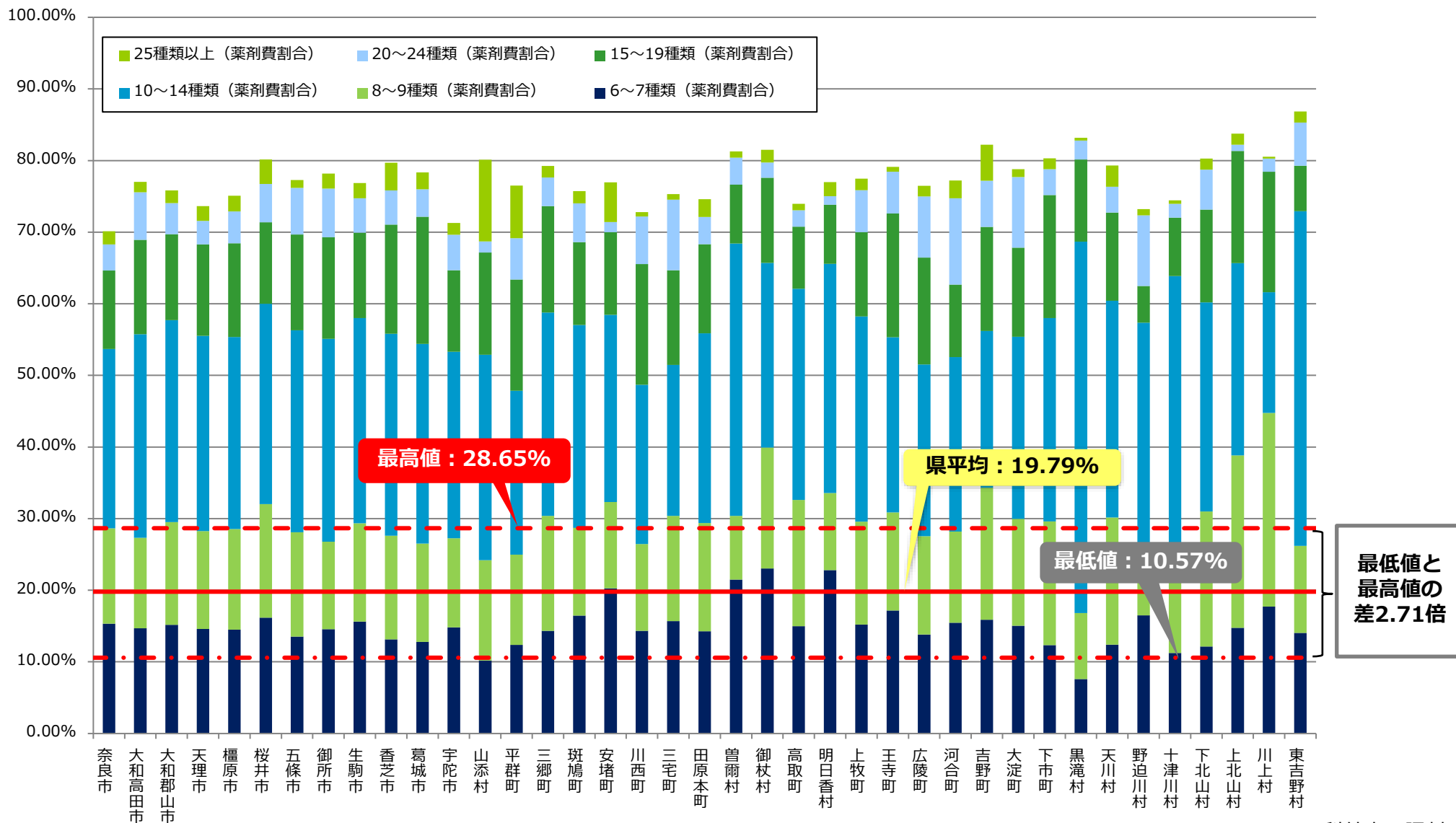
- 15種類以上の薬剤が投与された人数は、県平均で5.41%となっている。
- 市町村別では上北山村において、複数種類の薬剤が投与された患者数の割合が高い（67.33%）。



| 患者数<br>(人)  | 奈良市    | 大和高田市 | 大和郡山市 | 天理市   | 橿原市    | 桜井市   | 五條市   | 御所市   | 生駒市    | 香芝市   | 葛城市   | 宇陀市   | 山添村 | 平群町   | 三郷町   | 斑鳩町   | 安堵町 | 川西町 | 三宅町 | 田原本町  | 曽爾村 | 御杖村 | 高取町 | 明日香村 | 上牧町   | 王寺町   | 広陵町   | 河合町   | 吉野町   | 大淀町   | 下市町 | 黒滝村 | 天川村 | 野迫川村 | 十津川村 | 下北山村 | 上北山村 | 川上村 | 東吉野村 |
|-------------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 6～7種類       | 9,651  | 2,320 | 3,153 | 1,814 | 4,052  | 2,118 | 1,410 | 1,194 | 3,793  | 2,223 | 1,237 | 1,357 | 178 | 827   | 801   | 1,017 | 287 | 364 | 276 | 1,168 | 79  | 89  | 297 | 245  | 827   | 838   | 1,076 | 734   | 395   | 702   | 280 | 35  | 65  | 19   | 162  | 45   | 26   | 94  | 117  |
| 8～9種類       | 6,334  | 1,590 | 2,225 | 1,295 | 2,941  | 1,593 | 980   | 811   | 2,542  | 1,617 | 916   | 950   | 135 | 608   | 582   | 714   | 190 | 209 | 220 | 827   | 48  | 93  | 226 | 183  | 585   | 578   | 755   | 537   | 296   | 529   | 186 | 32  | 56  | 17   | 138  | 42   | 26   | 71  | 88   |
| 10～14種類     | 7,235  | 2,166 | 2,845 | 1,538 | 3,723  | 1,992 | 1,215 | 1,073 | 3,122  | 2,126 | 1,102 | 1,171 | 170 | 767   | 768   | 927   | 256 | 280 | 247 | 1,010 | 77  | 96  | 276 | 230  | 769   | 769   | 966   | 685   | 388   | 734   | 329 | 43  | 79  | 27   | 176  | 56   | 34   | 74  | 102  |
| 15～19種類     | 1,937  | 673   | 861   | 437   | 1,109  | 597   | 356   | 304   | 928    | 682   | 343   | 353   | 37  | 238   | 241   | 281   | 86  | 80  | 58  | 284   | 17  | 16  | 82  | 75   | 249   | 256   | 274   | 191   | 124   | 223   | 112 | 7   | 29  | 7    | 49   | 12   | 13   | 31  | 17   |
| 20～24種類     | 431    | 191   | 223   | 100   | 299    | 174   | 92    | 99    | 223    | 208   | 91    | 88    | 6   | 69    | 60    | 87    | 14  | 20  | 15  | 74    | 4   | 6   | 25  | 12   | 71    | 78    | 78    | 63    | 42    | 68    | 28  | 2   | 5   | 4    | 6    | 6    | 1    | 3   | 8    |
| 25種類以上      | 155    | 62    | 66    | 43    | 94     | 67    | 27    | 31    | 80     | 79    | 37    | 37    | 3   | 25    | 29    | 33    | 11  | 3   | 6   | 30    | 2   | 2   | 6   | 7    | 25    | 16    | 28    | 25    | 15    | 18    | 5   | 1   | 2   | 1    | 2    | 1    | 1    | 1   | 4    |
| 6種類以上<br>合計 | 25,743 | 7,002 | 9,373 | 5,227 | 12,218 | 6,541 | 4,080 | 3,512 | 10,688 | 6,935 | 3,726 | 3,956 | 529 | 2,534 | 2,481 | 3,059 | 844 | 956 | 822 | 3,393 | 227 | 302 | 912 | 752  | 2,526 | 2,535 | 3,177 | 2,235 | 1,260 | 2,274 | 940 | 120 | 236 | 75   | 533  | 162  | 101  | 274 | 336  |

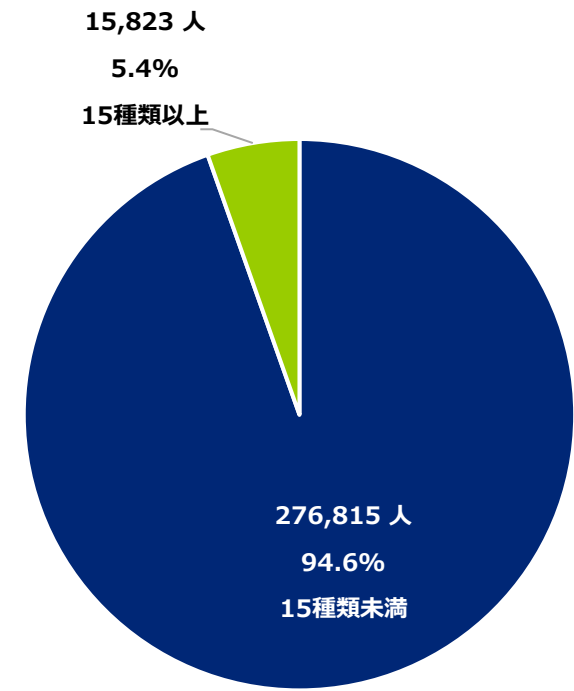
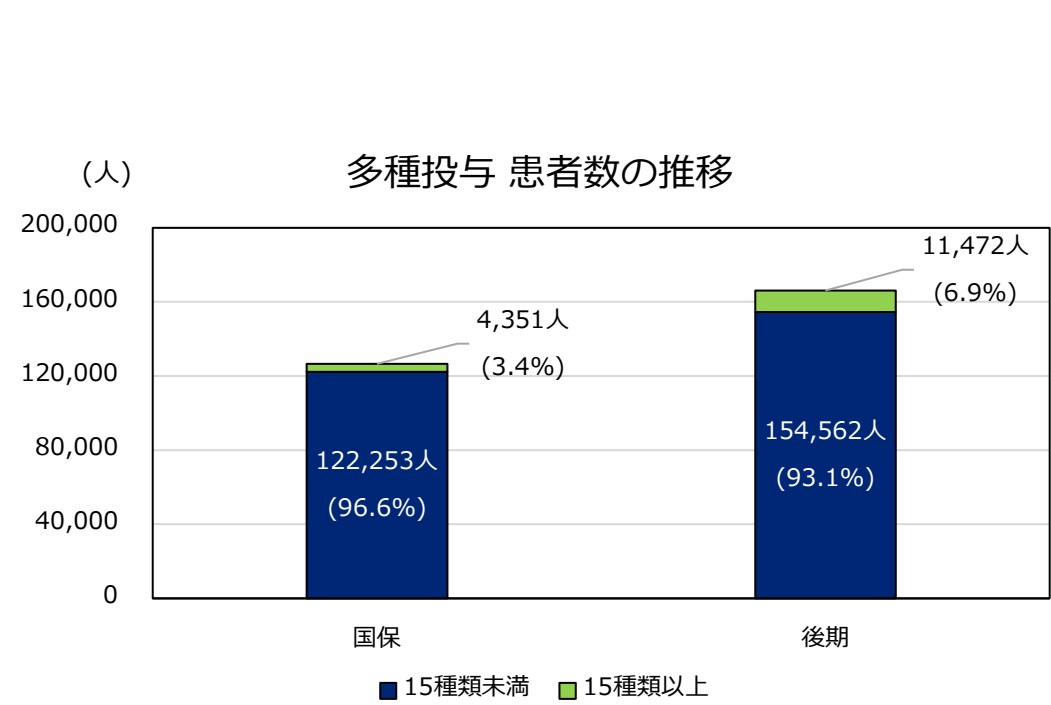
## 7-12. 市町村別同一月内に複数種類の薬剤を投与された薬剤費(割合)(国保+後期)(令和5年10月診療分)

- 15種類以上の薬剤が投与された場合の薬剤費は、県平均で19.79%となっている。
- 市町村別では一部（山添村、平群町、吉野町、安堵町）で25種類以上の薬剤費の割合が比較的高いが、その他の市町村間に大きな差異は見られない。



7-13. 同一月内に15種類以上の薬剤を投与された患者数(割合)(国保+後期)(令和5年10月診療分)

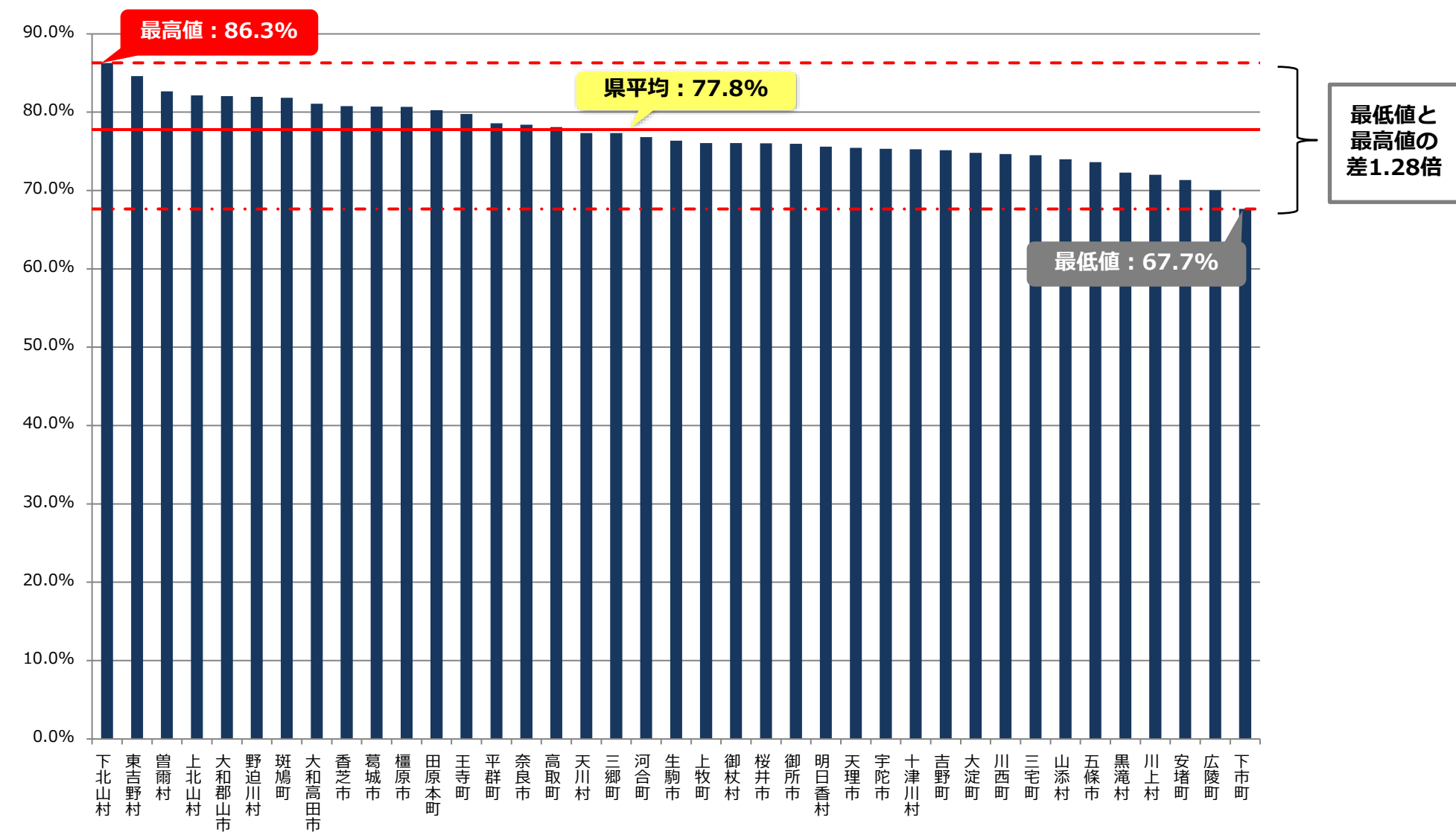
- 同一月内に（15種類以上）の薬剤が投与された患者の割合は、国保で3.4%、後期で6.9%とその差は約2.03倍となっている。
- 同一月内に（15種類以上）の薬剤が投与された患者の割合は、国保+後期高齢者で15,823人となり、全体の5.4%となっている。



## 第8章 後発医薬品の状況

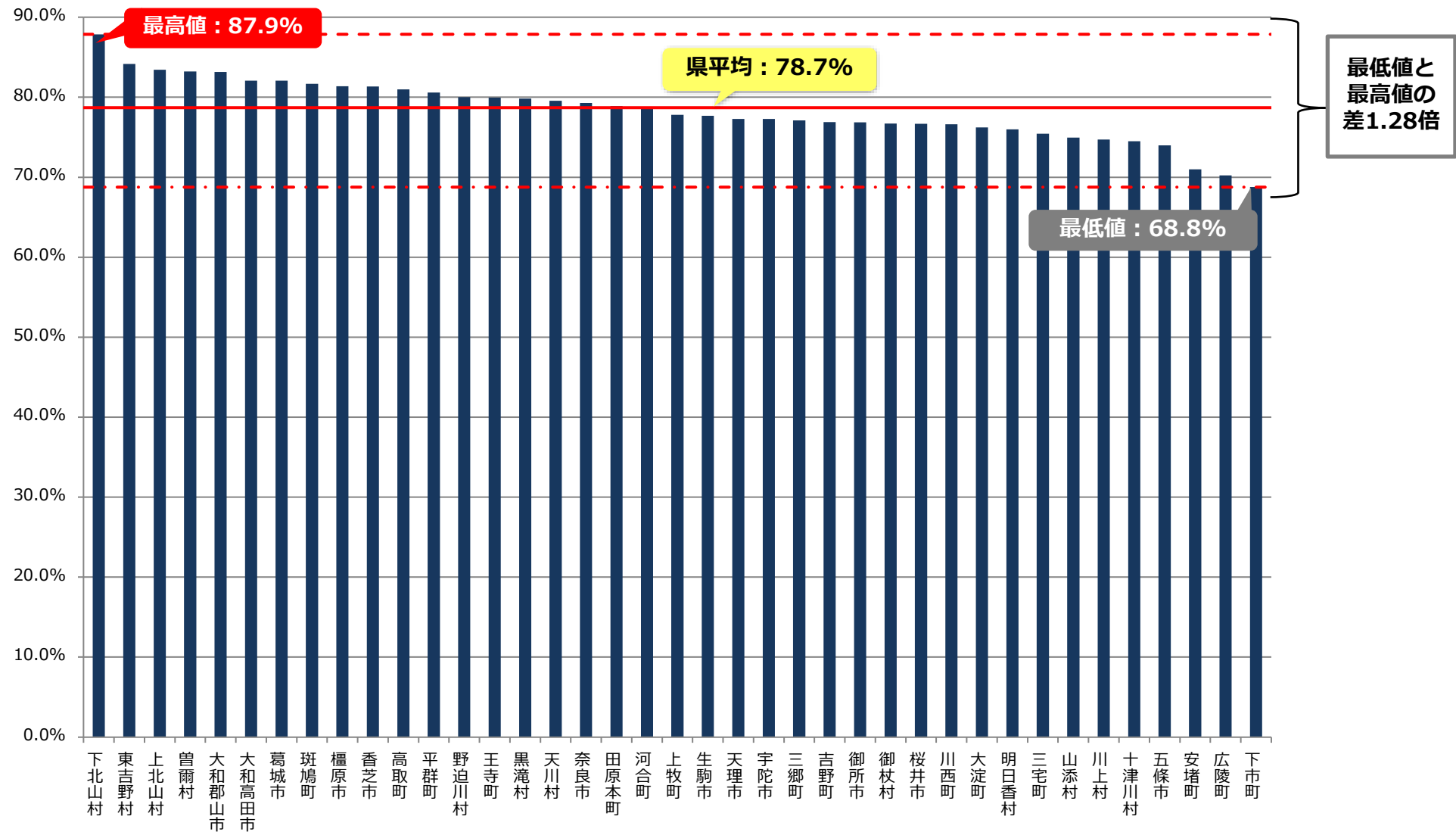
8-1 (1) . 市町村別後発医薬品の数量割合（国保）（令和5年度平均）

- 令和5年度の奈良県市町村国保の平均後発医薬品使用割合（医科外来+調剤：数量ベース）は、77.8%であった。
- 最低値と最高値の差は1.28倍となり、最も数量割合が高い市町村は下北山村、最も数量割合が低い市町村は下市町であった。



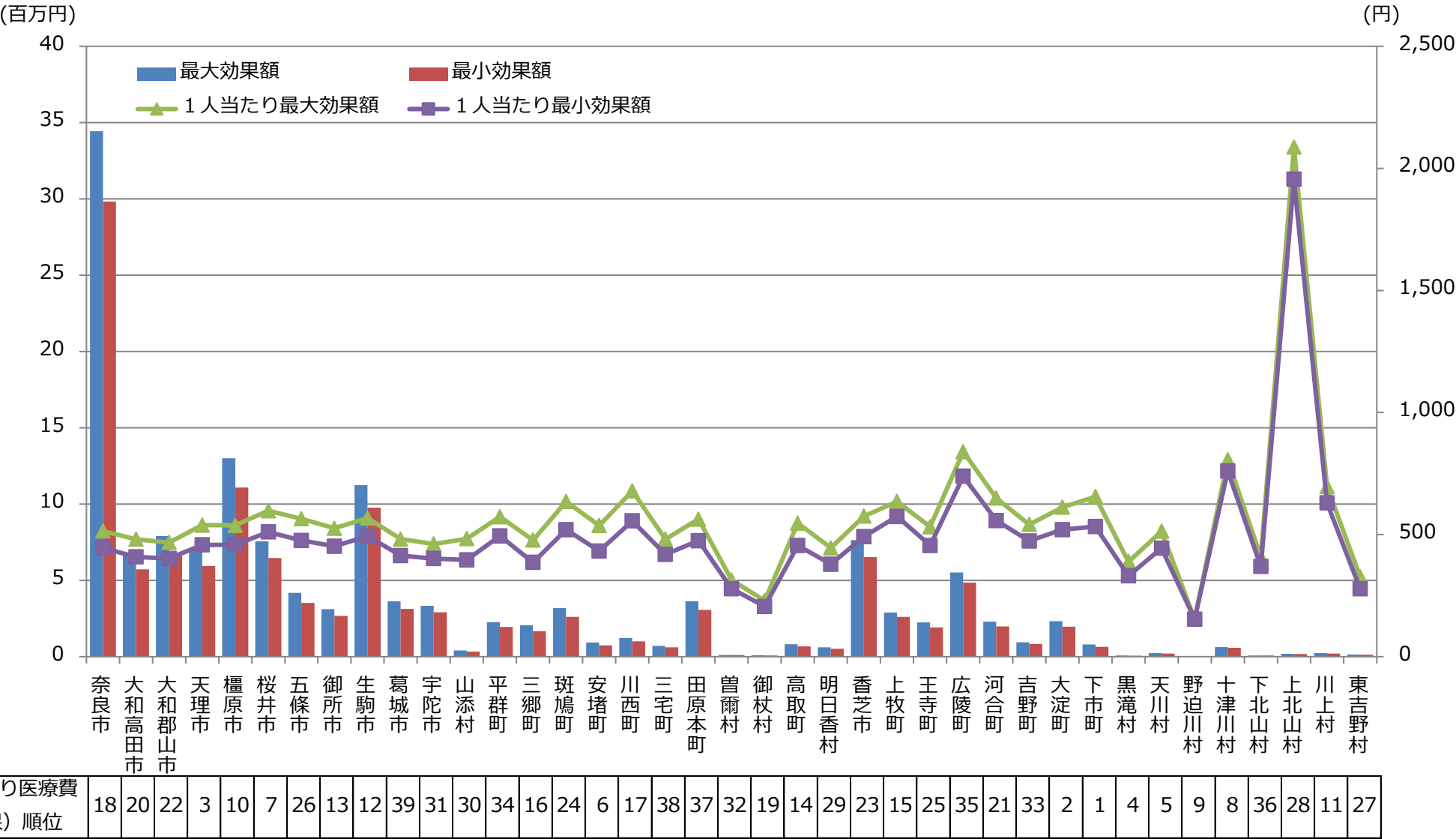
8-1 (2) . 市町村別後発医薬品の数量割合（国保）（令和6年3月診療分）

- 令和6年3月の奈良県市町村国保の平均後発医薬品使用割合（医科外来+調剤：数量ベース）は、78.7%であった。
- 最低値と最高値の差は1.28倍となり、最も数量割合が高い市町村は下北山村、最も数量割合が低い市町村は下市町であった。



8-2. 市町村別後発医薬品の効果額（国保）（令和6年3月診療分）

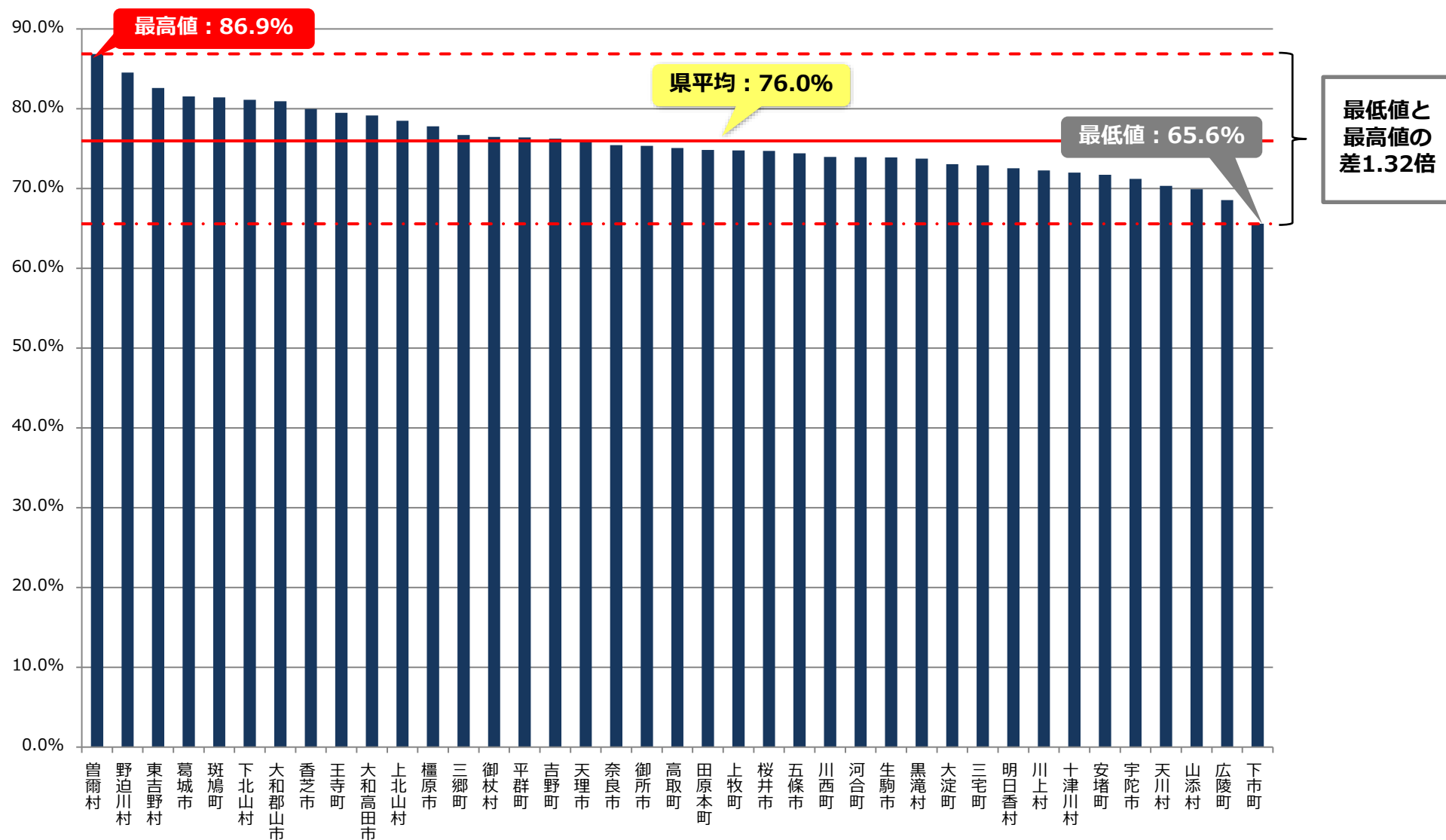
- 1人当たりの最大効果額、最小効果額は、上北山村が最も高く、次いで広陵町、十津川村が高い。
- 1人当たり医療費の低い（順位の高い）天理市、桜井市においても後発薬品の活用による効果額が高い。



※後発医薬品のある先発医薬品を、すべて後発医薬品に置換えた場合を仮定して、後発医薬品の価格に応じた効果額の最大値と最小値を試算したもの。  
※昇順  
※医科外来+調剤

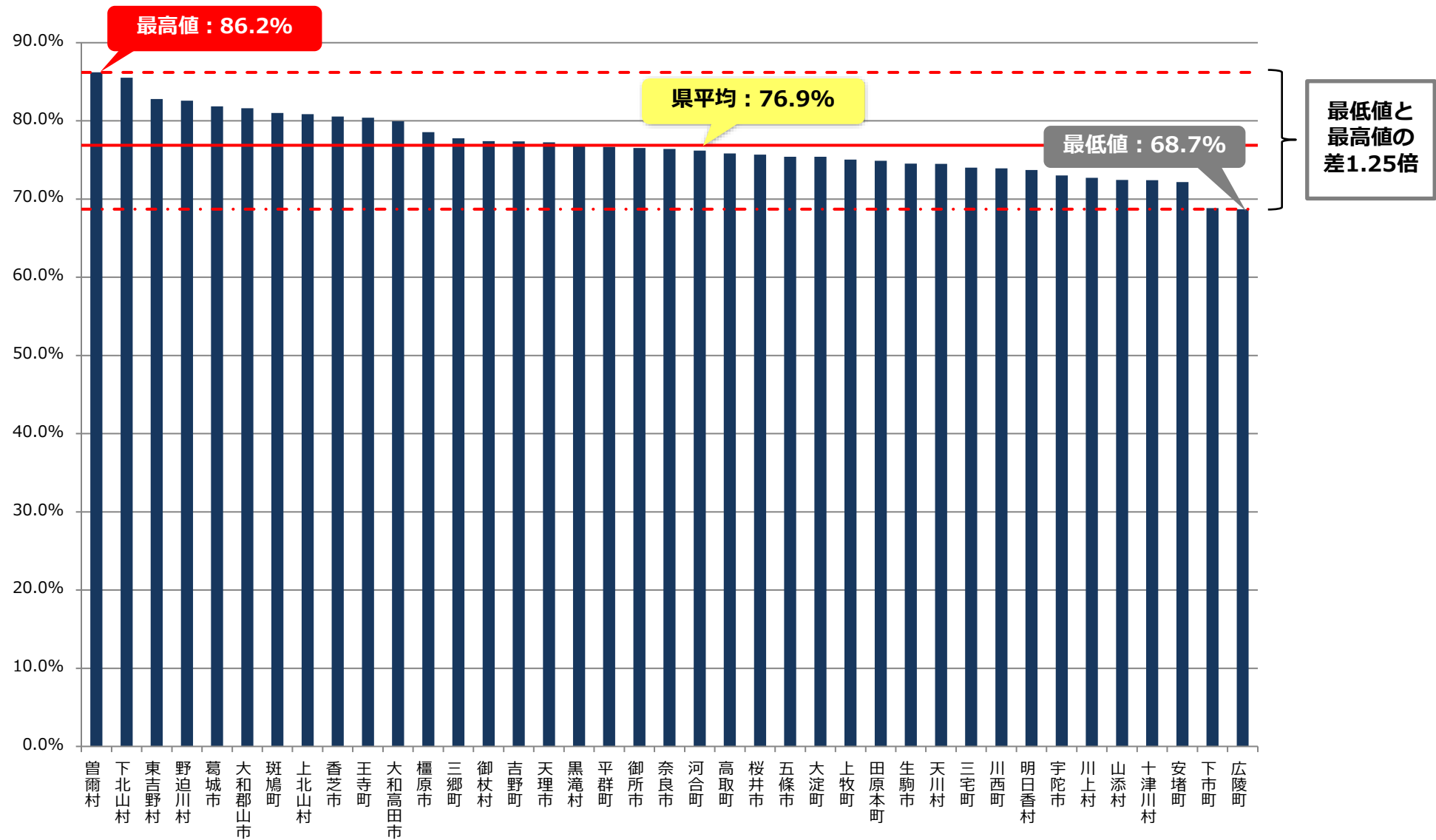
## 8-3 (1) . 市町村別後発医薬品の数量割合（後期）（令和5年度平均）

- 令和5年度の奈良県後期の平均後発医薬品使用割合（医科外来+調剤：数量ベース）は、76.0%であった。
- 最低値と最高値の差は1.32倍となり、最も数量割合が高い市町村は曽爾村、最も数量割合が低い市町村は下市町であった。



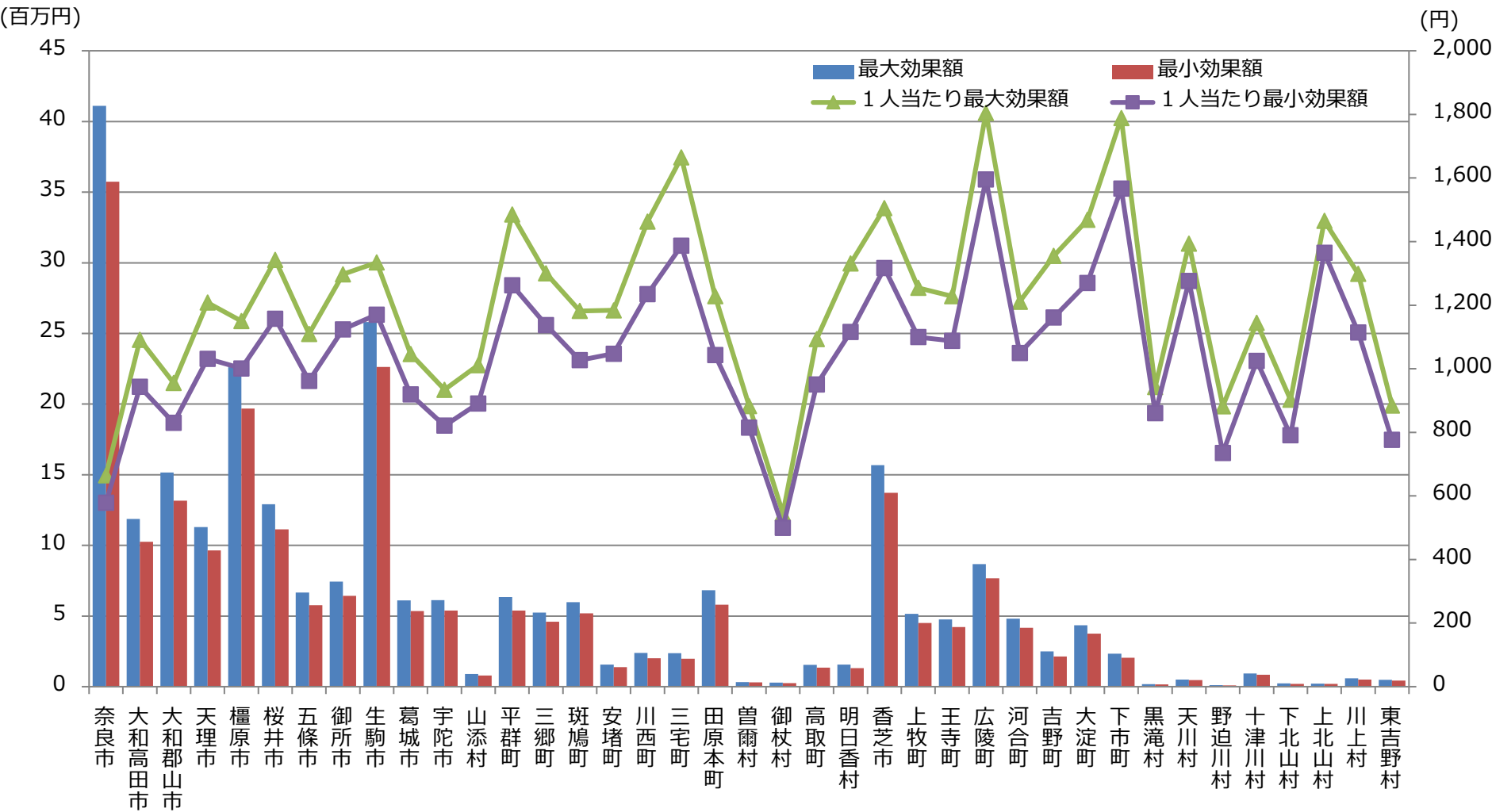
8-3 (2) . 市町村別後発医薬品の数量割合（後期）（令和6年3月診療分）

- 令和6年3月の奈良県後期の平均後発医薬品使用割合（医科外来+調剤：数量ベース）は、76.9%であった。
- 最低値と最高値の差は1.25倍となり、最も数量割合が高い市町村は曽爾村、最も数量割合が低い市町村は広陵町であった。



8-4. 市町村別後発医薬品の効果額（後期）（令和6年3月診療分）

- 1人当たりの最大効果額、最小効果額は、広陵町が最も高く、次いで下市町が高い。
- 1人当たり医療費の低い（順位の高い）斑鳩町、田原本町においても後発薬品の活用による効果額が高い。

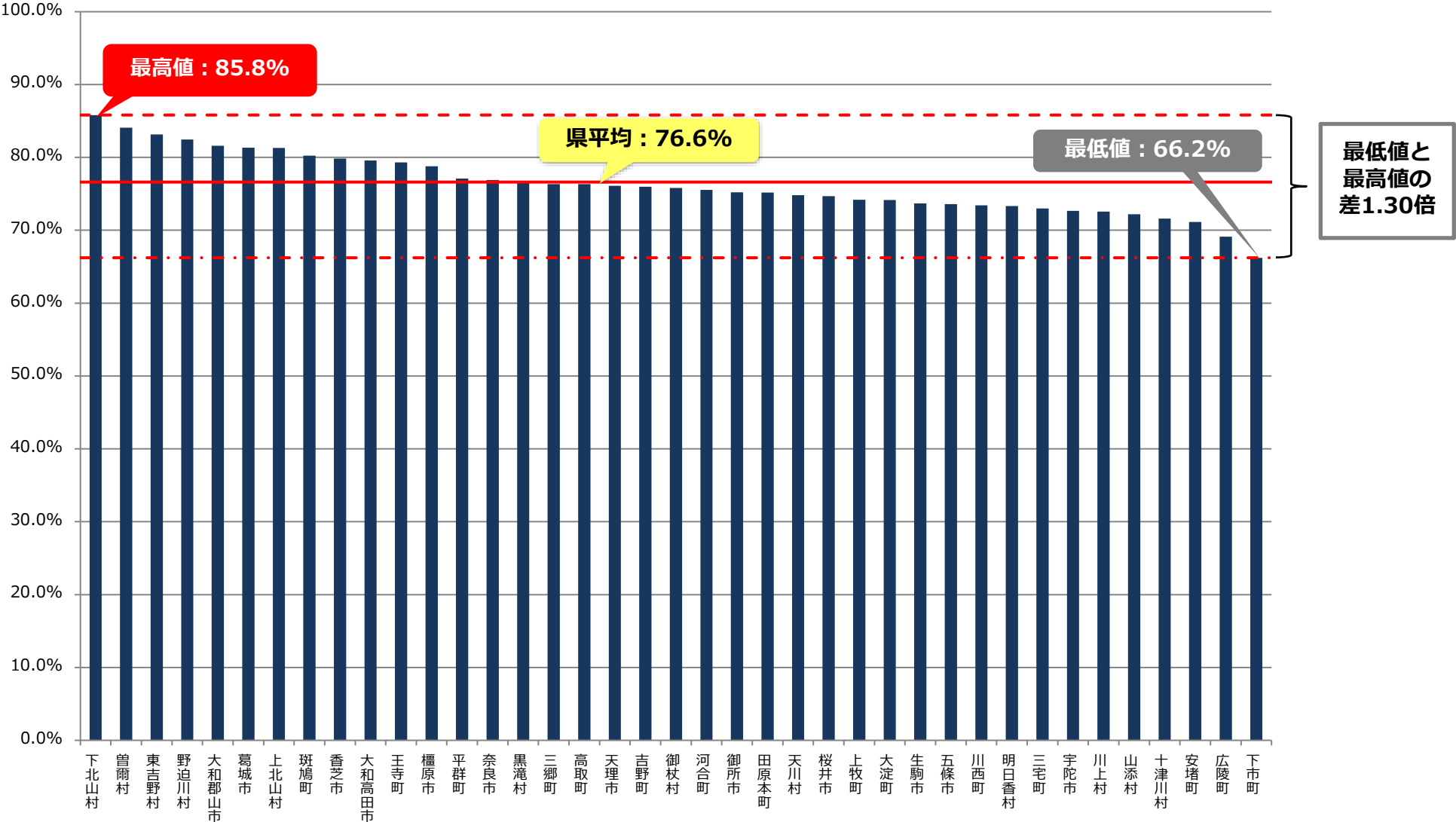


|                     |   |    |    |    |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |   |    |   |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり医療費<br>(後期) 順位 | 2 | 29 | 17 | 23 | 19 | 14 | 22 | 38 | 27 | 6 | 39 | 37 | 21 | 36 | 5 | 20 | 9 | 13 | 8 | 25 | 24 | 31 | 34 | 33 | 15 | 28 | 35 | 32 | 10 | 4 | 7 | 26 | 3 | 1 | 16 | 12 | 18 | 30 | 11 |
|---------------------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|---|----|---|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|

※昇順  
※後発医薬品のある先発医薬品を、すべて後発医薬品に置換えた場合を仮定して、後発医薬品の価格に応じた効果額の最大値と最小値を試算したもの。  
※医科外来+調剤

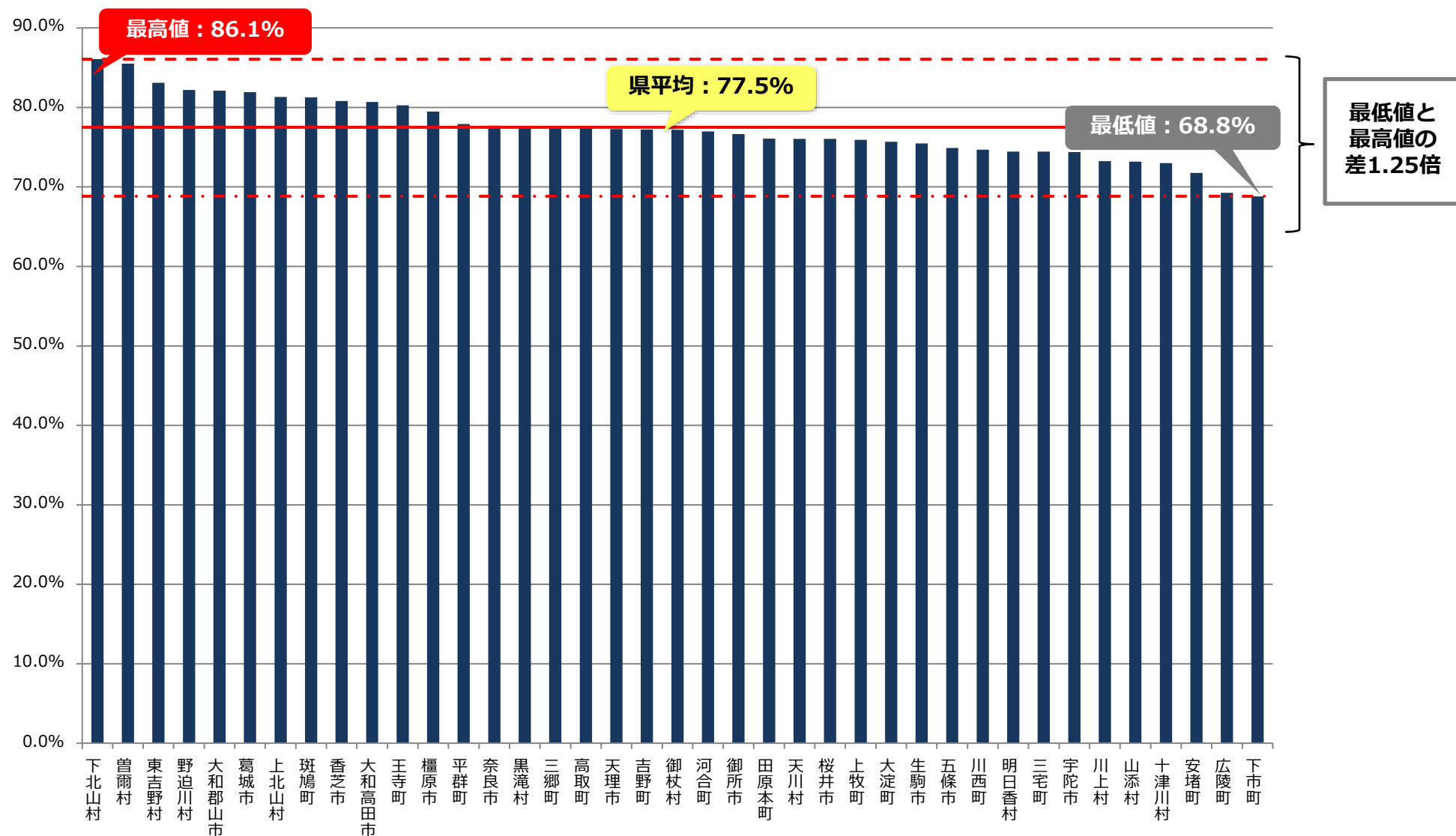
8-5 (1) . 市町村別後発医薬品の数量割合（国保+後期）（令和5年度平均）

- 令和5年度の奈良県国保+後期高齢者の平均後発医薬品使用割合（医科外来+調剤：数量ベース）は、76.6%であった。
- 最低値と最高値の差は1.30倍となり、最も数量割合が高い市町村は下北山村、最も数量割合が低い市町村は下市町であった。
- 令和4年度平均に比べると、県平均の数量割合は2ポイント増加している。



## 8-5 (2) . 市町村別後発医薬品の数量割合（国保+後期）（令和6年3月診療分）

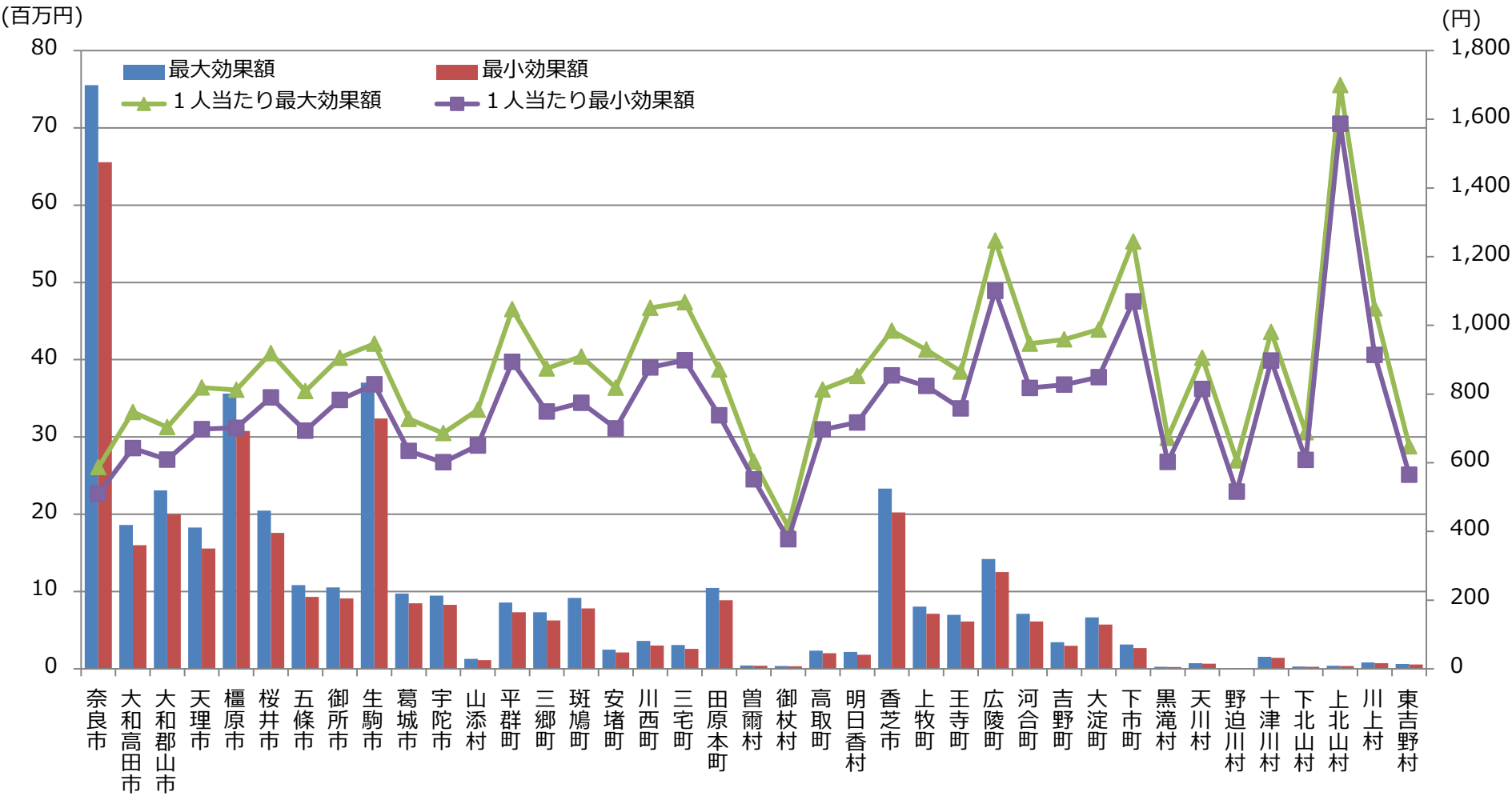
- 令和6年3月の奈良県国保+後期高齢者の平均後発医薬品使用割合（医科外来+調剤：数量ベース）は、77.5%であった。
- 最低値と最高値の差は1.25倍となり、最も数量割合が高い市町村は下北山村、最も数量割合が低い市町村は下市町であった。
- 令和5年3月度に比べると、県平均の数量割合は1.9ポイント増加している。



※医科外来+調剤

8-6. 市町村別後発医薬品の効果額（国保+後期）（令和6年3月診療分）

○ 1人当たりの最大効果額、最小効果額は、上北山村が最も高く、次いで広陵町が高い。



|       |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |
|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|
| 1人当たり | 国保 | 18 | 33 | 23 | 8  | 15 | 12 | 32 | 14 | 13 | 38 | 31 | 36 | 37 | 11 | 24 | 7  | 19 | 39 | 34 | 26 | 10 | 28 | 35 | 21 | 17 | 20 | 30 | 16 | 22 | 2 | 1 | 4  | 5 | 6 | 3  | 25 | 9  | 27 | 29 |
| 医療費順位 | 後期 | 3  | 28 | 18 | 23 | 21 | 17 | 19 | 35 | 33 | 9  | 39 | 36 | 25 | 38 | 8  | 22 | 11 | 14 | 6  | 26 | 24 | 32 | 37 | 34 | 20 | 30 | 31 | 27 | 7  | 4 | 5 | 15 | 2 | 1 | 13 | 10 | 16 | 29 | 12 |

※昇順

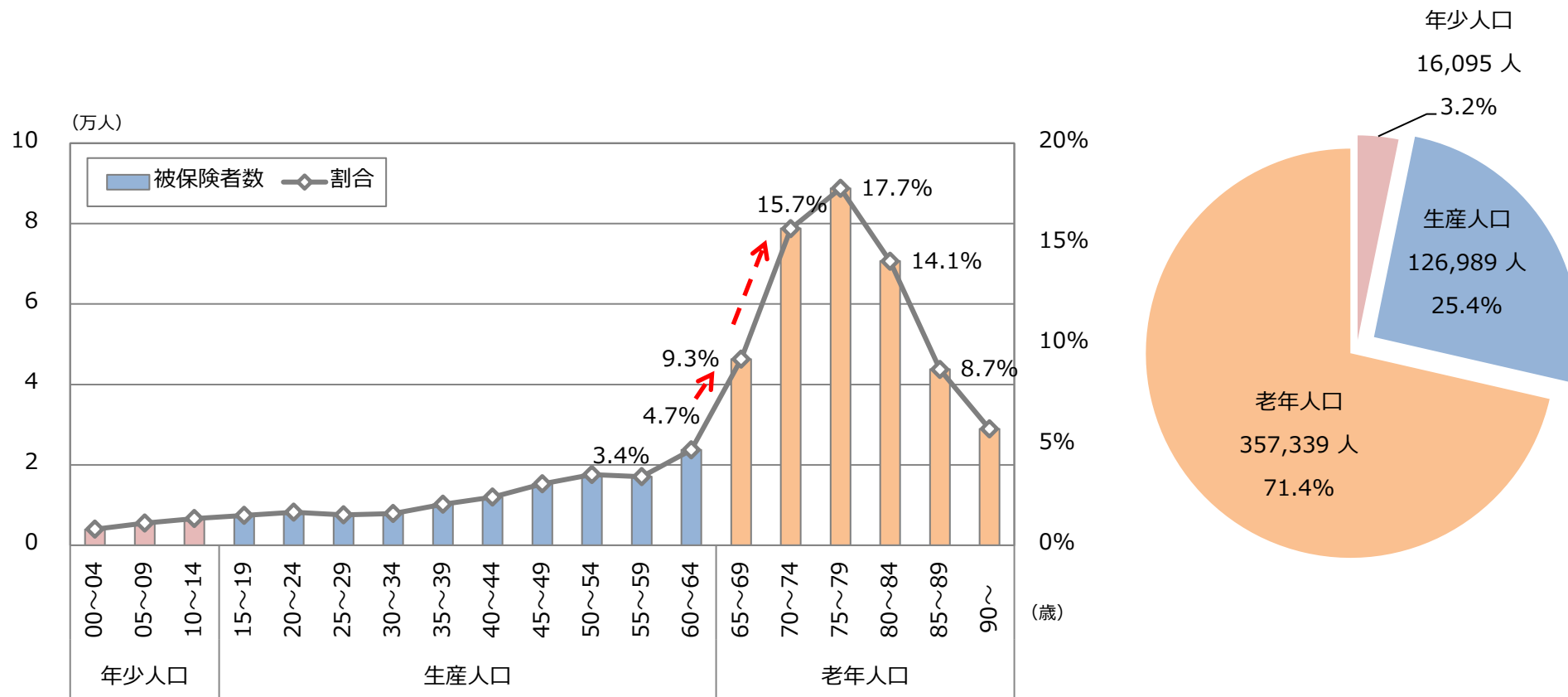
※後発医薬品のある先発医薬品を、すべて後発医薬品に置換えた場合を仮定して、後発医薬品の価格に応じた効果額の最大値と最小値を試算したもの。

※医科外来+調剤

## 參考資料

## 1. 年齢別被保険者数（国保＋後期）

- 奈良県の被保険者を年齢別にみると、60歳から急激に増加し、75～79歳で最も多くなる。
- 年齢3区分別にみると、年少人口3.2%、生産人口25.4%、老年人口71.4%となっており、年少人口と生産人口の合計よりも、老年人口の割合が高い。

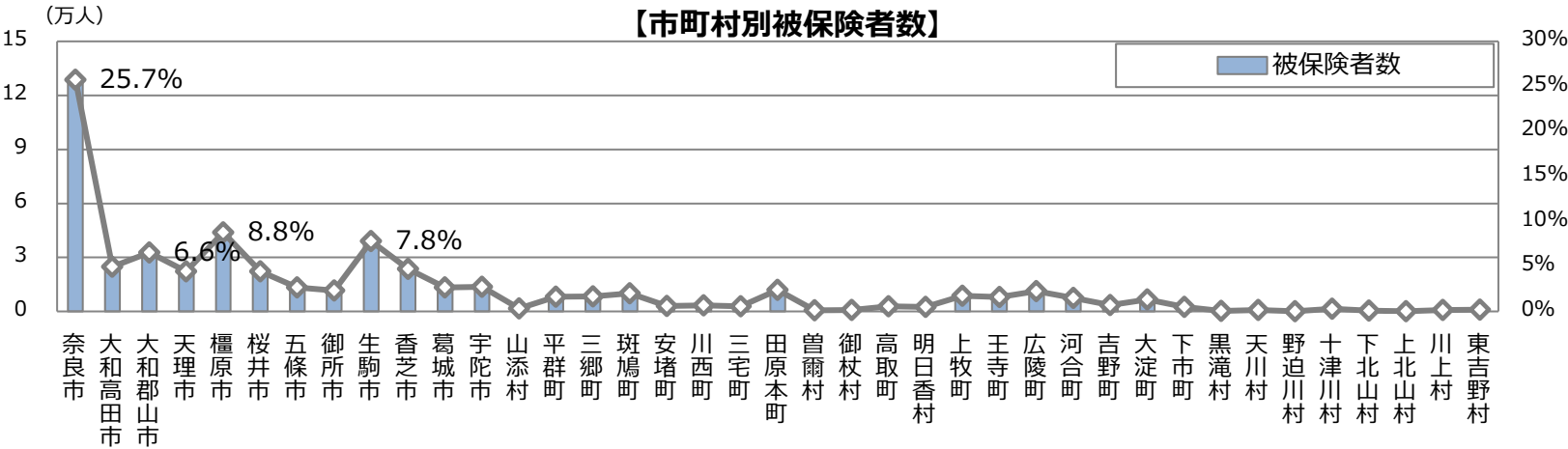


出典：国民健康保険実態調査(厚生労働省) 令和5年9月末日現在  
 ※国保＋後期（被用者保険を除く）

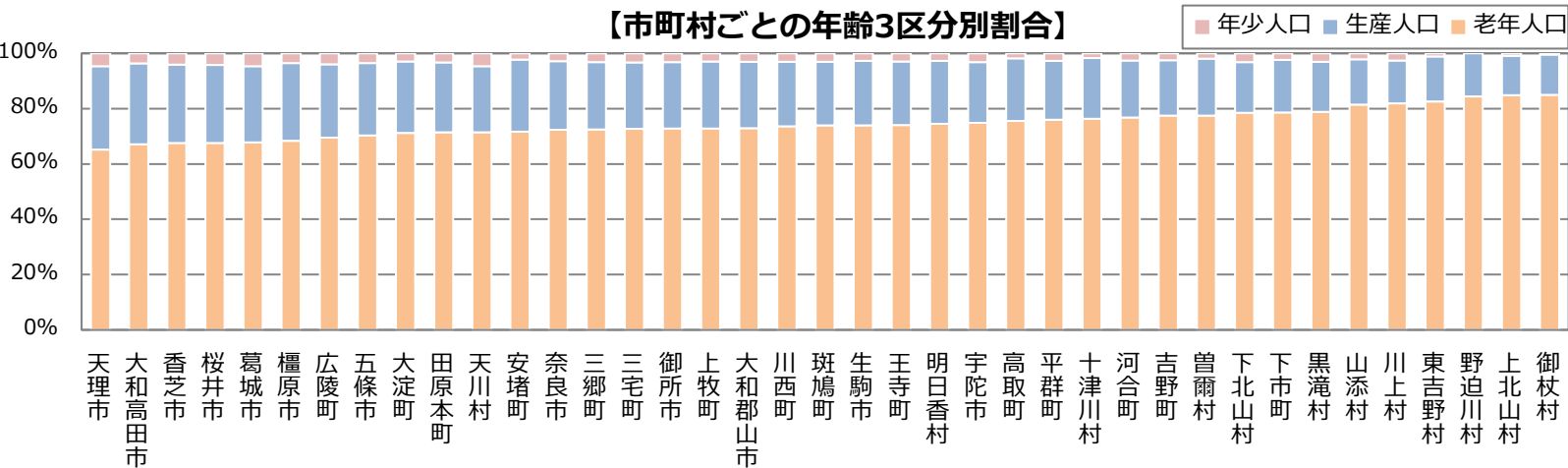
2 (1) . 市町村別の被保険者状況

- 市町村別にみると、奈良市の被保険者数が約12.9万人と最も多く、県全体の25.7%を占めている。
- 年齢3区分別の割合をみると、全ての市町村で老年人口が60%を超えているほか、山添村、川上村、東吉野村、野迫川村、上北山村、御杖村では80%を越えている。

【市町村別被保険者数】



【市町村ごとの年齢3区分別割合】

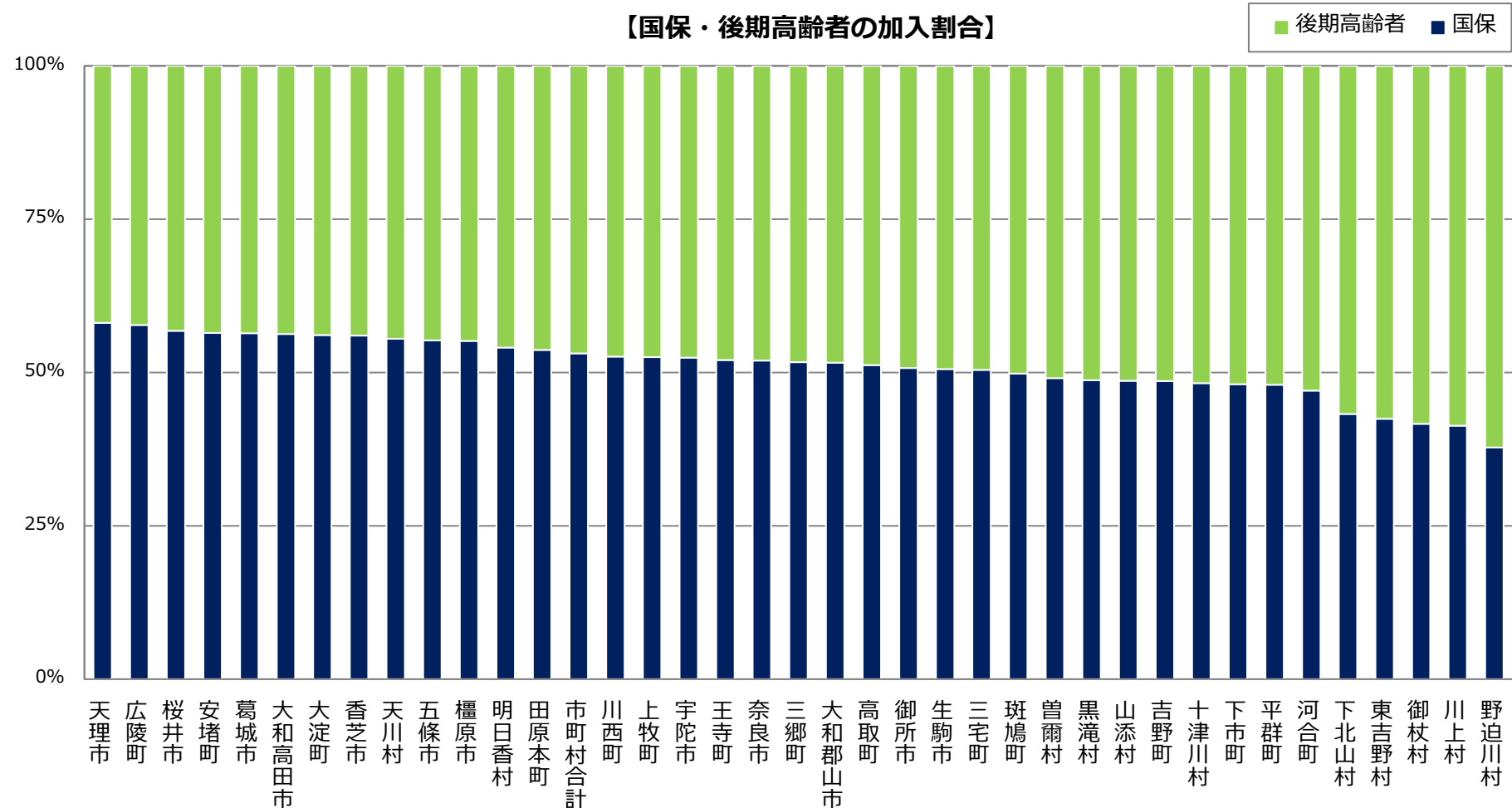


【被保険者数】

| 市町村名  | 被保険者数   | 割合    |
|-------|---------|-------|
| 奈良市   | 128,711 | 25.7% |
| 大和高田市 | 24,885  | 5.0%  |
| 大和郡山市 | 32,799  | 6.6%  |
| 天理市   | 22,310  | 4.5%  |
| 橿原市   | 43,844  | 8.8%  |
| 桜井市   | 22,269  | 4.5%  |
| 五條市   | 13,406  | 2.7%  |
| 御所市   | 11,630  | 2.3%  |
| 生駒市   | 39,136  | 7.8%  |
| 香芝市   | 23,688  | 4.7%  |
| 葛城市   | 13,373  | 2.7%  |
| 宇陀市   | 13,788  | 2.8%  |
| 山添村   | 1,717   | 0.3%  |
| 平群町   | 8,202   | 1.6%  |
| 三郷町   | 8,357   | 1.7%  |
| 斑鳩町   | 10,081  | 2.0%  |
| 安堵町   | 3,029   | 0.6%  |
| 川西町   | 3,444   | 0.7%  |
| 三宅町   | 2,874   | 0.6%  |
| 田原本町  | 12,009  | 2.4%  |
| 曽爾村   | 725     | 0.1%  |
| 御杖村   | 879     | 0.2%  |
| 高取町   | 2,892   | 0.6%  |
| 明日香村  | 2,543   | 0.5%  |
| 上牧町   | 8,651   | 1.7%  |
| 王寺町   | 8,083   | 1.6%  |
| 広陵町   | 11,385  | 2.3%  |
| 河合町   | 7,507   | 1.5%  |
| 吉野町   | 3,581   | 0.7%  |
| 大淀町   | 6,746   | 1.3%  |
| 下市町   | 2,518   | 0.5%  |
| 黒滝村   | 365     | 0.1%  |
| 山添村   | 809     | 0.2%  |
| 川上村   | 180     | 0.0%  |
| 野迫川村  | 1,589   | 0.3%  |
| 十津川村  | 446     | 0.1%  |
| 上北山村  | 226     | 0.0%  |
| 川上村   | 781     | 0.2%  |
| 東吉野村  | 965     | 0.2%  |
| 市町村合計 | 500,423 | 100%  |

2 (2) . 市町村別の被保険者状況

○ 市町村国保と後期高齢者の加入割合をみると、概ね国保加入者の割合が高いが、野迫川村、川上村、御杖村、東吉野村、下北山村、河合町、平群町、下市町、十津川村、吉野町、山添村、黒滝村、曽爾村、斑鳩町については、後期高齢者の割合の方が高い。



### 3. 地域別の被保険者状況

- 奈良市が含まれる平野部に被保険者が多く、全体の90.3%が平野部に集中していることがわかる。
- 年齢3区分別の割合では、平野部、東部山間部、南部山間部のいずれも老年人口割合が高いが、その中でも東部山間部がやや高い。

